

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	一般会計	決算書
09 款	01 項 04 目 災害対策費	203

事業名		01099 東日本大震災災害対策事業 学校給食放射能対策事業				担当課	教育総務課	事業期間	H25	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○食材の放射能濃度測定 ・学校等給食食材の放射能濃度測定 39件 ・こども園・学校等農作物の放射能濃度測定 2件 ・一般持ち込み食材等放射能濃度測定(危機対策課分) 4件 ・出荷用食材等放射能濃度測定(農林課分) 9件 ⇒結果は全て不検出 R5年度より学校給食完成調理品の放射能濃度測定を廃止 R6年度より学校等給食食材の放射能濃度測定はJAの食材のみに変更 ○学校およびこども園の空間放射能濃度測定 13施設 月1回、毎月測定 ・小学校(8校) 中新田小、広原小、鳴瀬小、東小野田小、西小野田小、鹿原小、宮崎小、賀美石小 ・中学校(2校) 中新田中、鳴峰中 ・こども園(3園) おのだひがし園、おのだにし園、みやざき園 測定結果は、いずれも健康に影響を与えるレベルの測定値は計測されませんでした。					
	学校給食で使用する食材や、町民から持ち込まれる食材について放射能濃度を検査することで、食の安全の確保を図る。 また、学校及びこども園の放射能濃度を検査することで、子どもの安全の確保を図る。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	給食食材検査		件数		162						54	54
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	食材検査	件数		162 162 100.0%						54 54 100.0%	54 － －
②	空間検査	箇所	目標 実績 達成率	14 14 100.0%	13 13 100.0%	13 － －						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		2,595	2,708	3,058	2,883						
	財源内訳	国庫支出金	2,595	2,708	3,508	2,883						
		県支出金										
		地方債										
		その他										
業務量		1.1 人	－	－	1.1 人							
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人							
会計年度任用職員		1.0 人	－	－	1.0 人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		放射能濃度が心配される中、検査を実施することで安心して給食を提供できている。住民依頼の食品についても検査を実施することで、住民が安心して喫食することができている。 また、空間放射濃度の検査を実施することで安全に屋外で活動できている。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	205

事業名		00241 教育総務管理費 教育総務管理事業				担当課	教育総務課	事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○教育総務課全体に関わる事業を行った。 ・指導主事2名配置 ・教育長交際費33,744円の支出 ・教育総務課会計年度任用職員(1名)に係る報酬関係 ・教育長部局所属会計年度任用職員の共済費の支出					
	加美町教育行政を行っていくため。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	町立園児・児童・生徒数 ※毎年度5/1時点		人		1,558						1,405	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①											- -
	②			目標 実績 達成率								- -
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算						R6最終予算	R6決算
事業費		54,261	63,684	154,154	149,101							
財 源 内 訳		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	176	208	87,394	87,397						
一般財源		54,085	63,476	66,760	61,704							
業務量		1.2 人	-	-	1.2 人							
事業の成果	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人						
	会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人						
	成果の区分		成果の説明									
★★★★★ 達成された (100%以上)		会計年度任用職員を1名(事務補助員)を配置し、教育総務課全体の事業の補助等の職務を担うことができた。 教育行政を行う上で適切な支出管理が出来た。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01225 教育総務管理費 学校施設台帳整備事業				担当課		教育総務課		事業期間		H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○町内小中学校・こども園・幼稚園ごとの学校施設台帳を当該年度の園児・児童・生徒数や教室等の配置に修正・整理を行った。								
	国の公立学校実態調査を報告するため。														
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	町立小中学校、こども園、幼稚園		施設数		16									15	13
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5									R6	R7
	①	台帳整備率	施設数		16									15	13
					16									15	－
②			100.0%	100.0%	－										
			目標 実績 達成率			－ －									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		275	308	308	308									
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
	一般財源	275	308	308	308										
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人										
	正職員		0.1 人	－	－	0.1 人									
	会計年度任用職員		人	－	－	人									
	成果の区分		成果の説明												
事業の成果	★★★★★ 達成された (100%以上)		国の公立学校実態調査を報告するために必要となる施設の施設台帳を整備した。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名				01227 教育総務管理費 学校等緊急メール整備事業				担当課		教育総務課		事業期間		H23 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○教育委員会・町内小中学校・こども園から、不審者情報やクマの出没状況、感染症に伴う学級閉鎖などの情報を登録している保護者に対してメール配信するシステムの運用を行った。 令和2年度:配信数828件 登録数2,239人 令和3年度:配信数1,010件 登録数2,227人 令和4年度:配信数1,384件 登録数2,221人 令和5年度:配信数1,052件 登録数2,067人 令和6年度:配信数934件 登録数1,852人							
	教育委員会、町内小中学校、こども園から、在籍している子どもの保護者に対して情報提供が必要な事項を発信するため。																
	事業の対象		単位	数量	R5		R6									R7	
	町立園児・児童・生徒数 ※毎年度5/1時点		人		1,558		1,529									1,445	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6									R7	
	①	配信数 ※施設数×月4件×12 月			720		720									624	
					1,052		934									-	
	②			146.1%		129.7%		-									
				-		-		-									
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算								R6決算	
事業費		304		304		304		304									
財源内訳		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
一般財源		304		304		304		304									
業務量		0.1 人		-		-		0.1 人									
事業の成果	正職員		0.1 人		-		-		0.1 人								
	会計年度任用職員		人		-		-		人								
	成果の区分		成果の説明														
★★★★★ 達成された (100%以上)		緊急時に学校等から保護者へメールを配信することにより保護者への連絡、情報の伝達が図られた。また、クマの出没に関する情報を教育委員会から配信することで、危険回避のために重要な情報を提供することができた。															

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01230 教育総務管理費 就学援助事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					【就学援助費】 町内外の小・中学校へ就学している児童生徒のうち、経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給する。 【支給額】(要保護・準要保護の合計) 総支給額 18,104,941円 ・学用品・通学用品費 268名 4,690,198円 ・校外活動費 133名 247,468円 ・修学旅行費 57名 2,484,104円 ・新入学学用品費(1学期支給) 19名 1,917,120円 ・新入学学用品費(入学前支給:令和7年4月入学者) 44名 2,659,140円 ・給食費 263名 7,608,563円 【特別支援就学奨励費】 町内小・中学校の特別支援学級へ就学している児童生徒のうち、援助を必要とする児童生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給する。 【支給額】 総支給額 533,898円 ・学用品・通学用品費 13名 81,031円 ・校外活動費 8名 7,097円 ・修学旅行費 61,230円 4名 ・新入学学用品費 0円 0名 ・給食費 13名 384,540円 【支給単価一覧】	事業の内容				
	町内外の小・中学校へ就学している児童生徒のうち、経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給し、義務教育を円滑に受けられるようにする。										
	事業の対象		単位	数量	R5			R6	R7		
	町内在住の小中学生の保護者、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者		人		1,421			1,405	1,329		
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5			R6	R7		
①	給与人数 (就学援助費)		人		291	264	250				
					291	281	－				
②				100.0%	106.4%	－					
				目標 実績 達成率			－	－			
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		23,727	24,472	20,472	18,639					
	財 源 内 訳	国庫支出金	311	375	375	306					
		県支出金	158								
		地方債									
		その他 一般財源	23,258	24,097	20,097	18,333					
業務量		1.0 人	－	－	1.0 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		在籍校と連携して就学援助費を支給することで、家庭の経済的負担を軽減し、小・中学校における義務教育が円滑に実施された。 特別支援学級設置校と連携して特別支援教育就学奨励費を支給することで、家庭の経済的負担を軽減し、小・中学校における義務教育が円滑に実施された。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01231 教育総務管理費 町PTA連合会運営費補助事業				担当課	教育総務課	事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	加美町PTA連合会に対して運営費補助を行った。 ・中新田地区及び鳴峰PTA連絡協議会を実施 交付金額:153,900円				
	町内PTA連合会に対してPTA活動を継続できるよう支援するため。										
	事業の対象		単位		R5					R6	R7
	PTA会員数 ※各年度5/1時点		人	数量	1,356					1,315	
	成果指標名		単位		R5					R6	R7
	①	交付件数	件	目標	1					1	1
				実績 達成率	1 100.0%					1 100.0%	- -
②			目標			-					
			実績 達成率			- -					
事業のコスト（千円）	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費			100	154	154	154				
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他 一般財源									
業務量			0.1 人	-	-	0.1 人					
正職員			0.1 人	-	-	0.1 人					
会計年度任用職員			人	-	-	人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		PTA連合会の運営に対して補助することにより、町内のPTA活動を支援することができた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01233 教育総務管理費 各種大会出場補助事業				担当課		教育総務課		事業期間		H16 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					○町内小中学校が教育活動の一環として出場する東北大会・全国大会に係る経費に対して補助金を交付。 交付率:東北大会1/2 全国大会9/10(要保護準用保護児童生徒はどちらも10/10) 【出場大会名及び出場校】 全日本小学生バンドフェスティバル東北大会(広原小学校) マーチングバンド・パトントワーリング東北大会(広原小学校) マーチングバンド・パトントワーリング東北大会(中新田中学校) 全国中学生カヌースプリント選手権大会(中新田中学校) 東北中学校体操競技選手権大会(中新田中学校) 東北中学校スキー大会(中新田中学校) 全国中学校スキー大会(中新田中学校) 東北中学校スキー大会(鳴峰中学校) 全国中学校スキー大会(鳴峰中学校)								
	町内小中学校の学校教育におけるクラブ活動、部活動及び学校長が必要と認める各種活動の振興を図るため、スポーツ又は文化的活動の実践の機会である各種競技大会への派遣を通じ、心身の健全な育成を図ること及びその大会に派遣する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため。													
	事業の対象		単位	数量	R5								R6	R7
	町立小中学校児童生徒数 ※各年度5/1時点		人		1,421								1,405	1,328
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5								R6	R7
	①	交付件数	件		7								9	- -
②			目標 実績 達成率			- -								
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	事業の内容							
	事業費		1,434	1,800	1,800	1,365								
	財 源 内 訳	国庫支出金	1,430 1,800 1,800 1,300 4 65											
		県支出金												
		地方債												
		その他												
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人									
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人									
会計年度任用職員		人	-	-	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	一		各種大会出場による助成を行うことによって保護者の負担軽減が図られた。また、運動部・文化部ともに一定の成績を残すことができた。											

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01235 教育総務管理費 音楽のまちづくり事業				担当課	教育総務課		事業期間	H31 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○プラスバンド・マーチングバンド部を有し大会に参加している学校に対して補助金を交付				
	プラスバンドやマーチングバンド活動を行っている学校に対して活動を継続できるよう支援するため。						交付校: 中新田小学校、広原小学校、中新田中学校 各150,000円				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	マーチングバンド活動等を行っている学校		校		3		3	3			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	交付件数	件		3 3 100.0%		3 3 100.0%	3 － －			
	②			目標 実績 達成率				－ － －			
	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算		
	事業費		450		450		450		450		
	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		450		450		450		450		
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人						
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人						
会計年度任用職員		人	－	－	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		プラスバンド、マーチングバンド部を有する学校に対して助成を行うことによって、プラスバンド、マーチングバンドの活動を支援し、音楽のまちづくりに資することができた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	207

事業名		01486 教育総務管理費 加美町地域未来塾事業				担当課	教育総務課		事業期間	R3 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	地域住民等の協力を得て、小学生に地域の歴史に興味を持たせる「加美町の歴史の授業」、ドイツの歴史や文化について理解を深める「国際理解教育出前授業」、夏季休業期間に学習の支援機会を設ける「夏の寺子屋」、自主学習習慣定着と高校入試勉強への支援のための「放課後寺子屋」を実施した。 【夏の寺子屋】 ・期間 中新田公民館 7/29、7/30、8/1、8/2、8/3 やぐらい文化センター（小野田公民館） 7/30～8/3 宮崎公民館 7/29～8/2 ・会場 中新田公民館、広原小、鳴瀬小、やぐらい文化センター（小野田公民館）、西小野田小、鹿原地区地域づくりセンター、宮崎公民館、賀美石小（各5日） ・時間 午前：9時30分～11時30分 午後：13時30分～15時30分 ・対象 小学4年生～6年生、中学校1年生～中学3年生 鹿原地区地域づくりセンターのみ小学2～3年生も対象 ・指導者 協働活動支援員5名、協働活動サポーター67名、合計72名 【放課後寺子屋】 ・期間 10月～2月下旬 ・会場 中新田公民館（中新田中学校生） 16回 鳴峰中学校（鳴峰中学校生） 16回 合計 32回 ・時間 午後4時～午後6時 ・対象者 中新田中学校、鳴峰中学校 全学年生徒 ・指導者 協働活動支援員4名、協働活動サポーター2名 合計6名 【ふるさと寺子屋】 ・文化財出前授業 各小学校 1回：計8回（6年生授業で実施、鹿原小学校のみ5・6年生授業で実施） 講師：生涯学習課 学芸員 ・国際理解教育出前授業 希望校・希望学年で実施（5回） 講師：スポーツ推進室 国際交流員						
	地域と学校の連携・協働により学習支援を行う。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	町内小・中学校に在籍する児童生徒		人	数量	1,423							1,405	1,329
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	実施日数	日	目標	45							45	45
				実績	54							51	-
			達成率	120.0%	113.3%	-							
			目標			-							
②			実績			-							
			達成率			-							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		830	1,708	1,268	1,184							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金	510	1,150	1,150	721							
		地方債											
		その他		558									
	一般財源		320			463							
業務量		1.5 人	-	-	1.5 人								
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人								
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		計画的に学習に取り組むことを意識させ、自発的・主体的な学習や集中してやり遂げようとする意欲につながった。また、加美町の歴史や国際理解について、知識を深めることができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	1	生涯学習の推進体制の整備充実
	基本事業	(4)	人材育成及び交流事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	208

事業名		01810 教育総務管理費 教育長表彰事業				担当課	教育総務課		事業期間	R6	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○「加美町教育委員会芸術文化、スポーツ表彰式」を開催し、芸術文化又はスポーツにおいて、町内小中学生で優秀な成績を収めた者や団体を表彰した。 対象…町内の小中学生において （1）宮城県大会優勝、又はこれはこれと同等の成績を収めた者または団体 （2）東北大会入賞（3位以内）、又はこれと同等の成績を収めた者または団体 （3）全国大会入賞（8位以内）、又はこれと同等の成績を収めた者または団体 ※全国大会優勝者は加美町表彰式での特別表彰対象 〔日 時〕令和7年2月27日（木）午後4時 〔会 場〕加美町中新田公民館 〔表彰者〕・芸術文化賞 5名 4団体 ・スポーツ賞 30名 1団体 計 個人35名 5団体						
	芸術文化又はスポーツにおいて、町内小中学生で優秀な成績を収めた者や団体を表彰する。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	表彰者（個人＋団体数）		人		40								
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①												
	②												
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		174				171						
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 一般財源	174				171						
	業務量		人	-	-	0.3	人						
正職員		人	-	-	0.3	人							
会計年度任用職員		人	-	-		人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		本町の文化及びスポーツの振興に寄与し、顕著な実績のあった個人、団体を表彰し、記念品を贈呈して、その功績を称えた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	208

事業名		01205 教育環境充実事業 若鮎給付型奨学金事業				担当課	教育総務課		事業期間	H26 ～ R5	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	返済不要の給付型奨学金制度により、経済的理由により修学が困難な志高い学生の経済面でのサポートを行うとともに、将来、加美町をより良い町にするために貢献していただける人材の育成に取り組む。				
	篤志家の好意により寄付された資金をもとに、返済を要しない給付型奨学金制度を設け、本町の学生を対象に支援を行うとともに、地域社会に貢献する人材を育成する。						○応募資格 (1) 令和7年4月1日に、1年以上加美町に居住する方の子弟 (2) 大学等(短大、専門学校、大学、高等専門学校4年生以上)へ進学予定または在学している学生。 (3) 大学等卒業後に加美町へ定住し、加美町に貢献する意思が高い学生。 (4) 年2回程度、加美町の子どもたちの学習支援等を行うことが可能な学生。 (5) 修学意欲があり、経済的理由により修学が困難な学生。 (6) 保護者および世帯に本町の町税等の滞納がないこと。				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	大学生等		人	数量	2						
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	若鮎奨学生	人	目標実績達成率	2 1 50.0%		- -				
	②			目標実績達成率			- -				
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	○若鮎給付型奨学金基金状況(R7. 3. 31現在)				
	事業費		6,607	244	3,419	3,419	年度当初基金額 6,909,000 円				
	財源内訳	国庫支出金					給付額 120,000 円				
		県支出金					基金利息 49,000 円				
		地方債					基金積立金 3,250,000 円				
		その他	6,607	244	3,418	3,418	年度末基金残高 10,088,000 円				
	一般財源			1	1						
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人	○令和6年度奨学生 なし					
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人	○令和7年度奨学生 一般枠1名採用					
会計年度任用職員		人	-	-	人	※中新田高校枠を設けたが応募なし					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
			平成26年度から始まった給付型奨学金制度で、高い志をもった学生が学業に専念して目標達成できるように支援してきた。令和3年度まで奨学生20名を採用して支援を行ってきたが、資金の枯渇により公募を一時中断。令和5年度に、町内企業からの寄附により再開の目途がついたため、令和6年度に事業内容を改め、令和7年度奨学生公募を再開。1名の奨学生を新たに採用した。継続する仕組みづくりとして、新たにクラウドファンディングによる寄附を開始している。								

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	学校教育の充実
	基本事業	

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	208

事業名				01206 教育環境充実事業 学校独自研究補助事業				担当課		教育総務課		事業期間		H17 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○学校長の裁量による創意と活力に満ちた特色ある学校づくりを進める取り組みを支援するため、町内小中学校に対して補助金交付。 【主な研究内容】 中新田小学校:指導力向上、授業の充実、ICT環境の充実 広原小学校:学力向上、志教育の推進、児童の居場所・絆づくりの推進 鳴瀬小学校:学級力向上、学力向上、授業内容の充実 東小野田小学校:児童の体力向上、体験活動の実施、ICT環境の充実 西小野田小学校:ICT環境の充実、ふるさと教育の充実 鹿原小学校:ICT環境の充実、体験活動の実施、学力調査の実施 宮崎小学校:基礎学力の定着、家庭学習の習慣化、集団づくり学習の実施 賀美石小学校:指導力向上、児童の体力向上、体験活動の実施 中新田中学校:学力向上、志教育・キャリア教育の推進、総合的な学習の充実 鳴峰中学校:被災地訪問の実施、探求活動の充実、探究活動への理解向上							
	学校長の裁量による創意と活力に満ちた特色ある学校づくりを進める取り組みを支援し、町内小中学校の活性化を図るため。																
	事業の対象		単位	数量	R5		R6									R7	
	町立小中学校児童生徒数 ※各年度5/1時点		人		1,421		1,405									1,328	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6									R7	
	①	交付学校数	学校数		10		10									10	
					10		10									-	
	②			100.0%		100.0%		-									
				目標 実績 達成率				-								-	
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算								R6決算	
事業費		1,140		1,214		1,214		1,214									
財 源 内 訳		国庫支出金	1,130		1,214		1,214		1,200								
		県支出金															
		地方債															
		その他															
業務量		0.1 人		-		-		0.1 人									
正職員		0.1 人		-		-		0.1 人									
会計年度任用職員		人		-		-		人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		学校長裁量の創意工夫による特色ある学校づくりが図られた。														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	208

事業名		01208 教育環境充実事業 心のケアハウス事業				担当課	教育総務課		事業期間	H30 ～				
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ケアハウスの運営 心のケアハウススーパーバイザー1名、コーディネーター2名を配置し、不登校傾向にある児童生徒の社会的自立に向けた支援を行った。 〈令和6年度実績〉 ・支援児童生徒数 8名 ・学校復帰児童生徒数 1名 ・学校訪問回数(小・中) 149回 ・校外学習 7回 ○みやぎ子どものケアハウス運営支援事業費補助金 補助率6/10(上限5,400千円)							
	事業の対象		単位									R5	R6	R7
	通所児童生徒		人	数量	12							10	10	
	成果指標名		単位									R5	R6	R7
	①	通所生／不登校児童生徒数	%	目標実績 達成率	30 33 110.0%							20 15 75.0%	20 － －	
	②			目標実績 達成率									－ －	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		8,582		10,923	11,123	10,988							
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金	5,935		5,400	5,400	5,400							
		地方債												
		その他 一般財源	2,647		5,523	5,723	5,588							
業務量		3.4 人		－	－	3.4 人								
正職員		0.4 人		－	－	0.4 人								
会計年度任用職員		3.0 人		－	－	3.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		学校に登校できない児童生徒が家から出てケアハウスで他の通所生徒コミュニケーションをとりながら学習やスポーツ，図工，歌唱などの活動を行った。 ケアハウスでの活動期間を経て，学校復帰に繋がった。 不登校児童生徒が学習に取り組む機会を付与した。 アウトリーチ(学校訪問)を通じて学校との連携を深め不登校の抑制に努めた。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	
				209

事業名		01210 教育環境充実事業 入学祝金支給事業				担当課	教育総務課		事業期間	H29	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	県の小学校入学準備支援事業補助金を活用し、入学祝金の対象となる世帯に対し、祝金を支給した。 ○支給対象者 第3子以降の子が小学校に入学する年の5月1日に当該市町村内に住所を有する保護者（宮城県小学校入学準備支援事業費補助金の対象者と同じ） ○支給額 子1人につき3万円 ○支給件数及び支給総額 令和元年度・・・28人 840,000円 令和2年度・・・26人 780,000円 令和3年度・・・28人 840,000円 令和4年度・・・37人 1,110,000円 令和5年度・・・32人 960,000円 令和6年度・・・25人 750,000円						
	子育て家庭等における経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の子を監護し、そのお子さんが小学校に入学する年の5月1日に町内に住所を有する保護者に、子1人につき3万円を支給する。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	第3子以降で小学校に入学する児童の保護者		人		32							25	20
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	支給人数／支給対象者（支給率）	%		100							100	100
					100							100	-
②			100.0%	100.0%	-								
			目標 実績 達成率		-	-							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	成果の説明						
	事業費		960	1,050	1,050	750							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金	480	525	525	375							
		地方債											
		その他											
	一般財源		480	525	525	375							
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人								
事業の成果	正職員		0.1 人	-	-	0.1 人							
	会計年度任用職員		人	-	-	人							
	成果の区分		成果の説明										
★★★★★ 達成された （100%以上）		多子世帯で経済的に負担が大きい子育て世帯の負担軽減を図ることができた。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	209

事業名		01211 教育環境充実事業 スクールソーシャルワーカー事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	いじめ、不登校、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカー2名を配置し、問題を抱える児童生徒に支援を行った。 財源にはスクールソーシャルワーカー活用事業委託金を活用した。 報酬単価 スクールソーシャルワーカー(社会福祉士)…時給5,000円 スクールソーシャルワーカー(資格なし)…時給2,500円 ※事業費には教育総務管理事業の共済費を含む								
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	町内小・中学校		施設		10									10	10
	成果指標名		単位	数量	R5									R6	R7
	①	(問題解決件数+改善件数)／支援件数	%		目標実績 達成率									40 26 65.0%	40 16 40.0%
	②			目標実績 達成率											－ －
	事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算									R6最終予算	R6決算
事業費		3,789	5,185	5,185	3,806										
財源内訳		国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	3,788 1	5,185	5,185	3,806									
		業務量		2.2 人	－	－	2.2 人								
		正職員		0.2 人	－	－	0.2 人								
		会計年度任用職員		2.0 人	－	－	2.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		支援家庭を訪問することにより、本人や家庭の抱える課題を把握し、必要な支援を町・学校等で検討・実施できた。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	209

事業名			01212 教育環境充実事業 教育支援事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○教育支援審議会 教育上特別な配慮を要する児童生徒について、特別支援学級や特別支援学校への入級等を調査審議するため会議を開催した。 ○特別支援連携協議会及び特別支援教育コーディネーター連絡協議会 特別支援教育推進のための体制整備に関する事項、児童生徒等の実態把握及び情報交換に関する事項、関係機関との連携及び協力に関する事項、特別支援教育推進のための情報交換及び研修に関する事項、その他特別支援教育に関し必要な事項について特別支援教育に関わる担当者を参集して会議を開催して検討した。 ○職員研修会 令和6年5月28日に神戸女子大学文学部教育学科 教授 田中裕一氏を講師に、「保護者と関係機関から得た情報を活かした指導・支援」と題して講演をいただき、特別な支援を要する児童生徒の指導・支援の充実に向けて、実態把握や支援計画作成の在り方、保護者や幼保、地域との連携の仕方とそのポイント等について理解を深めた。						
	教育上特別な配慮を要する児童生徒が適切な教育を受けられるように、就学先の調整等切れ目ない支援を行う。													
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7
	特別な支援を要する児童		人		55	60								61
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6								R7
	①	研修会数	回		1 1 100.0%	1 1 100.0%								1 － －
	②			目標 実績 達成率										－ － －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		856	296	296	176								
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他一般財源	856	296	296	176								
業務量		0.4 人	－	－	0.4 人									
	正職員		0.4 人	－	－	0.4 人								
	会計年度任用職員		人	－	－	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		教育上特別な配慮を要する児童生徒について、就学相談の実施、特別支援学級や特別支援学校への入級等を調査審議するための教育支援審議会の開催、切れ目ない支援体制づくりを推進する会議開催など、園や学校、関係機関と連携しながら教育支援体制の充実に取り組んだ。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	210

事業名		01213 教育環境充実事業 学校給食管理事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2		～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	学校運営委員会の開催 学校栄養職員研修会(5回開催) 学校調理員研修会(1回開催) 腸内細菌検査(月2回) ノロウィルス検査(年1回) 学校栄養士協議会負担金 栄養士の配置されていない学校への支援 学校給食納入業者との調整 学校給食費の公会計に係る事務処理 区域外学校給食費支援補助金の支給										
	事業の対象		単位	数量	R5											R6	R7
	町内小・中学校		校		10											10	10
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5											R6	R7
	①	町内小・中学校	校		10											10	10
					10											10	-
	②			100.0%	100.0%											-	
事業のコスト(千円)		項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算										
事業費				962	2,500	3,100	1,850										
財 源 内 訳	国庫支出金		1,631														
	県支出金																
	地方債																
	その他																
一般財源		962	869	1,850													
業務量		1.5 人	-	-	1.5 人												
正職員		1.5 人	-	-	1.5 人												
会計年度任用職員		人	-	-	人												
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		栄養士の配置されていない学校の献立作成等給食運営の一端を担い、運営を円滑に行えるよう務めた。 令和6年4月より給食費の公会計化を開始。学校給食費に係る学校事務負担の軽減に努めた。														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	210

事業名		01214 教育環境充実事業 就学時健康診断事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	学校保健安全法に基づき、翌学年の初めから小学校等に就学させるべき者で、町内に住所を有する児童に対して内科、歯科、眼科、耳鼻科健診等の検査を実施した。 また、健診結果に基づいた保健上必要な勧告・助言等を行い、希望する保護者には発達相談や就学相談を実施した。						
	就学予定者の心身の状況を的確に把握し、小学校等への就学の際に、保健上必要な勧告、助言を行うとともに、適切な就学を図る。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	町内在住の翌年度に小学校等へ入学予定児童		人		137							114	119
	成果指標名		単位	R5	R6							R7	
	①	受診者数	人	目標	138							113	119
				実績	138							113	-
達成率				100.0%	100.0%	-							
②			目標										
			実績										
			達成率										
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		533	577	577	535							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
	一般財源		533	577	577	535							
業務量		2.0 人	-	-	2.0 人								
正職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		健診及び健診結果に基づいた勧告・助言を行うことにより、適切な就学を図ることができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	210

事業名		01216 教育環境充実事業 学校保健事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	消耗品費				
	認定こども園における園児、学校における児童・生徒及び教職員の健康の保持増進を図る。						教室内空気検査用検知管 19,915円				
							学校内ダニ・アレルゲン検査キット 77,000円				
	検診委託料						教職員健康診断				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	・特定健康診査・健康診査 135人 1,322,420円		
	園児・児童・生徒及び教職員		人		2,459		2,304	2,071	・眼底検査(医師からの指示) 5人		
	成果指標名		単位	目標実績	R5		R6	R7	・結核検診 124人 167,082円		
①	受診者数	人	2,459		2,304		－	・胃がん検診 38人 229,900円			
②			達成率	100.0%	100.0%		－	児童・生徒・園児健康診断			
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算		R6決算	・小中学生の心電図検査 1,054,020円			
	事業費		3,422	3,941	3,525	3,507	小学生(1・4年生) 258人				
	財源内訳	国庫支出金					中学生(1年生) 146人				
		県支出金					・貧血検査(中学生希望者) 152人				
		地方債					・尿検査 636,240円				
		その他					こども園(幼稚園) 86人				
	一般財源		3,422	3,941	3,525	3,507	小学生 877人				
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人	中学生 483人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		予定通り実施できた。 加美町教職員健診2日間の日程で受診できなかった教職員が、別日程で受診できるようになったことで、未受検者が減った。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	
				210

事業名		01217 教育環境充実事業 教科用図書採択事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	大崎市、加美町、色麻町、涌谷町、美里町、栗原市の2市4町で構成される北部地区教科用図書採択協議会において、地区内の市町立小・中学校で使用する教科用図書及び特別支援学校及び特別支援学級で使用する一般図書を採択する。 ○北部地区教科用図書採択協議会 協議会に出席し、教科用図書及び一般図書の採択について適正に行った協議会負担金68,200円 ○小学校用教科書の採択 4年毎に採択(令和5年度に採択し、令和6年度から使用) 教師用教科書と指導書の下巻分を購入した 購入額2,346,370円 ○中学校用教科書の採択 4年毎に採択(令和6年度に採択し、令和7年度から使用) 教師用教科書の採択を行った 教師用教科書と指導書を購入した 購入額4,464,888円 ○特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書の採択 毎年採択							
	加美町内小中学校で使用する教科用図書の採択を行う。													
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7	
	町内小・中学校		施設		10							10	10	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7	
	①	採択した教科書／採択が必要な教科書			%							100 100 100.0%	100 100 100.0%	100 － －
		②			目標 実績 達成率									－ － －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		16,654	10,111	6,943	6,880								
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他	16,570	8,000	6,500	6,500								
業務量		0.3 人	－	－	0.3 人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		北部地区教科用図書採択協議会において、適切に採択が行われた。 教職員の負担軽減と指導力向上のため、指導者用の教科書を購入した。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	211

事業名		01218 教育環境充実事業 算数チャレンジ大会実施事業				担当課	教育総務課	事業期間	R2	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	児童生徒の算数に対する興味・関心を高めながら、算数を学ぶことの楽しさや有用感を感じさせ、思考力や表現力の向上を目指すことを目的に、同一小学校2人または3人一組のチーム構成で算数の問題に挑戦する「算数チャレンジ大会」を実施した。 ○令和6年度 算数チャレンジ大会 令和6年7月13日(土) 参加チーム 9チーム(26人)					
	児童の算数に対する興味・関心を高めながら、算数を学ぶことの楽しさや有用感を感じさせ、思考力や表現力の向上を目指す。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	町内小・中学校児童生徒		人		1,421						1,405	1,329
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	参加チーム数	チーム		25						20	20
					16						9	-
	②			64.0%	45.0%						-	
				目標 実績 達成率								
	事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算						R6最終予算	R6決算
事業費		35	51	51	12							
財源内訳		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
一般財源		35	51	51	12							
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		授業のほかに、算数の問題に触れることで、学ぶ楽しさを感じ、思考力や表現力向上の一助となっている。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	211

事業名		01219 教育環境充実事業 学力達成度テスト事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	学力達成度テストを行うことで、児童・生徒一人ひとりの優れた点や課題を明確にし、学習状況を把握することにより、教師の授業改善と生徒の学習定着度の向上を図った。 小学生(国・算)…12月に実施 中学生(国・数・社・理・英)…4月と12月に実施							
	学力達成度テストを行うことで、児童・生徒の学習状況を把握し、教師の授業改善と児童・生徒の学習定着度の向上を図る。													
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7	
	小学校3年～6年生 中学校1年～2年生		人		991							961	894	
	成果指標名		単位	R5	R6							R7		
	①	達成率		%	目標							70	70	70
					実績							55	50	-
					達成率							78.6%	71.4%	-
	②				目標									-
					実績									-
		達成率			-									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		1,886	2,004	2,004	1,735								
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
	一般財源	1,886	2,004	2,004	1,735									
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人									
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人									
会計年度任用職員		人	-	-	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		各学校において、学力到達度テストの結果を分析し、児童生徒の学習定着度を把握するとともに、効果的な指導方法を考え、授業改善に努めた。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	211

事業名		01220 教育環境充実事業 日本スポーツ振興センター共済事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	学校管理下における児童生徒の災害に対する補償を行うため、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入し、共済掛金を支払った。また、児童生徒に災害があったときは、保護者からの請求により、災害共済給付(医療費等の支給)を適切に支給した。 なお、医療費に関しては加美町では子ども医療費助成制度があるため、実際に給付されるのは医療費総額の1割となる。 ○災害共済給付支給状況 R1年度 178件 467,204円 R2年度 151件 353,561円 R3年度 188件 469,325円 R4年度 158件 236,207円 R5年度 93件 152,991円 R6年度 127件 235,171円								
	学校管理下における児童生徒の災害に対する補償を行うことで、教育環境の充実を図る。														
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	町内小・中学校児童生徒		人		1,421									1,405	1,328
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5									R6	R7
	①	加入者数	人		1,421									1,405	1,328
					1,419									1,401	－
②			達成率	99.9%	99.7%	－									
			目標 実績 達成率			－ －									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		1,308	1,338	1,338	1,266									
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		535	657	657	528										
	773	681	681	738											
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人										
	正職員		0.2 人	－	－	0.2 人									
	会計年度任用職員		人	－	－	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		災害共済給付制度に基づき、災害共済給付を適切に支給した。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	
				211

事業名		01222 教育環境充実事業 検定受検料補助事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施する日本漢字能力検定(以下「漢検」という。)、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定(以下「英検」という。)及び公益財団法人日本数学検定協会が実施する実用数学技能検定(以下「数検」という。)の受検について、受検機会の拡大及び生徒の学習意欲の向上を図るため、検定受検料の助成を行う。 ○助成対象者 対象者は町内に住所を有し、就学援助制度において要保護または準要保護と認定された期間に漢検、英検及び数検を受検した中学生の保護者 令和6年度実績 英検 4名 合計 4名						
	検定受検料助成金を交付することで、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、受検機会の拡大及び生徒の学習意欲の向上を図る。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	就学援助認定世帯の中学生の保護者		人		91							100	92
	成果指標名		単位	R5	R6							R7	
	①	助成対象者数	人	目標実績	12							10	10
				達成率	2							4	-
②			達成率	16.7%	40.0%	-							
			目標実績			-							
			達成率			-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		9	60	60	21							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人								
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		検定試験受検機会の拡大及び生徒の学習意欲の向上に繋がった。 子育て世帯の経済的負担軽減を図った。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	211

事業名		01223 教育環境充実事業 学校教育専門指導員配置事業				担当課	教育総務課		事業期間	R2	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	元教職員の会計年度任用職員を配置し、学校教育全般に関する専門的視点からの指導助言を受けながら所管の事業を行うことで、保幼小連携の推進および円滑な教育活動を図ることができた。 また、生徒や保護者からの相談等の対応についても指導助言を受けることで、円滑な対応を行うことができた。						
	幼児教育及び学校教育の一層の充実化を図るため、教育委員会に学校教育専門指導員を配置し、学習指導、生徒指導に関する指導助言、教育研究推進に関する指導助言を行った。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	町内こども園等、小中学校		施設		17							17	16
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5							R6	R7
	①				-							-	
	②			-	-								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		2,687	3,142	3,402	3,386							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源		2,687	3,142	3,402	3,386								
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人								
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		学校教育全般に関する専門的視点からの指導助言により、保幼小連携の推進および円滑な教育活動を図ることができた。 また、生徒や保護者への対応について指導助言をいただき、円滑な対応を行うことができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	212

事業名		01224 教育環境充実事業 育英資金事業				担当課	教育総務課		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	町内に居住する者の子弟で、経済的理由により修学の困難な優秀な学生に対し、返済を要する無利子の育英資金を貸与し、有用な人材の育成に資する。 令和5年度3名応募あり、令和6年度奨学生として決定。令和7年度奨学生応募なし。				
	優秀な学生で経済的理由により修学が困難な者に対し、返済を要する無利子の育英資金を貸与し、有用な人材の育成に資する。						○育英資金基金状況(R7. 3. 31現在)				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	年度当初基金額		201,948,523 円
	高等学校・大学・大学院生等	人	5		10			内 訳	現金	113,280,923 円	
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5		R6	R7	貸付金 (貸付件数)		88,667,600 円 (119 件)
	①	育英資金奨学生(新規)	5 1		10		-	繰入金(基金利子分)		43,000 円	
	②		20.0%	-	-		年度末基金額		201,991,523 円		
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	○令和6年度給付対象奨学生 大学生8人(内1名10月より貸付休止), 高校生1人 計9人				
	事業費		28	40	81	43	○令和6年度事業内訳				
	財源内訳	国庫支出金					貸付金		3,840,000 円		
		県支出金					内 訳	新規(3件)	1,200,000 円		
		地方債						継続(6件)	2,640,000 円		
		その他	3	2	42	42	償還金		16,617,200 円		
	一般財源	25	38	39	1	内 訳	納付分(70件)	14,153,200 円			
業務量	0.1 人	-	-	0.1 人	滞納分(24件)		2,464,000 円				
事業の成果	成果の区分		0.1 人	-	-	0.1 人	運営委員会委員報酬		- 円		
			正職員	0.1 人	-	-	0.1 人	繰出金(基金利子分)		43,000 円	
			会計年度任用職員	人	-	-	人				
成果の区分		成果の説明									
		奨学金を希望する学生にすべて支給できた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(3)	総合型地域スポーツクラブの育成

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	213

事業名		01751 部活動地域移行推進事業 部活動地域移行推進事業				担当課	教育総務課		事業期間	R6	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	学校部活動として行っている活動を、地域クラブ活動に移行するための検討を行い、総合型地域スポーツクラブかみジョイやスポーツ少年団と今後の体制整備について話し合った。						
	スポーツ庁及び文化庁が「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を策定し、休日の公立中学校の部活動を地域活動へ移行する方向性を示したことから、学校部活動を地域のクラブ活動等に移行する。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	町内中学校		校	数量	2							2	
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	協議会開催数	回	目標 実績 達成率	7 6 66.7%							3 － －	
②			目標 実績 達成率			－ －							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		391				33						
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
その他 一般財源		391				33							
	業務量		人	－	－	0.3	人						
	正職員		人	－	－	0.3	人						
	会計年度任用職員		人	－	－		人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		部活動地域移行推進協議会及び推進検討委員会を開催したことで、中体連等の大会へのクラブ参加についてや、指導者の確保、保護者負担額、事故等の発生時の補償など確認・検討すべき事項が整理できた。										

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	学校教育の充実
	基本事業	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	

事業名		01749 教育環境充実事業 自主公開研究事業				担当課	教育総務課		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	令和5年4月に開校した鳴峰中学校において自主公開研修会を開催。 公開研究会とは、日頃の授業や学校の諸活動を広く公開するもので、当日は県内外より教育関係者が参加し、生徒がこれまで「総合的な学習の時間」で取り組んできた探究活動の発表や、「子どもは有能な学び手」と題し、元天童中部小学校長・大谷敦司氏による講演会が開催されるなど、生徒と教員が共に創り上げてきた新しい学校を紹介した。					
	令和5年4月に開校した鳴峰中学校において、地域に開かれた新しい教育課程の取り組みを県内外に広く周知する公開研究会を開催した。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	県内外教育関係者		人		-							
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5						R6	R7
	①	参加者	人		181 - -							
②			目標実績達成率	- - -								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		535				534					
	財源内訳	国庫支出金	535				534					
		県支出金										
		地方債										
		その他										
一般財源												
業務量		人	-	-	人							
正職員		人	-	-	-	人						
会計年度任用職員		人	-	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		県内外の教育関係者が多く参加し、鳴峰中学校の取り組みを広く紹介することができた。 ※この事業は単年度事業									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(5)	外国語教育の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	212

事業名		00246 外国語教育充実事業 外国語教育充実事業				担当課	教育総務課		事業期間	H15	～						
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○一般財団法人自治体国際化協会で管理しているJETプログラム(外国青年招致事業)ALTを任用し、各学校へ配置するために必要な5名を配置し、英語教育を推進した。 また、ALTのまとめ役及びサポート役である地域プロジェクトマネージャー主導のもと、R6年7月に町内小中学生を対象としたイングリッシュキャンプを開催し、子どもたちがより英語に親しむことができる場を提供した。										
	小中学校における英語の授業の中で、生の英会話に触れることにより、読む、話す、聞く、書くことの4つの必要な能力を高めるため。																
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7				
	町立小中学校児童生徒数		人		1,421							1,405	1,328				
	成果指標名		単位	R5	R6							R7					
	①	JETプログラムALT充足率	人	目標実績達成率	5 5 100.0%							5 5 100.0%	5 － －				
②			目標実績達成率	－ －													
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算					
	事業費		23,602	26,227	26,367							23,484					
	財源内訳	国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
一般財源	23,602	26,227	26,367	23,484													
業務量		6.4 人	－	－	6.4 人												
正職員		0.4 人	－	－	0.4 人												
会計年度任用職員		6.0 人	－	－	6.0 人												
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		国際化が進む中で、生の英会話に触れることにより、読む・話す・聞く・書くことの4つの必要な能力を高めることができた。また、ALTを小中学校だけでなく、各認定こども園にも派遣することで幼少期から英語に親しむことができた。														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	03 目 教育環境整備費	
				214

事業名		01025 教育環境整備事業 その他教育環境整備事業経費				担当課	教育総務課		事業期間	R6 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校教室エアコン薬品洗浄 3,300,000円 小学校、中学校及びこども園でそれぞれ隔年実施 ○みやざき園通園バス運行委託 643,080円 ○高所作業車借上 146,520円 東小野田小学校・宮崎小学校の校庭にある高木の枝打ち ○車いす用階段移設 9,680円 鳴峰中学校から中新田中学校へ移設						
	町内小中学校・こども園に通う子どもたちの教育環境整備等												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	町立小中学校・こども園 児童生徒園児数(5/1時点)		人	数量	1,558							1,529	1,445
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①			目標 実績 達成率	- -								
	②			目標 実績 達成率	- -								
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算	
	事業費		3,779 4,100										
	財 源 内 訳	国庫支出金	3,454 3,300 325 800										
県支出金													
地方債													
その他													
業務量		人	-	-	0.1 人								
正職員		人	-	-	0.1 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		安全安心な教育環境の整備や通園支援を行うことができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	01 項	03 目 教育環境整備費	214

事業名		01198 教育環境整備事業 学校図書室環境整備事業				担当課	教育総務課	事業期間	H28	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○学校図書館支援員の配置(2名)				
	学校図書室において子供が自由に読書を楽しみ、読書の幅を広げていくことができる環境を整備するとともに、適切な支援を行うため。						○学校図書室システムの運用				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	町立小中学校児童生徒数		人		1,421		1,405	1,328			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	学校図書室設置数	学校数		10 10 100.0%		10 10 100.0%	10 － －			
	②			目標 実績 達成率				－ －			
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		5,394	5,977	6,707	6,729					
	財 源 内 訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他	5,090	5,977	5,977	6,700					
業務量		2.1 人	－	－	2.1 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		学校図書館支援員をを配置し、各学校を巡回しながら蔵書の整理や児童生徒の読書活動を支援することで、児童生徒が学校図書室を利用する環境を整えることができた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(4)	情報教育の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	03 目	教育環境整備費
				214

事業名				01199 教育環境整備事業 教育用ICT機器整備事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○学習用タブレット端末台数 (児童生徒用) iPad 927台(小学生904台、中学生23台) chromebook 494台(中学生のみ) (教師機・予備機) iPad 119台 chromebook 42台 ○統合型校務支援システム 指導案や成績処理、ペーパーレスによる職員会議、教育委員会と町内小中学校、町内の小中学校同士で情報共有・連絡調整などを行うことができるシステム・端末等を整備した(R2～R6)。 ・校務系PC端末台数205台(小学校135台、中学校60台、教育委員会10台) ○GIGAスクールサポーター 1人1台のタブレット端末を活用するために必要な技術的な部分を、専門的知識を有する委託業者の支援を受けることで、タブレット端末の活用や故障等の不備へ対応した。 ○モバイルルータ貸出状況 貸出件数:14件 ○校務系ネットワーク管理サーバ更改 町内小中学校の教職員が利用する校務系ネットワーク管理サーバが経年劣化しており、故障等の場合、教職員の校務に支障が生じるため、機器の更新とデータ移行を実施した。					
	町内小中学校児童生徒の情報教育の推進のために必要となる教育用ICT機器の整備を行うため。														
	事業の対象		単位			R5	R6	R7							
	町立小中学校児童生徒		人	数量	1,421	1,405	1,328								
	成果指標名		単位			R5	R6	R7							
	①	端末充足率		人	目標	1,421	1,405	1,328							
					実績	1,421	1,405	-							
				達成率	100.0%	100.0%	-								
②				目標											
				実績			-								
			達成率			-									
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		50,871	50,274	50,144	44,691									
	財源内訳	国庫支出金	577		577										
		県支出金													
		地方債													
		その他	9,400	7,260	7,260	4,800									
	一般財源		41,471	42,437	42,307	39,891									
	業務量		0.3 人	-	-	0.5 人									
正職員		0.3 人	-	-	0.5 人										
会計年度任用職員		人	-	-	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★★ 達成された (100%以上)		国のGIGAスクール構想により整備した児童生徒1人1台のタブレット端末の運用や教職員の業務に欠かせない校務支援システムの運用を行った。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	01 項	03 目 教育環境整備費	215

事業名		01201 教育環境整備事業 学校遊具整備事業				担当課	教育総務課		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○町内小中学校・こども園に設置してある遊具等の状況を把握するため、安全点検を行った。 ・遊具点検委託料440,000円 ・加美町立学校バスケットゴール点検委託料1,023,000円						
	町内小中学校・こども園に設置している遊具が安全に使用することができるか点検し、設置してある遊具等の状況を把握するため。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	町立小中学校・こども園 児童生徒園児数(5/1時点)		人		1,558							1,529	1,445
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	安全点検実施施設	施設		16 16 100.0%							16 16 100.0%	15 － －
	②											－ －	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算				
	事業費		1,641		2,115		2,115		1,463				
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源	1,641	2,115	2,115	1,463									
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		学校等にある遊具の安全点検を実施し、危険性のあるものは使用を停止するなど児童生徒の安全を守ることができた。また、状況を把握することで今後の遊具修繕や更新の参考とすることができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	03 目 教育環境整備費	
				215

事業名				01202 教育環境整備事業 学校給食調理業務民間委託事業				担当課		教育総務課		事業期間		R2 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	学校給食調理委託 79,667,280円 ・中新田小学校 16,613,520円 ・広原小学校 10,903,200円 ・東小野田小学校 12,474,000円 ・宮崎小学校 9,564,720円 ・中新田中学校 16,816,800円 ・鳴峰中学校 13,295,140円 学校調理業務を委託することで調理作業の労働管理が軽減されたため、栄養教諭・学校栄養職員による子ども達への食育指導時間が確保され、食育の推進を図ることができた。 食に関する指導(6校) ・栄養教諭・学校栄養職員が関わった授業回数 117回 ・栄養教諭・学校栄養職員が関わったその他の指導回数 631回							
	学校給食の安全性と衛生管理を確保しつつ、学校給食がもつ教育的意義や質を低下することなく円滑に運営するため																
	事業の対象		単位	数量	R5		R6									R7	
	調理委託学校		校		6		6									6	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6									R7	
	①	委託学校数	校		6		6									6	
					6		6									-	
				100.0%		100.0%		-									
②			目標 実績 達成率					-									
								-									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算								
	事業費		79,562		79,668		79,668		79,667								
	財 源 内 訳	国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
	一般財源	79,562	79,668	79,668	79,667												
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人												
事業の成果	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人											
	会計年度任用職員		人	-	-	人											
	成果の区分		成果の説明														
★★★★★ 達成された (100%以上)		毎月定期的に衛生管理者が巡回指導を実施し、適切な衛生管理の指導と安全な調理作業ができています。															

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(2)	情操教育の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	01 項	03 目 教育環境整備費	215

事業名		01586 学校魅力化推進事業 学校魅力化推進事業				担当課	教育総務課	事業期間	R4	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○学校魅力化推進業務 町内中学校や全国生徒募集に取り組む中新田高校の魅力ある学校づくりを推進するため、地域とつながりのある総合的学習のカリキュラム作成や、町内小中学校のICT活用支援等を行うコーディネーターの配置を事業者に業務委託した。配置は令和6年度で終了。また、「探求し続けまち・加美町」をテーマとし、将来のより良い生き方を主体に求めさせていく志教育に取り組んだ。			
	加美町における小中高12年間の一貫した学びの実現を目的におき、高校魅力化運営業務や中学校の統合サポート、中学校高校の連携強化などを含む教育全般の魅力化を推進する。									
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7		
	町内中学校及び宮城県中新田高校		施設		3		3	3		
	成果指標名		単位	目標実績	R5		R6	R7		
	①	町内中学校及び宮城県中新田高校			施設		3	3	3	
事業のコスト（千円）	事業費			13,391	25,613	20,665	20,256			
	財源内訳	国庫支出金		440	440	440	440			
		県支出金			200	1,200	1,000			
		地方債								
		その他		2,000	2,772	2,772	2,600			
	一般財源			10,951	22,201	16,253	16,216			
業務量			1.4 人	-	-	1.4 人				
正職員			0.4 人	-	-	0.4 人				
会計年度任用職員			1.0 人	-	-	1.0 人				
事業の成果	成果の区分		成果の説明							
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		令和5年度からスタートした中新田高校の「地域創造学」や鳴峰中学校の総合的な学習の時間において、コーディネーターの授業支援等により、地域を学びの場と多くの大人と関わり合いながら、町を知り問題意識の醸成から課題設定、提案等学年に応じたカリキュラムに取り組むことができた。また、中新田高校全国募集については、県外から2名の入学が決まり、留学生の生活環境の整備と支援体制の構築に努めた。学校魅力化コーディネーターの配置は令和6年度で終了。							

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	04 目 教員住宅費	
				216

事業名		00247 教員住宅管理事業 教員住宅管理事業				担当課	教育総務課		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	中新田・宮崎教員住宅の管理に係る業務 ○施設管理委託(広場清掃、空室の換気、各種設備保守点検) ○ハウスクリーニング ○入居者の責に帰さない破損箇所等の修繕						
	加美町に勤務する教職員等学校関係者に対して、安心して居住する場所を提供することで、教職員の福利厚生を図る。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	教員住宅の数		戸		24							24	24
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	入居率(中新田)			%							12 10 83.3%	12 11 91.7%
		②	入居率(宮崎)		%							12 3 25.0%	12 3 25.0%
	項 目		R5決算		R6当初予算							R6最終予算	R6決算
	事業費		491		1,001							1,001	634
	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		491								1,001	1,001
業務量		0.2 人		-	-	0.1 人							
正職員		0.2 人		-	-	0.1 人							
会計年度任用職員		人		-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★ 達成度が低い (30%以上60%未満)		R7.3.31現在で、中新田教員住宅は全12部屋中、11部屋の入居であり、宮崎教員住宅は全12部屋のうち入居可能な4部屋中、3部屋の入居となっている。令和3年度より宮崎教員住宅にて一般の方を対象に期間限定の短期入居者募集を行っている。宮崎教員住宅は入居者3名すべてが一般の方である。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	05 目 施設管理費	217

事業名		01708 研修センター管理事業 研修センター管理事業				担当課	教育総務課		事業期間	R5 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	ケアハウスの運営を行うため、光熱水費の支払い等の施設の維持管理を行った。					
	こどもの心のケアハウスの実施場所である、旧勤労者福祉研修センターの管理を行う。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	研修センター		施設		1						1	1
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5						R6	R7
	①				-						-	
②			-	-								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		1,696	1,863	1,863	1,802						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	119	120	120	152						
業務量		1,577	1,743	1,743	1,650							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		ケアハウスの実施場所として必要な管理を行った。									

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	5	効率的な行政運営の推進
	基本事業	(1)	行政改革の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	05 目 施設管理費	217

事業名		01709 旧宮崎中学校管理事業 旧宮崎中学校管理事業				担当課	教育総務課		事業期間	R5	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	旧宮崎中学校施設の維持保全のために必要な業務を委託により行った。 ・校地内草刈り ・各種設備保守 ・校舎内機械警備						
	R5年3月末に廃校となった旧宮崎中学校施設を適切に管理し、利活用の方法が決定するまでの間、校舎・校庭等の維持保全を図る。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	管理施設数		施設	数量	1							1	1
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①		目標実績達成率		-							-	
	②		目標実績達成率		-							-	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		2,851	3,941	5,781	5,503							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他一般財源	2,851	3,941	5,781	5,503							
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人								
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	-												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	幼児教育の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	01 目 幼稚園費	242

事業名		01752 私立幼稚園・保育園幼児教育推進事業 私立幼稚園・保育園運営費補助事業				担当課	教育総務課		事業期間	～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	中新田幼稚園・なかよしこども園、小鳩幼稚園、NOVAバイリンガル加美中新田保育園に幼児ことばの教室運営事業補助金を交付することで、各園で公立園と同様に幼児ことばの教室が実施できるように支援を行った。 これにより、発音や舌使いの間違っている子に正しい発音と舌使いができるように指導する等、幼児教育の充実が図ることができた。 ○年間実施回数 中新田幼稚園・なかよしこども園 32回 小鳩幼稚園 74回 NOVAバイリンガル加美中新田保育園 88回 ○補助金額 1施設 243,000円						
	町内の私立幼稚園等に幼児ことばの教室運営費を補助することにより、公立園と同様に幼児ことばの教室事業の推進を行い、幼児教育の充実を図る。												
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7	
	町内の私立幼稚園等を設置する学校法人		施設		2						3	3	
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5						R6	R7	
	①	私立幼稚園等でことばの教室を実施している施設			施設						2 2	3 3	3 －
											100.0%	100.0%	－
事業のコスト（千円）	②			目標実績 達成率	－ －								
		項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
		事業費		486		729	729						
		財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		486		729	729						
	業務量		0.1 人	－	－	0.1 人							
事業の成果	正職員		0.1 人	－	－	0.1 人							
	会計年度任用職員		人	－	－	人							
	成果の区分		成果の説明										
★★★★★ 達成された (100%以上)		補助金を交付することで、幼児ことばの教室の専任講師を各施設で任用し、町内在住の子どもたちが公立園に在籍する子どもと同じように充実してことばの指導を受けられている。											

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	学校教育の充実
	基本事業	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	213

事業名		01775 認定こども園・町立小学校再編事業 認定こども園・町立小学校再編事業				担当課	学校教育環境整備推進室		事業期間	R6	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	小野田地区の認定こども園・小学校統合にかかる統合準備委員会の運営、こども園及び小学校との連絡調整を行い、令和7年度の認定こども園の統合と、令和8年度の小野田地区小学校の統合に向けた支援を計画的・継続的に行うため学校教育環境推進員を配置した。 学校教育環境推進員の配置(1名)						
	小野田地区の認定こども園・小学校の統合に向けて、連絡調整等を行い統合を円滑に進めるため推進員を配置し、適切な支援を行った。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	小野田地区 認定こども園・小学校		園・校		53								
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①				- - -								
	②			- - -									
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算							R6最終予算	R6決算
事業費		3,7403,722											
財源内訳		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源		3,722											
業務量		人	-	-	1.0 人								
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		人	-	-	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		令和7年度に認定こども園おのだ園が開園するため、おのだにし園とおのだひがし園との連絡調整や保護者との調整を行った。										

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	学校教育の充実
	基本事業	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	01 項	02 目 事務局費	213

事業名		01746 認定こども園・町立小学校再編事業 認定こども園・町立小学校再編統合準備委員会費				担当課		学校教育環境整備推進室		事業期間		R6 ～ R7		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小野田地区認定こども園統合準備委員会 委員会の組織 委員12名、総務部会5名、教育課程部会5名、保護者部会5名 委員会・部会開催状況 委員会4回、総務部会4回、教育課程部会4回、保護者部会4回 委員会協議内容 開園に向けてのスケジュール 年間事業計画について 新こども園の園名について 園バスの運行について 委員氏名等の情報公開について 開園式について 園教育目標について 保護者会会則について 新こども園の園歌について 園児の交流活動について ○小野田地区小学校統合準備委員会 委員会の体制 委員17名、推進本部7名、総務部会6名、教育課程部会6名、保護者部会6名、学校事務部会6名 委員会・推進本部・部会の開催状況 委員会3回、推進本部1回、総務部会2回、教育課程部会4回、保護者部会3回、学校事務部会2回 委員会協議内容 開校に向けてのスケジュール 新しい小学校の校名について 委員氏名等の情報公開について スクールバスの運行について 校歌・校章について 体操着の選定について							
	事業の対象		単位	数量	R5								R6	R7
	小野田地区認定こども園・小学校の園児・児童数		人										264	241
	成果指標名		単位	目 標 実 績 達成率	R5								R6	R7
	①	統合準備委員会の開催回数	回										7 7 100.0%	4 - -
	②												- -	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費				511	244								
	財 源 内 訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他 一般財源					244							
業務量		人	-	-	0.9	人								
正職員		人	-	-	0.4	人								
会計年度任用職員		人	-	-	0.5	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		小野田地区認定こども園統合準備委員会及び小野田地区小学校統合準備委員会を組織し、令和7年4月から開園するおのだ園と令和8年4月から開校する小野田小学校の運営に必要な準備・検討を行った。											

総合計画	政 策	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	学校教育の充実
	基本事業	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	こども園費 254

事業名		01782 統合認定こども園整備事業 統合認定こども園整備事業				担当課	学校教育環境整備推進室	事業期間	R6	～	R6		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	令和6年度で閉園する認定こども園おのだにし園とおのだひがし園の閉園に向けた事業を支援し、令和7年度から開園する認定こども園おのだ園の開園に向けた支援を行った。 おのだ園の開園に向けて 園児用名札・帽子の支給 34,430円 開園式式次第・封筒・要覧印刷 104,500円 給食機器移設 253,000円 園改修工事(男子トイレ・手洗い場等) 10,263,000円 園名看板書替工事 322,300円 厨房機器ガス配管工事 60,500円 備品購入(園公印購入) 91,520円 その他消耗品 60,477円 おのだにし園・おのだひがし園の開園に向けて 閉園式式次第印刷 70,400円 閉園記念事業補助 316,386円						
	認定こども園おのだ園の開園に向けて、おのだひがし園の環境整備と統合に伴い閉園するおのだにし園・ひがし園の開園に向けた各種事業を行った。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	小野田地区認定こども園園児数		人		94							91	
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5							R6	R7
	①	開園する認定こども園	園		1 1 100.0%							1 - -	
	②			目標実績達成率								- -	
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算	
	事業費		11,977 11,577										
	財源内訳		10,000 1,577										
業務量		人	-	-	1.0 人								
正職員		人	-	-	0.5 人								
会計年度任用職員		人	-	-	0.5 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		統合する園の園児への支援や施設修繕を行うなど、令和7年4月からの認定こども園おのだ園の開園に向けた支援を行った。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	218

事業名		00249 中新田小学校学校管理事業 中新田小学校管理運営事業				担当課	教育総務課中新田小学校		事業期間	H15	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種:事務補助員1人、教員補助員6人 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリンほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、施設ワックスがけ、害虫駆除、樹木管理 (3) 施設等の修繕 ・プールバルブ修繕 ・給食室ポンプ修繕 ・グリーストラップ汚水蓋修繕 ・プールろ過機修繕 ・芝刈機修繕 ・給食室排水管修繕 ・給食室軟水器修繕 ・体育館ガラス修繕 ・給食室床集積排水管用修繕 ・給食室機器排水管用修繕 ・校庭汚水桝破損修繕 ・職員室流し台排水修繕 ・男子トイレ小便器修繕 (4) 施設等の管理用備品の整備 ・組立式書架 ・消火器				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	児童数 ※各年度5/1時点		人		401		412	398			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	年間授業日数	日		205		202	-			
	②			目標 実績 達成率				-			
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		31,345	66,153	67,438	66,315					
	財 源 内 訳	国庫支出金	1,010								
		県支出金									
		地方債									
		その他	26,151	27,267	30,585						
	一般財源		31,345	40,002	40,171	34,720					
業務量		人	-	-	人						
正職員		人	-	-	人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	—		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた。特に、ほとんどの学級の児童数が30人を超え、また特別支援学級の児童数も多いことから、教員補助員には複数の学年を担当させ、学習に不安のある児童や落ち着きがない児童の支援に当たってもらっている。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	219

事業名		01148 中新田小学校学校管理事業 中新田小学校維持修繕事業				担当課	教育総務課中新田小学校		事業期間	R6	～	R6		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	①消火栓修繕及び配管更新工事 ⇒校舎1階西側の消火栓の水圧が規定値未満であった。消防法の基準を満たし、児童の安全を確保するため消火栓及びそれに関する配管を更新したもの。							
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。													
	事業の対象		単位	数量	R5								R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		401								412	398
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5								R6	R7
	①	年間授業日数	日		205								202	- -
事業のコスト（千円）	②		目標 実績 達成率			- -								
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		561	3,793	7,903	4,708								
	財 源 内 訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
	その他	500	3,793	3,793	4,700									
	一般財源	61		4,110	8									
業務量		人	-	-	人									
正職員		人	-	-	人									
会計年度任用職員		人	-	-	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	－		児童の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。学校施設設備の瑕疵による事故があつてはならないため定期的に点検し、維持管理を行っている。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	233

事業名		00269 中新田小学校教育振興費 中新田小学校教育振興費				担当課	教育総務課中新田小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合的な学習の実施 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1) 教材用備品等の修繕 ・トランペット修繕 ・ユーファニウム修繕 (2) 教材用備品等の購入 教材用備品(セフティマット、得点板、生物顕微鏡、回転式黒板等) 児童用図書616,847円						
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		401							412	398
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		205							202	- -
	②			目標 実績 達成率									- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		2,235	2,819	2,819	2,463							
	財 源 内 訳	国庫支出金		40	40	37							
		県支出金											
		地方債											
		その他	90										
	業務量		2,145	2,779	2,779	2,426							
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	一		自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子供の育成に努めることができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	220

事業名		00253 広原小学校学校管理事業 広原小学校管理運営事業				担当課	教育総務課広原小学校		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種:教員補助員2名 スクールバス運転業務員1名 学校業務員1名 栄養士1名 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等への維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料、電気、ガス、灯油、ガソリン ほか 種別:電気 水道 ガス 灯油 ガソリン 他 (2) 施設等の保守点検 暖房機 受水槽清掃 施設警備 消防用設備 電気設備 施設清掃 害虫駆除 植木管理 (3) 施設等の管理用備品の整備 ・全自動洗濯機 ・スクールバス バッテリー交換 ・ガステーブル(3) ・加湿器 ・検食保存用冷凍庫 ・電気式立体炊飯器 ・消火器(3)				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	児童数 ※各年度5/1時点		人		95		98	95			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	年間授業日数	日		206		203	- -			
②			目標 実績 達成率			- -					
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		23,195	38,340	41,705	40,156					
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010	1,010					
		県支出金									
		地方債									
		その他	210	8,450	8,532	9,897					
	一般財源	22,985	29,890	32,163	29,249						
業務量		2.5 人	-	-	2.9 人						
正職員		0.5 人	-	-	人						
会計年度任用職員		2.0 人	-	-	2.9 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	－		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	221

事業名		01150 広原小学校学校管理事業 広原小学校維持修繕事業				担当課		教育総務課広原小学校		事業期間		H15		～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○小学校の施設等の維持修繕業務 (1) 施設等の修繕 ・自動火災報知修繕 ・電気式炊飯器電源 ・誘導灯交換 ・給食室 暖房機修繕 ・給食室厨房ダクト・フィルター修繕 ・体育館ガラス修繕・交換 ・スクールバスドアスイッチ交換 ・給食室 給湯器修繕 ・給食室 スチームコンベクションカートリッジ交換 ・給湯室 電気給湯器修繕 ・給食室 ガス回転釜修繕 ・スクールバス修繕 ・駐車場碎石 ・飲料水受水槽外面天板塗装 ・外灯外線撤去工事								
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。															
	事業の対象		単位	数量	R5	R6										R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人			98										95
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6										R7
	①	年間授業日数	日			203										- -
②			目標 実績 達成率		- -											
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算										
	事業費		1,387 1,320													
	財 源 内 訳	国庫支出金	1,300 20													
		県支出金														
		地方債														
		その他														
一般財源		1,387														
業務量		人	-	-	0.1 人											
正職員		人	-	-	人											
会計年度任用職員		人	-	-	0.1 人											
事業の成果	成果の区分		成果の説明													
	－		児童の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。													

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	233

事業名		00272 広原小学校教育振興費 広原小学校教育振興費				担当課	教育総務課広原小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合学習の実施 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1) 教材用備品の修繕 ・楽器修繕(クォードヘッド アルトホルン トロンボーン スーザフォン(4)) (2) 教材用備品等の購入 ・児童用図書243,630円						
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人	数量	95							98	95
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日	目標実績達成率	206							203	- -
②			目標実績達成率			- -							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		984	858	858	842							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	150										
一般財源		834	858	858	842								
業務量		2.5 人	-	-	2.0 人								
正職員		0.5 人	-	-	人								
会計年度任用職員		2.0 人	-	-	2.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	一		豊かな心を持ち、自ら考え、たくましく生きる人間の育成に努めることができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	222

事業名		00251 鳴瀬小学校学校管理事業 鳴瀬小学校管理運営事業				担当課	教育総務課鳴瀬小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○鳴瀬小学校の運営業務 （1）会計年度職員の配置 栄養士1名、給食調理員1名、教員補助員1名、学校業務員1名 ※ほか町正職員として調理員1名 （2）校医（内科・外科・眼科・歯科各1名、薬剤師1名） （3）事務用品、施設管理用品の拡充 （4）関係機関への負担金納入 ○鳴瀬小学校の施設等の維持管理業務 （1）施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 （2）施設等の保守点検 暖房機、エレベーター、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、給食調理室害虫駆除、植木管理、校庭樹木害虫駆除作業 （3）施設等の修繕 プールろ過装置、校庭遊具（鉄棒・山型雲梯）、体育館屋根雨漏り箇所確認作業、給食室前廊下の屋根雨漏り、給食調理室スチームコンベクション軟水器カートリッジ交換、給食室ガス回転釜バーナー、除雪機修理 （4）施設等の管理備品の整備 ・片袖机2台、デジタルカメラ2台、石油ファンヒーター2台、卒業アルバム、消火器27本						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人	数量	63							64	48
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日	目標実績 達成率	205							203	－ －
②			目標実績 達成率			－ －							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		20,806	29,440	30,962	29,560							
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010	1,010							
		県支出金											
		地方債											
		その他	880	5,006	4,816	4,768							
一般財源		19,926	24,434	25,136	23,782								
業務量		3.5 人	－	－	4.0 人								
正職員		0.5 人	－	－	1.0 人								
会計年度任用職員		3.0 人	－	－	3.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	233

事業名			00271 鳴瀬小学校教育振興費 鳴瀬小学校教育振興費				担当課	教育総務課鳴瀬小学校		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○鳴瀬小学校の運営業務 (1)会計年度職員の配置 栄養士1名、給食調理員1名、教員補助員1名、学校業務員1名 ※ほか町正職員として調理員1名 (2)校医(内科・外科・眼科・歯科各1名、薬剤師1名) (3)事務用品、施設管理用品の拡充 (4)関係機関への負担金納入 ○鳴瀬小学校の施設等の維持管理業務 (1)施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 (2)施設等の保守点検 暖房機、エレベーター、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、給食調理室害虫駆除、植木管理、校庭樹木害虫駆除作業 (3)施設等の修繕 プールろ過装置、校庭遊具(鉄棒・山型雲梯)、体育館屋根雨漏り箇所確認作業、給食室前廊下の屋根雨漏り、給食調理室スチームコンベクション軟水器カートリッジ交換、給食室ガス回転釜バーナー、除雪機修理 (4)施設等の管理備品の整備 ・片袖机2台、デジタルカメラ2台、石油ファンヒーター2台、卒業アルバム、消火器27本				
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。											
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		63	64						48
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7
	①	年間授業日数	日		205	203						- -
	②			目標 実績 達成率								- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		841	1,089	1,089	993						
	財源内訳	国庫支出金		37		32						
		県支出金										
		地方債										
		その他										
	一般財源		841	1,052		961						
業務量		人	-	-	1.0 人							
事業の成果	正職員		人	-	-	人						
	会計年度任用職員		人	-	-	1.0 人						
	成果の区分		成果の説明									
	-		将来の自分に期待を持ち、「徳・知・体」の資質・能力をバランスよく身に付け、物事に柔軟に対応できる 強さを持った児童の育成に努めることができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	223

事業名		00258 東小野田小学校学校管理事業 東小野田小学校管理運営事業				担当課	教育総務課東小野田小学校		事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○小学校の運営業務 (1)会計年度任用職員の配置 職種:教育補助員4人、業務員1人 (2)校医、薬剤師の配置 (3)事務用品、施設管理用品の補充 (4)関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の維持管理業務 (1)施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリン など (2)施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、害虫駆除、植木管理 (3)施設等の修繕 ・牛乳保冷庫 ・体育館排水 ・太陽光システム排気ファン ・除雪機 ・消火器スタンド ・バスケットゴール ・体育館誘導灯 ・給食用エレベーター (4)施設等の管理用備品の整備 ・エアコン ・ラミネーター ・チェーンソー ・食品温度計 ・消火器 ・CDラジオ ・分離式担架 ・卒業アルバム				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。											
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		115	107						98
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7
	①	年間授業日数	日		205	202						- -
②			目標 実績 達成率		- -							
事業の コスト (千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		19,519	33,592	34,014	32,740						
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010	1,010						
		県支出金										
		地方債										
		その他		7,835	7,627	7,174						
	一般財源		19,519	25,757	25,377	24,556						
業務量		2.0 人	-	-	0.9 人							
	正職員		人	-	-	人						
	会計年度任用職員		2.0 人	-	-	0.9 人						
事業の 成果	成果の区分		成果の説明									
	－		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	225

事業名		01151 東小野田小学校学校管理事業 東小野田小学校維持修繕事業				担当課	教育総務課東小野田小学校		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○校庭整地工事 →校庭の石・岩を取り除いたことにより表土不足となり、旧校舎の基礎がせり出してきたため表土補充を行ったもの ○駐輪場、バックネット撤去工事 →老朽化しており倒壊する危険性があったため撤去工事を行ったもの ○放送設備更新工事(放送室デスクアンプ更新、職員室非常用放送アンプ更新) →3階に放送が流れない、緊急放送が途切れて聞こえる場合があり、災害時に緊急放送は必須であることから更新工事を行ったもの ○遊具設置工事(4人用ブランコ設置及びブランコ柵の設置工事、山型雲梯設置工事) →遊具数が少ないため設置工事を行ったもの						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		115							107	98
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		205							202	- -
	②			目標 実績 達成率								- -	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		5,923	6,084	10,873	10,873							
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債			3,700	3,700							
		その他	5,720	5,300	5,300	5,200							
		一般財源	203	784	1,873	1,963							
業務量		人	-	-	0.1 人								
	正職員		人	-	-	人							
	会計年度任用職員		人	-	-	0.1 人							
	成果の区分		成果の説明										
事業の成果	—		児童の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	234

事業名		00275 東小野田小学校教育振興費 東小野田小学校教育振興費				担当課		教育総務課東小野田小学校		事業期間		H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合学習の実施 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1) 教材用備品等の購入 教材用備品(デスク天板拡張器具) 児童用図書239,382円						
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。												
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7					
	児童数 ※各年度5/1時点		人				115	107	98				
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7					
	①	年間授業日数	日				205	202	-				
	②							-	-				
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算				
	事業費		845		1,094		1,094		1,011				
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 一般財源	845	1,094	1,094	1,011							
業務量		2.0 人	-	-	4.0 人								
	正職員		人	-	-	人							
	会計年度任用職員		2.0 人	-	-	4.0 人							
	成果の区分		成果の説明										
事業の成果	—		夢に向かって輝く児童の育成に努めることができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	
				225

事業名		00260 西小野田小学校学校管理事業 西小野田小学校管理運営事業				担当課	教育総務課西小野田小学校	事業期間	H15	～					
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種: 学校業務員1人、調理補助員2人 教員補助員1人、スクールバス運転業務員1人 ※ほか町正職員として管理栄養士1人、主任調理員1人 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別: 電気、水道、ガス、灯油、ガソリン ほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、 プールろ過装置、ダムウエーター (3) 施設等維持管理業務 校舎等清掃(窓清掃・カーペット清掃)、樹木管理(剪定)、害虫駆除 カーテンクリーニング、布団クリーニング、ピアノ調律 給食室ダクト・グリースフィルター清掃、油脂分離槽清掃 (4) 学校施設等の修繕 自動火災放置設備修繕、ダムウエーター修繕 給食室ガス回転釜修繕・食器洗浄機修繕 スクールバス修繕 (5) 管理用備品の整備 消火器、シュレッダー、ディスプレイ、丸ノコ								
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。														
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7			
	児童数 ※各年度5/1時点		人								53	48	39		
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7			
	①	年間授業日数	日								206	203	- -		
②			目標 実績 達成率								- -				
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算						R6決算				
	事業費		18,894	30,135	28,236						27,427				
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010						1,010				
		県支出金													
		地方債													
		その他		3,592	3,924	3,848									
	一般財源	18,894	26,543	23,302	22,569										
業務量		3.5 人	-	-	6.0 人										
正職員		0.5 人	-	-	2.0 人										
会計年度任用職員		3.0 人	-	-	4.0 人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	-		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	234

事業名		00277 西小野田小学校教育振興費 西小野田小学校教育振興費					担当課		教育総務課西小野田小学校		事業期間		H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的							事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合的な学習の時間における体験活動 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1) 教材用備品等の購入 教材用備品(机天板拡張具・防球フェンス) 児童用図書246,573円					
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。													
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7							
	児童数 ※各年度5/1時点		人		53	48	39							
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6	R7							
	①	年間授業日数	日		206	203	－ －							
	②			目標 実績 達成率			－ －							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算					
	事業費		743		794		794		725					
	財 源 内 訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他 一般財源	743	794	794	725								
業務量		3.5 人	－	－	1.0 人									
	正職員		0.5 人	－	－	人								
	会計年度任用職員		3.0 人	－	－	1.0 人								
	成果の区分		成果の説明											
事業の成果	－		豊かな心と健やかな身体をもち、生き生きと学ぶ子どもの育成に努めることができた											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	227

事業名		00262 鹿原小学校学校管理事業 鹿原小学校管理運営事業				担当課	教育総務課鹿原小学校		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度職員配置 職種:学校業務員1名、スクールバス運転業務員1名 ※ほか町正職員として給食調理員1名 (2) 校医、薬剤師配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリンほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、害虫駆除、植木管理 (3) 施設等の修繕 ・軽貨物自動車 ・サッカーゴール ・スクールバス ・プールろ過装置 ・体育館誘導灯バッテリー ・給食調理室、教室蛍光灯 ・除雪機ベルト ・給食調理室給湯器排気筒 ・玄関錠 ・網戸 ・避難器具 ・非常放送設備 (4) 施設等の管理用備品の整備 ・消火器						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		13							15	13
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		206							203	- -
②			目標 実績 達成率			- -							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		14,013	19,562	19,662	18,268							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
	一般財源	14,013	1,590	1,502	884								
業務量		人	-	-	2.9 人								
正職員		人	-	-	1.0 人								
会計年度任用職員		人	-	-	1.9 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	235

事業名		00279 鹿原小学校教育振興費 鹿原小学校教育振興費				担当課		教育総務課鹿原小学校		事業期間		H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1)総合的学習の実施 (2)校外学習の実施 ○教材用備品や図書の整備 (1)教材用備品等の購入 教材備品(ティーボールセット) 児童図書 122,078円								
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。														
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		18									15	13
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5									R6	R7
	①	年間授業日数	日		206									203	- -
	②			- -											
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		536	445	445	396									
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
	一般財源	536	445	445	396										
業務量		人	-	-	0.1 人										
	正職員	人	-	-	人										
	会計年度任用職員	人	-	-	0.1 人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	—														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	229

事業名		00264 宮崎小学校学校管理事業 宮崎小学校管理運営事業				担当課	教育総務課宮崎小学校		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種: 学校業務員1人、教員補助員2人、スクールバス運転業務員1人 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別: 電気、水道、ガス、灯油、ガソリン ほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、プールろ過装置、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、害虫駆除 (3) 施設等の修繕 ・給食調理機器修繕 ・空調設備修繕 ・スクールバス車検整備 ・電気設備修繕 ・普通教室窓ガラス修繕 (4) 施設等の管理用備品の整備 ・学校保管用卒業アルバム ・給食用食器消毒保管庫 ・電子視力計						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		91							83	72
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		207							203	- -
	②			目標 実績 達成率									- -
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		20,650	30,224	31,514	30,834							
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010	1,010							
		県支出金											
		地方債											
		その他	890	6,303	6,103	6,215							
	一般財源		19,760	23,921	24,401	23,609							
業務量		2.0 人	-	-	1.9 人								
	正職員		人	-	-	人							
	会計年度任用職員		2.0 人	-	-	1.9 人							
	成果の区分		成果の説明										
事業の成果	-		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	230

事業名		01153 宮崎小学校学校管理事業 宮崎小学校維持修繕事業				担当課	教育総務課宮崎小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ 施設設備の整備 (1) 施設設備の整備 ・新設特別支援学級エアコン設置 (2) 管理備品の修繕 ・除雪機修理						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人	数量	83							72	
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日	目標 実績 達成率	203							- -	
	②			目標 実績 達成率								- -	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		800				800						
	財 源 内 訳	国庫支出金	800				800						
		県支出金											
		地方債											
		その他											
	一般財源	800											
業務量		人	-	-	0.1	人							
	正職員	人	-	-		人							
	会計年度任用職員	人	-	-	0.1	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		児童の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	235

事業名		00281 宮崎小学校教育振興費 宮崎小学校教育振興費				担当課	教育総務課宮崎小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合的な学習の時間の実施 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や児童用図書等の整備 (1) 教材用備品等の購入 ・ノーパンクー輪車 ・一輪車練習用スタンド ・大そろばん ・児童用図書						
	児童一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		91							83	72
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		207							203	- -
	②			- -									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		1,738	1,017	1,317	1,240							
	財源内訳	国庫支出金		20	20	18							
		県支出金											
		地方債											
		その他	840		300								
		一般財源	898	997	997	1,222							
業務量		人	-	-	2.0 人								
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		人	-	-	2.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	-		-										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	231

事業名		00268 賀美石小学校学校管理事業 賀美石小学校管理運営事業				担当課	教育総務課賀美石小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種: 管理栄養士1人、給食調理員2人、教員補助員1人、スクールバス運転業務員2人、業務員1人、看護師1人 ※ほか町正職員として調理員1人 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○小学校の施設等の維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別: 電気、水道、ガス、灯油、ガソリンほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、浄化槽、害虫駆除、植木管理 (3) 施設等の修繕 ・非常階段踊り場修繕 ・スクールバス(白)エアコン取替 ・ブランコ修繕 ・職員室給湯器修繕 ・プールドアガラス修繕 ・消火器格納箱交換 ・給食室内ガラス戸修繕 (4) 施設等の管理用備品の整備 ・テプラ ・布団セット ・芝刈機 ・スクールバス(白)バッテリー ・冷凍冷蔵庫 ・卒業アルバム						
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人	数量	68							60	59
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日	目標 実績 達成率	206							203	- -
	②			目標 実績 達成率									- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		28,567	39,642	41,642	40,372							
	財 源 内 訳	国庫支出金		1,140	2,028	2,028							
		県支出金											
		地方債											
		その他		4,771	4,611	4,462							
	一般財源		28,567	33,731	35,003	33,882							
業務量		人	-	-	7.9 人								
正職員		人	-	-	1.0 人								
会計年度任用職員		人	-	-	6.9 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	—		児童の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	01 目 学校管理費	

事業名		01154 賀美石小学校学校管理事業 賀美石小学校維持修繕事業				担当課	教育総務課賀美石小学校	事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○自動火災報知設備修繕工事 ⇒令和4年の落雷の影響や設備の老朽化による不具合から、緊急時に作動しない危険性があったため修繕したもの。 ※R7年度に繰越				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。										
	事業の対象		単位	数量	R5					R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		60					59	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5					R6	R7
	①	年間授業日数	日		203					－ －	
	②			－ －						－ －	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		7,480		7,480						
	財 源 内 訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他 一般財源									
業務量		人	－	－	0.1 人						
正職員		人	－	－	人						
会計年度任用職員		人	－	－	0.1 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	－		児童の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	236

事業名		00284 賀美石小学校教育振興費 賀美石小学校教育振興費				担当課	教育総務課賀美石小学校		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1)総合学習の実施 (2)校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 教材用備品等の購入 教材用備品(ワンタッチ九九練習器、マット、上皿自動秤、ミシン) 児童用図書243,856円						
	児童の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	児童数 ※各年度5/1時点		人		68							60	59
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間授業日数	日		206							203	- -
②			目標 実績 達成率			- -							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		762	832	832	748							
	財源内訳	国庫支出金		40	40	35							
		県支出金											
		地方債											
		その他 一般財源	762	792	792	713							
業務量		人	-	-	1.0 人								
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		人	-	-	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	一		心身ともに健康で自ら学ぶ子供の育成に努めることができた										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	03 項	01 目 学校管理費	237

事業名		00289 中新田中学校学校管理事業 中新田中学校管理運営事業				担当課	教育総務課中新田中学校		事業期間	H15	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○中学校の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種:教員補助員4人 ※ほか町正職員として業務員1人 (2) 校医、薬剤師の配置 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 関係機関等への負担金納入 ○中学校の施設等の維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリン ほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、害虫駆除、植木管理 (3) 施設等の修繕 サッシガラス修理(外部室窓・体育館ギャラリー窓)、カヌートレーラー車検整備・調理室天井換気扇修理、給食調理室回転釜ガス接続部及び支え金具修繕、ランチルームトップライト(天井採光窓)修繕、刈払機修理及び整備、プールろ過装置修繕、2階東男子トイレ換気扇修理、生徒用机天板及び脚部修繕、発電機修理、除雪機修理、消防設備防排煙設備(防火扉)修理、サッカー部部室ドア修繕、給食室水栓レバーハンドル交換、校舎トイレ修繕、理科室及び家庭科室ガス漏れ警報器修繕 (4) 施設等の管理用備品の整備 給食厨房用スポットクーラー、給食調理用充電式ファン、体育館用ワイヤレスマイク、校長室用テレビ、給食調理用食品測定温度計、更衣室用衣類乾燥除湿器、学校施設用10型消火器				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	生徒数 ※各年度5/1時点		人		301		292	302			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	年間授業日数	日		205		205	- -			
	②			目標 実績 達成率				- -			
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		32,898	56,633	57,819	55,818					
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,010	1,010					
		県支出金									
		地方債									
		その他	4,750	25,678	25,038	23,274					
	一般財源		28,148	30,955	31,771	31,534					
業務量		1.5 人	-	-	0.9 人						
正職員		0.5 人	-	-	0.9 人						
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	-		生徒の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	03 項	01 目 学校管理費	

事業名		01155 中新田中学校学校管理事業 中新田中学校維持修繕事業				担当課	教育総務課中新田中学校	事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○学校維持修繕 ・グラウンド照明設備改修工事 18,502,000円 ・屋内運動所放送設備修繕工事 2,750,000円 ・セキュリティカメラ等設置工事 3,111,900円					
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。											
	事業の対象		単位		R5						R6	R7
	生徒数 ※各年度5/1時点		人	数量	292						302	
	成果指標名		単位		R5						R6	
	①	年間授業日数	日	目標 実績 達成率	205						- -	
②			目標 実績 達成率			- -						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費				34,505	24,364						
	財 源 内 訳	国庫支出金			1,375	997						
		県支出金										
		地方債			22,700	17,500						
		その他			4,793	2,700						
		一般財源			5,637	3,157						
業務量		人	-	-	0.1 人							
正職員		人	-	-	0.1 人							
会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	－		生徒の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	241

事業名		00294 中新田中学校教育振興費 中新田中学校教育振興費				担当課	教育総務課中新田中学校	事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1) 総合学習の実施 (2) 校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1) 教材用備品等の修繕 ・楽器(トランペット、フルート、アルトサックス、トロンボーン、ティンパニ、スネアドラム、アルトサックス)修理 ・マイクケーブル修理 (2) 教材用備品等の購入 ・教材用備品(ビックボール地球儀、地球儀、CDラジカセ、世界の国旗マグネットカード、ハーモニーディレクター、テニスコートブラシ、展示版増設用、クイックローラー地図、マーチングクォード、テニスコート用審判台) ・生徒用図書630,950円					
	生徒の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	生徒数 ※各年度5/1時点		人		301						292	302
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	年間授業日数	日		205						205	- -
	②			目標 実績 達成率								- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		2,846	3,323	3,323	3,151						
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他									241	241
一般財源	2,846	3,082	3,082	2,951								
業務量		1.5 人	-	-	4.0 人							
	正職員		0.5 人	-	-	人						
	会計年度任用職員		1.0 人	-	-	4.0 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
			自ら学び取る力、豊かな連帯感、たくましい心身の育成に努めることができた									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	03 項	01 目 学校管理費	239

事業名		01685 鳴峰中学校学校管理事業 鳴峰中学校学校管理運営事業				担当課	教育総務課鳴峰中学校		事業期間	R5 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○中学校の運営業務 (1)会計年度任用職員の配置 職種:事務補助員1人、教員補助員2人、スクールバス運転業務員6人、学校業務員1人 ※ほか町正職員として栄養士1人 (2)校医、薬剤師の配置 (3)事務用品、施設管理用品の補充 (4)関係機関等への負担金納入 ○中学校の施設等の維持管理業務 (1)施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリン ほか (2)施設等の保守点検 暖房機、受水槽清掃、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、害虫駆除、植木管理 (3)施設等の修繕 ・プール排水バルブ ・給食調理移動台、排水バルブ ・給食室ボイラー ・FF暖房機 ・更衣室換気扇 ・屋内消火栓ボールタップ ・給食室浄水器カートリッジ ・給食室ガス警報器 ・FF暖房機 ・スクールバス (4)施設等の管理用備品の整備 ・カスタムデジタル防水はかり ・黒球型熱中症指数モニター ・ふとん干し、高速製氷機 ・発電機バッテリー ・消火器				
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の基本的な管理運営に取り組む。										
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	生徒数 ※各年度5/1時点		人	数量	216		226	204			
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	年間授業日数	日	目標 実績 達成率	206		203	- - -			
②			目標 実績 達成率			- - -					
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		57,535	72,523	73,066	70,174					
	財 源 内 訳	国庫支出金	1,010								
		県支出金									
		地方債	4,900								
		その他		16,851	16,787	16,522					
	一般財源	52,635	55,672	55,269	52,642						
業務量		人	-	-	8.4 人						
正職員		人	-	-	1.0 人						
会計年度任用職員		人	-	-	7.4 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	－		生徒の安全・安心な学校生活と効果的な教育活動に向けての環境整備を進める事ができた								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(3)	教育施設の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	03 項	01 目 学校管理費	

事業名		01686 鳴峰中学校学校管理事業 鳴峰中学校学校維持修繕事業				担当課	教育総務課鳴峰中学校	事業期間	R6	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○消防設備点検不良箇所の修繕 ・火災受信機故障交換及び不備修繕 ・重量シャッター修繕 ・非常用放送設備機器修繕 (※令和7年度に繰越)					
	安全で安心な教育環境づくりのため、学校施設の維持修繕を行う。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	生徒数 ※各年度5/1時点		人		226						204	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	年間授業日数	日		203						- -	
	②										- -	
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		10,560									
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他 一般財源	10,500 60									
業務量		人	-	-	0.1	人						
正職員		人	-	-		人						
会計年度任用職員		人	-	-	0.1	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	－		生徒の安全・安心な学校生活環境の整備を進める事ができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	学校教育の充実
	基本事業	(8)	教育環境の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	02 項	02 目 教育振興費	241

事業名		01687 鳴峰中学校教育振興費 鳴峰中学校教育振興費				担当課		教育総務課鳴峰中学校		事業期間		R5 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○体験型学習の実施 (1)総合学習の実施 (2)校外学習の実施 ○教材用備品や図書等の整備 (1)教材用備品等の修繕 ・楽器(箏、ユーフォニアム、アルトサックス、クラリネット)修理 (2)教材用備品等の購入 教材用備品(デジタル握力計、グループ用切り出しセット、屋内用テニス支柱、箏、テニス審判台) 生徒用図書377,880円								
	生徒の一人ひとりが豊かに育つ魅力ある学校づくりを推進する。														
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	生徒数 ※各年度5/1時点		人		216									226	204
	成果指標名		単位	R5	R6									R7	
	①	年間授業日数	日	目標 実績 達成率	206									203	- -
	②			目標 実績 達成率											- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		2,139	2,511	2,511	2,433									
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他 一般財源	2,139	2,511	2,511	2,433									
業務量		人	-	-	2.5 人										
	正職員		人	-	-	人									
	会計年度任用職員		人	-	-	2.5 人									
	成果の区分		成果の説明												
事業の成果	—		ふるさとを愛し、夢に向かって歩み続ける生徒の育成に努めることができた												

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	242

事業名		00712 おのだひがし園幼稚園部 おのだひがし園幼児教育事業				担当課	おのだひがし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○こども園(幼稚園部)の運営業務 (1)園児数及び職員の配置(年度末時点) ・うさぎ組(3歳児) : 園児数 20名 職員数 3名(正職員2名 会計年度職員1名) ・ぱんだ組(4歳児) : 園児数 18名 職員数 2名(正職員2名) ・きりん組(5歳児) : 園児数 13名 職員数 2名(正職員1名 会計年度職員1名) ・その他の職員 正職員4名:園長1名 次長1名 リトミック1名 看護師1名 会計年度職員2名:運転業務員1名 業務員1名 ○園内の主な行事 (1)入園式、保育参観、夏まつり、祖父母参観、運動会、発表会、修了式、閉園式 (2)体験・見学行事 ・栽培活動(花・野菜)、親子で遊ぼう会、英語教室、秋の遠足(りんご狩り) お楽しみ会 (5歳児)、思い出遠足(5歳児) (3)地域の方との交流事業 ・米作り体験、さつまいも栽培、民生委員さんとの交流会 (4)幼小連携事業 ・小学生と園児・児童間交流、職員間の情報交換(ワンデイ研修・情報交流会) 小学校行事の見学 (5)安全・防災・感染症対策に関する行事 ・避難訓練(毎月1回)、交通安全教室、不審者対応訓練、手洗い教室 歯みがき教室、花火指導 (6)音に親しむ保育活動(リトミック) ・3～5歳児 各11回 (7)おのだにし園との交流活動 ・3歳児4回 4歳児5回 ・行事の合同実施 2回 ○時間外保育・延長保育(保育短時間・保育標準時間利用児)の実施 ・時間外保育 7:00～ 8:30 16:30～18:00 ・延長保育 18:00～19:00 (令和6年度利用者:3人 利用延べ人数:22人) ○預かり保育(教育標準時間利用児)の実施 ・預かり保育 13:30～18:00 (令和6年度利用者:3人 利用延べ人数:10人) ○園児一人一人の発達・特性を踏まえた援助 ・各年齢に沿った指導計画(年間・月間・週間)及び個別記録の作成 ・特に配慮を要する園児への保護者・関係機関との連携・個別の教育支援計画の作成 ・保育ICTシステムを活用した家庭との連携						
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら保護者支援と園児の保育・教育に努める。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	園児数		人	数量	44							51	62
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①			目標実績 達成率								-	-
②			目標実績 達成率		-	-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		18,623	20,062	11,877	10,548							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源		18,623	20,062	11,877	10,548								
業務量		7.8 人	9.3	9.3	9.3 人								
正職員		3.5 人	7.3	7.3	7.3 人								
会計年度任用職員		4.3 人	2.0	2.0	2.0 人								
事業の成果	成果の区分												
			園児の健康, 安全に配慮しながら、日常の教育・保育活動及び園児の様々な体験活動を継続的に実施できるよう努めた。新たな音に親しむ保育活動として、リトミックを取り入れたことで、情操教育の面で心身のよりよい成長や自己表現力へ働きかける活動へつなげることができた。 おのだにし園との円滑な統合に向けて一緒に遊ぶ機会を設けた。子どもだけではなく職員の共通理解を図ることもできた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	243

事業名		00713 おのだひがし園保育園部 おのだひがし園幼児保育事業				担当課	おのだひがし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○こども園(保育園部)の運営業務 (1)園児数及び職員の配置(年度末時点) ・ひよこ組 (0歳児)：園児数 6名 職員数3名(正職員2名 会計年度任用職員1名) ・あひる組 (1歳児)：園児数 14名 職員数4名(正職員3名 会計年度任用職員1名) ・ぺんぎん組(2歳児)：園児数 8名 職員数2名(正職員2名) ・その他職員 正職員4名：園長1名 次長1名 看護師1名 栄養士1名 会計年度任用職員7名：フリー保育教諭1名 調理員4名 調理補助員1名 業務員1名 ○園内の主な行事 (1)入園式、保育参観、夏まつり、祖父母参観、運動会、発表会、修了式 (2)体験・見学行事 ・栽培活動(花・野菜)、幼稚園部の米作り体験の見学、秋の遠足 (3)地域の方との交流事業 ・民生委員さんとの交流会 (4)安全・防災・感染症対策に関する行事 ・避難訓練、不審者対応訓練、手洗い教室、歯磨き教室 (5)音に親しむ保育活動(リトミック) ・1, 2歳児 各9回 (6)おのだにし園との交流活動 ・0, 1歳児 3回 ・2歳児 4回(進級を意識し、1回は幼稚園部に移動して実施) ○時間外保育・延長保育事業の実施 ・時間外保育 7:00～8:30 16:30～18:00 ・延長保育 18:00～19:00 (令和6年度利用者1人 利用延べ人数7人) ○園児一人一人の発達・特性を踏まえた援助 ・各年齢に沿った指導計画(年間・月間・週間)及び個人記録の作成 ・気になる園児への援助についての保護者・関係機関との連携 ・個々の状況に合わせた離乳食の提供や幼児食への移行 ・保育ICTシステムを活用した家庭との連携 ・午睡チェックセンサーによる見守り(0・1歳児)				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	園児数		人		30		28	29			
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6	R7			
	①				-		-	-			
	②			目標実績達成率	-		-	-			
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		42,407	38,398	34,498	32,983					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他		3,358							
一般財源		42,407	35,040	34,498	32,983						
業務量		13.7 人	11.7	11.7	11.7 人						
正職員		5.4 人	8.7	8.7	8.7 人						
会計年度任用職員		8.3 人	3.0	3.0	3.0 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
			園児一人一人の生活リズムや発達状況を考慮しながら日々の保育活動や行事に参加した。 低年齢児ほど長時間保育の割合が高くなっている。職員のシフトを工夫し、安全に保育が行われる体制作りに努めた。 おのだにし園との円滑な統合に向けて一緒に遊ぶ機会を設けた。子どもだけでなく職員の共通理解を図ることもできたと思う。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(3)	地域の子育て支援の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	
			こども園費	244

事業名		00728 おのだひがし園子育て支援事業 おのだひがし園子育て支援事業				担当課	おのだひがし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○子育て支援の運営業務				
	家庭で子育てをしている保護者が、子どもと一緒に気軽に参加できる遊びの場や仲間作りの場を提供する。子育ての情報発信や、子育て相談等、子どもが健やかに成長するための支援をする。地域で安心して子育てができるネットワークの拡大を図る。						(1)職員の配置(年度末時点) ・正職員1名：保育教諭1名 ・会計年度任用職員1名：子育て支援員1名				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	○子育て支援広場の主な内容		
	未就園児の親子(登録者)		組		8		16	17			
	成果指標名		単位	目標実績	R5		R6	R7	(1)子育て支援広場『はっぴいぼけっと』		
	①	一日当たりの広場参加人数	組		4 2 50.0%		4 3 75.0%	5 - -	・開催日 月曜日～金曜日 週5日間 ・開催時間 9:30～11:30 13:30～15:30 ・開催日数 239日 ・利用状況 令和6年4月から令和7年3月までの延べ人数 ：子ども 639人 保護者 583人 計1,222人		
事業のコスト(千円)	②			目標実績				(2)事業内容			
				達成率				・遊びや仲間作りの提供、園行事への参加、育児相談			
				目標実績				(3)主な行事・活動			
				達成率				・おのだひがし園園児との交流 (誕生会・お話し会・リミック・避難訓練・栽培活動・焼き芋会・影絵上映会等に参加)			
								・おのだひがし園夏まつり、運動会への参加			
								・みやざき園『げんきっこ』との広場合同開催			
							・散策、わらべうた、健康教室、栄養教室、クッキング会、3地区合同クリスマス会				
							(4)一時預かり保育事業				
							・令和6年4月から令和7年3月までの利用人数：7人 利用延べ人数：4時間 10人 8時間 6人				
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		今年度より、子育て支援広場を週5日、午前午後の開催とした。子どもの生活リズムに合わせて利用したい時間に来園することができるようになった。その中で『?また明日も来たい』と思えるような広場』を常に考えながら、保育環境の再構成を行い、年齢に合わせた遊びの工夫や手作りおもちゃの製作などに取り組んだ。また、保護者の子育てに対する悩みに寄り添いながら、ホッとできる空間の提供に努めたことで、利用者の増加にもつながったと思う。 次年度の入園を考えている家庭にとって、広場に参加しながら園の雰囲気や生活の様子を知ることができ、スムーズな入園にもつながっている。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	
	こども園費			244

事業名		00714 おのだひがし園施設管理費 おのだひがし園幼稚園部施設管理費				担当課	おのだひがし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設等への維持管理業務 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油、ガソリンほか (2) 施設等の保守点検 暖房機、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、植木管理、スクールバス車検 (3) 施設等の修繕 通園バス、保育室エアコン、除雪機、ピアノ (4) 施設等の管理備品の整備 放送用アンプ、屋外用スピーカー、暖房機、消火器				
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」を目指す上で、安全な教育・保育活動に必要な環境を整える。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	おのだひがし園幼稚園部		施設		1		1	1			
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	年間開園日数	日		293 293 100.0%		293 293 100.0%	292 － －			
	②			目標実績 達成率				－ －			
	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算	R6決算			
	事業費		4,480		4,480		5,185	4,634			
	財源内訳	国庫支出金									
県支出金											
地方債											
その他 一般財源		390	80	80							
業務量		2.8 人	2.8	2.8	2.8 人						
正職員		0.5 人	0.8	0.8	0.8 人						
会計年度任用職員		2.3 人	2.0	2.0	2.0 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		事故等の発生もなく、園児が安心して学べる教育・保育環境を提供することができた。 放送用アンプと屋外用スピーカーを新しく交換設置したことにより、緊急時等はじめ園児や職員への連絡事項を確実に伝えることができた。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	こども園費
				245

事業名		00715 おのだひがし園施設管理費 おのだひがし園保育園部施設管理費				担当課		おのだひがし園(おのだ園)		事業期間		H23		～		
事業の概要	事業の説明及び目的										事業の内容	○施設等への維持業務 (1)施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油 (2)施設等の保守点検 暖房機、施設警備、消防用設備、電気設備、施設清掃、植木管理 給食室防鼠及び防虫駆除、給食室油脂分離槽清掃 (3)施設等の修繕 天井シーリングファン、エアコン配管、ラミネーター (4)施設等の管理用備品の整備 ロングライトバス(避難車)				
	教育・保育目標である『いきいきと活動する子どもの育成』を目指す上で、安全な教育・保育活動に必要な環境を整える。															
	事業の対象		単位	数量	R5		R6		R7							
	おのだひがし園保育園部		施設		1		1		1							
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6		R7							
	①	年間開園日数			日	293 293 100.0%		293 293 100.0%		292 - -						
		②				目標 実績 達成率				- - -						
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算							
	事業費		6,228		5,971		6,429		6,247							
	財源内訳	国庫支出金		6,228		5,421		5,879		5,747						
		県支出金														
		地方債														
		その他														
	一般財源		550		550		500									
業務量		8.6 人		7.1		7.1		7.1 人								
正職員		0.3 人		1.1		1.1		1.1 人								
会計年度任用職員		8.3 人		6.0		6.0		6.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明													
	★★★★★ 達成された (100%以上)		必要箇所の修繕を行い、園児が安心して学べる保育・教育環境を提供することができた。 避難車を新しく購入したことで、緊急時の避難をより安全に行うことができるようになった。													

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	246

事業名		00717 おのだにし園幼稚園部 おのだにし園幼児教育事業				担当課	おのだにし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～ R6	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○こども園幼稚園部の運営業務 (1)園児および職員の配置(年度末時点) ・うさぎ組(3歳児)：園児数 1名 職員数1名(正職員1名) ・ばんだ組(4歳児)：園児数10名 職員数2名(正職員1名 会計年度職員1名) ・きりん組(5歳児)：園児数 0名 職員数0名 ・その他職員 正職員2名:参事1名・主幹1名 会計年度職員2名:園長1名・運転業務員1名 西小野田小学校との兼務:養護教諭1名 ○園内の主な行事 (1)入園式・保育参観・夏まつり・祖父母参観・なかよし発表会・修了式・閉園式 (2)体験・见学行事 ・栽培活動(花・野菜・小瀬菜大根他)・親子で遊ぼう会・春の遠足・英語教室 ・園外保育・りんご狩り・焼き芋会他 (3)地域の方との交流事業 ・稲作体験・サツマイモ掘り・デイサービス慰問(七夕飾り寄贈、歌披露他) ・民生委员児童委员参観 (4)幼小連携事業 ・小学生と園児の交流・教職員の授業参観・学習発表会練習見学・持久走大会応援等 (5)安全・防災・感染症対策に関する行事 ・避難訓練(毎月1回)・交通安全教室・防犯教室・不審者対応訓練・歯みがき教室 ・花火指導等・鳴峰中学校区合同引き渡し訓練 (6)音に親しむ保育活動(リトミック) ・11回 (7)おのだひがし園との交流活動 ・3歳児4回 4歳児5回 ・行事の合同実施 2回 ○時間外保育・延長保育(保育短時間・保育標準時間利用児)の実施 ・時間外保育 7:00～ 8:30 16:30～18:00 ・延長保育 18:00～19:00 (令和6年度利用者0人) ○預かり保育(教育標準時間利用児)の実施 ・教育標準時間利用児在籍無しのため利用者無し ○園児一人一人の発達・特性を踏まえた援助 ・各年齢に沿った指導計画(年間・月・週日)及び、個人記録の作成 ・特に配慮を要する園児への支援について、保護者・関係機関との連携				
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」①かंगाえる子ども(知) ②やさしい子ども(徳) ③げんきな子ども(体)を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら保護者支援と園児の保育・教育に務める。										
	事業の対象		単位	R5 R6 R7							
	園児数		人	数量	16 11						
	成果指標名		単位	R5 R6 R7							
	①			目標実績達成率	- -						
②			目標実績達成率	- -							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		11,815	11,155	12,039	11,497					
	財 源 内 訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
	一般財源		11,815	11,155	12,039	11,497					
業務量		4.5 人	-	-	4.5 人						
正職員		2.5 人	-	-	3.5 人						
会計年度任用職員		2.0 人	-	-	1.0 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	—		・家族や地域の人々との連携により地域の良さを生かした体験活動を行うことができた。 ・時間外保育・土曜保育での配置については、安全に園児を預かるため調整して対応した。 ・西小野田小学校とは、立地の良さを生かし児童と園児の交流を通して互いに親しみをもつだけでなく、教職員の相互理解につなげることができた。 ・園の統合に向け、おのだひがし園との交流活動を行うことで互いの園児が親しみをもつようになり、精神面での負担軽減を図るよう努めた。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	こども園費
				247

事業名		00718 おのだにし園保育園部 おのだにし園幼児保育事業				担当課	おのだにし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～ R6	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○こども園保育園部の運営業務 (1)園児数および職員の配置(年度末時点) ・ひよこ組(0歳児) :園児数 2名 職員数 1名(正職員1名) ・あひる組(1歳児) :園児数 3名 職員数 2名(正職員1名 会計年度職員1名) ・ぺんぎん組(2歳児):園児数 2名 職員数 1名(正職員1名) ・その他職員 正職員1名:参事1名 会計年度職員4名:管理栄養士1名 調理員2名 業務員1名 ○園内の主な行事 (1)入園式・保育参観・夏まつり・祖父母参観・なかよし発表会・修了式・閉園式 (2)体験・見学行事 ・栽培活動(野菜)・おはなし会・ストライダー体験・焼き芋会 (3)地域の方との交流事業 ・民生委員児童委員参観 (4)幼小連携事業 ・小学生と園児の交流・持久走大会応援 (5)安全・防災・感染症対策に関する行事 ・避難訓練(毎月1回)・交通安全教室見学・不審者対応訓練 ・鳴峰中学校区合同引き渡し訓練等 (6)音に親しむ活動(リトミック) ・1、2歳児9回 ・0歳児6回 (7)おのだひがし園との交流活動 ・0、1歳児3回 ・2歳児4回(進級を意識し、1回は幼稚園部に移動して実施) ○時間外保育・延長保育(保育短時間・保育標準時間利用児)の実績 ・時間外保育 7:00～8:30 16:30～18:00 ・延長保育 18:00～19:00(令和6年度利用者1人・延べ人数191人) ○園児一人一人の発達・特性を踏まえた援助 ・各年齢に沿った指導計画(年間・月・週日)及び、個人記録の作成 ・特に配慮を要する園児への支援について、保護者・関係機関との連携				
	教育・保育目標「いきいきと活動する子どもの育成」 ①かんがえる子ども(知) ②やさしい子ども(徳) ③げんきな子ども(体) を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら保護者支援と園児の保育・教育に務めた。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	園児数		人		9		6				
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6	R7			
	①				-		-				
②			-	-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		11,822	13,871	13,891	14,143					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他		1,418	1,418						
一般財源	11,822	12,453	12,473	14,143							
業務量		8.5 人	-	-	7.0 人						
正職員		4.5 人	-	-	3.5 人						
会計年度任用職員		4.0 人	-	-	3.5 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
			○教育・保育目標に基づき指導計画を作成し、保育園部と幼稚園部の連携、家庭及び地域との連携を図り、保護者の支援と園児の保育に努めた。 ○園児数は減少しているが、保育時間は長くなっているため、安全に園児を保育するため、適正な職員数の確保に努めた。 ○園の統合に向け、統合時の園児の精神面での負担軽減を図るためおのだひがし園との交流活動を行った。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	248

事業名		00719 おのだにし園施設管理費 おのだにし園幼稚園部施設管理費				担当課	おのだにし園(おのだ園)		事業期間	H23	～	R6		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設等の維持管理事業 (1) 施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気・水道・ガス・灯油・ガソリン等 (2) 施設等の保守点検等 施設警備委託 消防設備点検 施設清掃委託 暖房機保守点検 スクールバス車検							
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」 ①かんがえる子ども(知) ②やさしい子ども(徳) ③げんきな子ども(体) を目指す上で安全・安心な教育・保育活動に必要な環境を整える。													
	事業の対象		単位	数量	R5								R6	R7
	おのだにし園 幼稚園部		施設		1								1	
	成果指標名		単位	R5	R6								R7	
	①	年間開園日数	日	目標 実績 達成率	293 293 100.0%								293 293 100.0%	- - -
	②			目標 実績 達成率										- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		2,758	2,472	2,472	1,924								
	財 源 内 訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他	310	30	30									
業務量		1.5 人	-	-	1.5 人									
	正職員		0.5 人	-	-	0.5 人								
	会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
	成果の区分		成果の説明											
事業の成果	★★★★★ 達成された (100%以上)		園児が安全・安心して園生活を送るために、施設の点検を実施。日々の点検を行いながら園児が安全に遊べる保育環境を整えることができた。											

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	こども園費
				249

事業名		00720 おのだにし園施設管理費 おのだにし園保育園部施設管理費				担当課	おのだにし園(おのだ園)		事業期間	H23 ～ R6			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設等の維持管理業務 (1)施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別:電気、水道、ガス、灯油等 (2)施設等の保守点検等 施設警備委託 消防用設備点検 暖房機保守点検 施設清掃委託(高所窓清掃、厨房ダクト清掃、調理室エアコン清掃) 給食室防鼠及び防虫駆除委託 給食室油脂分離槽清掃委託 (3)施設等の修繕 保育室混合栓修繕 (4)施設等の管理用備品の整備 消火器購入						
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」①かんがえる子ども(知) ②やさしい子ども(徳) ③げんきな子ども(体)を目指す上で安全・安心な教育・保育活動に必要な環境を整えた。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	おのだにし園保育園部		施設		1							1	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	年間開園日	日		293 293 100.0%							293 293 100.0%	- - -
	②			目標 実績 達成率									- - -
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算	
	事業費		7,592	3,296	3,305							2,843	
	事業のコスト(千円)	財源内訳	国庫支出金	4,020									
県支出金													
地方債													
その他													
一般財源													
業務量		1.5 人	-	-	1.5 人								
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人								
会計年度任用職員	1.0 人	-	-	1.0 人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		施設の清掃や修繕・点検を行い園児が安全に遊べる保育環境を整えることができた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	250

事業名		00722 みやざき園幼稚園部 みやざき園幼児教育事業				担当課	みやざき園		事業期間	H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	【こども園(幼稚園部)の運営業務】				
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子ども育成」を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら、保護者支援と園児の保育・教育に努める。						【園児数及び職員の配置(年度末時点)】				
							・うさぎ組(3歳児) : 園児数 6名 職員数 2名(正職員2名) ・ばんだ組(4歳児): 園児数 10名 職員数 2名(正職員2名) ・きりん組(5歳児) : 園児数 9名 職員数 2名(正職員1名 会計年度職員1名) ・その他職員 正職員1名:次長1名 会計年度任用職員3名:園長1名 子育て支援1名 運転業務員業務員1名				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	【園内の主な行事】		
	園児数	18	人		33		25	18	入園式 保育参観 夏まつり 運動会 発表会 修了式		
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6	R7	【体験・見学行事】		
①								栽培活動(花・野菜) わくわく体験会(5歳児) 思い出遠足(5歳児) 園外保育 リトミック p4c 等			
②							【地域の方との交流事業】				
							田植え・稲刈り体験 さつまいも栽培・収穫体験 民生委員との交流会				
							【幼小連携事業】				
						小学生との園児・児童間交流 職員間の情報交換(ワンデイ研修・情報交換会・校長講話 園長講話) 小学校行事の見学					
						【安全・防災に関する行事】					
						避難訓練・総合避難訓練 交通安全教室 幼年消防任命式・解任式(5歳児)					
						【時間外保育・延長保育の実施】					
						時間外保育 7:00～ 8:30 16:30～18:00 延長保育 18:00～19:00 (利用者延べ人数:159名)					
						【預かり保育(教育標準時間利用児)の実施】					
						預かり保育 13:30～18:00(利用者延べ人数:5名)					
						【園児一人一人の発達・特性を踏まえた援助】					
						・各年齢に沿った指導計画(年間・月間・週間)及び個人記録の作成 ・支援を必要とする園児への援助について保護者・関係機関と連携、個別支援計画の作成 ・「主体的に活動する園児の育成」を目指し、園児が興味関心を持つ環境を構成した。また、学ぶ土台づくりを意識し、子供たちの豊かな心情、学ぼうとする意欲、健全な生活を送る態度を身に付けられるよう教育・保育の充実を図る。					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		10,120	10,645	11,630	11,122					
	財 源 内 訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
業務量		1.5 人	-	-	人						
正職員		1.0 人	-	-	人						
会計年度任用職員		0.5 人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	-		・行事は実施内容を検討し、様々な体験活動を取り入れ、様々な体験活動や経験を通して自主性や協調性、思いやりの気持ちを育むことができた。また、リトミックやp4cなども取り入れ、安心して自分の思いを表現したり、自分自身で考え、挑戦する姿を大切にし、主体的に活動できるような環境を整えた。 ・0歳児～5歳児で毎朝リズム遊びを取り入れたり、幼保間の交流や遊びを日常的に取り入れ、豊かな感性を育む幼児の育成を目指した。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	
			こども園費	251

事業名				00723 みやざき園保育園部 みやざき園幼児保育事業				担当課		みやざき園		事業期間		H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的							事業の内容	【こども園(幼稚園部)の運営業務】 【園児数及び職員の配置(年度末時点)】 ・ひよこ組 (0歳児) :園児数 3名 職員数 2名(正職員1名 会計年度職員1名) ・あひる組 (1歳児) :園児数 2名 職員数 1名(正職員1名) ・ぺんぎん組(2歳児) :園児数 3名 職員数 1名(正職員1名) ・その他職員 正職員2名:主幹1名、調理員1名 会計年度任用職員5名:看護師1名 栄養士1名 調理員2名 調理補助員1名 業務員1名						
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら保護者支援と園児の保育・教育に務める。														
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7								
	園児数		10		人	10			6						
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7								
	①				-		-								
②			目標実績達成率	-		-									
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		22,893	23,533	24,813	23,855									
	財源内訳	国庫支出金	2,256												
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源	22,893	21,277	23,855										
業務量		7.5 人	-	-	人										
	正職員	6.5 人	-	-	人										
	会計年度任用職員	1.0 人	-	-	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	-		・保護者の就労や家庭の都合により、低年齢保育や長時間保育も増えている。ICT機能を活用し、保護者との連絡帳機能にて、保護者との連携の円滑化、午睡時は保育教諭の見守りの中で、午睡センサーを活用することでうつぶせ寝防止に努めた。また、信頼関係を築き安心して預けていただけるようにすると共に安全に過ごすことができるように職員体制を整えた。												

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(3)	地域の子育て支援の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	252

事業名		00727 みやざき園子育て支援事業 みやざき園子育て支援事業				担当課		みやざき園		事業期間		H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	【子育て支援広場の内容】 【職員数(年度末時点)】 ・子育て支援広場 ： 正職1名 子育て支援員1名 【開催日・利用人数等】 ・対象年齢 ： 0歳～就学前まで ・開催日 ： 毎週火・水・金曜日 開催 ・開催日数 ： 232日 ・利用状況 ： 令和6年4月から令和7年3月までの延べ人数 子ども 155人 保護者 152人 計307人 【事業内容】 遊び・仲間づくりの場の提供、園行事への参加、育児相談 ・わらべうた、手遊び、体操、おもちゃ作り、絵本読み聞かせ、情報交換 など 【主な行事(交流事業)】 ・春・秋の散策・栄養相談・健康相談・木育広場・親子健康教室・救命救急教室 クッキング会・合同ミニ運動会・クリスマス会など 【一時預かり事業】 令和6年3月から令和7年3月までの利用人数 0人						
	家庭で育児をしている保護者を対象に、安心して子育てができる支援ネットワークの拡大を図り、遊びの場や仲間づくりの場を提供する。また、子育ての情報の発信や子どもが健やかに成長するための子育て相談に努める。												
	事業の対象		単位	R5			R6	R7					
	未就園児の親子(登録者)		組	数量	8		11	11					
	成果指標名		単位	R5			R6	R7					
	①	一日当たりの 広場参加人数		目標 実績	3 2		4 2	3 －					
			達成率	66.7%	50.0%	－							
②			目標 実績			－							
			達成率			－							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		22,893		6,223	3,823	2,999						
	財源内訳	国庫支出金			2,000								
		県支出金			2,000								
		地方債											
		その他											
一般財源		22,893		2,223		2,999							
業務量		2.3 人		－	－	人							
正職員		1.0 人		－	－	人							
会計年度任用職員		1.3 人		－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		・利用者の低年齢化していることから、行事の見直しを図り、保護者が安心して参加できるような活動計画や行事の実施に努めた。また、少子化や低年齢での入園が多いことから利用者が減っているため、外部から講師を招いた行事は合同開催をし、他の広場との交流もしながら親子で楽しく参加できるよう実施した。園の看護師や栄養士による講話も実施し、保護者の育児相談の機会を設けることで、同じような悩みを抱えている保護者同士が日頃の不安や悩みを話したり、アドバイスをもらったりすることで安心して子育てができるよう働きかけができた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目	こども園費
				252

事業名		00724 みやざき園施設管理費 みやざき園幼稚園部施設管理費				担当課	みやざき園		事業期間	H23 ～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	【施設等の維持管理業務】			
	教育・保育目標である「心豊かな園児の育成」を達成するために必要な人的・物的環境を整え、家庭及び地域との連携を図りながら、保護者支援と園児の保育・教育に努める。						①施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別：電気、水道、ガス、灯油、ガソリン、混合油等			
							②施設等の保守点検 ・施設機械警備、消防設備管理委託、電気設備管理、園庭芝生管理、暖房機器保守 他			
							③ 施設等の修繕 ・屋外時計撤去、エアコン修繕、暖房機修繕、電話配線修繕、外灯タイマー修繕 他			
							④施設等の管理用備品の整備 ・園バスバッテリー取替、消火器購入			
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7		
みやざき園幼稚園部		施設	1		1	1				
成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6	R7				
①	年間開園日数	日		293	293	298				
				293	293	-				
			100.0%	100.0%	-					
②			目標 実績 達成率			- - -				
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費		6,958	5,250	5,272	5,820				
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	550	192						
	一般財源		6,408	5,058		5,820				
業務量		1.5 人	-	-	人					
正職員		0.5 人	-	-	人					
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明							
	—		・教育環境及び職場環境の充実のため、施設の清掃や修繕、各種消耗品の更新を行った。 ・園児が快適にかつ健康で安全に過ごせるように保育環境を整え、安心安全を目指した場を提供することができた。 ・園バスの設置により、園外保育や交流活動などの際、借用の必要性が少なくなり、実施しやすくなった。							

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	5	子育て支援の充実
	基本事業	(2)	就学前の教育・保育の総合的な推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	04 項	02 目 こども園費	253

事業名		00725 みやざき園施設管理費 みやざき園保育園部施設管理費				担当課	みやざき園		事業期間	H23 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	【施設等の維持管理業務】				
	教育・保育目標である「いきいきと活動する子どもの育成」を目指す上で、安全な教育・保育活動に必要な環境を整える。						①施設等へ供給される燃料・電気・水道の管理 種別：電気、水道、ガス、灯油、混合油、ガソリン等				
							②施設等の保守点検 ・防火設備点検調査委託、床暖ボイラー 機器保守				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	③ 施設等の修繕 ・まな板殺菌庫修理 他		
	みやざき園保育部		施設		1		1	1			
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5		R6	R7			
①	年間開園日数	日	293		293	298					
事業のコスト（千円）			目標実績 達成率								
			目標実績 達成率								
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		3,788	3,693	3,693	3,256					
	財 源 内 訳	国庫支出金	3,788	3,033	660	3,256					
		県支出金									
地方債											
その他											
一般財源											
業務量		1.5 人	-	-	人						
正職員		0.5 人	-	-	人						
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
			・教育環境及び職場環境の充実のため、施設の清掃や修繕、各種消耗品の更新を行った。 ・園児が快適にかつ健康で安全に過ごせるように、衛生面に配慮しながら安心安全を目指した良い環境づくりを行った。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	1	生涯学習の推進体制の整備充実
	基本事業	(1)	生涯学習計画の策定と実行

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	
			社会教育総務費	255

事業名		01172 社会教育総務管理事業 その他社会教育総務管理事業				担当課	生涯学習課	事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○加美町社会教育委員会議 社会教育法第15条に基づき設置。 教養学習部会、芸術文化部会、社会体育部会の委員12名による社会教育委員会議定例会及び各部会を開催した。また、令和6年度は、令和7年度に策定をする「第三次生涯学習計画」の内容について重点的に審議いただいた。さらに、社会教育関係事業報告・計画についても協議していただいた。 定例会：年2回、専門部会：年各2回 委員報酬 125, 800円 ○加美町カレンダー作成事業 各小中学校・認定こども園との調整会議を開催し、役場関係課等との調整を行い、原稿を取りまとめ、「令和7年度版加美町カレンダー」を作成した。（令和7年3月14日配布） 全戸配布及び町関係施設に配布 8, 300部 事業費：印刷製本費 901, 131円 ○文化振興基金積立 積立金 332, 000円（前年比47, 000円の増）					
	生涯学習計画の進捗管理などを目的とする。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	社会教育委員		人		12						12	12
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	社会教育委員の会議参加率	人		12 11 89.6%						12 10 83.3%	12 － －
	②	生涯学習カレンダーの配布数	部	目標 実績 達成率	8,300 8,300 100.0%						8,300 8,300 100.0%	8,300 － －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		11,084	1,682	1,766	1,643						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	10,500	1,149	1,233	832						
	一般財源	584	533	533	811							
業務量		0.5 人	－	－	0.5 人							
正職員		0.5 人	－	－	0.5 人							
会計年度任用職員		人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された （80%以上100%未満）		全ての会議で委員全員出席とはならなかったが、多くの委員が出席し生涯学習に対し貴重な意見をいただいた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(3)	芸術・文化活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	社会教育総務費
				256

事業名		01174 社会教育総務管理事業 文化協会事業				担当課	生涯学習課		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○事業の概要 中新田・小野田・宮崎地区で文化活動を行っている団体及び個人105団体で組織され、町の文化振興の向上を図るため、各種事業を開催した。 ①加美町さなぶり大会 期日:7月6日(土)～7日(日) 内容:ステージ・展示発表 ②第27回みやぎ県民文化祭 期日:10月20日(日) ステージ出演:1団体(フラダンス)、展示の部10名(絵画・書道・彫刻) ③研修会 第27回みやぎ県民文化祭視察研修 期日:10月20日(日) 29名参加 ④研修会 「歴史講話」 期日:1月18日(土) 20名参加 ⑤会報紙「文化協会だより」の発行 年1回 全戸配布(3月1日区長配布)						
	町民の文化活動の普及及び保全を図るため、郷土文化の発展・継承に関すること・文化関係事業の開催(さなぶり大会・秋まつり)・広報の発行等を行う。また、研修会を積極的に行うことにより、加盟団体の連携及び理解と研鑽を通じ文化の振興に寄与することを目的にしている。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	町文化協会加盟団体		団体		107							105	101
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	加盟団体数の増加			団体							113 107 94.7%	113 105 92.9%
		②			目標 実績 達成率								
	項 目		R5決算		R6当初予算							R6最終予算	R6決算
	事業費		936		842							1,082	1,120
	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		936								842	1,082
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人								
正職員	0.1 人		－	－	0.1 人								
	会計年度任用職員		人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		前年度対比2団体減となったが、100団体以上の多くの団体が加盟し、活発に活動するとともに、研修会等の事業を通して、団体間の連携を図った。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(2)	社会教育活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目 社会教育総務費	256

事業名		01175 社会教育総務管理事業 すばらしい加美町を創る協議会事業				担当課		生涯学習課		事業期間		H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○事業の概要 明るく住み良く、安全で安心な地域社会の実現を目指して、関連団体等との情報交換や交流の促進なども図りながら、4つの運動の柱をテーマに積極的に活動を展開した。 家庭の出費の中でも交際費に係る金額が多いことから、平成24年度より引き続き、冠婚葬祭の合理化運動を中心に事業を展開し、運動啓発チラシを全戸に年2回配布した。 研修会 期日:11月19日(火) 内容:県民のつどい参加等 13名参加						
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7
	町民		人		21,629	21,232								20,782
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6								R7
	①	冠婚葬祭合理化運動資料の配布	回		1	1								2
					1	2								-
	②			100.0%	200.0%	-								
					-	-								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算					
	事業費		105		94		94		94					
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他一般財源	105		94		94		94					
	業務量		0.3 人	-	-	0.3 人								
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人									
会計年度任用職員		人	-	-	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		冠婚葬祭合理化運動促進資料の毎戸配布を行い、町内全域に運動の浸透が図られた。											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(2)	社会教育活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	社会教育総務費
				256

事業名			01176 社会教育総務管理事業 婦人会事業				担当課		生涯学習課		事業期間		H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○事業の概要 婦人としての教養と生活技術の向上を図るため各種事業を開催した。 研修会 期日:10月24日(木) 会場:加美町総合体育館 参加者:92名 内容:加美町体育施設等指定管理者の株式会社オーエンスに依頼し、地域で気軽に楽しめるニュースポーツ4種目の体験会を実施。 移動研修会 支部ごとに会員の教養と親睦を深めるため移動研修会を実施。 宮崎支部 7月21日(日) 行先:閑上津波復興祈念資料館 小野田支部 9月10日(火) 行先:陸上自衛隊仙台駐屯地 中新田支部 10月 2日(水) 行先:名取市震災復興伝承館							
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7	
	加美町婦人会員		人		550	513								452	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6								R7	
	①	研修会参加者			人	106 93 87.7%								94 92 97.9%	87 - -
		②			目標 実績 達成率										- -
	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算								R6決算	
事業のコスト(千円)	事業費		551		495	815	775								
	財源内訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源	551		495	815	775								
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人										
	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人									
	会計年度任用職員		人	-	-	人									
	成果の区分		成果の説明												
事業の成果	★★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		婦人としての教養の向上が図られたとともに、会員相互の親睦が深められた。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	社会教育活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目 社会教育総務費	256

事業名		01177 社会教育総務管理事業 大崎地域広域行政事務組合負担金(教育費)				担当課		生涯学習課		事業期間		H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○事業の概要 教育費負担金 8,217千円 ・負担割合は大崎市85%、残り15%を加美町、色麻町、涌谷町、美里町が人口割合で按分。								
	大崎地域広域行政事務組合の運営を目的とする。														
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	教育費負担金を支払う		回		4									4	4
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5									R6	R7
	①	支払い回数	回		4									4	4
					4									4	-
②			100.0%	100.0%	-										
			目標 実績 達成率			-	-								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		7,834	8,217	8,217	8,217									
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
一般財源		7,834	8,217	8,217	8,217										
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人										
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人										
会計年度任用職員		人	-	-	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		パレットおおさき等大崎地域教育施設の充実が図られた。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	4	青少年の健全育成
	基本事業	(2)	青少年育成組織の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	社会教育総務費
				257

事業名		00312 成人式事業 成人式事業				担当課	生涯学習課		事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○事業の概要 町内の新成人を対象に、各地区の新成人に協力いただき、式典を挙行了。昨年に引き続き、オープニングイベントとして加美町誕生20周年を記念した映像を上映し、式典終了後に、記念撮影を行った。 期 日：1月12日(日) 会 場：中新田パッパホール 対象者：平成16年4月2日から平成17年4月1生まれ 出席者：158名(対象者223名) 事業費：記念品(記念写真アルバム) 554, 400円					
	新成人の門出を祝うとともに、大人としての自覚の動機付けを図る。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	20歳を迎える新成人		人		233						223	210
	成果指標名		単位	目 標 実 績 達成率	R5						R6	R7
	①	成人式出席率	人		233						223	210
					171						158	-
②			73.4%	70.9%	-							
			目 標 実 績 達成率			- -						
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		752	813	643	636						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		新成人代表に協力いただき式典の内容を検討した。謝辞・二十歳の抱負発表者等を自分たちで選出し、式典当日の受付、式典のしおりの表紙イラストも新成人代表が行い、新成人の手で作る成人式を開催することができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	3	社会教育の充実
	基本事業	(2)	社会教育活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	社会教育総務費 257

事業名		00314 生涯学習推進事業 コミュニティライフ事業				担当課	生涯学習課		事業期間	H19	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○事業の概要 各行政区における生涯学習普及推進のため、行政区内で開催する研修会・講習会等の講師への謝礼を支援した。令和6年度は2行政区に支援した。 講師謝礼 25千円						
	町内行政区等が行う生涯学習活動を支援、助成し、個性ある生涯学習活動を通して、区民の融和はもとより、地域の教育力向上やコミュニティ(連帯意識)の形成、地域課題への取り組みなどを促し、地域、町、学校等が、協働して活力と連帯感に満ちた地域づくりを推進していくことを目的とする。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	町内行政区		区	数量	79							79	79
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	助成回数	回	目標	6							6	6
				実績	4							2	-
		達成率	66.7%	33.3%	-								
②			目標			-							
			実績			-							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		54	70	70	25							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源	54	70	70	25							
業務量		人	-	-	人								
正職員		人	-	-	人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		コロナ禍明けにより行政区の活動が徐々に再開したおかげで令和5年度は申請数がやや増加したが、6年度は申請数が減少した。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(5)	学校と地域の協働教育の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目 社会教育総務費	257

事業名		00994 学校支援活動事業 学校支援活動事業				担当課		生涯学習課		事業期間		H26 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○事業の概要 県補助事業で、家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる仕組みづくりを行い、地域の教育力の向上や活性化を図り、地域全体で子どもを育てる環境づくりを図ることを目的に実施した。 学校支援ボランティアの方々を町でまとめて保険加入し、安全に活動してもらえるよう配慮した。また、各学校で本事業に関して依頼した地域講師の謝礼を助成した。 ①学校支援ボランティア傷害保険加入 加入者134名 傷害保険料 37, 910円 ②学校支援活動謝礼 23件 報償費(講師謝礼) 183, 000円								
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7
	町内小中学校		校		10									10	10
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5									R6	R7
	①	学校支援助成件数	件		30									30	30
					22									23	－
				73.3%	76.7%									－	
②			目標 実績 達成率			－ －									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		265	318	268	229									
	財源内訳	国庫支出金	174	182	182	152									
		県支出金													
		地方債													
		その他													
	一般財源		91	136	86	77									
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人										
正職員		0.2 人	－	－	0.2 人										
会計年度任用職員		人	－	－	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		この事業を積極的に活用している学校と全く活用しない学校の二極化が進んでいて、その結果として助成件数が目標実績に達成することができなかった。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	2	家庭教育の充実
	基本事業	(1)	家庭教育の推進と充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	01 目	
			社会教育総務費	257

事業名			01481 家庭教育推進事業 家庭教育推進事業				担当課	生涯学習課		事業期間	R3 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○事業の概要 県補助事業で、家庭における子育てや教育環境の充実に向けた取り組みと体制づくりを促進するため、町民の参画による加美町家庭教育支援チームを設置し、家庭教育支援活動を実施した。 定例会:年7回 チーム員9名 保健講話:町内小中学校10回、県事業協力:年1回 報償費 講師180, 000円、アドバイザー10, 000円、チーム員57, 053円 令和3年度より実施している保健講話は、学校では難しい性教育に重点を置き、加美町独自の事業としており、好評を得ている。					
	家庭における子育てや教育環境の充実にむけた取り組みと体制づくりを促進するため、町民の参画による加美町家庭教育支援チームを設置。												
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7	
	町内の子どもとその保護者		人		-	-						-	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7	
	①	定例会参加率			人	9 7 77.8%						9 7 77.8%	9 - -
		②	事業活動参加率		回	7 7 100.0%						7 7 100.0%	7 - -
			項 目		R5決算	R6当初予算						R6最終予算	R6決算
	事業費		277	468	368	334							
	財源内訳	国庫支出金											
県支出金		138	213	156	156								
地方債													
その他		60	80	80	80								
一般財源		79	175	132	98								
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人								
正職員		1.0 人	-	-	1.0 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		家庭教育支援チームの活動により、家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくりが図られた。活動の参加率は比較的高かったと考えられる。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	(3)	地域文化財の保全及び活用支援

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	03 目 文化財保護費	266

事業名		01181 文化財保護事業 文化財保護団体補助事業				担当課	生涯学習課	事業期間	永年	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○文化財保護団体補助事業 指定無形民俗文化財保持団体12団体への活動支援として補助金を交付した。 ・月崎田植踊 24,000円 ・三輪流神楽 23,000円 ・火伏の虎舞 73,000円 ・四日市場甚句 12,600円 ・宮崎獅子舞 19,000円 ・鳥屋ヶ崎獅子舞 9,000円 ・米泉獅子舞 10,000円 ・谷地森獅子舞 17,000円 ・北川内神楽 16,000円 ・切込の裸カセドリ 16,000円 ・小泉の水祝儀 14,000円 ・柳沢の焼け八幡 16,000円 合計 249,600円					
	指定文化財所有者・保持団体に保護・継承活動を支援するため補助金を交付し、文化財を後世に残す。											
	事業の対象		単位		R5						R6	R7
	文化財保持団体		件	数量	13						13	13
	成果指標名		単位		R5						R6	R7
	①	文化財保持者・団体の活動数	件数	目標 実績 達成率	13 12 92.3%						13 12 92.3%	13 － －
	②			目標 実績 達成率								－ － －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		265	280	280	250						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他 一般財源	265	280	280	250						
業務量		0.3 人	－	－	0.3 人							
	正職員		0.3 人	－	－	0.3 人						
	会計年度任用職員		人	－	－	人						
	成果の区分											
事業の成果	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		有形文化財の維持管理を支援し、保護活動の促進を図った。 地域に伝わる無形民俗文化財の保持団体を支援することで、伝承活動・普及活動・後継者育成事業を促した。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	(3)	地域文化財の保全及び活用支援

預算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	03 目 文化財保護費	266

事業名		01182 文化財保護事業 その他文化財保護事業				担当課	生涯学習課		事業期間	永年	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○加美町文化財保護審議会の実施（文化財保護法第190条、加美町文化財保護条例38条） 委員数 6名（任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日） 会議開催数 2回（第1回：令和6年6月10日、第2回：令和7年3月11日） 会議内容 第1回：令和6年度事業計画説明、宮崎城跡の町指定史跡の指定について 第2回：令和6年度事業実績報告、宮崎城跡の町指定申請書にかかわる文化財保護審議会答申書について 委員報酬 30,600円 ○国・県史跡整備市町村協議会の負担金の納入 全国史跡整備市町村協議会東北地区負担金 8,000円 宮城県史跡整備市町村協議会負担金 24,500円 ○文化財整理室の消防点検・維持管理、消火器の更新 ○町史の販売 13,000円（歳入） 販売実績：中新田町史上巻1冊・下巻1冊、中新田の歴史普及版1冊 ※その他の予算としては、旅費・消耗品費・燃料費・役務代など。 ○その他、予算が発生しない業務として、文化財出前授業・講座、北家文書・中新田町絵図展示会、北部管内文化財巡回パネル展を実施。 ○町民や有識者等からの町文化財に関する調査依頼・問合せを対応。				
	文化財保護事業の運営に必要な事務経費である。 加美町文化財保護審議会では、文化財の保存活用や関係事業に関して調査審議していた だく。										
	事業の対象		単位	R5 R6 R7							
	加美町文化財保護審議会等		数量								
	成果指標名		単位	R5 R6 R7							
	①		目標実績達成率	- -							
	②		目標実績達成率	- -							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	○その他、予算が発生しない業務として、文化財出前授業・講座、北家文書・中新田町絵図展示会、北部管内文化財巡回パネル展を実施。 ○町民や有識者等からの町文化財に関する調査依頼・問合せを対応。				
	事業費		299	616	616	371					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金	34	40							
		地方債									
		その他	1	13							
	一般財源		265	615		318					
業務量		0.5 人	-	-	0.5 人						
正職員		0.5 人	-	-	人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された（100%以上）		事務処理等を円滑に進め、文化財保護業務を遂行した。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	(2)	史跡保存整備事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	03 目 文化財保護費	267

事業名				00493 その他遺跡発掘調査事業				担当課		生涯学習課		事業期間		永年　　～	
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○工事計画と埋蔵文化財とかかわりに関する書類の作成指導と進達（県文化財課へ）。 ○小規模開発に伴う発掘調査の実施。 ・1件につき、数日の調査となる場合も多い。個人住宅新築であれば、通常2～3日従事。 ・そのほか、主に森林伐採や太陽光に伴う現地確認・施工指導が多数。 ○調査結果書類の作成（県文化財課へ） 《参考》令和6年度開発に係る確認調査・工事立会・慎重工事：年間 24件 ・確認調査：7件 個人住宅建設：3件（地藏車遺跡、加賀壇遺跡、菜切谷廃寺跡） 合併処理浄化槽埋設：3件（羽場遺跡2件、壇の越遺跡） 原土採取：1件（滝ノ沢遺跡） ・工事立会：16件 個人住宅建設：3件（羽場遺跡2件、壇の越遺跡、奥山館跡） 電柱新設・撤去：4件（羽場遺跡、壇の越遺跡、地藏車遺跡、菜切谷廃寺跡） 電話柱建替え工事：3件（壇の越遺跡、小泉古墳群、地藏車遺跡） 接地極新設：1件（羽場遺跡） 太陽光発電：1件（奥山館跡） 駐在所解体：1件（壇の越遺跡） 物置新築：1件（元宿遺跡） 道路舗装工事：1件（壇の越遺跡） 樹木伐採：1件（城生柵跡） ・慎重工事：1件 道路舗装工事：1件（元宿遺跡）					
	町内の個人住宅新築等の小規模な開発行為により失われる埋蔵文化財の発掘調査を実施し、記録保存を行う。														
	事業の対象		単位	数量	R5		R6			R7					
	町内埋蔵文化財包蔵地での開発行為		件		26		25								
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5		R6			R7					
	①	発掘調査実施件数	件		26		25								
					26		25			－					
②			100.0%		100.0%		－								
			目標実績 達成率				－								
事業のコスト（千円）	項　目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算						
	事業費		1,185		3,057		1,482		880						
	財源内訳	国庫支出金													
		県支出金			10		10								
		地方債													
		その他一般財源	1,185		3,047		1,472		880						
	業務量		1.4　人		－		－		1.4　人						
正職員		1.4　人		－		－		1.4　人							
会計年度任用職員		人		－		－		人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★★ 達成された（100%以上）		施工主の要望に沿うように時期や調査方法を調整し、且つ学術調査としての水準を満たした発掘調査を実施して、破壊される埋蔵文化財の記録保存ができた。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	2	史跡保存整備事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	03 目 文化財保護費	268

事業名		00690 町道改良発掘調査事業				担当課		生涯学習課		事業期間		H28 ～ R7	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容						
	平成28年に町道整備事業に伴う菜切谷廃寺跡の本発掘調査(記録保存のための本格的な発掘調査)を実施しており、その後は発掘調査成果を記録・保存するための報告書作成業務を行っている。												
	事業の対象		単位	数量	R5	R6							R7
	調査成果をまとめた報告書の作成		-		-	-							
	成果指標名		単位	R5	R6	R7							
	①	作業進捗状況	%	目標	85	90							100
				実績	70	80							-
				達成率	82.4%	88.9%							-
	②			目標									
				実績									-
			達成率			-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費			59	20	19							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源	59	20	19										
業務量		人	0.75 人	0.75 人	0.75 人								
	正職員		人	0.75 人	0.75 人	0.75 人							
	会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		現在学芸員一名が専属として作業を行っているが、報告書作成の経験が浅いため作業はやや難航している。										

出土遺物の基礎整理	作業終了
出土遺物の実測	作業終了
事実記載文章作成	令和6年4月～6月
出土遺物の観察・分類	令和6年7月～令和7年3月
遺構図面整理	4月～6月
事実記載図版・文章レイアウト	7月～8月
考察文章記述	9月～11月
有識者添削・全体校正	11月～令和8年1月
印刷製本（完成）	2月～3月

※令和7年度に報告書を刊行し、事業終了となる。

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(5)	スポーツ人材育成の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目	保健体育総務費
				279

事業名				01101 スポーツ推進事業 スポーツ推進事業				担当課		生涯学習課		事業期間		～																								
事業の概要	事業の説明及び目的								○加美町スポーツ推進委員 19名(中新田地区7名・小野田地区7名・宮崎地区5名) 委員報酬 1,008,000円 スポーツ推進委員は、定例会を開催し、加美町の生涯スポーツ推進について検討するとともに、資質の向上を図った。また、各種会議や研修会への参加により人材育成を図り、地区スポーツ大会の運営協力も行った。 <table><tr><th>事業名</th><th>回数</th></tr><tr><td>定例会</td><td>11 回</td></tr><tr><td>大崎地区協議会会議</td><td>3 回</td></tr><tr><td>研修会(東北地区・町)</td><td>2 回</td></tr><tr><td>生涯学習推進員協議会研修会派遣</td><td>1 回</td></tr><tr><td>大崎管内家庭バレー地区予選会</td><td>1 回</td></tr><tr><td>加美パークゴルフ体験会派遣</td><td>1 回</td></tr><tr><td>ドラゴンカヌー大会派遣</td><td>1 回</td></tr><tr><td>県ロードレース派遣</td><td>1 回</td></tr><tr><td>かみフェス 2024 派遣</td><td>1回</td></tr><tr><td></td><td>22 回</td></tr></table>								事業名	回数	定例会	11 回	大崎地区協議会会議	3 回	研修会(東北地区・町)	2 回	生涯学習推進員協議会研修会派遣	1 回	大崎管内家庭バレー地区予選会	1 回	加美パークゴルフ体験会派遣	1 回	ドラゴンカヌー大会派遣	1 回	県ロードレース派遣	1 回	かみフェス 2024 派遣	1回		22 回
	事業名	回数																																				
	定例会	11 回																																				
	大崎地区協議会会議	3 回																																				
	研修会(東北地区・町)	2 回																																				
	生涯学習推進員協議会研修会派遣	1 回																																				
	大崎管内家庭バレー地区予選会	1 回																																				
加美パークゴルフ体験会派遣	1 回																																					
ドラゴンカヌー大会派遣	1 回																																					
県ロードレース派遣	1 回																																					
かみフェス 2024 派遣	1回																																					
	22 回																																					
スポーツ推進委員は、スポーツ基本法第32条に基づき設置。町のスポーツ推進のため事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツ実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。また、事業の企画・立案や運営のほか、地域住民・行政・スポーツ団体の間の円滑な連携の調整などを行い、地域スポーツの中核的役割を担うことが期待されています。(スポーツ基本法(抜粋))				事業の対象		単位		R5		R6		R7																										
加美町スポーツ推進委員				人		数量		19		19		19																										
成果指標名				単位		R5		R6		R7																												
①		スポーツ推進委員				人		目標実績		21		21		21																								
								達成率		90.5%		90.5%		-																								
②								目標実績		-		-		-																								
								達成率		-		-		-																								
事業のコスト(千円)	項 目			R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算																												
	事業費			4,016		6,044		4,054		3,665																												
	財源内訳	国庫支出金																																				
		県支出金																																				
		地方債																																				
		その他																																				
	一般財源			4,016		6,044		4,054		3,665																												
業務量			0.4 人		-		-		0.4 人																													
正職員		0.4 人		-		-		0.4 人																														
会計年度任用職員		人		-		-		人																														
事業の成果	成果の区分			成果の説明																																		
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)			・毎月の定例会での事業の反省や、各種研修等への参加などを通じて地域スポーツの振興へ繋がった。 ・SEAの活用により、部活動の充実およびカヌーに興味を持つ学生が増えること、また異文化交流によるコミュニケーション能力の育成に寄与した。																																		

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	280

事業名		01104 スポーツ推進事業 スポーツ推進基本計画推進事業					担当課	生涯学習課		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○加美町スポーツ推進基本計画推進委員会の設置 加美町スポーツ推進基本計画推進委員会設置要綱に基づき、8名の委員を選任し、加美町スポーツ推進基本計画推進委員会を設置した。 ○加美町スポーツ推進基本計画推進委員会の開催 計画策定に向け、会議を4回開催し、意見等交換しながら、第2次スポーツ推進計画第2期計画策定に向け取り組んだ。				
	加美町における生涯スポーツ推進の目標の指針となるもので、町民による自立した運動やスポーツ活動が活性化するような新たな仕組みづくりを目指し、加美町スポーツ推進基本計画を策定している。基本計画は10年間の長期計画となっているが、策定後5年を目処に見直しを行う必要があるため、第二次加美町スポーツ推進基本計画第2期計画を策定する。											
	事業の対象		単位		R5	R6						R7
			数量									
	成果指標名		単位		R5	R6						R7
	①	計画策定に向けた進捗率	目標実績 達成率		10 10 100.0%	100 － －						
	②		目標実績 達成率			－ －						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費			177	177	85						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他一般財源	177	177	85							
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人							
	正職員	人	－	－	0.2 人							
	会計年度任用職員	人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		加美町スポーツ推進基本計画推進委員会の設置及び開催を実現し、意見を交換しながら、第2次スポーツ推進計画第2期計画(令和11年度迄)を策定することができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	280

事業名		01105 スポーツ推進事業 体力・運動能力調査事業					担当課	生涯学習課		事業期間	H29 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	体力・運動能力調査(成人・高齢者)を年5回実施。事業費 341,000円 成人者から高齢者までの体力測定を実施し健康・体力づくり事業に係る基礎データを収集 調査内容 ○20歳～64歳 ①握力②上体起こし③長座体前屈④反復横とび⑤20mシャトルラン⑥立ち幅跳び ○65歳以上 ①握力②上体起こし③長座体前屈④開眼片足立ち⑤10m障害物歩行⑥6分間歩行 ※調査結果については、個人差がある事から、それぞれに合った適切な運動時間を把握し、体力向上・健康維持に努めてもらうことが重要と考えられる。 なお、参加者に対しては、体力バランスの結果及び体力年齢とコメントを記載し、運動習慣を身に付ける動機づけを行った。				
	成人者から高齢者までの体力測定の実施及び健康・体力づくり事業に係る基礎データの収集。 ○調査の目的 スポーツ庁において、国民(市町村民)の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体力・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得るための目的とする。											
	事業の対象		単位	数量	R5	R6		R7				
	町民		人		21,629	21,232		20,750				
	成果指標名		単位	数量	R5	R6		R7				
	①	参加人数	人		目標実績 達成率	80 90 112.5%		95 76 80.0%	75 - -			
②			目標実績 達成率				- -					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		341	350	350	341						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
一般財源		341	350	350	341							
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人							
正職員		0.1 人	-	-	0.2 人							
会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		体力テストを開催し、町民の運動能力の現状把握や健康増進や運動習慣づくりのきっかけを提供することができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	280

事業名		01106 スポーツ推進事業 学校体育施設開放事業				担当課		生涯学習課		事業期間		H15 ～																																								
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○学校体育施設開放事業 住民の多様なスポーツニーズに対応することを目的に、スポーツ・レクリエーション及び文化活動等を行っている町内団体を対象に、小学校及び中学校の体育館・校庭の体育施設を学校活動に支障の無い範囲で開放し、地域スポーツの推進を図る。																																													
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	令和6年度学校体育施設開放事業 <table><tr><td>学校名</td><td>使用件数</td><td>使用人数</td></tr><tr><td>中新田小学校</td><td>201 件</td><td>4,550 人</td></tr><tr><td>鳴瀬小学校</td><td>163 件</td><td>2,396 人</td></tr><tr><td>広原小学校</td><td>151 件</td><td>3,326 人</td></tr><tr><td>東小野田小学校</td><td>122 件</td><td>3,044 人</td></tr><tr><td>西小野田小学校</td><td>99 件</td><td>2,567 人</td></tr><tr><td>鹿原小学校</td><td>19 件</td><td>685 人</td></tr><tr><td>宮崎小学校</td><td>300 件</td><td>4,858 人</td></tr><tr><td>賀美石小学校</td><td>27 件</td><td>709 人</td></tr><tr><td>中新田中学校</td><td>507 件</td><td>8,089 人</td></tr><tr><td>鳴峰中学校</td><td>395 件</td><td>9,803 人</td></tr><tr><td>計</td><td>1,984 件</td><td>40,027 人</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,778 件</td><td>33,657 人</td></tr></table>					学校名	使用件数	使用人数	中新田小学校	201 件	4,550 人	鳴瀬小学校	163 件	2,396 人	広原小学校	151 件	3,326 人	東小野田小学校	122 件	3,044 人	西小野田小学校	99 件	2,567 人	鹿原小学校	19 件	685 人	宮崎小学校	300 件	4,858 人	賀美石小学校	27 件	709 人	中新田中学校	507 件	8,089 人	鳴峰中学校	395 件	9,803 人	計	1,984 件	40,027 人	令和5年度	1,778 件	33,657 人
	学校名	使用件数	使用人数																																																	
	中新田小学校	201 件	4,550 人																																																	
	鳴瀬小学校	163 件	2,396 人																																																	
	広原小学校	151 件	3,326 人																																																	
	東小野田小学校	122 件	3,044 人																																																	
西小野田小学校	99 件	2,567 人																																																		
鹿原小学校	19 件	685 人																																																		
宮崎小学校	300 件	4,858 人																																																		
賀美石小学校	27 件	709 人																																																		
中新田中学校	507 件	8,089 人																																																		
鳴峰中学校	395 件	9,803 人																																																		
計	1,984 件	40,027 人																																																		
令和5年度	1,778 件	33,657 人																																																		
町民	人	21,629	21,232	20,750																																																
成果指標名		単位	R5	R6	R7																																															
①	使用件数	件	目標	2,500	2,500	2,000																																														
			実績	1,778	1,627	-																																														
			達成率	71.1%	65.1%	-																																														
②	利用者数	人	目標	40,000	40,000	35,000																																														
			実績	33,657	40,027	-																																														
			達成率	84.1%	100.1%	-																																														
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																																														
	事業費		1,020	422	422	418																																														
	財源内訳	国庫支出金	630																																																	
		県支出金																																																		
		地方債																																																		
		その他																																																		
	一般財源		390	422	422	418																																														
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人																																															
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人																																															
会計年度任用職員		人	-	-	人																																															
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																																	
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		スポーツの競技力向上の他にも地域のレクリエーション活動にも利用されている。																																																	

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	280

事業名		01107 スポーツ推進事業 その他スポーツ推進事業費				担当課	生涯学習課		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	普通旅費 徳島県ジュニア・ユースジュニアスポーツシンポジウム出席に係る旅費 100,440円				
	スポーツ推進事業に係る事務費。						事務経費 事務用消耗品 98,183円				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7	印刷製本費 28,600円		
			数量				郵券代 33,400円				
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	公用車エスクエイア 燃料代 79,285円 手数料(車検) 9,300円 自動車保険料(車検) 17,650円 修繕料(車検) 99,034円 重量税 20,000円		
	①		目標実績達成率				-	-	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、公用車燃料代及び車検代として支出。		
	②		目標実績達成率				-	-	※公用車関連経費及び事務用消耗品経費などの特定目的のない経費。		
事業の コスト (千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		180	438	539	485					
	財 源 内 訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債 その他 一般財源	180	438	539	485					
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人						
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の 成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		公用車の燃料代など、係の仕事を進めるうえで、必要な支出が行われた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(5)	スポーツ人材育成の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	280

事業名		01108 スポーツ支援事業 スポーツ関係団体運営事業					担当課	生涯学習課		事業期間	H15	～
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	一般社団法人加美町スポーツ協会は、加美町中新田B&G海洋センターを指定管理を行い自立に向けた団体運営が行われている。 また、町スポーツ少年団活動は青少年健全育成が図られている。 町カヌー協会においては、町内におけるカヌー愛好者への普及活動等が図られ、町内で開催される国民スポーツ大会カヌー競技会等の各種大会に協力している。 ○加美町スポーツ協会 19加盟協会・会員605人 1,240,000円 ○加美町スポーツ少年団 24単位団・団員521人・指導者113人 2,106,000円 ○加美町カヌー協会 会員26人 460,000円				
	町内スポーツ団体への運営補助。											
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7
	町民		人		21,629	21,232						20,750
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7
	①	会員・団員・指導者数	人		1,500 1,313 87.5%	1,500 1,265 84.3%						1,500 － －
	②											－ －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算			
	事業費		4,067		6,228		6,228		5,006			
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源	2,340	4,528	4,528	4,528						
		1,727	1,700	1,700	478							
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人							
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人							
会計年度任用職員		人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		青少年の育成(スポーツ少年団)や町民への運動機会の提供(スポーツ協会)、さらにはカヌーの普及啓発や技術向上(カヌー協会)など幅広い効果があげられた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(2)	各種スポーツイベントの充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目	保健体育総務費
				281

事業名		01109 スポーツ支援事業 町民スポーツ大会事業				担当課	生涯学習課		事業期間	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	◎中新田地区 ◆第87回中新田地区町民運動会 延べ参加者:1,464人 令和6年9月1日(日) 会 場:中新田体育館(雨天のため) ◆第40回中新田スポーツフェスティバル 令和6年7月6日(土)～7日(日) あゆの里公園 参加者数 753名 種目:①スマイルボウリング大会 7月6日(土) 中新田体育館 420名 54チーム ②グラウンドゴルフ大会 7月7日(日) あゆの里中央芝生公園 144名 42チーム ③ペタンク大会 7月7日(日) あゆの里サッカー場 126名42チーム ④ティーボール 7月7日(日) あゆの里第1・第2野球場、少年野球場 63名6チーム ◆第71回広原地区町民運動会 参加行政区なし(※台風により大会中止のため) ◆鳴瀬地区町民運動会 参加人数250名 ◎小野田地区 ◆小野田地区五種スポーツ大会 5種目の競技大会を通じて、地域コミュニティの融和及びスポーツに親しむきっかけづくりを目的に、行政区対抗形式で大会を開催。 (実施種目) ①ペタンク大会 7月 7日(日) 小野田体育館・130名 24チーム ②スマイルボウリング大会 6月 9日(日)小野田体育館・140名18チーム ③第33回健康づくりさわやか小野田地区町民体育大会 ※グラウンドコンディション悪化のため中止 ④グラウンドゴルフ大会 10月13日(日)小野田運動場・120名 31チーム ⑤モルック大会 11月24日(日)小野田体育館・130名 25チーム ◎宮崎地区 ◆宮崎地区行政区対抗総合スポーツ大会 スポーツを通して、地区民の健康づくりと親睦を図ることを目的として、行政区対抗形式にて大会を開催。 ①ニュースポーツ大会 7月 7日(日) 総合体育館 240名参加 ②グラウンドゴルフ大会 7月 7日(日) 陸上競技場 200名参加 ③宮崎地区町民運動会 9月 1日(日) 陸上競技場 750名参加 ④駅伝大会 ※最小催行チーム数に満たず中止			
	町民相互の親睦と融和、そして健康増進を図る。									
	事業の対象		単位		R5		R6	R7		
	町民		人	数量	21,629		21,232	20,750		
	成果指標名		単位		R5		R6	R7		
	①	大会参加者数	人	目標 実績 達成率	500 3,642 728.4%		4,000 4,487 112.2%	4,000 - -		
②			目標 実績 達成率			- -				
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費		3,492	3,321	3,174	2,824				
	財 源 内 訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	3,490	3,000	3,000	2,824				
	一般財源	2	321	321						
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人					
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人					
会計年度任用職員		人	-	-	人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明							
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		各種行事を通じて、地域住民の体力向上や健康維持増進などを図ることができた。							

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(2)	各種スポーツイベントの充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	281

事業名		01110 スポーツ支援事業 各種スポーツ大会事業				担当課	生涯学習課		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○第21回加美町カップドラゴンカヌー大会事業 令和6年8月4日（日）開催				1,093,500円 22チーム参加	
	町民相互の親睦と融和及び健康増進を図る。また、競技力向上を目的とする。						○雪合戦宮城県大会事業 令和7年2月1日（土）～2日（日）開催				309,000円 29チーム参加	
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	○カヌー競技国体予選会事業 令和6年6月21日（金）～23日（日）開催			296,000円 82名大会参加
	町民、競技者		人		21,629		21,232	20,750				
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7	○第22回関東・東北パークゴルフ交流大会 令和6年7月14日（日）開催			263,000円 260名大会参加
	①	補助金申請件数（全国大会選手派遣）	件		45 23 51.1%		40 30 75.0%	40 － －	○第10回50mダッシュ選手権inかみ 令和6年8月25日（日）開催			184,000円 86名大会参加
	②			目標 実績 達成率				－ －	○全国大会選手権派遣事業補助金			30件 842,000円
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		3,102	2,646	3,033	2,988						
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
その他 一般財源		3,000 102	2,646	2,646	2,988							
	業務量		0.1 人	－	－	0.1 人						
	正職員		0.1 人	－	－	0.1 人						
	会計年度任用職員		人	－	－	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された （80%以上100%未満）		体育事業の振興や町民の健康や競技力の向上、さらには全国大会参加の経験により、未成年者の人格形成の向上を図ることができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(3)	総合型地域スポーツクラブの育成

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	282

事業名		01111 スポーツ支援事業 総合型地域スポーツクラブ運営事業				担当課	生涯学習課		事業期間	～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○総合型地域スポーツクラブ運営事業(かみジョイ) 会員115人 5,207,464円 総合型地域スポーツクラブかみジョイは、町民に対して運動やスポーツが気軽に参加できる活動環境を提供するとともに、運動やスポーツの習慣化への動機づけが図られている。						
	特定非営利活動法人かみジョイ(総合型スポーツクラブ)運営事業補助。						主な事業						
	事業の対象		単位		R5		R6	R7	(スクール事業)	活動数 回数/年	場 所	対 象	登録会員数
	町民(会員数)		人	数量	107		115	115	中新田器械運動(エンジョイコース競技コース)	週2回 76回	中新田体育館	幼児・小中学生	20名
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	中新田器械運動(選手コース)	週5回 226回	中新田体育館	中学生	7名
	①	会員数	人	目標実績 達成率	150 112		130 115	130 -	エンジョイ・カヌー	7回	鳴瀬川カヌー競技場	小学生・親子	5名
					74.7%		88.5%	-	(サークル事業)	活動数 回数/年	場 所	対 象	登録会員数
②			目標実績 達成率			- -	硬式テニス	月4回 40回	中新田体育館	小学生～一般初学者	5名		
						- -	フットサルサッカー	月2/19回 4/48回	中新田体育館他	未就学児～一般	5/7名		
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	(教室事業)	活動数 回数/年	場 所	対 象	参加者数		
	事業費		5,143	6,408	6,408	5,208	アロママッサージ	全8回	中新田公民館	一般	62名		
	財源内訳	国庫支出金					リラックス・ヨガ	週1回 全20回	中新田公民館	一般	294名		
		県支出金					リフレッシュ・エアロビクス	全20回	中新田公民館	一般	271名		
		地方債					筋活:代謝アップ	全16回	中新田公民館	一般	132名		
		その他					トレッキング	5箇所	宮城・岩手・山形	一般	62名		
	一般財源	5,143	6,408	6,408	5,208	ウォーキング	6箇所	宮城・岩手	一般	79名			
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人	(イベント事業)	期日	場所	内容	参加者数			
事業の成果	正職員		0.1 人	-	-	0.1 人	加美町総合型地域スポーツクラブ創立20周年記念事業	2月22日	中新田公民館	ユニバーサルスポーツ	65名		
	会計年度任用職員		人	-	-	人							
	成果の区分		成果の説明										
事業の成果	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		前年度より会員数わずかに増加し、またスクールやサークルや教室など各事業が活発に行われ、地域のスポーツや健康推進の活性化にも繋がった。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	01 目 保健体育総務費	282

事業名		01112 スポーツ支援事業 その他スポーツ支援事業				担当課	生涯学習課		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○大崎管内スポーツ推進委員協議会負担金 ※大崎管内各種団体法令外負担金による ○大崎地区スポーツ少年団連絡協議会負担金 ※大崎管内各種団体法令外負担金による ○全国スポーツ推進委員連合会負担金 ※大崎管内各種団体法令外負担金による					
	スポーツ組織・団体への負担金等。											
	事業の対象		単位		R5						R6	R7
			数量									
	成果指標名		単位		R5						R6	R7
	①			目標実績達成率								
②			目標実績達成率	- -								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算			
	事業費		85		73		73		77			
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
	一般財源	85	73	73	77							
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人							
	正職員	0.1 人	-	-	0.1 人							
	会計年度任用職員	人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		スポーツ推進委員やスポーツ少年団の活動を支えるための適切な事業運営を行うことができた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	02 目 体育施設費	
				282

事業名		00587 体育施設指定管理事業 体育施設指定管理事業				担当課	生涯学習課		事業期間	H21 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○加美町体育施設等指定管理委託 97,632千円 委託先 (株)オーエンス 施設名 1) 総合体育館 2) 中新田体育館 3) 小野田体育館 4) 中新田小体育館 5) 小野田運動場 6)小野田西部スポーツ公園 7) 陶芸の里スポーツ公園 ・主な事業 ◎中新田地区 ◆社会体育事業 ①らくらくリズム体操教室 延べ参加者:716人 開催日:令和6年4月～令和7年3月(37回) 会 場:中新田体育館 内 容:中高年を対象として、リズムに合わせたステップと運動の基本動作を組み合わせた活動を実施し、健康維持を図ることを目的として教室を開催した。 中新田体育館 ◎小野田地区 ◆社会体育事業 ①てんとうむし小野田 延べ参加者:461人 開催日:令和6年4月～令和7年3月(43回) 会 場:小野田福祉センター 他 内 容:ロープけん玉や気功など転倒予防のため体力づくり教室を開催した。 ◎宮崎地区 ◆社会体育事業 ①シニアスポーツ教室 延べ参加者:368人 開催日:令和6年5月～令和7年3月(22回) 会 場:総合体育館 スポーツ公園 内 容:宮崎地区の高齢者を対象として、カローリングなどニュースポーツ及び軽運動を通じ、健康維持を図ることを目的として教室を開催した。				
	指定管理者制度を導入することで、民間事業者が有する能力を活用し利用者へのサービス向上及び管理運営コストの削減を図る。											
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7
	施設利用者		人									
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7
	①	施設利用人数	人		83,000	105,000						105,000
					103,865	104,063						-
②	施設利用件数	件	達成率	125.1%	99.1%	-						
			目標 実績	5,000	5,000	-						
			達成率	5,117	5,151	-						
				102.3%	103.0%	-						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		96,731	97,632	97,632	97,632						
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
	一般財源		96,731	97,632	97,632	97,632						
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人							
事業の成果	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人						
	会計年度任用職員		人	-	-	人						
	成果の区分		成果の説明									
★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		各体育施設の維持管理や地域での体育事業など、町民の健康維持や運動能力の向上などの形で体育振興へと繋がった。施設利用人数をより多くするために、体育施設の周知や、体育施設で開催されるイベントの周知等に引き続き取り組む。										

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	02 目 体育施設費	282

事業名		00677 体育施設管理事業 体育施設管理事業				担当課		生涯学習課		事業期間		～																																																					
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○カヌー公園緑地管理事業 業務委託業者 (一社)加美町スポーツ協会 3,300,000円 ・カヌー公園内の環境を良好に維持することにより利用者の促進とカヌー競技の競技力向上が図られた。 ○陶芸の里スポーツ公園陸上競技場電子機器定期点検事業 業務委託業者 (株)ニシ・スポーツ 北海道・東北営業所 1,550,560円 ・日本陸上競技連盟競技規則で定められている陸上競技場電子機器定期点検を実施し、円滑な大会運営の環境が整備されている。																																																									
	事業の対象		単位	数量	R5	R6		R7																																																									
	体育施設		施設		7	7		7																																																									
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6		R7																																																									
	①	施設利用人数			人	83,000 103,865 125.1%		105,000 104,063 99.1%					105,000 － －																																																				
		②	施設利用件数		件	5,000 5,117 102.3%		5,000 5,151 103.0%					－ － －																																																				
			項 目		R5決算	R6当初予算		R6最終予算					R6決算	<table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">令和5年度</th><th colspan="2">令和6年度</th></tr><tr><th>利用件数</th><th>利用人数</th><th>利用件数</th><th>利用人数</th></tr><tr><td>中新田体育館</td><td>2,796 件</td><td>39,849 人</td><td>2,656 件</td><td>37,869 人</td></tr><tr><td>中新田小体育館</td><td>483 件</td><td>7,471 人</td><td>543 件</td><td>7,763 人</td></tr><tr><td>小野田体育館</td><td>467 件</td><td>8,404 人</td><td>467 件</td><td>10,240 人</td></tr><tr><td>小野田東部体育館</td><td>0 件</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 人</td></tr><tr><td>小野田運動場</td><td>127 件</td><td>3,007 人</td><td>91 件</td><td>1,959 人</td></tr><tr><td>西部スポーツ公園</td><td>23 件</td><td>260 人</td><td>12 件</td><td>93 人</td></tr><tr><td>総合体育館</td><td>781 件</td><td>29,134 人</td><td>954 件</td><td>30,993 人</td></tr><tr><td>陶芸の里スポーツ公園</td><td>440 件</td><td>15,740 人</td><td>428 件</td><td>15,146 人</td></tr><tr><td>合計</td><td>5,117 件</td><td>103,865 人</td><td>5,151 件</td><td>104,063 人</td></tr></table>				施設名	令和5年度		令和6年度		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	中新田体育館	2,796 件	39,849 人	2,656 件	37,869 人	中新田小体育館	483 件	7,471 人	543 件	7,763 人	小野田体育館	467 件	8,404 人	467 件	10,240 人	小野田東部体育館	0 件	0 人	0 件	0 人	小野田運動場	127 件	3,007 人	91 件	1,959 人	西部スポーツ公園	23 件	260 人	12 件	93 人	総合体育館	781 件	29,134 人	954 件	30,993 人	陶芸の里スポーツ公園	440 件	15,740 人	428 件
	施設名	令和5年度		令和6年度																																																													
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数																																																												
	中新田体育館	2,796 件	39,849 人	2,656 件	37,869 人																																																												
中新田小体育館	483 件	7,471 人	543 件	7,763 人																																																													
小野田体育館	467 件	8,404 人	467 件	10,240 人																																																													
小野田東部体育館	0 件	0 人	0 件	0 人																																																													
小野田運動場	127 件	3,007 人	91 件	1,959 人																																																													
西部スポーツ公園	23 件	260 人	12 件	93 人																																																													
総合体育館	781 件	29,134 人	954 件	30,993 人																																																													
陶芸の里スポーツ公園	440 件	15,740 人	428 件	15,146 人																																																													
合計	5,117 件	103,865 人	5,151 件	104,063 人																																																													
事業のコスト（千円）	事業費		13,945	40,744	29,766	29,337																																																											
	財源内訳	国庫支出金																																																															
		県支出金																																																															
		地方債									18,500	8,600	8,600																																																				
		その他									9,805	9,395	9,395	6,000																																																			
一般財源		4,140	12,849	11,771	14,737																																																												
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人																																																												
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人																																																												
会計年度任用職員		人	－	－	人																																																												
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																																														
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		コロナ感染症の影響が薄れ7施設の累計利用人数は上昇し、地域コミュニティー推進及びスポーツ推進に寄与した																																																														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	02 目 体育施設費	283

事業名		01113 体育施設管理事業 体育施設修繕事業				担当課	生涯学習課		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○修繕事業 ・加美町陶芸の里スポーツ公園屋外時計修繕工事 工事請負者 (有)田川電気 363,000円 ・加美町陶芸の里スポーツ公園陸上競技場第三種公認更新工事 工事請負者 小野田建設(株) 24,467,000円 ・加美町総合体育館防水等修繕工事 工事請負者 (有)エンジニアリング庄司 825,000円 ・加美町総合体育館空調設備更新工事 工事請負者 (株)新栄設備工業 1,914,000円					
	町内体育施設における改修・修繕事業。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	体育施設		施設		7						7	7
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	修繕体育施設	施設		7 4 57.1%						7 2 28.6%	7 - -
	②			目標 実績 達成率								- -
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算						R6最終予算	R6決算
事業費		31,889	55,356	39,813	27,569							
財源内訳		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債		41,400	26,300	26,300						
		その他	31,520	6,423	6,423							
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人							
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人							
会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		体育施設等の経年劣化した施設・設備の修繕工事を実施することにより、利用者の利便性の向上並びに安全性の確保が図られた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	6	生涯スポーツの充実
	基本事業	(1)	スポーツ・レクリエーション活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	06 項	02 目 体育施設費	284

事業名		01114 体育施設管理事業 中新田B＆G海洋センター管理事業				担当課		生涯学習課		事業期間		～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○加美町中新田B＆G海洋センター指定管理委託 9,974,800円 委託先 一般社団法人 加美町スポーツ協会 ○加美町中新田B＆G海洋センター利用者数 利用件数 1,081件・利用人数 18,150人（前年度 利用件数831件・利用人数15,876人） ○B＆G海洋センター事業 町民を対象とした気軽に参加のできる教室やイベントを鳴瀬川カヌーレーシング競技場等を会場に開催した。 ①海ごみゼロフェスティバル（119人参加） ②親子カヌー教室（1回 6名） ③健康作り教室（かみフェス時開催）（1,518名） ④カヌーCLUB（19回 160名） ⑤水辺の安全教室（10回 299名） ⑥BG塾（5回 95名） ⑦カヌー体験（4小学校 59名） ⑧インクルーシブスクール（1回 66名） ⑨インクルーシブカヌー体験会（3回 32名） ⑩クリスマス会（23名） ⑪初漕ぎ会（107名）								
	加美町中新田B＆G海洋センターの利用の促進を図る。														
	事業の対象		単位	R5										R6	R7
	町民及び町外		人	数量											
	成果指標名		単位	R5										R6	R7
	①	施設利用者	人	目標 実績 達成率	15,000 15,876 105.8%									17,000 18,150 106.8%	18,000 － －
②			目標 実績 達成率	－ －											
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		12,062		26,489	25,755	25,676								
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他	532	15,828	15,478	7,500									
一般財源		11,530	10,661	10,277	18,176										
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人										
正職員		0.2 人	－	－	0.2 人										
会計年度任用職員		人	－	－	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★★ 達成された （100%以上）		多種多様なベントが多く開かれ子どもから大人まで幅広く好評をいただき、施設利用の促進と周知、さらには体育の振興へと繋がった。 また施設利用者も前年度よりも大きく増加し、B＆G財団より「特A」評価を連続8年認定継続している。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	258

事業名		00316 中新田公民館管理事業 中新田公民館管理事業					担当課	中新田公民館		事業期間	H15 ～																						
事業の概要	事業の説明及び目的							○施設の利用状況																									
	公民館利用者が快適に施設利用できるように施設の環境整備を行う各種経費。 また、社会教育用バスの貸出業務及び車両の整備点検を行う各種経費。							<table><tr><td></td><td>ホール</td><td>研修室1</td><td>研修室2</td><td>研修室3</td><td>創作室</td><td>レッスン室</td></tr><tr><td>件数</td><td>350</td><td>233</td><td>236</td><td>376</td><td>322</td><td>244</td></tr><tr><td>人数</td><td>9,597</td><td>3,608</td><td>2818</td><td>3,107</td><td>2,421</td><td>1,258</td></tr></table>						ホール	研修室1	研修室2	研修室3	創作室	レッスン室	件数	350	233	236	376	322	244	人数	9,597	3,608	2818	3,107	2,421	1,258
		ホール	研修室1	研修室2	研修室3	創作室	レッスン室																										
	件数	350	233	236	376	322	244																										
	人数	9,597	3,608	2818	3,107	2,421	1,258																										
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7	○社会教育マイクロバス(若あゆ1号・2号)の利用者状況																									
	町民		人		21,629	20,782	<table><tr><td></td><td>和室1</td><td>和室2</td><td>相談室</td><td>調理室</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数</td><td>191</td><td>106</td><td>58</td><td>35</td><td>2,151</td></tr><tr><td>人数</td><td>1,362</td><td>997</td><td>141</td><td>381</td><td>25,690</td></tr></table>						和室1	和室2	相談室	調理室	合計	件数	191	106	58	35	2,151	人数	1,362	997	141	381	25,690				
	和室1	和室2	相談室	調理室	合計																												
件数	191	106	58	35	2,151																												
人数	1,362	997	141	381	25,690																												
成果指標名		単位	R5	R6	R7																												
①	施設利用人数	人				目標	21,629	20,782																									
			実績	21,036	25,690	-																											
②			達成率	97.2%	123.6%	-																											
			目標			-																											
			達成率			-																											
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																											
	事業費		17,544	18,907	18,863	18,296																											
	財源内訳	国庫支出金																															
		県支出金																															
		地方債																															
		その他	760	890		1,309																											
	一般財源	16,784	18,017		16,987																												
業務量		2.0 人	-	-	2.0 人																												
正職員		1.0 人	-	-	1.0 人																												
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人																												
事業の成果	成果の区分		成果の説明																														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		新型コロナウイルス感染症が5類移行により各団体等の活動が活発に行われるようになったことと、団体ではなく個人でも公民館を利用できることがすこしづつ浸透してきたことで昨年度より施設利用件数及び公民館利用者が増加となった。 社会教育用マイクロバスは2台から1台と台数は減ったが、貸し出しを断ることはなく1台でまかなえている。																														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目	公民館費
				259

事業名					00317 中新田公民館事業 中新田公民館事業					担当課		中新田公民館		事業期間		H15 ～																																																																								
事業の概要	事業の説明及び目的										○花いっぱい運動 中新田地区の花いっぱい運動を展開し、環境美化と自然愛護を推進している。 花苗12,996本を購入。中新田地区の行政区、小・中学校、各種団体にペゴニア・マリーゴールド・サルビアを提供し植栽していただいたほか、町道町裏2号沿線の花壇については、中新田中学校全校生徒の協力をいただき植栽を行った。 ○中新田子ども会育成事業 「親子ふれあい列車の旅」を実施。 行先:山形県新庄市 開催日： 9月 15日 参加数:親子16組 40人 ○講座の開催（21講座 35回開催 参加人数 493人） <table><tr><td>分類</td><td>講座名</td><td>人</td><td>分類</td><td>講座名</td><td>人</td></tr><tr><td rowspan="2">教養生活</td><td>世界で一つだけのお香</td><td>25</td><td rowspan="10">趣味</td><td>ペーパーフラワーリース</td><td>24</td></tr><tr><td>認知症を理解しよう</td><td>17</td><td>蓮ランタン</td><td>27</td></tr><tr><td rowspan="2">教育生活</td><td>わたしと家族の「そうぞく」</td><td>31</td><td>靴職人が教える皮細工</td><td>19</td></tr><tr><td>栗駒山麓ジオパーク</td><td>17</td><td>つばきの花づくり</td><td>21</td></tr><tr><td rowspan="3">体操</td><td>リンパケア＆若返り体操</td><td>41</td><td>熊手づくり</td><td>5</td></tr><tr><td>体バランス体操</td><td>59</td><td>米粉三昧</td><td>16</td></tr><tr><td>代謝アップエクササイズ</td><td>55</td><td>おぼろ豆腐づくり</td><td>11</td></tr><tr><td rowspan="2">社会連帯</td><td>焼き肉のたれ</td><td>24</td><td>おいしいコーヒーの淹れ方</td><td>12</td></tr><tr><td>紫根クリーム</td><td>32</td><td>アジアン風料理で夏バテ予防</td><td>14</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ピンクnoマカロン</td><td>15</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>だまこ鍋</td><td>13</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>米粉三昧</td><td>15</td></tr></table>							分類	講座名	人	分類	講座名	人	教養生活	世界で一つだけのお香	25	趣味	ペーパーフラワーリース	24	認知症を理解しよう	17	蓮ランタン	27	教育生活	わたしと家族の「そうぞく」	31	靴職人が教える皮細工	19	栗駒山麓ジオパーク	17	つばきの花づくり	21	体操	リンパケア＆若返り体操	41	熊手づくり	5	体バランス体操	59	米粉三昧	16	代謝アップエクササイズ	55	おぼろ豆腐づくり	11	社会連帯	焼き肉のたれ	24	おいしいコーヒーの淹れ方	12	紫根クリーム	32	アジアン風料理で夏バテ予防	14							ピンクnoマカロン	15							だまこ鍋	13							米粉三昧	15
	分類	講座名	人	分類	講座名	人																																																																																		
	教養生活	世界で一つだけのお香	25	趣味	ペーパーフラワーリース	24																																																																																		
		認知症を理解しよう	17		蓮ランタン	27																																																																																		
	教育生活	わたしと家族の「そうぞく」	31		靴職人が教える皮細工	19																																																																																		
		栗駒山麓ジオパーク	17		つばきの花づくり	21																																																																																		
体操	リンパケア＆若返り体操	41	熊手づくり		5																																																																																			
	体バランス体操	59	米粉三昧		16																																																																																			
	代謝アップエクササイズ	55	おぼろ豆腐づくり		11																																																																																			
社会連帯	焼き肉のたれ	24	おいしいコーヒーの淹れ方		12																																																																																			
	紫根クリーム	32	アジアン風料理で夏バテ予防		14																																																																																			
							ピンクnoマカロン	15																																																																																
						だまこ鍋	13																																																																																	
						米粉三昧	15																																																																																	
事業の対象			単位	R5		R6		R7																																																																																
町民			人	数量	21,629		20,782																																																																																	
成果指標名			単位	R5		R6		R7																																																																																
①	講座開催数	数	目標	36		36																																																																																		
			実績	28		35		-																																																																																
			達成率	77.8%		97.2%		-																																																																																
②	参加行政区数 (花いっぱい運動)	数	目標	29		29																																																																																		
			実績	20		22		-																																																																																
			達成率	69.0%		75.8%		-																																																																																
項 目			R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算																																																																															
事業費			1,482		1,572		1,596		1,479																																																																															
国庫支出金																																																																																								
県支出金																																																																																								
地方債																																																																																								
その他																																																																																								
一般財源			1,482		1,572				1,479																																																																															
業務量			3.0 人		-		-		3.0 人																																																																															
正職員			2.0 人		-		-		2.0 人																																																																															
会計年度任用職員			1.0 人		-		-		1.0 人																																																																															
成果の区分			成果の説明																																																																																					
★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)			公民館に調理室があることから、調理実習を中心に講座を開催。そのほか、手先を使う作り物や健康を維持する体操を取り入れ学べて楽しめる講座を展開することができた。子ども会育成事業では交通手段がほとんどのなっている中列車に乗って目的地を目指す「親子ふれあい列車の旅」を実施することができた。 花いっぱい運動については、中学校と連携し地域活動の推進を図ることができた。																																																																																					

分類	講座名	人
教養生活	世界で一つだけのお香	25
	認知症を理解しよう	17
教育生活	わたしと家族の「そうぞく」	31
	栗駒山麓ジオパーク	17
体操	リンパケア&若返り体操	41
	体バランス体操	59
	代謝アップエクササイズ	55
社会連帯	焼き肉のたれ	24
	紫根クリーム	32

分類	講座名	人
趣味	ペーパーフラワーリース	24
	蓮ランタン	27
	靴職人が教える皮細工	19
	つばきの花づくり	21
	熊手づくり	5
	米粉三昧	16
	おぼろ豆腐づくり	11
	おいしいコーヒーの淹れ方	12
	アジア風料理で夏バテ予防	14
	ピンクnoマカロン	15
	だまこ鍋	13
	米粉三昧	15

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	
				259

事業名		00671 広原地区公民館事業 広原地区公民館事業				担当課		中新田公民館		事業期間		H15 ～																						
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ 指定管理 指定期間： 令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間) 広原地区コミュニティ推進協議会(広原地区公民館) ○施設の利用状況 <table><tr><td>区分</td><td>和室</td><td>第1会議室</td><td>2Fホール</td><td>調理室</td><td>その他</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数</td><td>85</td><td>86</td><td>111</td><td>0</td><td>4</td><td>287</td></tr><tr><td>人数</td><td>401</td><td>1,732</td><td>950</td><td>0</td><td>17</td><td>3,100</td></tr></table> ○公民館事業(各種団体事業を含む) ・わくわく交流事業 ・視察研修(やくらい風力発電) ・落語鑑賞会 ・ほのぼの作品展 ・広原コミュニティパークゴルフ大会 他							区分	和室	第1会議室	2Fホール	調理室	その他	合計	件数	85	86	111	0	4	287	人数	401	1,732	950	0	17	3,100
	区分	和室	第1会議室	2Fホール	調理室									その他	合計																			
	件数	85	86	111	0									4	287																			
	人数	401	1,732	950	0									17	3,100																			
	広原地区コミュニティ推進協議会に指定管理委託し、地域住民の生活に即した教育、学術及び文化に関する各種の事業を行うことで人づくり、地域づくりを総合的に推進し、地域活動の拠点とする。																																	
	事業の対象		単位	数量	R5									R6	R7																			
	町民		人		21,629									20,782																				
成果指標名		単位	R5	R6	R7																													
①	施設利用人数	人	目標	2,557	2,486																													
			実績	3,186	3,100	-																												
			達成率	124.5%	124.7%	-																												
②			目標																															
			実績			-																												
			達成率			-																												
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																												
	事業費		7,714	8,058	8,364	7,956																												
	財源内訳	国庫支出金																																
		県支出金																																
		地方債																																
		その他																																
一般財源	7,714	8,058		7,956																														
業務量		0.5 人	-	-	0.5 人																													
	正職員	0.5 人	-	-	0.5 人																													
	会計年度任用職員	人	-	-	人																													
事業の成果	成果の区分		成果の説明																															
	★★★★★ 達成された (100%以上)		各団体の活動のほか、コミュニティ事業の開催を工夫したことで昨年度より利用者件数は増加となったが、利用者数は若干減少となった。																															

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	260

事業名		00672 鳴瀬地区公民館事業 鳴瀬地区公民館事業				担当課	中新田公民館		事業期間	H15 ～																						
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○指定管理 指定期間： 令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間) 鳴瀬地区コミュニティ推進協議会(鳴瀬地区公民館) ○施設の利用状況 <table><tr><td>区分</td><td>和室</td><td>軽運動場</td><td>研修室</td><td>音楽室</td><td>調理室</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数</td><td>24</td><td>107</td><td>69</td><td>0</td><td>0</td><td>200</td></tr><tr><td>人数</td><td>224</td><td>1,619</td><td>284</td><td>0</td><td>0</td><td>2,127</td></tr></table> ○公民館事業(各種団体事業を含む) ・ヨガ教室 ・蓮ランタン作り ・多肉植物寄せ植え ・明治乳業ヨーグルト食育講座 ・スカットボール大会 ・収穫感謝コミュニティまつり 他					区分	和室	軽運動場	研修室	音楽室	調理室	合計	件数	24	107	69	0	0	200	人数	224	1,619	284	0	0	2,127
	区分	和室	軽運動場	研修室	音楽室							調理室	合計																			
	件数	24	107	69	0							0	200																			
	人数	224	1,619	284	0							0	2,127																			
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7																			
	町民		人		21,629							20,782																				
成果指標名		単位	目標実績	R5	R6	R7																										
①	施設利用人数	人		1,775 2,109 達成率 118.0%	1,721 2,127 123.6%	- - -																										
②			目標実績			- -																										
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																										
	事業費		7,832	8,150	8,350	8,201																										
	財源内訳	国庫支出金																														
		県支出金																														
		地方債																														
		その他																														
	一般財源	7,832	8,150		8,201																											
業務量		0.5 人	-	-	0.5 人																											
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人																											
会計年度任用職員		人	-	-	人																											
事業の成果	成果の区分		成果の説明																													
	★★★★★ 達成された (100%以上)		各団体の活動のほか、コミュニティ事業の開催を工夫したことで、昨年度より利用者件数及び利用者数とも増加となった。																													

総合計画	政 策	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	子育て支援の充実
	基本事業	青年交流活動の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	260

事業名		01585 青年交流事業 青年交流事業				担当課		中新田公民館		事業期間		H15 　　～													
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○結婚推進指導員による相談業務																	
	後継者不足対策として、結婚に関する相談や青年・男女のふれあい交流を促進し結婚推進を図る事業。							・結婚相談日として定期的に開催し、随時受け付けも行った。																	
								<table><tr><td></td><td>対面</td><td>電話</td><td></td></tr><tr><td>結婚相談日(第2・4水)</td><td>9件</td><td>1件</td><td>※相談件数 65件</td></tr><tr><td>相談日以外</td><td>38件</td><td>17件</td><td></td></tr></table>							対面	電話		結婚相談日(第2・4水)	9件	1件	※相談件数 65件	相談日以外	38件	17件	
		対面	電話																						
	結婚相談日(第2・4水)	9件	1件	※相談件数 65件																					
相談日以外	38件	17件																							
事業の対象 単位						R5	R6	R7																	
独身男女20歳から49歳までの方						数量																			
事業のコスト（千円）	成果指標名		単位				R5	R6	R7																
	①	カップル成立数	組	目標実績達成率	8	5	-	-																	
	②			目標実績達成率			-	-																	
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																			
	事業費		3,665		4,345	42,889																			
事業の成果	財源内訳																								
	国庫支出金																								
	県支出金																								
	地方債																								
	その他		90			90																			
一般財源		3,575			42,799																				
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人																				
正職員		人	-	-	人																				
会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人																				
成果の区分		成果の説明																							
－		ふれあい交流事業「かみ恋旅ツアー」で5組のカップルが成立し出会いのきっかけづくりのイベントとして成果をだしている。また、結婚推進指導員による相談業務を定期的に開催したほか、みやぎ結婚支援センターのAIマッチングシステムなどの情報提供を行って結婚推進を図った。																							

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	261

事業名		00321 小野田公民館管理事業 小野田公民館管理事業				担当課	小野田公民館		事業期間	H15 ～																						
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設の利用状況																									
	町民が快適に利用できるよう、運営および環境整備等を行う。						<table><tr><td>室名</td><td>利用回数</td><td>延利用人数</td></tr><tr><td>大会議室</td><td>78</td><td>5351</td></tr><tr><td>小会議室</td><td>204</td><td>2756</td></tr><tr><td>創作研修室</td><td>118</td><td>1661</td></tr><tr><td>和会議室1・2</td><td>65</td><td>740</td></tr><tr><td>オープンギャラリー</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>465</td><td>10508</td></tr></table>					室名	利用回数	延利用人数	大会議室	78	5351	小会議室	204	2756	創作研修室	118	1661	和会議室1・2	65	740	オープンギャラリー				465	10508
	室名	利用回数	延利用人数																													
	大会議室	78	5351																													
	小会議室	204	2756																													
	創作研修室	118	1661																													
	和会議室1・2	65	740																													
	オープンギャラリー																															
		465	10508																													
	事業の対象		単位		R5		R6	R7																								
地域住民及び各種団体		人	数量	21,629	21,232	20,782																										
成果指標名		単位		R5	R6	R7																										
①	利用人数	人	目標 実績 達成率	6,000 6,697 111.6%	6,697 10,508 156.9%	7,000 － －																										
②	施設使用料	円	目標 実績 達成率	200,000 220,765 110.4%	200,000 249,830 124.9%	200,000 － －																										
項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算																								
事業費		1,961		2,386		3,786		3,521																								
財源内訳		国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		222 222 222 222		222 222 222 222		222 222 222 222																								
業務量		1.0 人		－		－		1.0 人																								
正職員		0.5 人		－		－		0.5 人																								
会計年度任用職員		0.5 人		－		－		0.5 人																								
事業の成果	成果の区分		成果の説明																													
	★★★★★ 達成された (100%以上)		加美町秋まつりが開催されたことで大幅に利用人数が増えた。それ以外の利用者は例年通りだった。																													

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	
				261

事業名		00322 小野田公民館事業 小野田公民館事業				担当課	小野田公民館	事業期間	H15	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○公民館講座の開催				
	小野田文化会館は、小野田文化会館・小野田公民館・小野田図書館(3施設:愛称やくらい文化センター)の複合文化施設として、地域住民の芸術・文化・教養を提供し、各種団体の活動拠点として事業運営をする。						・ウォーキング講座(成人教育) 2回開催 延20人				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	・テラリウム作り講座(成人教育) 12人		
	地域住民及び各種団体		人		21,629		21,232	20,782	・ハッピー終活(安心ノート)講座(成人教育) 8人		
	成果指標名		単位	目標実績	R5		R6	R7	・一閑張り講座(成人教育) 2回開催 延37人		
	①	公民館講座参加者	人		達成率		53.2%	47.1%	-	・パステルアート講座～夏編(成人教育) 10人	
	②			達成率				-	・足管理健康講座(成人教育) 2回開催 延20人		
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	・義務化になった相続登記講座(成人教育) 26人				
	事業費		1,104	1,012	1,012	957	・コツ骨・カルシウム講座(成人教育) 13人				
	財源内訳	国庫支出金	1,104	1,012	1,012	957	・水筒でつくる甘酒講座(成人教育) 13人				
		県支出金					・パステルアート講座～冬編(成人教育) 5人				
		地方債					・筆ペン講座(成人教育) 15人				
		その他					・初心者者の資産形成講座(成人教育) 2回開催 延5人				
	業務量		1.0 人	-	-	1.8 人	・アロマオイルの手作り虫除け講座(成人教育) 8人				
正職員		0.5 人	-	-	0.8 人	○小野田地区子ども会育成会事業					
会計年度任用職員		0.5 人	-	-	1.0 人	・ドローンサッカー体験講座 参加者7人 ・親子スマイルボウリング大会 参加者61人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		公民館講座では、住民のニーズをもとに企画し、土日開催を実施し、地域住民が参加しやすい環境を整えとり、教養の向上や生活文化の振興に寄与することができた。								

総合計画	政 策	4	魅力あふれ豊かでにぎわいのあるまち
	施 策	1	消防防災・防犯対策の充実
	基本事業		

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	262

事業名		00730 西小野田地区公民館事業 西小野田地区公民館事業				担当課	小野田公民館		事業期間	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設の利用状況 (1)開館日:243日 (2)利用日数:91日 (3)利用率:37.45% (4)利用者人数:523人 (5)利用団体 加美町西部地区コミュニティ推進協議会、西小野田婦人会、小野田地区文化協会 交通安全西分会、薬菜登山愛好会、小野田甚句保存会、お針子さんクラブ ピアノ教室、つくしんぼ、りんどう会、コープ東北サンネット事業連合			
	地域住民		人	数量	R5 1,758		R6 1,690	R7 1,644	○施設の管理状況 ・修繕 自動火災報知設備バッテリー交換工事(指定管理者負担) 誘導灯交換工事(町負担) 障子張替え修繕工事(指定管理者負担)	
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	○西小野田地区公民館講座 健康教室、手芸教室、やってみっぺ～「手作り教室」「チャレンジ教室」、いけばな教室	
	①	公民館利用者	人	目標 実績	1,000 888		1,000 523	- -		
				達成率	88.8%		52.3%	- -		
	②			目標 実績				- -		
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費		7,086	7,730	8,138	7,557				
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他 一般財源	7,086	7,730	7,730	7,557				
業務量		2.0 人	-	-	2.0 人					
	正職員		人	-	-	人				
	会計年度任用職員		2.0 人	-	-	2.0 人				
	成果の区分		成果の説明							
事業の成果	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		利用団体の減少にともない、利用者数も減った。							

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	263

事業名		00328 宮崎公民館管理事業 宮崎公民館管理事業				担当課	宮崎公民館		事業期間	H15	～																			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設の利用状況																							
	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						<table><tr><td>室名</td><td>利用回数</td><td>延利用人数</td></tr><tr><td>創作研修室</td><td>236</td><td>3,537</td></tr><tr><td>会議室(大)</td><td>28</td><td>218</td></tr><tr><td>会議室(小)</td><td>83</td><td>430</td></tr><tr><td>分室会議室(大)</td><td>3</td><td>63</td></tr><tr><td>分室会議室(小)</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>350</td><td>4,248</td></tr></table>			室名	利用回数	延利用人数	創作研修室	236	3,537	会議室(大)	28	218	会議室(小)	83	430	分室会議室(大)	3	63	分室会議室(小)	0	0	合計	350	4,248
							室名	利用回数	延利用人数																					
							創作研修室	236	3,537																					
							会議室(大)	28	218																					
							会議室(小)	83	430																					
							分室会議室(大)	3	63																					
分室会議室(小)	0	0																												
合計	350	4,248																												
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																								
加美町住民		千人		21,629	21,232	20,782																								
成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6	R7																								
①	宮崎公民館利用者数	人		4,134 4,098 100.1%	4,015 4,248 105.8%	3,904 - -																								
②						- -																								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	○社会教育用バス「つどい」号の運行状況 稼働日数 74日 延乗車人数 1,409人 走行距離 11,463km ○主な施設の維持修繕 田代キャンプ場解体工事 2,486,000円 (管理棟・炊事棟解体撤去)																							
	事業費		11,625	12,369	11,251	10,594																								
	財源内訳	国庫支出金																												
		県支出金																												
		地方債		3,800	2,300	2,300																								
		その他	4,420	150	150	147																								
		一般財源	7,205	8,419	8,801	8,147																								
業務量		1.8 人	-	-	1.8 人																									
正職員		1.5 人	-	-	1.5 人																									
会計年度任用職員		0.3 人	-	-	0.3 人																									
事業の成果	成果の区分		成果の説明																											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		定期利用団体の減少により利用回数の減は見られるが、その他事業での施設利用者の増加により全体的には令和5年度に比べ増加傾向にある。																											

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	
				264

事業名		00329 宮崎公民館事業 宮崎公民館事業				担当課	宮崎公民館		事業期間	H15 ～				
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○宮崎公民館講座(23講座、40回、529人)							
	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						講座名(地域のセンセ)		人		講座名(その他成人)	人		
	事業の対象		単位		R5		R6	R7	歴史ロマン紀行(4回)		87	初めてのパン教室		11
	加美町住民		千人	数量	21,629		21,232	20,782	挿し木教室		15	健康づくり教室(5回)		91
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	ニックのやさしい筋トレ(2回)		14	おこわ教室(3回)		15
	① 講座開催数		人	目標実績	40		40	35	しそ巻き作り教室		10	やさしいピラティス(3回)		35
事業のコスト(千円)				達成率	33	40	-	多肉植物の寄せ植え		12	町民登山(2回)		25	
				達成率	82.5%	100.0%	-	韓国料理教室		10	おとなの移動研修(2回)		46	
	②			目標実績			-	しめ縄づくり		9				
				達成率			-	はじめての藍染体験		3	講座名(少年教育)		人	
				達成率			-	そば打ちマイスター養成(2回)		7	グルメ探検隊(親子)		9	
				達成率			-	大崎耕土農業遺産を知る		43	キッズクッキング教室		21	
事業の成果	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	○花いっぱい運動(5月27日～6月1日)							
	事業費		687	1,130	1,130	965	地域環境の美化促進のため、花を希望する行政区、施設等に花苗を配布した。							
	国庫支出金						(1)24行政区(上小路二、下小路一、下小路二、東町、下町、中町、上町、赤坂原、南永志田、北永志田、寒風沢、切込、西川北、東川北、北川内、柳沢、鶯沢、本郷、根岸、鳥嶋、鳥屋ヶ崎、孫沢、米泉、袋)							
	財源内訳						(2)2施設(賀美石地区公民館、旭地区地域づくりセンター)							
	地方債						○宮崎地区盆踊り大会 補助金81,000円(8月14日開催)							
	その他		10	10	10	180	○宮崎子ども会育成会事業							
一般財源		677	1,120	1,120	785	お楽しみ親子クリスマス会 参加者 児童30名、保護者25名 (12月15日開催)								
業務量		2.2 人	-	-	2.2 人									
正職員		1.5 人	-	-	1.5 人									
会計年度任用職員		0.7 人	-	-	0.7 人									
成果の区分		成果の説明												
★★★★★ 達成された (100%以上)		様々な分野で活躍してこられた身近な方を講師として「地域のセンセに学ぼう!」を開催し、技術の伝承、地域住民の健康増進に寄与した。また、小学生対象講座では児童に貴重な体験を提供することができた。												

○宮崎公民館講座(23講座、40回、529人)

講座名(地域のセンセ)	人
歴史ロマン紀行(4回)	87
挿し木教室	15
ニックのやさしい筋トレ(2回)	14
しそ巻き作り教室	10
多肉植物の寄せ植え	12
韓国料理教室	10
しめ縄づくり	9
はじめての藍染体験	3
そば打ちマイスター養成(2回)	7
大崎耕土農業遺産を知る	43
味噌仕込み教室	14
ハワイアンキルト教室(3回)	18
玄米パン教室	10

講座名(その他成人)	人
初めてのパン教室	11
健康づくり教室(5回)	91
おこわ教室(3回)	15
やさしいピラティス(3回)	35
町民登山(2回)	25
おとなの移動研修(2回)	46

講座名(少年教育)	人
グルメ探検隊(親子)	9
キッズクッキング教室	21
スケボーサイクリング体験	6
潮風トレイル	18

○花いっぱい運動(5月27日～6月1日)

地域環境の美化促進のため、花を希望する行政区、施設等に花苗を配布した。
 (1)24行政区(上小路二、下小路一、下小路二、東町、下町、中町、上町、赤坂原、南永志田、北永志田、寒風沢、切込、西川北、東川北、北川内、柳沢、鶯沢、本郷、根岸、鳥嶋、鳥屋ヶ崎、孫沢、米泉、袋)
 (2)2施設(賀美石地区公民館、旭地区地域づくりセンター)

○宮崎地区盆踊り大会 補助金81,000円(8月14日開催)

○宮崎子ども会育成会事業

お楽しみ親子クリスマス会 参加者 児童30名、保護者25名(12月15日開催)

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	図書館機能の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	264

事業名		01141 宮崎公民館管理事業 宮崎公民館図書事業				担当課	宮崎公民館		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○蔵書状況(令和7年3月31日現在) 12,908冊(一般書8,254冊 児童書4,654冊) ○利用者数・貸出数				
	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、町民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	加美町住民		千人		21,629		21,232	20,782			
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7			
	①	図書室利用者数	人		4,134 2,043 49.9%		4,015 1,957 48.7%	3,904 - -			
②						- -					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		2,266	2,611	2,611	2,929					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他一般財源	2,266	2,611	2,911	2,929					
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人						
	正職員		人	-	-	人					
	会計年度任用職員		1.0 人	-	-	1.0 人					
	成果の区分		成果の説明								
事業の成果	★★ 達成度が低い (30%以上60%未満)		定期利用者の高齢化と児童数の減少により貸出利用者数は減少しているが、隣接する児童クラブの子ども達や高校生の学習の場として館内利用があり、定期的なお話会の開催やクーリングシェルターとして利用促進が図られた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(1)	公民館機能の充実

預算科目	一般會計			決算書
	10 款	05 項	02 目 公民館費	265

事業名		00673 賀美石地区公民館事業 賀美石地区公民館事業				担当課		宮崎公民館		事業期間		H15		～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設の利用状況								
	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						室名			利用回数		延利用人数			
							ホール			136		1,666			
							料理実習室			2		20			
							工作サークル室			22		100			
							生活改善研修室			19		103			
和会議室															
農事研修室			88		544										
児童遊戯室															
グラウンド			6		137										
計			273		2,570										
○主な施設の維持修繕							○コミュニティ事業								
空調設備設置工事							1,551,000円								
賀美石地区夏祭り 補助金81,000円(8月15日開催)															
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算						
	事業費		9,342		9,772		11,334		11,078						
	財源内訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
その他一般財源		9,342		9,772		11,334		11,078							
業務量		人		-		-		人							
正職員		人		-		-		人							
会計年度任用職員		人		-		-		人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		利用者の高齢化による減少傾向はあるものの、コミュニティ事業等の開催により利用促進が図られた。また、空調設備設置工事を行い快適に利用できるよう施設の環境整備に努めた。												

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	図書館機能の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	
			社会教育施設費	268

事業名		00338 中新田図書館管理事業 中新田図書館管理事業				担当課	中新田図書館		事業期間	H15	～															
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○図書館の運営業務 (1)会計年度任用職員の配置（職種:司書3名、図書業務員3名） (2)職員研修の充実(県図書館関連研修会 7回 11名参加) (3)事務用品、施設管理用品の補充 (4)県内外図書館との相互貸借 <table><tr><td></td><td>他館から借受数(冊)</td><td>他館へ貸出数(冊)</td></tr><tr><td>宮城県図書館</td><td>65</td><td>26</td></tr><tr><td>県内の図書館</td><td>72</td><td>684</td></tr><tr><td>県外の図書館</td><td>6</td><td>44</td></tr><tr><td>合計</td><td>143</td><td>754</td></tr></table> ○図書館施設等の維持管理業務 (1)施設燃料費及び光熱水費の管理 種別:電気、水道、ガソリン、軽油 (2)施設管理業務 施設管理、施設警備、消防設備管理、電気設備管理、施設清掃、芝生管理 (3)施設等の修繕 高圧受電設備更新工事、軒樋・堅樋修繕工事、視聴覚ホールワイヤレスマイク機器更新工事、空調設備修繕工事、非常用誘導灯交換工事、東側駐車場樹木伐採外修繕工事、子ども・職員トイレ便座交換工事						他館から借受数(冊)	他館へ貸出数(冊)	宮城県図書館	65	26	県内の図書館	72	684	県外の図書館	6	44	合計	143	754
		他館から借受数(冊)	他館へ貸出数(冊)																							
	宮城県図書館	65	26																							
	県内の図書館	72	684																							
	県外の図書館	6	44																							
	合計	143	754																							
図書館の施設管理、図書館運営全般を行う。																										
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																				
中新田図書館		館		1	1	1																				
成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6	R7																				
①	開館日数	日		278	275	274																				
				278	275	-																				
②			100.0%	100.0%	-																					
			目標 実績 達成率			- -																				
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																				
	事業費		29,069	39,763	41,283	39,784																				
	財 源 内 訳	国庫支出金																								
		県支出金																								
		地方債																								
		その他	1,373	7,963	7,963	3,863																				
	一般財源		27,696	31,800	33,320	35,921																				
業務量		2.0 人	2.0	2.0	2.0 人																					
正職員		2.0 人	2.0	2.0	2.0 人																					
会計年度任用職員		人	-	-	人																					
事業の成果	成果の区分		成果の説明																							
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		図書館本来の利用者に加えて、中高生の試験期間中の学習場所として利用が増加している。また土日も開館しているので、熱中症予防のためのクーリングシェルトーとして高齢者や外国人の利用も増加しており、それら全利用者に対して、適切な施設管理を行い、安全で快適な施設環境を提供することができた。																							

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	図書館機能の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目 社会教育施設費	269

事業名		01128 中新田図書館事業 中新田図書館事業				担当課	中新田図書館		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○図書館読書推進事業 (1)こどもの読書週間:開催期間 4/26～5/12 (2)移動図書館車(ぼのぼの号)運行6月～11月の期間(8月を除く) こども園・小学校の計10施設を巡回 貸出冊数 5,239冊、運転業務委託料 224,400円 (3)学級文庫:中新田地区小学校3校 貸出冊数 6,650冊 (4)団体貸出:中新田地区児童館・小鳩幼稚園・加美中新田保育園・なかよしこども園 貸出冊数 3,052冊 (5)職場体験:中学生5名 (6)図書館まつり:開催日8/10 (来館者延べ447名) (7)30周年記念事業「みちのく妖怪ツアー トークイベント」 参加者50名 (8)秋の読書週間:開催期間10/27～11/16 (9)ブックスタート:毎月4か月児健診の際開催 対象80組 ○視聴覚資料普及促進事業 映画会:一般映画会8回開催 263名、こども映画会5回開催 213名 ○ボランティア団体との共催事業 (1)おはなし会・朗読会開催(童話の会、風土の会等) (2)広報誌音訳サービス(音訳ボランティア) ○図書館資料購入状況				
	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、町民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。										
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7			
	町民及び大崎地域在住者		人								
	成果指標名		単位	R5	R6		R7				
	①	資料貸出点数	点	目標実績	103,277		102,288	94,168			
				達成率	102,288		94,168	-			
	②	貸出利用者数	人	目標実績	19,925		21,099	18,902			
				達成率	21,099		18,902	-			
					105.9%		89.6%	-			
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		12,637	12,582	12,582	12,449					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他	6,454	3,437	3,437	3,437					
	一般財源		6,183	9,145	9,145	9,012					
	業務量		8.0 人	8.0	8.0	8.0 人					
	正職員		2.0 人	2.0	2.0	2.0 人					
	会計年度任用職員		6.0 人	6.0	6.0	6.0 人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		春・秋の読書週間に子ども向け特集を企画したり、移動図書館車の巡回や学級文庫及び団体貸出等により読書に親しむ環境を提供し、子どもの読書活動推進に寄与することができた。一般に対しては、毎月特集や企画展示のほか、視聴覚資料DVDによる映画会を8回開催する等図書館に足を運んでもらう機会を増やし、読書啓発活動の推進を図ることができた。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	図書館機能の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	社会教育施設費
				276

事業名		00351 小野田図書館管理事業 小野田図書館管理事業				担当課	小野田図書館		事業期間	H16	～															
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○図書館の運営業務 (1) 会計年度任用職員の配置 職種: 司書2人、図書業務員3人 (2) 職員の研修の充実 (3) 事務用品、施設管理用品の補充 (4) 県内外図書館との相互貸借 <table><tr><td></td><td>他館からの借受数</td><td>他館への貸出数</td></tr><tr><td>宮城県図書館</td><td>19</td><td>19</td></tr><tr><td>県内の図書館</td><td>71</td><td>654</td></tr><tr><td>県外の図書館</td><td>9</td><td>17</td></tr><tr><td>合計</td><td>99</td><td>690</td></tr></table>						他館からの借受数	他館への貸出数	宮城県図書館	19	19	県内の図書館	71	654	県外の図書館	9	17	合計	99	690
		他館からの借受数	他館への貸出数																							
	宮城県図書館	19	19																							
	県内の図書館	71	654																							
	県外の図書館	9	17																							
	合計	99	690																							
	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して、町民の利用に供し、その教養、調査研究、及びレクリエーション等に資する事を目的とする。																									
	事業の対象		単位		R5							R6	R7													
	小野田図書館		館	数量	1							1	1													
	成果指標名		単位		R5							R6	R7													
①	開館日数	日	目標	264	276	277																				
			実績	276	275	-																				
			達成率	104.5%	99.6%	-																				
②			目標																							
			実績			-																				
			達成率			-																				
項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																					
事業費		10,311	12,583	13,623	13,385																					
財源内訳	国庫支出金																									
	県支出金																									
	地方債																									
	その他	6	6	6	6																					
一般財源		10,305	12,577	13,617	13,379																					
業務量		1.0 人	-	-	1.0 人																					
正職員		1.0 人	-	-	1.0 人																					
会計年度任用職員		人	-	-	人																					
成果の区分		成果の説明																								
★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		令和5年度に統合発足した鳴峰中生の利用が増加している。また高齢者や不登校の児童の利用も見受けられ、様々な事情を抱えた方の居場所づくりとしての役割も期待されており、適切な管理により快適な空間提供に努めた。																								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	5	社会教育の充実
	基本事業	(3)	図書館機能の拡充

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	社会教育施設費
				277

事業名			01130 小野田図書館事業 小野田図書館事業				担当課		小野田図書館		事業期間		H16		～										
事業の概要	事業の説明及び目的							事業の内容	○読書推進事業																
	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して、町民の利用に供し、その教養、調査研究、及びレクリエーション等に資する事を目的とする。								(1)おはなし会 31回 611人(館内9回 86人、出前22回 525人)																
									(2)こども読書週間事業「YOMU YOMU QUEST」(5月開催参加型ゲーム)																
									(3)夏休み事業・子ども向「こわ～いおはなし会 きもだめし付き」(8/18)																
									(4)館内特別展示																
									南米パラグアイ共和国特集(10/9～11/28)																
									(5)図書館まつり 加美町秋まつり・小野田地区文化祭と同時に開催(11/9～10)																
									(6)飛び出せ！絵本事業																
									みやざき園消防避難訓練日にパトカー2台・消防車、自衛隊車両各1台派遣要請(11/7)																
									○図書館資料購入状況																
							1,128 点																		
							1,976,574 円																		
							図書資料																		
							<table><tr><td></td><td>冊数</td><td>金額(円)</td></tr><tr><td>一般図書</td><td>659</td><td>1,019,853</td></tr><tr><td>児童書</td><td>444</td><td>773,951</td></tr><tr><td>小計</td><td>1,103</td><td>1,793,804</td></tr></table>								冊数	金額(円)	一般図書	659	1,019,853	児童書	444	773,951	小計	1,103	1,793,804
	冊数	金額(円)																							
一般図書	659	1,019,853																							
児童書	444	773,951																							
小計	1,103	1,793,804																							
							視聴覚資料																		
							<table><tr><td></td><td>巻数</td><td>金額(円)</td></tr><tr><td>DVD</td><td>9</td><td>128,205</td></tr><tr><td>CD</td><td>16</td><td>54,565</td></tr><tr><td>小計</td><td>25</td><td>182,770</td></tr></table>								巻数	金額(円)	DVD	9	128,205	CD	16	54,565	小計	25	182,770
	巻数	金額(円)																							
DVD	9	128,205																							
CD	16	54,565																							
小計	25	182,770																							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算																
	事業費		4,060		3,884		3,884		3,666																
	財源内訳	国庫支出金																							
		県支出金																							
		地方債																							
		その他	2,000		2,000		2,000																		
	一般財源		4,060		1,884		1,884		1,666																
業務量		6.0 人		-		-		6.0 人																	
正職員		1.0 人		-		-		1.0 人																	
会計年度任用職員		5.0 人		-		-		5.0 人																	
事業の成果	成果の区分		成果の説明																						
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		人口減少により「資料貸出点数」も「貸出利用者数」も微減状態ですが、現行の図書等購入予算の中で、司書を中心にしっかりと世の中で求められている図書の傾向などを学習、把握し、手に取りたくなる図書等をしっかり選書してもらって、利用者のニーズにしっかりと応えています。																						

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(1)	文化施設の整備、運営

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目 社会教育施設費	

事業名		00340 中新田文化会館管理事業 中新田文化会館管理事業				担当課	中新田文化会館		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ホール利用状況 開館日数 304日（休館61日） ホール使用不能日 9日 利用率 249日÷295日×100 ＝ 84.41 % ○主催者別利用状況 単独主催 利用日数 54日 利用者数 5,110人 貸 館 利用日数 60日 利用者数 9,818人 練習利用 利用日数 135日 利用者数 1,031人 ○施設管理業務（主なもの） ・空調設備管理 4,235,000円 ・消防設備管理 121,800円 ・施設警備委託 250,800円 ・舞台吊物保守 726,000円 ・舞台照明保守 1,045,000円 ・舞台音響保守 1,408,000円 ・パイプオルガン保守 836,000円 ・植木管理業務 763,400円						
	地域における住民の文化・芸術活動参加拠点。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	会館利用者数		人		21,629							21,232	20,958
	成果指標名		単位	目 標 実 績 達成率	R5							R6	R7
	①	利用者数	人		14,000							14,000	15,000
					12,352							15,202	－
				88.2%	108.6%							－	
②			目 標 実 績 達成率			－ －							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		26,820	29,306	32,346	31,366							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	2,674	2,000	2,000								
	一般財源	24,146	27,306	30,346	31,366								
業務量		2.3 人	2.3 人	2.3 人	2.3 人								
	正職員	1.3 人	1.3 人	1.3 人	1.3 人								
	会計年度任用職員	1.0 人	1.0 人	1.0 人	1.0 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		社会教育施設として利用促進を図った。また、様々な文化団体の活動や成果を発表する場として、地域文化活動の活性化に貢献した。										

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	一般会計	決算書
	10 款 05 項 04 目 社会教育施設費	

事業名				01147 中新田文化会館管理事業 中新田文化会館修繕事業				担当課		中新田文化会館		事業期間		～			
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	* 施設の修繕工事 誘導灯交換工事 1,243,000円							
	施設の修繕。																
	事業の対象		単位	数量	R5		R6									R7	
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6									R7	
	①						-										
	②						-										
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算								
	事業費		419		1,306		1,306		1,243								
	財源内訳	国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他	410	1,300	1,300												
	一般財源		9	6	6	1,243											
業務量		0.1 人	0.1	0.1	0.1	人											
正職員		0.1 人	0.1	0.1	0.1	人											
会計年度任用職員		人	-	-		人											
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		施設の安全管理に努めながら環境整備を行った。														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(2)	芸術・文化鑑賞機会の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	
			社会教育施設費	272

事業名		01144 中新田文化会館管理事業 縄文太鼓伝承事業				担当課		中新田文化会館		事業期間		H15		～		0	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○練習会の開催 (1)パート練習 太鼓パート / 毎週水曜日(中新田文化会館) 歌パート / 第2・4木曜日(中新田文化会館) 踊りパート / 毎週水曜日(中新田公民館) 笛パート / 毎週火曜日(中新田公民館) (2)合同練習会(中新田文化会館) 令和6年9月26日、10月3日 令和7年2月20日、3月13日 ○メンバーの募集 メンバー募集ポスター掲示(加美郡内、大崎市内19施設) ○学校訪問 令和6年11月15日／中新田小学校3学年PTC ○イベント出演・開催 令和6年10月13日／中新田地区町民文化祭出演(中新田文化会館) 令和7年3月30日／スプリングコンサート開催(中新田公民館)									
	地域文化の新たな創造を目指し、現代の伝承芸術として後継者育成活動を行いながら、中新田縄文太鼓の発展、普及を図った。自主公演やワークショップなどの演奏機会をもち、文化振興に貢献した。																
	事業の対象		単位	数量	R5	R6		R7									
	中新田縄文太鼓伝承会		人			44		43	43								
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6		R7									
	①	会員数	人			60		60	60								
						44		43	-								
					73.3%	71.7%		-									
	②	0	0	目標	0												
				実績	0			-									
			達成率	0.0%		-											
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算								
	事業費		405		365		365		365								
	財源内訳	国庫支出金	0		0		0										
		県支出金	0		0		0										
		地方債	0		0		0										
		その他	0		0		0										
		一般財源	405		365		365		365								
	業務量		0.1 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人								
	正職員		0.1 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人								
	会計年度任用職員		0.0 人		-		-						人				
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		会の発足からのメンバーが現在も多く在籍しており、これまでの経験や知識などを有効に活用し公演時には喝采を受けている。3月に中新田公民館で開催したスプリングコンサートには120名の観客が集まり、会場は満員となった。観客はPTC行事を行った中新田小学校の児童やその保護者、地域の住民など幅広く、実際に観客に太鼓演奏を体験してもらうコーナーは好評であった。しかし、新規メンバーの入会に繋がらず十分な成果を発揮できずにいる。														

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(2)	芸術・文化鑑賞機会の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目 社会教育施設費	272

事業名		00341 中新田文化会館自主事業 中新田文化会館自主事業				担当課	中新田文化会館		事業期間	H15 ～ 0	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○買取公演(自主事業)の実施 公演委託料 4,063,780円				
	優れた音楽の普及、芸術文化の振興に寄与することを目的に、魅力ある良質な演奏会を開催した。						(1) 令和6年6月30日 プラハ・チェロ・リパブリック 619人				
							(2) 令和6年9月8日 加来徹バリトン・リサイタル 200人				
							(3) 令和6年9月15日 優秀映画鑑賞事業『特集 映画監督黒澤明』 270人				
							(4) 令和6年10月20日 熊谷駿スタンサードジャズコンサート 324人				
							(5) 令和6年11月10日 ピアノ&弦楽アンサンブル・マチネ 191人				
							(6) 令和7年3月23日 Concert for KIDS～0才からのクラシック～ 317人				
事業のコスト（千円）	事業の対象		単位		R5	R6	R7				
	加美町内外全ての人々		人	数量	21,629	21,232	20,782				
	成果指標名		単位		R5	R6	R7				
	①	公演委託料に対する事業収入	円	目標実績	4,877,738	4,063,780	4,249,160				
				達成率	1,343,099	3,039,848	-				
	②	集客 (643人／回)	人	達成率	27.5%	74.8%	-				
				目標実績	3,215	3,858	3,858				
				実績	1,422	1,921	-				
				達成率	44.2%	49.8%	-				
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
事業費		7,290	6,948	6,948	7,069						
財源内訳	国庫支出金	0	0	0							
	県支出金	0	0	0							
	地方債	0	0	0							
	その他	1,384	3,711	3,711	3,092						
一般財源		5,906	3,237	3,237	3,977						
業務量		1.4 人	1.4 人	1.4 人	1.4 人						
正職員		1.0 人	1.0 人	1.0 人	1.0 人						
会計年度任用職員		0.4 人	0.4 人	0.4 人	0.4 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		国内外で活躍する著名なアーティストを招聘し、地域住民に対し優れた芸術鑑賞の機会を設け、地域文化の振興・発展に大きく寄与したと考える。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(2)	芸術・文化鑑賞機会の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	社会教育施設費
				273

事業名		01145 中新田文化会館自主事業 サタデーモーニングコンサート事業				担当課	中新田文化会館		事業期間	0 ～ 0	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	(1) 令和6年4月27日 SMC.vol.1「Spring Concert～名曲を集めて～」 190人				
	無料のミニコンサートを行うことで、町民の音楽芸術に対する関心を高めると共に、発表機会のないアーティスト等に発表の場を提供した。						(2) 令和6年6月1日SMC.vol.2「～Monami～高橋咲千子&テイセナリサイタル」 142人				
							(3) 令和6年7月20日SMC.vol.3「Heart to Heart 3人の音楽家が奏でるー夏の贈り物ー」 141人				
							(4) 令和6年8月17日 SMC.vol.4「オルガンサマーコンサート」 147人				
							(5) 令和6年12月14日 SMC.vol.5「バッハホール音楽院クリスマスコンサート」 180人				
							(6) 令和7年3月1日 SMC.vol.6「春の音コンサート」 217人				
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算		
	事業費		232		315		315		190		
	財源内訳	国庫支出金	0		0		0				
		県支出金	0		0		0				
		地方債	0		0		0				
		その他	0		0		0				
		一般財源	232		315		315		190		
	業務量		0.5 人		0.5 人		0.5 人		0.5 人		
	正職員		0.2 人		0.2 人		0.2 人		0.2 人		
	会計年度任用職員		0.3 人		0.3 人		0.3 人		0.3 人		
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★ 達成度が低い (30%以上60%未満)		クラシックに絞らず親しみやすいジャンルと地元のアーティストによる演奏、加えて1時間の無料コンサートという手軽さもあり、これまでホールと縁がなかった住民にも音楽を体験する機会を与えコンサートホールに通う楽しみを生んでいる。バッハホールへの支持や共感、町の賑わいを作り出す要因の1つとなっている。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(3)	芸術・文化活動支援事業の推進

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	社会教育施設費

事業名		00868 中新田文化会館バツハホール管弦楽団事業 中新田文化会館バツハホール管弦楽団事業				担当課	中新田文化会館		事業期間	H26 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○ 2024/ 7/7 バッハホール管弦楽団 第10回定期演奏会・・・422人 ＊ 参加者団員41名、エキストラ27名				
	バツハホールを核とした音楽のまちづくりに伴い、演奏活動を通じて団員の技術と音楽性の研鑽並びに演奏者相互の交流を図るとともに、管弦楽団の発展と音楽文化の普及向上に貢献する。							○ 2024/11/ 23 友と奏でるみんなの日「加美郡管内小中高等学校吹奏楽部合同発表会」50人				
								○ 2025/ 1/19 バッハホール管弦楽団 ニューイヤーコンサート2025・・・ 615人 ＊ 参加者団員44名、エキストラ20名、音楽院15名				
	事業の対象		単位	数量	R5	R6		R7				
	目的に賛同する町内外演奏家及び町内外全ての人		人		21,629	21,232		20,894				
	成果指標名		単位	数量	R5	R6		R7				
	①	集客人数 (643人/回)	人		目標	1,286		1,286	1,286			
				実績	1,131	1,087		－				
				達成率	87.8%	84.5%		－				
	②	団員数	人	目標	70	70		70				
実績				50	55	－						
達成率				71.4%	78.6%	－						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		2,870	2,883	2,883	2,607						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	1,784	2,883	2,883	2,607						
	一般財源		1,086									
業務量		0.6 人	0.6 人	0.6 人	0.6 人							
	正職員		0.3 人	0.3 人	0.3 人	0.3 人						
	会計年度任用職員		0.3 人	0.3 人	0.3 人	0.3 人						
事業の成果	成果の区分											
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		団員が研鑽を重ね演奏会等で練習の成果を披露。音楽を通じてより豊かな人間形成の場として寄与するとともに、地域の文化振興が図られた。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(1)	文化施設の整備、運営

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	社会教育施設費
				274

事業名				00348 小野田文化施設管理事業 小野田文化施設管理事業				担当課		小野田文化会館		事業期間		R6		～		R6	
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○文化会館施設の貸出業務 (1)貸出施設 ・大ホール ・小ホール ・レッスン室 ・主催者控室 ・楽屋3室 (2)使用団体 57団体(町内:50団体 町外:7団体) (3)使用人数 14,472人 (4)使用日数 198日 (5)使用率 66.0% ○文化会館施設管理委託業務 (1)設備機器日常管理業務 2,131,800円 (2)施設警備業務 196,680円 (3)消防設備管理業務 880,000円 (4)電気設備管理業務 654,456円 (5)日常清掃業務 5,214,000円 (6)大ホール臨時清掃業務 836,000円 (7)宿日直業務 2,282,280円 (8)設備機器保守点検業務8件 6,123,700円 (9)環境衛生管理業務 913,000円 (10)芝管理業務 691,900円 (11)建築設備定期調査報告業務 660,000円 ○文化施設物品借用 (1)清掃用具借上料 204,126円 (2)事務機器借上料 385,440円									
	事業の対象		単位	数量	R5		R6			R7									
	地域住民及び各種団体		円		21,629		21,232			20,782									
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6			R7									
	①	利用人数	人		9,000		10,000			10,000									
					10,994		14,472			-									
				122.2%		144.7%		-											
②	施設利用料	円	目標	926,000		700,000		700,000											
			実績	759,390		748,730		-											
			達成率	82.0%		107.0%		-											
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算										
	事業費		37,100		42,117		42,612		41,702										
	財源内訳	国庫支出金																	
		県支出金																	
		地方債																	
		その他	2,376		821				821										
	一般財源		34,724		41,296				40,881										
業務量		0.8 人		-		-		0.8 人											
正職員		0.5 人		-		-		0.5 人											
会計年度任用職員		0.3 人		-		-		0.3 人											
事業の成果	成果の区分		成果の説明																
	★★★★★ 達成された (100%以上)		前年度より使用団体が町内と町外のどちらも増加し、利用人数が増加した。しかし使用団体の多くが町や文化協会といった減免団体であったため、施設利用料については、ほぼ横這いとなっている。																

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	7	芸術・文化活動の支援と創造
	基本事業	(2)	芸術・文化鑑賞機会の充実

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目 社会教育施設費	275

事業名		00349 小野田文化施設自主事業 小野田文化施設自主事業				担当課	小野田文化会館		事業期間	R6	～	R6
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○小野田文化会館自主事業 (1)住民ミュージカル「ジュースをどうぞ。」 公演日：令和6年12月21日(土曜日)15時開演 12月22日(日曜日)13時30分開演 出演者:51名 入場者数:803名(21日:400名 22日:403名) チケット販売数:823枚(21日:415枚(大人301枚、高校生以下114枚)) (22日:408枚(大人282枚、高校生以下126枚)) 支出:3,402,077円 内訳 公演業務委託料 3,208,260円 ケータリング代 23,817円 撮影編集作業 170,000円 収入:1,857,000円 内訳 チケット代 1,406,000円 ミュージカル参加費 255,000円 DVD販売 196,000円 (2)第13回みんなでワイワイフェスティバル 公演日：令和7年2月16日(日) 第1部交流ゲーム大会 10時開会 第2部ステージ発表 14時開演 出演者:第1部/16名 第2部/97名 入場者数:第1部/30名 第2部/114名 チケット販売数:121枚 支出:消耗品 43,319円 報酬 24,000円 収入:チケット代 60,500円 参加費 9,500円					
	芸術文化に触れることができる鑑賞機会の提供により幸福感を感じていただく。											
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7				
	町民を対象に芸術文化への参加及び鑑賞		開催数		1		2	1				
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7				
	①	入場者数	人		70 77 110.0%		900 947 105.2%	100 - -				
②			目標 実績 達成率			- - -						
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		57	3,555	3,555	3,470						
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	39	3,170		3,170						
業務量		18	385		300							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		2年ごとに開催する住民ミュージカルと、毎年実施しているみんなでワイワイフェスティバルを引き続き開催した。 どちらのイベントも前回より参加者数も入場者数も増加した。									

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	(1)	既存展示収蔵施設の統廃合を含めた総合的博物館等の整備

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目	
			社会教育施設費	277

事業名		00353 ふるさと陶芸館管理事業 ふるさと陶芸館管理事業				担当課	ふるさと陶芸館		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○建物管理・設備管理 施設警備・浄化槽点検・電気設備点検・定期清掃業務・観覧料等徴収業務について、各業者と委託契約を結び施設の管理運営を行った。 また屋内消火栓設備の屋外配管漏水、浄化槽、屋外通路柱型及び雨返し等の修繕を行った。				
	都市との交流・地域文化の発展を目的に、加美町陶芸の里の中核施設であるふるさと陶芸館（切込焼記念館）の維持管理を行って、文化遺産切込焼の保全並びに利用者（観覧者）の安全を確保する。						○虫害・獣害管理 来館者に対しては季節に応じて有害動物・昆虫（クマ・イノシシ・ヘビ・カメムシ・蜂）の注意喚起を行った。前年度発生した羽蟻はみられなかったが、カメムシが春と秋に大量に侵入し除去及び清掃に追われた。近年は個体数が増加し、大型化している。人的被害はないが、来館者に不快感を抱かれることは否めない。				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	建物・設備		日	数量	365		365				
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	開館日数	日	目標 実績 達成率	329 329 100.0%		329 329 100.0%	329 － －			
	②			目標 実績 達成率				－ － －			
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		7,464	7,252	7,639	7,478					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他	101	100	100	100					
	一般財源	7,363	7,152	7,539	7,378						
業務量		0.4 人	－	－	0.4 人						
正職員		0.4 人	－	－	0.4 人						
会計年度任用職員		人	－	－	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★ 概ね達成された （80%以上100%未満）		受付業務委託先である加美町振興公社と連携して日々の開館閉館業務を行い、予定通りの開館日数が達成できた。設備の維持管理も必要に応じて修繕を行い、安全で円滑な事業運営を行った。立地環境上、また建物の老朽化もあって季節的に虫の侵入があったが、こまめに対応し、事故なく終了した。また期間限定で加美町振興公社陶芸教室利用とのセットプランを設け、当館への観覧を促した。								

総合計画	政 策	5	だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
	施 策	8	文化財・伝統文化の保護・継承
	基本事業	(1)	既存展示収蔵施設の統廃合を含めた総合的博物館等の整備

予算科目	一般会計			決算書
	10 款	05 項	04 目 社会教育施設費	278

事業名		00354 ふるさと陶芸館展示事業 ふるさと陶芸館展示事業				担当課		ふるさと陶芸館		事業期間		H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○展示事業 1. 常設展 収蔵資料・作品及び借用作品により以下の内容で構成紹介した。 ・東館1階 切込焼伝世品の美・棟梁山下吉蔵と娘つね ・東館2階 宮崎地区歴史の道と切込焼・大正切込焼等 ※常設展1階は季節に応じて作品の入れ替えを行う ・ミニ特集展「夏の常設」「福を呼ぶ切込焼」 ・中央棟 郷土史家猪股哲夫収蔵資料 ・西棟1階 芹澤長介コレクション ・常設展示室2階照明のLED化作業（冬季臨時休館1/28～1/31） ○教育普及事業 ・希望する団体・個人への展示解説 ・総合学習等受け入れ （6月中新田小学校3年生73名／9月賀美石小学校3年生9名） ・自主企画「ハンズオン！」 5月5日・8月18日 71名利用 ・9/27出張講座「ふるさとのおやきもの切込焼」（在日韓国人交流事業） ・3/8出張講座「切込ろまん散歩道～先人たちのぬくもりを求めて～」（最上海道研究会） ○収集整理保存 ・作品受贈 県外1名より1件2点の所蔵作品の受贈 ・収蔵管理 保管環境整備 作品点検等 ○子供の日5月5日 中学生以下観覧無料 21名利用 ○東北文化の日参加（宮城県環境生活部・文化課）10月26・27日観覧料無料 47人利用 ○「教育・文化週間」「文化の日」関連事業参加（文部科学省 文化庁企画調整課博物館振興室）11月3日観覧無料100人利用					
	加美町文化遺産切込焼を収集保存・展示公開し、教育普及活動等を行って一般の利用に供するとともに、教育・学術の振興、及び郷土芸術文化の継承・振興に資する。												
	事業の対象		単位	数量	R5	R6		R7					
	利用者（観覧者）		人		749	925							
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5	R6		R7					
	①	利用者（観覧者）	人		680	780		980					
					749	925		-					
②			110.1%	118.6%	-								
			目標実績 達成率			-	-						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		1,022	1,845	1,145	529							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	14	10	10	10							
	一般財源		1,008	1,835	1,135	519							
業務量		0.3 人	-	-	0.3 人								
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★ 概ね達成された （80%以上100%未満）		有料観覧者数はセットプラン実施で94人の増、また無料観覧者はこどもの日体験イベントや文化庁による「文化の日」関連事業が加わったことで82人の増となり、目標数値の2割増に迫る結果となった。教育普及事業としては、従来の展示解説や校外学習受け入れに加え、子供の日等における「ハンズオン」開催して、資料に直接触れることができる機会を提供。また館外活動（出張講座）の依頼にも対応し、切込焼や関連する郷土の学習に貢献することが出来た。										

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	2	住民参加の推進
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	01 款	01 項	01 目 議会費	51

事業名				00002 議会運営事業 議会・委員会等運営事業				担当課		議会事務局		事業期間		H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的							事業の内容							
	二元代表制のもと、政策の提案や行政の監視といった議会の役割を果たし、町の発展と住民福祉の向上のため、公正かつ効率的な議会運営や各委員会による専門的な調査研究などを行う。														
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7								
	加美町議会議員及び町民		人		21,629	21,232	20,782								
	成果指標名		単位	R5	R6	R7									
	①	政策提案件数 (議員提出議案件数)	件	目標実績	3	3	3								
				達成率		3	-								
②			目標実績			-									
			達成率			-									
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		13,350	16,270	15,524	14,356									
	財源内訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他	1,790												
	一般財源		11,560	16,270	15,524	14,356									
業務量		3.0 人	-	-	3.0 人										
	正職員		3.0 人	-	-	3.0 人									
	会計年度任用職員		人	-	-	人									
	成果の区分		成果の説明												
事業の成果	★★★★★ 達成された (100%以上)		政策を決定し町の業務執行を監視する機関として、公正かつ効率的な議会運営に努めている。また、各種委員会等において町の発展向上のため諸課題に対する調査・審査を行った。 令和6年度は議員発議により議員定数削減や議員報酬改定などの条例改正を行い、社会情勢に合わせた積極的な議会改革に取り組んだ。												

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	2	住民参加の推進
	基本事業		

預算科目	一般會計			決算書
	01 款	01 項	01 目 議會費	52

事業名		01077 議会運営事業 議会広報事業					担当課	議会事務局		事業期間	H15	～					
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○議会広報常任委員会活動状況									
	議会における審議内容やその他の活動などを町民へ広く発信することで、議会への興味関心、議会の役割・重要性の認識度を高めるとともに、議会の説明責任を果たす一助とする。							<table><tr><td></td><td>回数</td><td>日数</td></tr><tr><td>委員会(議会広報編集)</td><td>24</td><td>24</td></tr></table>					回数	日数	委員会(議会広報編集)	24	24
		回数	日数														
	委員会(議会広報編集)	24	24														
	事業の対象		単位		R5	R6		R7	○視察研修								
	加美町全町民		人	数量	21,629	21,232		20,782	1回 2日間 (大阪府岬町、奈良県王寺町) 事務局職員随行 1名								
	成果指標名		単位		R5	R6		R7	○議会広報紙(かみまち議会だより)発行								
①	議会映像視聴者数	人	目標実績	10,000 13,416	13,000 12,076	13,000 -	・発行回数… 本 紙 年4回 (定例会終了後の翌々月1日) 速報版 年4回 (定例会終了後の翌月1日)										
			達成率	134.2%	92.9%	-	・発行部数… 8,200部 (町内全戸、関係機関)										
②	町HP加美町議会ページアクセス数	人	目標実績	200,000 10,050	10,000 10,396	10,000 -	・規格・ページ数… 本 紙 A4判 平均24ページ 速報版 A4判 両面1枚										
			達成率	5.0%	104.0%	-	○議会だよりモニター委嘱										
事業のコスト(千円)	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	・18歳以上の町民18人に委嘱。広報紙の紙面についてアンケートにより意見聴取。									
	事業費			2,722	3,335	3,135	2,750	・委嘱期間は委嘱した日(令和6年5月22日)から翌年の3月末日まで。									
	財源内訳	国庫支出金						○議会映像配信									
		県支出金						本会議の様子をインターネットで生配信及び過去5年分オンデマンド(VOD)配信。									
		地方債						令和6年4月～令和7年3月視聴者数(配信ページアクセス数)									
		その他						生 配 信 6,929 人									
	一般財源	2,722	3,335	3,135	2,750	VOD 配 信 5,147 人											
業務量		0.8 人	-	-	0.8 人	合 計 12,076 人											
事業の成果	正職員		0.8 人	-	-	0.8 人											
	会計年度任用職員		人	-	-	人											
	成果の区分		成果の説明														
★★★★★ 達成された (100%以上)		議会広報紙の発行や議会映像の配信を通じて、住民への議会活動の周知、興味関心の向上を図ることができた。 議会映像配信において、9月定例会より一般質問に字幕を入れることにより内容が分かりやすくなった。															

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	2	住民参加の推進
	基本事業		

予算科目	一般会計			決算書
	01 款	01 項	01 目 議会費	52

事業名		01078 議会運営事業 その他議会運営事業				担当課	議会事務局		事業期間	H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○委員会視察研修 事務局職員随行				
	議員個人の研修受講、その他各種事務手続きなど、議会活動及び議員活動を効果的に実施するための支援を行う。						・総務建設常任委員会 1名 ・教育民生常任委員会 1名 ・産業経经常任委員会 1名 ・議会運営委員会 1名				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	○視察受入4件(食糧費)		
	加美町議会議員		人		17		17	15			
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5		R6	R7	・徳島県阿南市議会(8人) 「廃校利活用について」 ・秋田県八郎潟町議会(12人) 「議会改革(タブレット導入)について ほか」 ・宮城県美里町議会(7人) 「タブレット活用・ペーパーレス化について」 ・宮城県亘理地方町議会議長会(7人) 「議員報酬の見直しについて」		
	①	議員(個人)各種研修参加者数	人		6 5 83.3%		6 4 66.7%	4 - -			
②			目標実績 達成率			- -	○議長交際費 ・祝儀 5 件 ・視察研修土産 6 件 ・協賛金 1 件 ・会費 8 件 ・香典 1 件				
事業のコスト(千円)		項 目	R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
事業費			4,351	5,079	4,836	4,695	○議員各種研修				
財源内訳		国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	4,351	5,079	4,836	4,695					
業務量			0.7 人	-	-	0.7 人	○車両借上(ハイエース) 委員会等の視察研修や現地調査に活用				
正職員			0.7 人	-	-	0.7 人					
会計年度任用職員			人	-	-	人					
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		議会における様々な活動や議員研修受講を支援し、議会活動・議員活動の向上に繋げている。								

総合計画	政 策	4	魅力あふれ豊かでにぎわいのあるまち
	施 策	2	農林水産業の振興
	基本事業	(1)	農林水産業の振興体制の充実

予算科目	一般会計			決算書
	06 款	01 項	01 目 農業委員会費	142

事業名				00149 農業委員会事業 農業委員会運営事業				担当課		農業委員会事務局		事業期間		H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○農業委員 16名(任期 令和7年3月31日)						
	農地法等によりその権限に属することとされた農地等の利用調整に関する事項について処理し、町域内の農地等の利用の最適化の推進を図る。また、食料・農業・農村基本法の理念に即し、集落営農と併せ担い手を確保するため政策年金とし、農業者年金の拡充強化を図るとともに、農業者の老後生活の安定と福祉の向上を目的とする。									○農地利用最適化推進委員 6名(任期 令和7年3月31日)						
										○定例総会の開催 12 回(原則毎月25に開催)						
	事業の対象				単位					○農地法に基づく業務						
	農業委員会法・農地法による。				数量		R5 R6 R7			(1)農地法第3条の規定による許可 31 件(15. 68 ha)						
	成果指標名				単位		R5 R6 R7			(2)農地法第4条の規定による許可 1 件(0. 03 ha)						
	①				目標実績達成率		-			(3)農地法第5条の規定による許可 20 件(5. 53 ha)						
②				目標実績達成率		-		(4)農地法第18条第6項通知 50 件(27. 25 ha)								
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算		○農地法第18条第6項通知 50 件(27. 25 ha)					
	事業費		14,059		21,545		21,372		20,857		(5)非農地証明書の発行 17件(0. 87 ha)					
	財源内訳	国庫支出金									(6)農地転用の現地調査 10 回					
		県支出金	382		6,032		4,943		5,203		○農業経営基盤強化促進法に係る事業					
		地方債									・利用権設定 232 件(204. 65 ha)					
		その他	357		789		1,048		24		○農地中間管理事業					
	一般財源	13,320		14,724		15,381		15,630		・利用権設定 12 件(12. 80 ha)						
業務量		4.5 人		-		-		4.5 人		○農家相談 12回(原則毎月5日に開催)						
正職員		3.6 人		-		-		3.6 人		・相談件数 6 件						
会計年度任用職員		0.9 人		-		-		0.9 人		○農地利用状況調査の実施(農地パトロール)						
事業の成果	成果の区分		成果の説明													
			許可申請のあった、農地法第3条に基づく調査、同第4条及び第5条等に基づく現地調査を実施し、農地の売買、貸借、転用等について公正かつ適正に審議を行った。農地パトロール(利用状況調査)を実施し、遊休農地及び遊休農地と思われる農地等の実態把握と発生防止に努めた。その調査結果をもとに、所有者等に対し農地利用意向調査を行い、今後の農地利用の意向確認するとともに、個別指導を行い遊休農地解消に向けた取組を行った。農業者年金の加入推進については、加入推進部長(農業委員3名)を中心に加美よつば農業協同組合と情報共有を図り、認定農業者及び認定就農者とその後継者を対象に、個別訪問と窓口での加入推進を行った。													

事業の内容(別紙)

事業名

農業委員会事業 農業委員会運営事業

事業の内容

○「かみまち農業委員会だより“大地の風”」の発行
第35号 令和7年3月発行

○農業者との意見交換会を兼ねた「地域計画策定に伴う地域ワークショップ」の開催
令和7年3月までに義務付けられている「地域計画」の策定に伴い、目標地区の素案作成について、農業法人や営農組合、関係機関との意見交換を行った。

月 日	参加人数	うち農業者	地 域
7月23日	31	5	小野田
7月23日	37	9	宮 崎
8月8日	33	6	中新田
11月20日	52	25	小野田
11月22日	47	23	中新田
11月27日	56	30	宮 崎
1月20日	87	45	全 域
延べ人数	343	143	

【関係機関】
農業委員会(農業委員、農地利用最適化推進委員)
加美よつば農業協同組合
土地改良区(鳴瀬川沿岸、大崎、加美郡西部、色麻)
宮城県北部地方振興事務所
農地中間管理機構
農業振興対策室
農林課

○農業者年金事業 (令和7年3月末)

(1)裁定請求等件数 (単位:件)

裁定請求関係		喪失関係	異動関係	届出件数
旧制度	新制度	死亡届・任意脱退等	加入内容の変更等	
12	10	33	24	79

(2)農業者年金受給者等人数(延べ人数) (単位:人)

受 給 者		受給待機者(60歳～64歳)及び 途中脱退者・旧制度のみ加入者	被保険者(60歳未満) 新制度に加入している人
新制度	282	75	65
旧制度	454	71	

(3)農業者年金新規加入者数

農業者年金の加入推進については、認定農業者及び認定就農者とその後継者を対象に、個別訪問と窓口での加入推進を行った結果、3名が新規に加入した。

総合計画	政 策	4	魅力あふれ豊かでにぎわいのあるまち
	施 策	2	農林水産業の振興
	基本事業	(1)	農林水産業の振興体制の充実

予算科目	一般会計			決算書
	06 款	01 項	01 目 農業委員会費	143

事業名		01079 農業委員会事業 食農教育推進事業				担当課		農業委員会事務局		事業期間		H15 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	幼い時期に、身近な農作物の栽培を体験することで、土に親しみ、農業の楽しさや食と農のつながりと大切さを知ってもらうことを目的に、町内の園児を対象に加美よつば農業協同組合との共催により、町内2か所の圃場においてサツマイモ苗の定植及び収穫作業を行った。 準備作業及び圃場の管理は、農業委員及び農地利用最適化推進委員が中心となり行っている。 ・参加園児数 (単位:人)						
	幼い時期に、作物の植え付けから収穫の一連の作業を体験することで、土に親しみ、農業の楽しさや食と農業のつながりの大切さを養う一つの機会として実施する。												
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7					
	町立保育所・こども園の4・5歳児		人		66		80	135					
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5		R6	R7					
	①	参加園数			園		4	4	5				
					4		4	-					
					100.0%		100.0%	-					
	②			目標 実績 達成率				- -					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		3	26	26	6							
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 一般財源	3	26	26	6							
業務量		0.2 人	-	-	0.3 人								
正職員		0.1 人	-	-	0.2 人								
会計年度任用職員		0.1 人	-	-	0.1 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		子どもたちが、普段から食べているさつまいもが、どのようにしてできるのか定植及び収穫を体験して学ぶことができた。また、実施に収穫した野菜が食卓にあがる経験から、食と農業のつながりを学ぶことができた。										

総合計画	政 策	4	魅力あふれ豊かでにぎわいのあるまち
	施 策	2	農林水産業の振興
	基本事業	(1)	農林水産業の振興体制の充実

予算科目	一般会計			決算書
	06 款	01 項	01 目 農業委員会費	143

事業名		01080 農業委員会事業 優良農家表彰事業				担当課	農業委員会事務局		事業期間	H15 ～																																																																									
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	農業委員が小野田地区、宮崎地区で業績のあった者を選出し、審査会で承認された1組と1人を表彰した。 ・表彰件数 <table><tr><td>表彰年度</td><td>個人</td><td>法人</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>9</td><td></td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>6</td><td></td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>6</td><td></td></tr><tr><td>平成18年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成19年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成20年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成21年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成22年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成23年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>70</td><td>6</td></tr></table>					表彰年度	個人	法人	平成15年度	9		平成16年度	6		平成17年度	6		平成18年度	3		平成19年度	3		平成20年度	3		平成21年度	3		平成22年度	3		平成23年度	3		平成24年度	3		平成25年度	2	1	平成26年度	3		平成27年度	3		平成28年度	2	1	平成29年度	2	1	平成30年度	3		令和元年度	3		令和2年度	2	1	令和3年度	3		令和4年度	2	1	令和5年度	1	1	令和6年度	2		計	70	6
	表彰年度	個人	法人																																																																																
	平成15年度	9																																																																																	
	平成16年度	6																																																																																	
	平成17年度	6																																																																																	
	平成18年度	3																																																																																	
	平成19年度	3																																																																																	
平成20年度	3																																																																																		
平成21年度	3																																																																																		
平成22年度	3																																																																																		
平成23年度	3																																																																																		
平成24年度	3																																																																																		
平成25年度	2	1																																																																																	
平成26年度	3																																																																																		
平成27年度	3																																																																																		
平成28年度	2	1																																																																																	
平成29年度	2	1																																																																																	
平成30年度	3																																																																																		
令和元年度	3																																																																																		
令和2年度	2	1																																																																																	
令和3年度	3																																																																																		
令和4年度	2	1																																																																																	
令和5年度	1	1																																																																																	
令和6年度	2																																																																																		
計	70	6																																																																																	
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																																																																													
農業者個人・農業経営体		農家数		1,140	1,130	1,154																																																																													
成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6	R7																																																																													
①	表彰者数	人・組		3	3	1																																																																													
				2	2	-																																																																													
②			達成率	66.7%	66.7%	-																																																																													
			目標 実績 達成率			- -																																																																													
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																																																																													
	事業費		31	33	33	21																																																																													
	財 源 内 訳	国庫支出金																																																																																	
		県支出金																																																																																	
		地方債																																																																																	
		その他																																																																																	
		一般財源	31	33	33	21																																																																													
業務量		0.1 人	-	-	0.2 人																																																																														
正職員		0.1 人	-	-	0.2 人																																																																														
会計年度任用職員		人	-	-	人																																																																														
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																																																																
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		農業者1名1組の表彰を行い、当該農業者の経営意欲の向上が図られた。																																																																																

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

預算科目	一般會計			決算書
	02 款	06 項	01 目 監查委員費	98

事業名		00060 委員等報酬 委員等報酬				担当課	監査委員会	事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○報酬の支給方法 上半期(4月～9月)と下半期(10月～3月)に分け、報酬額×1/2ずつ支給。					
	監査委員に報酬を支出 ○識見者選出監査委員 (年額 619千円) ○議会選出監査委員 (年額 465千円)											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	監査委員		人		2						2	2
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5						R6	R7
	①				-						-	
	②			-	-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		1,084	1,084	1,084	1,084						
	財源内訳	国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
業務量		1,084	1,084	1,084	1,084							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	—											

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	一般会計			決算書
	02 款	06 項	01 目 監査委員費	98

事業名		00061 監査運営事業 監査運営事業				担当課	監査委員会		事業期間	H15 ～																																									
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○監査委員費用弁償 上半期(4月～9月)と下半期(10月～3月)に分けて支給。 ○監査・検査・審査状況 <table><thead><tr><th>種別</th><th>件数</th><th>日数</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>例月出納検査</td><td>14</td><td>12</td><td>一般・特別会計及び水道事業会計の月ごとの収支について、毎月監査した。(令和5年度3月～5月分、令和6年度4月～2月分)</td></tr><tr><td>定期監査</td><td>2</td><td>3</td><td>商工観光課、中新田文化会館の事務事業について監査した。</td></tr><tr><td>決算審査</td><td>11</td><td>13</td><td>一般・特別会計及び水道事業会計について、歳入歳出事項別明細書等について監査した。</td></tr><tr><td>随時監査</td><td>6</td><td>2</td><td>概ね500万円以上の工事を抽出し、事務監査と現地調査を行った。</td></tr><tr><td>公金収納支払事務監査</td><td>2</td><td>2</td><td>会計管理者の検査報告書を審査した。</td></tr><tr><td>財政援助団体監査</td><td>1</td><td>2</td><td>財政援助団体(加美町社会福祉協議会)の事業について、出納その他事務の執行状況を監査した。</td></tr><tr><td>住民監査請求監査</td><td>-</td><td>-</td><td></td></tr></tbody></table> ○監査委員研修 <table><thead><tr><th colspan="2">研修名</th><th>人数</th><th>日数</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">町村監査委員全国研修会(東京都)</td><td>1</td><td>2</td></tr></tbody></table> ※事務局随員 1人					種別	件数	日数	摘要	例月出納検査	14	12	一般・特別会計及び水道事業会計の月ごとの収支について、毎月監査した。(令和5年度3月～5月分、令和6年度4月～2月分)	定期監査	2	3	商工観光課、中新田文化会館の事務事業について監査した。	決算審査	11	13	一般・特別会計及び水道事業会計について、歳入歳出事項別明細書等について監査した。	随時監査	6	2	概ね500万円以上の工事を抽出し、事務監査と現地調査を行った。	公金収納支払事務監査	2	2	会計管理者の検査報告書を審査した。	財政援助団体監査	1	2	財政援助団体(加美町社会福祉協議会)の事業について、出納その他事務の執行状況を監査した。	住民監査請求監査	-	-		研修名		人数	日数	町村監査委員全国研修会(東京都)		1	2
	種別	件数	日数	摘要																																															
	例月出納検査	14	12	一般・特別会計及び水道事業会計の月ごとの収支について、毎月監査した。(令和5年度3月～5月分、令和6年度4月～2月分)																																															
	定期監査	2	3	商工観光課、中新田文化会館の事務事業について監査した。																																															
	決算審査	11	13	一般・特別会計及び水道事業会計について、歳入歳出事項別明細書等について監査した。																																															
	随時監査	6	2	概ね500万円以上の工事を抽出し、事務監査と現地調査を行った。																																															
	公金収納支払事務監査	2	2	会計管理者の検査報告書を審査した。																																															
	財政援助団体監査	1	2	財政援助団体(加美町社会福祉協議会)の事業について、出納その他事務の執行状況を監査した。																																															
	住民監査請求監査	-	-																																																
	研修名		人数	日数																																															
町村監査委員全国研修会(東京都)		1	2																																																
事業の対象		単位	R5		R6	R7																																													
町執行部		課等	数量	46	48	52																																													
成果指標名		単位	R5		R6	R7																																													
①	年間監査計画	件数	目標	34	34	34																																													
			実績	37	-	-																																													
			達成率	108.8%	-	-																																													
②			目標																																																
			実績		-	-																																													
			達成率																																																
項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																																														
事業費		523	763	763	616																																														
財源内訳	国庫支出金																																																		
	県支出金																																																		
	地方債																																																		
	その他																																																		
	一般財源	523	763	763	616																																														
業務量		0.5 人	-	-	0.5 人																																														
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人																																														
会計年度任用職員		人	-	-	人																																														
成果の区分		成果の説明																																																	
★★★★★ 達成された (100%以上)		監査計画に基づき全ての監査を実施することができた。																																																	

国民健康保険事業特別会計

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	6	健全な財政運営の推進
	基本事業	(4)	財政基盤の強化

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	02 項	01 目 賦課徴収費	302

事業名			00378 賦課徴収費 国保税賦課事業経費				担当課	税務課		事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	国民健康保険事業運営のために、納税義務者である世帯主に対して課税する。 国民健康保険税の課税額は、基礎課税額(医療給付費分)、後期高齢者支援金等課税額(支援金分)及び介護納付金課税額(介護分)の3つの合算額で、課税方式は、所得割・均等割・平等割の3方式である。 主な事務の内容 ○課税通知書の作成・発送事務 ○例月異動・変更処理 ○過年度分賦課・更正 ○所得の簡易申告書の発送・受付 ○転入者に対しての所得照会・発送事務 ○所得照会の回答 ○相続人代表者照会事務 ○歳入・歳出還付処理 ○各種軽減・減免の受付・審査 ○国保税納付額証明書発行・送付 ○国保税条例の改正 ○保険税試算・相談対応					
	国民健康保険の医療費等を賄うための主要財源となる保険税の賦課を行う。												
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7	
	国民健康保険の被保険者(本賦課時)		人		5,012	4,719						4,431	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7	
	①	目標:調定額 実績:収入済額			千円	427,758 415,300 97.1%						395,035 386,196 97.8%	383,829 － －
		②			目標 実績 達成率								－ － －
事業のコスト(千円)	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費			8,557	2,349	2,349	2,168						
	財源内訳	国庫支出金		6,395 2,162	2,349	2,349	2,168						
		県支出金											
		地方債											
		その他											
一般財源													
業務量			2.0 人	－	－	2.0 人							
正職員			2.0 人	－	－	2.0 人							
会計年度任用職員			人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分			成果の説明									
	－			賦課業務は法定事務であり、適正に事務を遂行することにより、公平公正な課税が図られた。									

総合計画	政 策	6	住民と行政の協働による自立したまち
	施 策	6	健全な財政運営の推進
	基本事業	(4)	財政基盤の強化

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	02 項	02 目 納税奨励費	302

事業名		00379 納税奨励費 納税奨励事業				担当課	税務課		事業期間	H15 ～																										
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	・納税組合の概況(令和7年3月31日現在)																													
	町税及び国民健康保険税収納を確保し、納税思想の昂揚を図るため、単位組合及び納税組合長へ納税奨励を行った。						<table><tr><td></td><td>組 合 数</td><td>加入世帯数</td><td>総世帯数</td><td>加 入 率</td></tr><tr><td>中新田地区</td><td>32</td><td>224</td><td>4,754</td><td>4.71%</td></tr><tr><td>小野田地区</td><td>23</td><td>483</td><td>1,968</td><td>24.54%</td></tr><tr><td>宮崎地区</td><td>17</td><td>200</td><td>1,509</td><td>13.25%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>72</td><td>907</td><td>8,231</td><td>11.02%</td></tr></table>						組 合 数	加入世帯数	総世帯数	加 入 率	中新田地区	32	224	4,754	4.71%	小野田地区	23	483	1,968	24.54%	宮崎地区	17	200	1,509	13.25%	合 計	72	907	8,231	11.02%
		組 合 数	加入世帯数	総世帯数	加 入 率																															
	中新田地区	32	224	4,754	4.71%																															
	小野田地区	23	483	1,968	24.54%																															
	宮崎地区	17	200	1,509	13.25%																															
合 計	72	907	8,231	11.02%																																
事業の対象		単位		R5	R6	R7																														
納税貯蓄組合加入世帯数		世帯	数量	1,300	910	907																														
成果指標名		単位		R5	R6	R7																														
①	納税組合取扱金額(国保税分)		千円	目標実績達成率	66,725	48,723	-																													
②				目標実績達成率			-																													
事業のコスト(千円)	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																													
	事業費			1,164	1,040	1,040	859																													
	財源内訳	国庫支出金																																		
		県支出金																																		
		地方債																																		
		その他一般財源		1,164	1,040	1,040	859																													
業務量			0.1 人	-	-	0.1 人																														
正職員			0.1 人	-	-	0.1 人																														
会計年度任用職員			人	-	-	人																														
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																	
	★★★★★達成された(100%以上)		一般会計を含めた納税貯蓄組合取扱分全体の収納率は97.63%と高い収納率を維持しており、納税成績の向上が図られた。																																	

総合計画	政 策	2
	施 策	2
	基本事業	(1)

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	01 項	01 目 一般管理費	301

事業名		00376 一般管理費 一般管理費				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	0 ~ 0			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○診療報酬明細書二次点検業務(県委託) 増加傾向にある医療費の適正化を推進するため、専門的な知識を有する者による電子診療報酬明細書の内容点検及び縦覧点検を行う。 ○国保柔道整復施術療養費適正化業務(県委託) 国保柔道整復施術療養費適正化に関する事務処理規定等により内容点検を行う。 ○医療費通知 国保加入者の健康意識の向上と医療費請求内容の確認を目的に、「医療費のお知らせ」を年3回、国保加入の世帯主へ送付する。 ○後発医薬品差額通知 対象医薬品を調剤レセプト等により抽出し、一定条件のもとに差額(軽減効果額)の発生する被保険者へ、年3回通知する。 ○(予算計上なし)第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画 被保険者の健康寿命の延伸と医療費適正化を図るため、健康・医療情報を活用しPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施するための計画。						
	国民健康保険の療養給付費等の適正化に寄与する。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	国民健康保険被保険者		人	数量	4,684							4,433	0
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	保険者努力支援制度 分析資料	得点	目標	940							840	0
				実績	574							553	-
				達成率	61.1%							65.8%	-
②	0	0	目標	0									
			実績	0		-							
			達成率	0.0%		-							
事業のコスト(千円)	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費			8,719	19,128	29,094	27,908						
	財源内訳	国庫支出金		0	11,646	10,308	10,308						
		県支出金		0	199	199	199						
		地方債		0	0	0							
		その他		6,880	7,283	9,144	9,144						
		一般財源		1,839	0	0	8,257						
	業務量			0.4 人	-	-	0.4 人						
	正職員			0.2 人	-	-	0.2 人						
	会計年度任用職員			0.2 人	-	-	0.2 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		・総合実績 840点満点中553点 ※出所:保険者努力支援制度(取組評価分)の分析資料										

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	01 項	02 目 団体負担金	302

事業名		00377 団体負担金 宮城県国民健康保険団体連合会負担金					担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		～													
事業の概要	事業の説明及び目的							○宮城県国民健康保険団体連合会へ支払う加盟一般負担金。 単位(円) <table><tr><td>区 分</td><td>金 額</td><td>合 計</td></tr><tr><td>第1期分</td><td>442,410</td><td rowspan="4">2,212,045</td></tr><tr><td>第2期分</td><td>663,613</td></tr><tr><td>第3期分</td><td>663,613</td></tr><tr><td>第4期分</td><td>442,409</td></tr></table>							区 分	金 額	合 計	第1期分	442,410	2,212,045	第2期分	663,613	第3期分	663,613	第4期分	442,409
	区 分	金 額	合 計																							
	第1期分	442,410	2,212,045																							
	第2期分	663,613																								
	第3期分	663,613																								
	第4期分	442,409																								
	診療報酬の審査及び支払や特定健康診査等の支払及びデータ管理等に関する事務を国民健康保険団体連合会に委託するための一般負担金。																									
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																				
		人																								
成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7																				
①							-	-																		
②			目標実績達成率				-	-																		
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																				
	事業費		2,258	2,213	2,213	2,212																				
	財 源 内 訳	国庫支出金																								
		県支出金																								
		地方債																								
		その他																								
業務量		2,258	2,213		2,212																					
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人																					
会計年度任用職員		人	-	-	人																					
事業の成果	成果の区分		成果の説明																							
	-		適正執行に努めた。																							

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	2	医療体制の充実
	基本事業	(1)	地域医療の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	03 項	01 目	運営協議会費
				303

事業名		00380 運営協議会費 国民健康保険運営協議会事業					担当課	保健福祉課（保険健康課）		事業期間	～
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○町長の諮問機関である国民健康保険運営協議会を開催し、国保事業運営に関する重要事項を審議し、答申を行う。 ・国民健康保険運営協議会委員 9人 （任期:令和4年9月1日～令和7年8月31日）			
	国民健康保険の運営に関し、必要な意見の交換や審議等を行い、国民健康保険制度の安定的運営を図る。										
	事業の対象		単位	数量	R5	R6					R7
			人								
	成果指標名		単位	目 標 実 績 達成率	R5	R6					R7
	①	運協開催数	回		2 3 150.0%	- - -					
	②			- -							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		174	368	251	118					
	財源内訳	国庫支出金	168 6	368		118					
		県支出金									
		地方債									
		その他									
業務量		0.4 人	-	-	0.4 人						
正職員		0.4 人	-	-	0.4 人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
			国民健康保険の運営に関し、必要な意見の交換や審議等を行い、国民健康保険制度の安定的運営が図られた。								

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	01 款	04 項	01 目 趣旨普及費	303

事業名		00381 趣旨普及費 趣旨普及事業				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○国保新聞を年間購入し、国保制度に関する最新情報や医療費の動向等の情報収集に活用する。 ・国保新聞 月3回発行(1日・10日・20日) 5,100円×10部－6,000円(10部以上)＝45,000円 ○医療費適正化の取り組みとして、ジェネリック医薬品の普及促進を図るため、ジェネリック医薬品希望シールを作成し、国保加入者への啓発等に活用する。 ・ジェネリック医薬品希望シール @24.30円×3,000枚×1.1＝80,190円					
	国民健康保険制度普及等。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	国民健康保険被保険者		人		4,684						4,433	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	後発医薬品数量	%		80 81 100.6%						80 85 106.3%	－ － －
	②			目標 実績 達成率								－ － －
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		112	236	236	125						
	財 源 内 訳	国庫支出金										
		県支出金	67	191	191	80						
		地方債										
		その他 一般財源	45	45	45	45						
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人							
正職員		人	－	－	人							
会計年度任用職員		0.1 人	－	－	0.1 人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)											

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	02 款	01 項	01 目	一般被保険者療養給付費 304

事業名		00382 一般被保険者療養給付費 一般被保険者療養給付費				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～																															
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○被保険者の疾病等について、医療給付を行う。 単位(件、円) <table><tr><td>区 分</td><td>件数</td><td>費用額</td><td>保険者負担分</td><td>一部負担金</td><td>他法負担分</td></tr><tr><td>入 院</td><td>1,274</td><td>810,918,000</td><td rowspan="7">1,618,190,468</td><td rowspan="7">563,184,843</td><td rowspan="7">35,073,944</td></tr><tr><td>入院外</td><td>42,991</td><td>845,792,090</td></tr><tr><td>歯 科</td><td>8,393</td><td>112,624,640</td></tr><tr><td>調 剤</td><td>26,757</td><td>372,940,650</td></tr><tr><td>食事・生活療養</td><td>1,203</td><td>36,634,318</td></tr><tr><td>訪問看護</td><td>174</td><td>11,253,050</td></tr><tr><td>計</td><td>79,589</td><td>2,190,162,748</td></tr></table>					区 分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分	入 院	1,274	810,918,000	1,618,190,468	563,184,843	35,073,944	入院外	42,991	845,792,090	歯 科	8,393	112,624,640	調 剤	26,757	372,940,650	食事・生活療養	1,203	36,634,318	訪問看護	174	11,253,050	計	79,589	2,190,162,748
	区 分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金							他法負担分																													
	入 院	1,274	810,918,000	1,618,190,468	563,184,843							35,073,944																													
	入院外	42,991	845,792,090																																						
	歯 科	8,393	112,624,640																																						
	調 剤	26,757	372,940,650																																						
	食事・生活療養	1,203	36,634,318																																						
	訪問看護	174	11,253,050																																						
	計	79,589	2,190,162,748																																						
	被保険者の疾病等に係る医療給付費。																																								
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																																			
国民健康保険被保険者		人		4,684	4,433																																				
成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7																																			
①						-																																			
						-																																			
②						-																																			
			目標実績達成率			-																																			

項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算
事業費		1,675,033	1,754,977	1,656,977	1,618,190
財源内訳	国庫支出金	250			
	県支出金	1,674,294	1,754,977	1,656,977	1,618,190
	地方債				
	その他				
一般財源		489			
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人
会計年度任用職員		人	-	-	人

 事業の成果 | 成果の区分 | | 成果の説明 | | | | || — | | 適正執行に努めた。 | | | | |

○被保険者の疾病等について、医療給付を行う。

単位(件、円)

区 分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
入 院	1,274	810,918,000	1,618,190,468	563,184,843	35,073,944
入院外	42,991	845,792,090			
歯 科	8,393	112,624,640			
調 剤	26,757	372,940,650			
食事・生活療養	1,203	36,634,318			
訪問看護	174	11,253,050			
計	79,589	2,190,162,748			

区 分	1件あたり費用額
入 院	636,513
入院外	19,674
歯 科	13,419
調 剤	13,938
食事・生活療養	30,452
訪問看護	64,673
計	27,518

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	02 款	01 項	02 目 一般被保険者療養費	304

事業名		00384 一般被保険者療養費 一般被保険者療養費				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～												
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○被保険者の疾病(柔整・鍼灸・あん摩マッサージ・治療用装具等)について、療養費を支給する。 単位(件、円) <table><tr><th>件数</th><th>費用額</th><th>保険者負担分</th><th>一部負担金</th><th>他法負担分</th></tr><tr><td>2,020</td><td>14,976,200</td><td>10,995,310</td><td>3,830,210</td><td>150,680</td></tr></table> 1件あたり費用 <table><tr><td>7,414</td></tr></table>					件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分	2,020	14,976,200	10,995,310	3,830,210	150,680	7,414
	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分																	
	2,020	14,976,200	10,995,310	3,830,210	150,680																	
	7,414																					
	被保険者の疾病等に係る療養給付費。																					
	事業の対象		単位		R5		R6	R7														
	国民健康保険被保険者		人	数量	4,684		4,433															
	成果指標名		単位		R5		R6	R7														
	①			目標実績達成率				- -														
	②			目標実績達成率				- -														
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																
	事業費		14,553	16,971	11,971	10,995																
	財源内訳	国庫支出金	14,553	16,971	11,971	10,995																
		県支出金																				
		地方債																				
		その他																				
	一般財源																					
業務量		0.7 人	-	-	0.3 人																	
正職員		0.7 人	-	-	0.3 人																	
会計年度任用職員		人	-	-	人																	
事業の成果	成果の区分		成果の説明																			
	-		適正執行に努めた。																			

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計	決算書
	02 款 01 項 03 目 審査支払手数料	304

事業名		00386 審査支払手数料 審査支払手数料				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○療養給付費等の審査支払手数料として宮城県国民健康保険団体連合会へ支払う。				
	宮城県国民健康保険団体連合会への審査業務委託料。						単位(件、円)				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7	区分	件数	金額
	国民健康保険被保険者		人	数量	4,684		4,433	療養給付分	80,367	5,085,181	
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	療養費分	1,894	118,763
	①		目標実績達成率					第三者求償分	1	35,811	
	②		目標実績達成率					計	82,262	5,239,755	
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		5,104	5,451	5,871	5,240					
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金	5,104	5,451	5,871	5,240					
		地方債									
		その他									
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人						
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	-		適正執行に努めた。								

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	02 款	02 項	01 目 一般被保険者高額療養費	305

事業名		00387 一般被保険者高額療養費 一般被保険者高額療養費				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○医療費の自己負担額が高額になったとき、自己負担限度額を超えた分を、高額療養費として支給する。				
	医療費の自己負担額が高額になったとき、自己負担限度額を超えた分を高額療養費として支給。						【計算例】 70歳未満の人の場合で、所得区分がウ(80,100円+(総医療費－267,000円)×1%)の世帯入院による1医療機関の総医療費が1,000,000円。自己負担割合は3割のため自己負担分は300,000円。 この場合の自己負担限度額は、80,100円+(1,000,000円－267,000円)×1%＝87,430円				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	国民健康保険被保険者		人	数量	4,684		4,433				
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①			目標実績達成率				－			
②			目標実績達成率			－					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	単位(件、円)				
	事業費		283,178	309,942	296,942	273,827					
	財源内訳	国庫支出金	283,178	309,942	296,942	273,827					
		県支出金									
		地方債									
		その他									
一般財源											
業務量		0.6 人	－	－	0.6 人						
正職員		0.4 人	－	－	0.3 人						
会計年度任用職員		0.2 人	－	－	0.3 人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	－		適正執行に努めた。								

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	02 款	02 項	02 目	一般被保険者高額介護合算療養費 305

事業名				00511 一般被保険者高額介護合算療養費 一般被保険者高額介護合算療養費				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		～							
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、国保と介護保険の限度額をそれぞれ適用した後に、自己負担の年額(8月から翌年7月に支払った額)を合算して、基準となる自己負担限度額を超えた分を高額介護合算療養費として支給する。 単位(件、円) <table><tr><td>件数</td><td>支給額</td><td>1件あたり支給額</td></tr><tr><td>10</td><td>245,939</td><td>24,594</td></tr></table>						件数	支給額	1件あたり支給額	10	245,939	24,594
	件数	支給額	1件あたり支給額																		
	10	245,939	24,594																		
	被保険者高額介護合算療養費に係る保険者負担分。																				
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7														
	国民健康保険被保険者		人		4,684	4,433															
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7														
	①						-														
②						-															
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算												
	事業費		402		450		450		246												
	財源内訳	国庫支出金	402		450		450		246												
		県支出金																			
		地方債																			
		その他																			
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人																
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人																
会計年度任用職員		人	-	-	人																
事業の成果	成果の区分		成果の説明																		
	-		適正執行に努めた。																		

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	02 款	04 項	01 目 出産育児一時金	306

事業名		00391 出産育児一時金 出産育児一時金				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	～																				
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○被保険者の分娩に際し、出産育児一時金として1件あたり488,000円(産科医療補償制度加入の分娩機関で出産した場合は12,000円の加算を行い500,000円)を支給。 また、直接支払制度の事務手数料として、宮城県国民健康保険団体連合会へ1件あたり210円を支払う。 単位(件、円) <table><tr><td>区分</td><td>件数</td><td>金額</td></tr><tr><td>産科医療補償制度加算 有</td><td>5</td><td>2,492,110</td></tr><tr><td>産科医療補償制度加算 無</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>計</td><td>5</td><td>2,492,110</td></tr></table> 単位(件、円) <table><tr><td>区分</td><td>件数</td><td>金額</td></tr><tr><td>直接支払制度事務手数料</td><td>4</td><td>840</td></tr></table> <table><tr><td>合計</td><td>2,492,950</td></tr></table>				区分	件数	金額	産科医療補償制度加算 有	5	2,492,110	産科医療補償制度加算 無	－	－	計	5	2,492,110	区分	件数	金額	直接支払制度事務手数料	4	840	合計	2,492,950
	区分	件数	金額																											
	産科医療補償制度加算 有	5	2,492,110																											
	産科医療補償制度加算 無	－	－																											
	計	5	2,492,110																											
	区分	件数	金額																											
	直接支払制度事務手数料	4	840																											
合計	2,492,950																													
国民健康保険被保険者世帯の出産費の負担軽減を図る。																														
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																								
国民健康保険被保険者		人		4,684	4,433																									
成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7																								
①						－																								
②			目標実績達成率		－	－																								
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																								
	事業費		2,501	5,003	5,003	2,493																								
	財源内訳	国庫支出金	50																											
		県支出金																												
		地方債																												
		その他	1,667	3,333	3,333	1,662																								
	一般財源	784	1,670	1,670	831																									
業務量		0.2 人	－	－	0.2 人																									
正職員		0.2 人	－	－	0.2 人																									
会計年度任用職員		人	－	－	人																									
事業の成果	成果の区分		成果の説明																											
	－		適正執行に努めた。																											

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計	決算書
	02 款 05 項 01 目 葬祭費	306

事業名		00392 葬祭費 葬祭費				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○国民健康保険被保険者の死亡に際し、葬祭を行った者に対して1件あたり5万円を支給する。							
	国民健康保険加入世帯に対して葬祭費を支給することで、葬祭を行った者の負担軽減を図る。						単位(件、円)							
			件 数		支給額(円)									
			41		2,050,000									
	事業の対象		単位		R5		R6		R7					
	国民健康保険被保険者		人		数量		4,684		4,433					
事業のコスト(千円)	成果指標名		単位		R5		R6		R7					
	①				目標実績達成率						-			
	②				目標実績達成率						-			
	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算					
	事業費		2,150		2,500		2,500		2,050					
	財源内訳													
事業の成果	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他													
一般財源		2,150		2,500		2,500		2,050						
業務量		0.3 人		-		-		0.3 人						
正職員		0.3 人		-		-		0.3 人						
会計年度任用職員		人		-		-		人						
成果の区分		成果の説明												
-		適正執行に努めた。												

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	03 款	01 項	01 目	一般被保険者医療給付費分 307

事業名		00996 一般被保険者医療給付費分 一般被保険者医療給付費分				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	H30 ～																				
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例(宮城県)に基づく保険者負担分を宮城県に拠出する。 単位(円) <table><tr><td rowspan="9">医療給付費分</td><td>第1期(7月)</td><td>59,278,382</td></tr><tr><td>第2期(8月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第3期(9月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第4期(10月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第5期(11月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第6期(12月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第7期(1月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>第8期(2月)</td><td>59,271,000</td></tr><tr><td>計</td><td>474,175,382</td></tr></table>					医療給付費分	第1期(7月)	59,278,382	第2期(8月)	59,271,000	第3期(9月)	59,271,000	第4期(10月)	59,271,000	第5期(11月)	59,271,000	第6期(12月)	59,271,000	第7期(1月)	59,271,000	第8期(2月)	59,271,000	計	474,175,382
	医療給付費分	第1期(7月)	59,278,382																											
		第2期(8月)	59,271,000																											
		第3期(9月)	59,271,000																											
		第4期(10月)	59,271,000																											
		第5期(11月)	59,271,000																											
		第6期(12月)	59,271,000																											
		第7期(1月)	59,271,000																											
		第8期(2月)	59,271,000																											
		計	474,175,382																											
国民健康保険法の一部改正により、平成30年度から都道府県は、国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用その他の国民健康保険事業に要する費用等に充てるため、条例を根拠とし、年度ごとに県内市町村より国民健康保険事業費納付金を徴収するものとされた。(国民健康保険法第75条の7)																														
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																								
国民健康保険被保険者		人		4,684	4,433																									
成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7																								
①				-	-																									
②			目標実績達成率	-	-																									
項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算																								
事業費		468,024		474,176	474,176	474,175																								
財源内訳	国庫支出金			390	54	54																								
	県支出金	139,822		37,070	37,070	37,070																								
	地方債																													
	その他	142,325			133,641	133,641																								
一般財源		185,877		436,716	303,411	303,410																								
業務量		0.3 人		-	-	0.3 人																								
正職員		0.3 人		-	-	0.3 人																								
会計年度任用職員		人		-	-	人																								
事業の成果	成果の区分		成果の説明																											
	-		適正執行に努めた。																											

○国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例(宮城県)に基づく保険者負担分を宮城県に拠出する。

単位(円)

医療給付費分	第1期(7月)	59,278,382
	第2期(8月)	59,271,000
	第3期(9月)	59,271,000
	第4期(10月)	59,271,000
	第5期(11月)	59,271,000
	第6期(12月)	59,271,000
	第7期(1月)	59,271,000
	第8期(2月)	59,271,000
	計	474,175,382

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計	決算書
	03 款 02 項 01 目 一般被保険者後期高齢者支援金等分	307

事業名		00998 一般被保険者後期高齢者支援金等分 一般被保険者後期高齢者支援金等分				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		H30 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例(宮城県)に基づく保険者負担分を宮城県に拠出する。							
	国民健康保険法の一部改正により、平成30年度から都道府県は、国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用その他の国民健康保険事業に要する費用等に充てるため、条例を根拠とし、年度ごとに県内市町村より国民健康保険事業費納付金を徴収するものとされた。(国民健康保険法第75条の7)						単位(円)							
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	後期高齢者支援金等分	第1期(7月)		21,150,760		
	国民健康保険被保険者		人		4,684		4,433	第2期(8月)		21,152,000				
	成果指標名		単位	R5	R6		R7	第3期(9月)		21,152,000				
	①			目標実績達成率				第4期(10月)		21,152,000				
								第5期(11月)		21,152,000				
	②			目標実績達成率				第6期(12月)		21,152,000				
								第7期(1月)		21,152,000				
								第8期(2月)		21,152,000				
						計		169,214,760						
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		158,112	169,215	169,215	169,215								
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金	810											
		地方債	10,480											
		その他一般財源	146,822	169,215	169,215	169,215								
	業務量		0.3 人	-	-	0.3 人								
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人									
会計年度任用職員		人	-	-	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	-		適正執行に努めた。											

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	03 款	03 項	01 目 介護納付金分	308

事業名				01000 介護納付金分 介護納付金分				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		H30 ～																				
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例(宮城県)に基づく保険者負担分を宮城県に拠出する。 単位(円) <table><tr><td rowspan="9">介護給付費分</td><td>第1期(7月)</td><td>6,491,853</td></tr><tr><td>第2期(8月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第3期(9月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第4期(10月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第5期(11月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第6期(12月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第7期(1月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>第8期(2月)</td><td>6,492,000</td></tr><tr><td>計</td><td>51,935,853</td></tr></table>						介護給付費分	第1期(7月)	6,491,853	第2期(8月)	6,492,000	第3期(9月)	6,492,000	第4期(10月)	6,492,000	第5期(11月)	6,492,000	第6期(12月)	6,492,000	第7期(1月)	6,492,000	第8期(2月)	6,492,000	計	51,935,853
	介護給付費分	第1期(7月)	6,491,853																															
		第2期(8月)	6,492,000																															
		第3期(9月)	6,492,000																															
		第4期(10月)	6,492,000																															
		第5期(11月)	6,492,000																															
		第6期(12月)	6,492,000																															
		第7期(1月)	6,492,000																															
		第8期(2月)	6,492,000																															
		計	51,935,853																															
国民健康保険法の一部改正により、平成30年度から都道府県は、国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用その他の国民健康保険事業に要する費用等に充てるため、条例を根拠とし、年度ごとに県内市町村より国民健康保険事業費納付金を徴収するものとされた。(国民健康保険法第75条の7)																																		
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																												
国民健康保険被保険者		人		4,684																														
成果指標名		単位	目標実績達成率	R5	R6	R7																												
①				- -																														
②			- -																															
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																												
	事業費		46,066	51,936	51,936	51,936																												
	財源内訳	国庫支出金																																
		県支出金																																
		地方債																																
		その他																																
一般財源	46,066	51,936	51,936	51,936																														
業務量		0.3 人	-	-	0.3 人																													
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人																													
会計年度任用職員		人	-	-	人																													
事業の成果	成果の区分		成果の説明																															
	-		適正執行に努めた。																															

○国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例(宮城県)に基づく保険者負担分を宮城県に拠出する。

単位(円)

介護給付費分	第1期(7月)	6,491,853
	第2期(8月)	6,492,000
	第3期(9月)	6,492,000
	第4期(10月)	6,492,000
	第5期(11月)	6,492,000
	第6期(12月)	6,492,000
	第7期(1月)	6,492,000
	第8期(2月)	6,492,000
計		51,935,853

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	1	健康づくりの推進
	基本事業	(1)	生活習慣病予防対策の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	特定健康診査等事業費
				308

事業名		00517 特定健康診査等事業費				担当課	保健福祉課（保険健康課）		事業期間	H20 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	1) 特定健康診査の実施 ・例年4月に本対策、8月に未健者対策を実施している。 ・集団健診（4、8月実施）、個別方式（郡内の医療機関で6月～11月実施）、みなし健診（各医療機関で受けた健診結果を町に提出）で受診者の管理を実施している。				
	国より、平成20年4月から保険者に実施が義務づけられおり、40歳～74歳までの方を対象とした内臓脂肪型肥満に着目した健康診査であり、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）予備群である生活指導対象者を選定することを目的として実施。										
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	40～74歳の加美町国保加入者		人	数量	4,043		3,952	3,754			
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	受診率	%	目標 実績 達成率	60 40 66.7%		60 43 72.2%	60 － －			
	②			目標 実績 達成率				－ －			
事業のコスト（千円）	項 目			R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費			16,173	20,998	16,898	16,321				
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金		6,762	9,605		7,686				
		地方債									
		その他		4,611	4,802						
	一般財源			4,800	6,591		8,635				
	業務量			0.2 人	－	－	0.2 人				
正職員			0.2 人	－	－	0.2 人					
会計年度任用職員			人	－	－	人					
事業の成果	成果の区分			成果の説明							
	★★★ 達成度がやや低い （60%以上80%未満）			集団健診では、曜日や時間帯も考慮し受診しやすい環境を整えた。また、行政区毎に時間を指定し、感染症対策を講じて実施した。 個別のニーズに合わせて受診できるように体制を整え実施した。							

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	1	健康づくりの推進
	基本事業	(1)	生活習慣病予防対策の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目 特定健康診査等事業費	308

事業名		01289 特定健康診査等事業費 特定保健指導事業				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		H20 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○内容 集団健診及び個別健診を受診し、特定保健指導の対象となった者に対し、健診結果説明会への参加または個別来所をしていただき面接し、承諾を得た方に対し、メール・レター・電話等で3か月以上の継続した保健指導を行う。対象者の一部の初回面接および継続支援を成人病予防協会に委託して行う。						
	内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)に着目し、その要因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行い、生活習慣病の有病者・予備群を減少させる。												
	事業の対象		単位		R5		R6	R7					
	特定保健指導対象者		人	数量	272		306	306					
	成果指標名		単位		R5		R6	R7					
①	特定保健指導利用率 (加美町第Ⅱ・Ⅲ期 データヘルス計画)		%	目標 実績 達成率	100 69 68.5%	69 － －	58 － －						
②				目標 実績 達成率									
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		730	1,867	1,607	1,423							
	財 源 内 訳	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
その他 一般財源		730	1,867		1,423								
業務量		0.3 人	－	－	0.4 人								
正職員		0.3 人	－	－	0.4 人								
会計年度任用職員		人	－	－	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		R6年度の暫定値では、特定保健指導の利用率及び終了率は上昇した。令和6年度より事業の委託の範囲を拡大し、積極的支援に加え動機づけ支援対象者も初回面接から最終評価までを委託可能にした。決められた期間に来所、面接可能な対象者をあらかじめ確認したことで、無駄なく委託できるよう工夫した。また、決められた期間外の面接を希望する方には個別に日程調整をし、可能な限り特定保健指導の利用につなげた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	1	健康づくりの推進
	基本事業	(1)	生活習慣病予防対策の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	04 款	02 項	01 目	保健衛生普及費
				309

事業名		01290 保健衛生普及費 生活習慣病予防事業				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	①生活習慣病予防講座 宮城CKDサポートセンターの杉浦医師に依頼し、糖尿病性腎症予防講演会を開催。 ・参加者:33名 ②受診勧奨事業 ・確認率:94.35%(284人/301人) ・受診率:49.83%(150人/301人) 郡医師会と協議の上、対象項目と検査値を設定し、健診結果で受診勧奨値だった方に対し、手紙または対面で受診勧奨を行った。その後本人から受診結果の報告を受けた。報告のない方には再勧奨を行い、確認が取れない方はKDBレセプトを確認した。 ③糖尿病性腎症重症化予防事業 糖尿病性腎症による新規透析導入を抑制するため、特定健康診査受診者の本事業基準値該当者の方で、主治医から保健指導が必要と判断された方を対象に6か月程度の継続的な保健指導を実施。 ・受診率:89.7%(受診者61人/対象者68人) ・保健指導依頼率:19.1%(13人/68人) ・保健指導実施率:100%(13人/13人) ④重複・頻回受診、重複・多剤服薬訪問事業 適正な受診及び医療費適正化を図るため、過去の受診状況を考慮し、薬剤師を含めて対象者を検討した上で実施した。 ・重複受診:1ヶ月間に同系疾病を理由に4医療機関を5日以上受診しているもの 事業対象0名 ・頻回受診:1ヶ月間に同一医療機関へ15日以上受診しているもの 事業対象3名 3名について受診状況の確認を実施。 ・重複処方:1ヶ月間に同系薬剤が複数の医療機関で処方され同系薬剤の処方合計日数が60日以上 事業対象1名 訪問実施。 ・多剤処方:1ヶ月間に15剤以上の処方が処方が60日以上あるもの 事業対象1名(重複処方と重複) 訪問実施。						
	健康づくりの啓発普及を目的に、様々な場面を活用し、町民の方々に広く生活習慣病予防に関する知識を周知する。												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7
	町民		人	数量	21,618							21,232	20,782
	成果指標名		単位		R5							R6	R7
	①	受診確認率	%	目標 実績 達成率	90 57 63.3%							60 94 157.3%	90 - -
事業のコスト(千円)	②	生活習慣病予防講座開催回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 - -							
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		73	129	129	92							
	財 源 内 訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	73	129		92							
業務量		0.2 人	-	-	0.3 人								
正職員		0.2 人	-	-	0.3 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★★ 達成された (100%以上)		受診勧奨後に報告書の提出の無い方は、再勧奨やKDBシステムで受診状況の確認を行った。受診の有無の確認はとれたが、受診率は約5割にとどまった。糖尿病性腎症重症化予防事業は、令和6年度より治療中の方も対象とした。保健指導依頼のあった13名について集団の教室や継続した個別相談等を行い支援した。全員検査値の大きな悪化なく経過した。生活習慣病予防講座は33名の参加者のうち5名から質問が上がるなど関心を持っていただき、透析や腎臓病予防の啓発につながった。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	1	健康づくりの推進
	基本事業	(1)	生活習慣病予防対策の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	04 款	02 項	01 目	保健衛生普及費
				309

事業名				01291 保健衛生普及費 住民検診事業				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		H20		～		0	
事業の概要	事業の説明及び目的																		事業の内容
	慢性腎臓病等の早期発見と健診内容の充実により健診対象者の健康増進への意欲を高めるため。異常を早期に発見することで、医療費の抑制にもつながるため。																		
	事業の対象			単位	数量	R5			R6			R7							
	40～74歳の加美町国保加入者			人		4,043			3,952			3,754							
	成果指標名			単位	目標 実績 達成率	R5			R6			R7							
	①	クレアチニン検査受診率		%		35 28 80.6%			35 30 86.9%			35 － －							
		②	0			0	0 0 0.0%			0 － －			0 － －						
	項 目			R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算									
	事業費			3,047		3,437		3,137		3,089									
	財源内訳	国庫支出金		0		0		0											
県支出金		0		0		0													
地方債	地方債		0		0		0												
	その他		0		0		0												
一般財源			3,047		3,437		0		3,089										
業務量			0.0 人		－		－		0.0 人										
正職員			0.0 人		－		－		人										
会計年度任用職員			0.0 人		－		－		人										
事業の成果	成果の区分																		
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)			健診全体の受診率が下がり、受診者数も減少傾向にある。検査について知らない方も多くいることから周知方法の検討が必要である。検査後に受診勧奨を行い、病院受診状況の報告書の提出やハイリスク者へは電話・訪問で確認を行い、慢性腎臓病の早期発見・治療につなげた。															

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	1	健康づくりの推進
	基本事業	(1)	生活習慣病予防対策の充実

予算科目	国民健康保険事業特別会計			決算書
	04 款	02 項	01 目	保健衛生普及費
				309

事業名		01292 保健衛生普及費 健康教室事業				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	H15 ～																			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	依頼を受け、行政区や団体等に対し、希望する内容で開催した。 専門的な内容の場合には、外部講師(歯科衛生士、健康運動指導士、県薬物乱用防止専門講師)に依頼した。 1) 地区健康教室の開催 保健推進員に行政区長と調整し、希望する地区で実施した。開催通知は、毎戸配布または回覧で周知を図った。 実施数:25行政区、参加者数:439人 2) 事業所や団体からの依頼による開催 実施数:39回(事業所:3、教育機関:11)、参加者数: ○参加の状況 <table><tr><td>年代</td><td>20歳未満</td><td>20～64歳</td><td>65歳以上</td><td>66歳以上</td><td>合計</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>305人</td><td>162人</td><td>543人</td><td>544人</td><td>1,554人</td></tr><tr><td>参加率</td><td>19.6%</td><td>10.4%</td><td>34.9%</td><td>35.1%</td><td>100.0%</td></tr></table> ○開催テーマ 生活習慣病予防「生活リズムについて」 8回 運動「気軽にできる運動」 12回 栄養「健康に過ごすための食事」 7回 休養「心の健康について」 2回 歯について「歯磨き教室」 9回 その他「薬物乱用防止」 1回 ※啓発用資料作成のためのコピー代等支出した。					年代	20歳未満	20～64歳	65歳以上	66歳以上	合計	参加人数	305人	162人	543人	544人	1,554人	参加率	19.6%	10.4%	34.9%	35.1%	100.0%
	年代	20歳未満	20～64歳	65歳以上	66歳以上							合計																	
	参加人数	305人	162人	543人	544人							1,554人																	
	参加率	19.6%	10.4%	34.9%	35.1%							100.0%																	
	各行政区で保健推進員が中心となり、健康づくりについて学ぶ機会を持ち、自分の健康管理ができる住民を増やす。																												
	事業の対象		単位		R5							R6	R7																
町民		人	数量	21,618	21,232	20,782																							
成果指標名		単位		R5	R6	R7																							
①	参加者数	人	目標	300	700	500																							
			実績	900	1,554	-																							
②			達成率	300.0%	222.0%	-																							
			達成率			-																							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																							
	事業費		129	118	118	95																							
	財源内訳	国庫支出金																											
		県支出金																											
		地方債																											
		その他																											
	一般財源		129	118		95																							
業務量		人	-	-	人																								
正職員		人	-	-	人																								
会計年度任用職員		人	-	-	人																								
事業の成果	成果の区分		成果の説明																										
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		地区での健康教室の開催、企業や教育団体に対して健康教室を開催することができた。若い世代から高齢者の幅広い年代に健康づくりについて健康教育を実施することができた。																										

後期高齢者医療特別会計

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	後期高齢者医療特別会計			決算書
	01 款	02 項	01 目 徴収費	322

事業名			00545 徴収費 後期高齢者医療事業				担当課	保健福祉課(保険健康課)		事業期間	H20 ～																																					
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○後期高齢者医療制度では、後期高齢者医療に要する費用に充てるため、被保険者に保険料を賦課し、徴収する。賦課業務は、宮城県後期高齢者医療広域連合(以下、広域連合)の条例で定めるところにより、広域連合が保険料額を算定し、広域連合が決定した保険料の通知・徴収・減免受付等について市町村が行う。 また、保険料の徴収方法には、年金からの天引きで納める特別徴収と、納付書又は口座振替にて納める普通徴収の2種類がある。 ※令和6年度後期高齢者医療保険料の収納状況(現年度分) 単位(円) <table><tr><th>区分</th><th>調定額</th><th>収入額</th><th>不納欠損額</th><th>収入未済額</th><th>収納率</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>156,344,400</td><td>156,344,400</td><td></td><td></td><td>100.00%</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>86,676,100</td><td>86,230,300</td><td></td><td>445,800</td><td>99.49%</td></tr><tr><td>計</td><td>243,020,500</td><td>242,574,700</td><td></td><td>445,800</td><td>99.82%</td></tr></table> ※令和6年度後期高齢者医療保険料の収納状況(滞納繰越分) 単位(円) <table><tr><th>区分</th><th>調定額</th><th>収入額</th><th>不納欠損額</th><th>収入未済額</th><th>収納率</th></tr><tr><td>滞納繰越</td><td>430,604</td><td>231,104</td><td>6,600</td><td>192,900</td><td>53.67%</td></tr></table>					区分	調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収納率	特別徴収	156,344,400	156,344,400			100.00%	普通徴収	86,676,100	86,230,300		445,800	99.49%	計	243,020,500	242,574,700		445,800	99.82%	区分	調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収納率	滞納繰越	430,604	231,104	6,600	192,900	53.67%
	区分	調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収納率																																										
	特別徴収	156,344,400	156,344,400			100.00%																																										
	普通徴収	86,676,100	86,230,300		445,800	99.49%																																										
	計	243,020,500	242,574,700		445,800	99.82%																																										
	区分	調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収納率																																										
	滞納繰越	430,604	231,104	6,600	192,900	53.67%																																										
保険料収納業務のため。																																																
事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7																																										
後期高齢者(被保険者)		人		4,234	4,300																																											
成果指標名		単位	目標実績	R5	R6	R7																																										
①	収納率(現年度分)	%		211,086 210,841	243,021 242,575	-																																										
			達成率	99.9%	99.8%	-																																										
②	収納率(滞納繰越分)	%	目標実績	379 190	431 231	-																																										
			達成率	50.1%	53.6%	-																																										

事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算
事業費		1,782	2,128	1,928	1,838	
財源内訳	国庫支出金	1,782	2,128	1,928	1,838	
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源						
業務量		0.5 人	-	-	0.5 人	
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人	
会計年度任用職員		人	-	-	人	
事業の成果	成果の区分		成果の説明			
★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		令和4年度と比較して、現年度分収納率は変わらないが、滞納繰越分の収納率が向上した。				

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	後期高齢者医療特別会計			決算書
	02 款	01 項	01 目	後期高齢者医療広域連合納付金 323

事業名		00546 後期高齢者医療広域連合納付金 後期高齢者医療広域連合納付金				担当課		保健福祉課(保険健康課)		事業期間		H20 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○特別徴収及び普通徴収の後期高齢者医療保険料負担金として、宮城県後期高齢者医療広域連合へ支出した。						
	宮城県後期高齢者医療広域連合への納入金。						単位(円)						
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	5月支払 令和5年 4月納入分 25,867,900				
	後期高齢者(被保険者)		人		4,234		4,325	6月支払 令和5年 5月納入分 376,376					
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6	R7	7月支払 令和5年 6月納入分 25,051,904				
	①				-		-	8月支払 令和5年 7月納入分 18,113,700					
	②			-	-		9月支払 令和5年 8月納入分 35,796,300						
				-	-		10月支払 令和5年 9月納入分 9,038,100						
				-	-		11月支払 令和5年 10月納入分 37,658,900						
				-	-		12月支払 令和5年 11月納入分 6,861,300						
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	1月支払 令和5年 12月納入分 36,264,160						
	事業費		283,905	328,229	325,167	323,694	2月支払 令和6年 1月納入分 8,573,500						
	財源内訳	国庫支出金					3月支払 令和6年 2月納入分 34,977,740						
		県支出金					4月支払 令和6年 3月納入分 4,767,800						
		地方債					計 243,347,680						
		その他											
	一般財源	283,905	328,229	244,821	243,348								
業務量		0.5 人	-	-	0.4 人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	－		宮城県後期高齢者広域連合へ適正に支出した。										

介護保険特別会計

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	01 款	01 項	01 目	一般管理費
				339

事業名		00417 一般管理費 一般管理費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○第1号被保険者の状況					
	介護保険制度に対応するための電算システムを整備・活用し、適切な保険料賦課、保険給付を行う。								令和6年3月末時点	令和7年3月末時点	増減	
							被保険者数	65～74歳	4,034人	3,875人	▲ 159人	
								75歳以上	4,394人	4,481人	87人	
			計	8,428人	8,356人		▲ 72人					
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	○介護保険電算システム ・クラウドシステム利用料 3, 840, 012円 ・介護保険システム改修委託料 3, 344, 000円 (令和6年4月制度改正対応分) ・介護保険事務共同処理委託料 55, 000円 ○一般会計への繰出金 8, 154, 005円			
	介護保険第1号被保険者【当該年度3/31時点】		人		8,428		8,431	8,359				
	成果指標名		単位	R5	R6		R7					
	①		目標実績達成率	-								
				-								
②		目標実績達成率	-									
			-									
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		26,790	15,935	24,090	16,803						
	財源内訳	国庫支出金	1,367									
		県支出金										
		地方債										
		その他	11,334	15,935	15,935	15,935						
	一般財源	14,089		8,155	868							
業務量		0.6 人	-	-	人							
事業の成果	正職員		0.6 人	-	-	人						
	会計年度任用職員		人	-	-	人						
	成果の区分		成果の説明									
	—		介護保険制度に対応するための電算システムを整備し、適切な保険料賦課、保険給付を行うことができた。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	01 款	02 項	01 目 賦課徴収費	340

事業名		00418 賦課徴収費 介護保険賦課徴収事業					担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間		H15 ～					
事業の概要	事業の説明及び目的						○第1号被保険者介護保険料の収納状況 (単位:円)											
	介護保険サービスの財源となる介護保険料の賦課徴収を行った。						区分		調定額		収入済額		不能 欠損額		収入 未済額		収納率	
							現年度	特別徴収	595,672,985		595,672,985						100.00%	
								普通徴収	46,007,863		44,595,156		0		1,412,707		96.93%	
								計	641,680,848		640,268,141		0		1,412,707		99.78%	
	滞納繰越分		2,382,861		1,196,706		280,980		905,175		50.22%							
	合計		644,063,709		641,464,847		280,980		2,317,882		99.60%							
	(参考)R5年度		608,363,833		605,802,132		178,840		2,382,861		99.58%							
	○所得段階別1号被保険者数(令和7年3月31日現在)																	
	所得段階		標準割合		年額保険料		被保険者数		構成比		前年度 構成比							
第1段階		基準額の30%		22,500円		1,099人		13.0%		13.3%								
第2段階		基準額の50%		38,400円		703人		8.4%		8.4%								
第3段階		基準額の70%		54,200円		690人		8.2%		8.0%								
第4段階		基準額の90%		71,200円		1,137人		13.5%		14.8%								
第5段階		基準額		79,200円		1,874人		22.2%		22.5%								
第6段階		基準額の120%		95,000円		1,141人		13.5%		13.8%								
第7段階		基準額の130%		102,900円		871人		10.3%		9.4%								
第8段階		基準額の150%		118,800円		485人		5.8%		5.3%								
第9段階		基準額の170%		134,600円		431人		5.1%		4.5%								
計						8,431人		100.0%		100.0%								
※令和6年度から令和8年度の3ヶ年を計画期間とした第9期介護保険事業計画では、所得に応じた13段階の保険料設定がなされている。 所得要件として、本人住民税非課税であり課税年金収入等が年額80万円を超える方を基準の段階とし、年額79, 200円と設定している。																		
事業の コスト (千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算									
	事業費		1,622		2,392		2,392		1,697									
	財 源 内 訳	国庫支出金																
		県支出金																
地方債																		
その他		39		20		20		10										
一般財源		1,583		2,372		2,372		1,687										
業務量		0.9 人		-		-		0.9 人										
正職員		0.6 人		-		-		0.6 人										
会計年度任用職員		0.3 人		-		-		0.3 人										
事業の 成果	成果の区分		成果の説明															
	-		所得に応じた保険料設定に基づき介護保険料賦課が適正に行われた。															

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	01 款	03 項	01 目 認定調査等費	340

事業名				00419 認定調査等費 要介護認定調査等事業				担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)				事業期間		H15 ～																																																																																																				
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	○要介護認定申請書の受付件数								○訪問調査委託料																																																																																																		
	町または委託先の認定調査員が自宅や施設等を訪問して、本人や家族から聞き取りを行って要介護者の心身の状態を確認する、要介護認定調査を実施した。また、医療機関に対して、要介護認定の審査判定に必要な主治医意見書の作成を依頼した。									<table><tr><th>月</th><th>新規</th><th>更新</th><th>変更</th><th>計</th></tr><tr><td>4月</td><td>23</td><td>63</td><td>11</td><td>97</td></tr><tr><td>5月</td><td>30</td><td>83</td><td>11</td><td>124</td></tr><tr><td>6月</td><td>43</td><td>102</td><td>15</td><td>160</td></tr><tr><td>7月</td><td>26</td><td>85</td><td>13</td><td>124</td></tr><tr><td>8月</td><td>36</td><td>93</td><td>7</td><td>136</td></tr><tr><td>9月</td><td>20</td><td>95</td><td>14</td><td>129</td></tr><tr><td>10月</td><td>31</td><td>52</td><td>14</td><td>97</td></tr><tr><td>11月</td><td>32</td><td>75</td><td>15</td><td>122</td></tr><tr><td>12月</td><td>21</td><td>57</td><td>6</td><td>84</td></tr><tr><td>1月</td><td>24</td><td>47</td><td>10</td><td>81</td></tr><tr><td>2月</td><td>27</td><td>58</td><td>15</td><td>100</td></tr><tr><td>3月</td><td>23</td><td>57</td><td>10</td><td>90</td></tr><tr><td>計</td><td>336</td><td>867</td><td>141</td><td>1,344</td></tr><tr><td>R5</td><td>341</td><td>1153</td><td>142</td><td>1,636</td></tr><tr><td>R4</td><td>371</td><td>677</td><td>130</td><td>1,178</td></tr><tr><td>R3</td><td>365</td><td>681</td><td>154</td><td>1,200</td></tr><tr><td>R2</td><td>350</td><td>630</td><td>133</td><td>1,113</td></tr><tr><td>R1</td><td>376</td><td>1,115</td><td>119</td><td>1,610</td></tr></table>								月	新規	更新	変更	計	4月	23	63	11	97	5月	30	83	11	124	6月	43	102	15	160	7月	26	85	13	124	8月	36	93	7	136	9月	20	95	14	129	10月	31	52	14	97	11月	32	75	15	122	12月	21	57	6	84	1月	24	47	10	81	2月	27	58	15	100	3月	23	57	10	90	計	336	867	141	1,344	R5	341	1153	142	1,636	R4	371	677	130	1,178	R3	365	681	154	1,200	R2	350	630	133	1,113	R1	376	1,115	119	1,610	○訪問調査委託先			
	月	新規	更新	変更	計																																																																																																															
	4月	23	63	11	97																																																																																																															
	5月	30	83	11	124																																																																																																															
	6月	43	102	15	160																																																																																																															
	7月	26	85	13	124																																																																																																															
	8月	36	93	7	136																																																																																																															
	9月	20	95	14	129																																																																																																															
	10月	31	52	14	97																																																																																																															
11月	32	75	15	122																																																																																																																
12月	21	57	6	84																																																																																																																
1月	24	47	10	81																																																																																																																
2月	27	58	15	100																																																																																																																
3月	23	57	10	90																																																																																																																
計	336	867	141	1,344																																																																																																																
R5	341	1153	142	1,636																																																																																																																
R4	371	677	130	1,178																																																																																																																
R3	365	681	154	1,200																																																																																																																
R2	350	630	133	1,113																																																																																																																
R1	376	1,115	119	1,610																																																																																																																
事業の対象								単位	R5		R6		R7		○訪問調査委託先																																																																																																					
要介護認定申請者数								人	数量	1,636		1,344		・社会福祉法人加美玉造福祉会(青風園、やくらいサンホーム、岩出の郷、りんどう苑、やくらい介護サービス)																																																																																																						
成果指標名								単位	R5		R6		R7		・社会福祉法人加美町社会福祉協議会(社協ケアサポートセンター)																																																																																																					
①	要介護認定を受けた者							人	目標	1,636		1,344		・社会福祉法人みやぎ会(特養みやざき)																																																																																																						
									実績	1,636		1,344						-																																																																																																		
②									達成率	100.0%		100.0%		・社会福祉法人宮城福祉会(芍薬の里色麻)																																																																																																						
																		-																																																																																																		
事業費								20,350		26,460		24,340		22,622		○主治医意見書作成手数料																																																																																																				
業務量								4.5 人		-		-		4.5 人						件数・手数料																																																																																																
正職員								0.5 人		-		-		0.5 人		1,352件																																																																																																				
会計年度任用職員								4.0 人		-		-		4.0 人		6,196,575円																																																																																																				
国庫支出金																																																																																																																				
県支出金								11		2		2		8																																																																																																						
地方債																																																																																																																				
その他								20,339		24,514		24,338		22,614																																																																																																						
一般財源										1,944																																																																																																										
成果の区分								成果の説明																																																																																																												
★★★★★ 達成された (100%以上)								認定調査は、令和6年度1,344件実施。そのうち522件(38.84%)を居宅介護支援事業所等に委託して実施した。委託することにより、タイムリーに調査ができ、審査会にスムーズに資料を提出することができた。なお、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、状態が変わらない認定者について、介護認定有効期間を6か月延長する措置を令和4年度まで実施していたため、令和4年度まで要介護認定者(更新分)は少なかったが、6か月延長の措置が終了したことにより令和5年度は更新者数が大幅に増加したため、令和5年度と比べると要介護認定者(更新分)が減少している。																																																																																																												

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	01 款	03 項	02 目 認定審査会共同設置負担金	341

事業名		00420 認定審査会共同設置負担金 認定審査会共同設置負担金				担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間		H15 　　～																																																																							
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○加美郡介護認定審査会への審査 判定依頼件数 <table><tr><td>月</td><td>新規</td><td>更新</td><td>変更</td><td>計</td></tr><tr><td>4月</td><td>23</td><td>63</td><td>11</td><td>97</td></tr><tr><td>5月</td><td>30</td><td>83</td><td>11</td><td>124</td></tr><tr><td>6月</td><td>43</td><td>102</td><td>15</td><td>160</td></tr><tr><td>7月</td><td>26</td><td>85</td><td>13</td><td>124</td></tr><tr><td>8月</td><td>36</td><td>93</td><td>7</td><td>136</td></tr><tr><td>9月</td><td>20</td><td>95</td><td>14</td><td>129</td></tr><tr><td>10月</td><td>31</td><td>52</td><td>14</td><td>97</td></tr><tr><td>11月</td><td>32</td><td>75</td><td>15</td><td>122</td></tr><tr><td>12月</td><td>21</td><td>57</td><td>6</td><td>84</td></tr><tr><td>1月</td><td>24</td><td>47</td><td>10</td><td>81</td></tr><tr><td>2月</td><td>27</td><td>58</td><td>15</td><td>100</td></tr><tr><td>3月</td><td>23</td><td>57</td><td>10</td><td>90</td></tr><tr><td>計</td><td>336</td><td>867</td><td>141</td><td>1,344</td></tr></table>							月	新規	更新	変更	計	4月	23	63	11	97	5月	30	83	11	124	6月	43	102	15	160	7月	26	85	13	124	8月	36	93	7	136	9月	20	95	14	129	10月	31	52	14	97	11月	32	75	15	122	12月	21	57	6	84	1月	24	47	10	81	2月	27	58	15	100	3月	23	57	10	90	計	336	867	141	1,344
	月	新規	更新	変更	計																																																																														
	4月	23	63	11	97																																																																														
	5月	30	83	11	124																																																																														
	6月	43	102	15	160																																																																														
	7月	26	85	13	124																																																																														
	8月	36	93	7	136																																																																														
9月	20	95	14	129																																																																															
10月	31	52	14	97																																																																															
11月	32	75	15	122																																																																															
12月	21	57	6	84																																																																															
1月	24	47	10	81																																																																															
2月	27	58	15	100																																																																															
3月	23	57	10	90																																																																															
計	336	867	141	1,344																																																																															
色麻町と共同で設置している加美郡介護認定審査会の運営費について、規約に基づき、加美町分の負担金を支払った。 ※負担割合:均等割20% 第1号被保険者数割30% 審査実績件数割50%					○要介護度別審査判定結果 <table><tr><td rowspan="2">区分</td><td colspan="3">審査判定依頼件数</td></tr><tr><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>非該当</td><td>2</td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>要支援1</td><td>31</td><td>42</td><td>28</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>93</td><td>119</td><td>88</td></tr><tr><td>要介護1</td><td>170</td><td>297</td><td>248</td></tr><tr><td>要介護2</td><td>296</td><td>423</td><td>342</td></tr><tr><td>要介護3</td><td>222</td><td>323</td><td>269</td></tr><tr><td>要介護4</td><td>214</td><td>261</td><td>221</td></tr><tr><td>要介護5</td><td>150</td><td>170</td><td>147</td></tr><tr><td>取下げ</td><td></td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>1,178</td><td>1,635</td><td>1,344</td></tr></table>							区分	審査判定依頼件数			R4	R5	R6	非該当	2		1	要支援1	31	42	28	要支援2	93	119	88	要介護1	170	297	248	要介護2	296	423	342	要介護3	222	323	269	要介護4	214	261	221	要介護5	150	170	147	取下げ		1		合計	1,178	1,635	1,344																									
区分	審査判定依頼件数																																																																																		
	R4	R5	R6																																																																																
非該当	2		1																																																																																
要支援1	31	42	28																																																																																
要支援2	93	119	88																																																																																
要介護1	170	297	248																																																																																
要介護2	296	423	342																																																																																
要介護3	222	323	269																																																																																
要介護4	214	261	221																																																																																
要介護5	150	170	147																																																																																
取下げ		1																																																																																	
合計	1,178	1,635	1,344																																																																																
事業の対象		単位	R5		R6	R7																																																																													
加美郡介護認定審査会		団体	数量	1	1	1																																																																													
成果指標名		単位	R5		R6	R7																																																																													
①	審査判定依頼件数	件	目標	1,636	1,344																																																																														
			実績	1,636	1,344	-																																																																													
			達成率	100.0%	100.0%	-																																																																													
②			目標																																																																																
			実績			-																																																																													
			達成率			-																																																																													

項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算
事業費		3,310	6,230	6,230	6,230
財 源 内 訳	国庫支出金	3,310	6,230	6,230	6,230
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人
会計年度任用職員		人	-	-	人

成果の区分		成果の説明									
★★★★★ 達成された (100%以上)		色麻町と共同で設置している加美郡介護認定審査会の運営費について、規約に基づき、第1号被保険者数や審査実績件数等に応じて色麻町と按分し、加美町分の負担金を適正に支払った。									

| 事業の成果 | | | | | | | | | | | |

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計					決算書
	02 款	01 項	01 目	居宅介護サービス居宅介護サービス等給付費		342

事業名		00422 居宅介護サービス等給付費 居宅介護サービス等給付費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H15 ～											
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○居宅介護サービス受給者数(地域密着型サービス受給者を含む)(単位:人)														
	要介護(要支援)認定を受け、かつ自宅で生活する人を対象とした介護サービス全般に係る介護給付費。							要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計						
							第1号被保険者					86	435	3,378	5,390	3,228	1,358	637	14,512		
							第2号被保険者					8	14	30	34	57	48	33	224		
							合計					94	449	3,408	5,424	3,285	1,406	670	14,736		
							参考:令和5年度					95	480	3,079	5,331	3,259	1,367	811	14,422		
	事業の対象						単位	数量	R5	R6	R7	○居宅介護サービス給付費の内訳(単位:件、円)									
	要介護(要支援)認定者						人		1,634	1,649	1,639										
	成果指標名						単位	目標実績 達成率	R5	R6	R7	サービスの種類					年間		月平均		1件当り 給付費
											件数						給付費	件数	給付費		
①	居宅介護サービス給付額				千円		1,322,041		1,341,186	-	訪問介護						1,883	115,227,275	157	9,602,273	61,193
②	居宅介護サービス給付件数				件	目標実績 達成率	22,163	22,828	-	訪問入浴介護	570	35,914,634	48	2,992,886	63,008						
										訪問看護・訪問リハビリ	1,162	41,829,177	97	3,485,765	35,998						
											通所介護・通所リハビリ	5,708	533,572,603	476	44,464,384	93,478					
											福祉用具貸与	6,907	93,662,315	576	7,805,193	13,560					
											住宅改修費・福祉用具購入費	204	9,567,034	17	797,253	46,897					
											短期入所サービス	1,155	98,790,945	96	8,232,579	85,533					
											居宅療養管理指導	2,062	11,890,443	172	990,870	5,766					
											特定施設入所者生活介護	88	17,164,830	7	1,430,403	195,055					
											特定入所者居宅介護	(703)	5,535,763	(61)	461,314	7,888					
											認知症対応型共同生活介護	646	168,940,051	54	14,078,338	261,517					
											認知症対応型通所介護	158	22,739,013	13	1,894,918	143,918					
											小規模多機能型居宅介護	12	2,485,683	1	207,140	207,140					
											定期巡回・随時対応型訪問介護看護	44	7,785,384	4	648,782	176,941					
											地域密着型通所介護	2,229	176,080,933	186	14,673,411	78,995					
											合計	22,828	1,341,186,083	1,902	111,765,507	58,752					
											参考:令和5年度	22,163	1,322,041,993	1,847	110,170,166	59,651					
事業の成果	成果の区分					成果の説明															
	—					訪問介護サービス(ホームヘルパーが居宅を訪問して行う)などを行う居宅介護サービス給付費について、給付額、給付件数ともに前年度を上回った。 なお、居宅介護サービスについて適正な給付が行われた。															

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計				決算書
	02 款	01 項	02 目	施設介護サービス給付費	342

事業名		00423 施設介護サービス給付費 施設介護サービス給付費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○施設介護サービス給付費の内訳						
	要介護(要支援)認定を受け、かつ介護施設に入所して生活する人を対象とした介護サービスに係る介護給付費。						サービスの種類		年間		月平均		1件当り 給付費
									件数	給付費	件数	給付費	
							介護老人福祉施設	3,675	905,043,605	306	75,420,300	246,270	
							介護老人保健施設	1,314	362,130,739	110	30,177,562	275,594	
	介護医療院	20	6,813,450	2	567,788		340,673						
	特定入所者介護サービス (食費)	(3,583)	81,684,824	299	6,807,069		22,798						
	特定入所者介護サービス (住居費)	(3,608)	72,249,729	301	6,020,811		20,025						
	合計		5,009	1,427,922,347	417		118,993,529	285,071					
	参考: 令和5年度		4,818	1,436,375,101	402		119,697,925	298,127					
事業の コスト (千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算							
	事業費		1,436,375	1,466,200	1,459,500	1,427,923							
	財 源 内 訳	国庫支出金	311,550	360,270	353,700	309,716							
		県支出金	251,366	218,878	217,332	249,887							
		地方債											
		その他	567,368	579,149	577,154	564,030							
	一般財源		306,092	307,903	311,314	304,290							
	業務量		0.7 人	－	－	0.7 人							
正職員		0.6 人	－	－	0.6 人								
会計年度任用職員		0.1 人	－	－	0.1 人								
事業の 成果	成果の区分		成果の説明										
	－		自宅での介護ではなく介護施設へ入所して受ける施設介護サービス給付費について、前年度給付額及び給付件数を上回った。なお、施設介護サービスについて適正な給付が行われた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	02 款	01 項	03 目	居宅介護サービス等計画給付費 342

事業名		00424 居宅介護サービス等計画給付費 居宅介護サービス等計画給付費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H12 ～					
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	居宅介護サービス等計画給付費 168, 781, 341円 居宅介護サービス等の計画作成に伴う給付費を、宮城県国保連合会を通じて居宅介護支援事業者へ支払った。 ○居宅介護サービス等計画給付費の内訳								
	事業の対象		単位		R5		R6	R7	区分		年間		月平均		1件当り 給付費
									件数	給付費	件数	給付費			
	要介護(要支援)認定者		人	数量	1,634		1,649	1,639	令和6年度		11,027	168,781,341	919	14,065,112	15,306
	成果指標名		単位		R5		R6	R7	参考:令和5年度		10,849	159,048,699	904	13,254,058	14,660
	①	居宅介護サービス等計画給付額	千円	目標実績達成率	159,049		168,782	-							
	②	居宅介護サービス等計画給付件数	件	目標実績達成率	10,849		11,027	-							
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算									
	事業費		159,049	159,100	169,900	168,782									
	財源内訳	国庫支出金	42,450	39,093	40,986	45,048									
		県支出金	19,881	23,751	25,184	21,098									
		地方債													
		その他	62,824	62,844	66,880	66,669									
	一般財源	33,893	33,412	36,850	35,967										
業務量		0.7 人	-	-	0.7 人										
正職員		0.6 人	-	-	0.6 人										
会計年度任用職員		0.1 人	-	-	0.1 人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	-		居宅介護サービス等計画給付額について、給付額、給付件数ともに前年度を上回った。なお、居宅介護サービス等計画費について適正な給付が行われた。												

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	02 款	02 項	01 目 審査支払手数料	343

事業名			00425 審査支払手数料 審査支払手数料				担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間		H12 ～						
事業の概要	事業の説明及び目的						審査支払手数料 2,318,400円 介護給付費等の審査支払手数料を宮城県国保連合会へ支払った。 ○介護給付費等審査件数												
	介護保険給付において、保険者事務を軽減し介護保険事業を円滑かつ効率的に行うため、介護サービスにかかる費用の請求に対する審査・支払を国民健康保険団体連合会へ委託し、その審査・支払に対して支払う手数料。																		
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7	区分	件数(件)	審査支払手数料(円)	月平均件数	1件当り手数料
	要介護(要支援)認定者		人		1,634	1,649								1,639	令和6年度	38,640	2,318,400	3,220	60
	成果指標名		単位	R5	R6	R7								(参考)令和5年度	38,101	2,206,975	3,175	60	
	①	審査支払手数料額	千円	目標実績達成率	2,207	2,319	-												
						-													
	②	審査件数	件	目標実績達成率	38,101	38,640	-												
						-													
						-													
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	事業の内容												
	事業費		2,207	2,290	2,350	2,319													
	財源内訳	国庫支出金	589	562	567	619													
		県支出金	276	342	348	290													
		地方債																	
		その他	872	904	925	916													
		一般財源	470	482	510	494													
	業務量		0.6 人	-	-	0.6 人													
	正職員		0.6 人	-	-	0.6 人													
会計年度任用職員		人	-	-	人														
事業の成果	成果の区分		成果の説明																
	一		介護保険給付に対する審査・支払が適正に行われた。																

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	02 款	03 項	01 目	高額介護サービス費
				343

事業名		00426 高額介護サービス費 高額介護サービス費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H12 ～	
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	高額介護サービス費の支給 66,643,177円 1ヶ月の介護給付費利用者負担が高額であるとき、一定額を超えた額を高額サービス費として支給した。 ○介護保険利用者負担上限額				
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	上限額／月額	対象者	
	要介護(要支援)認定者		人		1,634		1,649	1,639	140,100円	・課税所得が690万円以上の人	
	成果指標名		単位	目標実績達成率	R5		R6	R7	93,000円	・課税所得が380万円以上690万円未満の人	
	①	高額介護サービス費給付額	千円		63,891		66,644	-	44,400円	・課税所得が145万円以上380万円未満の人	
	②	高額介護サービス費給付件数	件	5,595	5,778		-	44,400円	・町民税課税世帯で、上記3区分に該当しない人		
								24,600円	・世帯全員が町民税非課税で課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円超の人		
								15,000円	・世帯全員が町民税非課税で課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円以下の人 ・世帯全員が町民税非課税である老齢福祉年金受給者 ・生活保護受給者		
	項 目			R5決算	R6当初予算		R6最終予算	R6決算			
	事業費			63,876	64,600		66,678	66,644			
事業のコスト(千円)	財源内訳	国庫支出金	17,049	15,873	16,018	17,787					
		県支出金	7,985	9,644	9,842	8,331					
		地方債									
		その他	25,231	25,517	26,138	26,324					
		一般財源	13,612	13,566	14,680	14,202					
	業務量		0.8 人	-	-	0.8 人					
	正職員		0.6 人	-	-	0.6 人					
	会計年度任用職員		0.2 人	-	-	0.2 人					
成果の区分		成果の説明									
—		介護保険利用者負担上限額を超える介護サービス費の利用があり、前年度給付額及び給付件数を上回った。なお、高額介護サービス費について適正な給付が行われた。									

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	02 款	04 項	01 目 高額医療合算介護サービス費	344

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	03 目	任意事業費
				350

事業名			01251 任意事業費 家族介護支援事業				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	・寝たきり及び認知症高齢者(要介護2以上)を介護している家族を対象に、以下の事業を実施した。 【交流のつどい】 ・日帰り旅行及び健康講和を実施した。 ⇒実施日:9月18日 内容:日帰り旅行 行先:仙台市秋保 参加者:24名 ⇒実施日:3月7日 内容:健康講話 会場:薬葉林泉館 参加者:14名					
	寝たきり等の高齢者を介護している家族の心身のリフレッシュを図ることを目的に、家族介護者交流会を開催する事業である。令和6年度については、9月と3月に対面での交流会を開催した。												
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7	
	寝たきりや認知症の高齢者を介護している家族		人		704	693						670	
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6						R7	
	①	家族介護者交流会参加者数			人	60 27 45.0%						60 38 63.3%	60 － －
		②			人								－ －
	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算						R6決算	
	事業費		596		800	1,060						469	
	財源内訳	国庫支出金		229		308						408	180
県支出金		114		154	204	90							
地方債													
その他		114		154	204	90							
一般財源		139		184	244	109							
業務量		0.1 人		－	－	0.1 人							
正職員		0.1 人		－	－	0.1 人							
会計年度任用職員		人		－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		寝たきり及び認知症高齢者(要介護2以上)を介護している家族が日帰り旅行や健康講話に参加することにより、一時的に介護から解放され心身のリフレッシュを図ることができた。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(4)	高齢者の住環境整備

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	03 目 任意事業費	350

事業名		01252 任意事業費 生活援助員派遣事業				担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間		H27 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	・北原シルバーハウジング(8棟入居/8棟中) 委託先:加美町社会福祉協議会 委託料:1,680,000円 ・宮崎シルバーハウジング(4棟入居/4棟中) 委託先:社会福祉法人みやぎ会 委託料:1,400,000円						
	町営北原シルバーハウジング(平成27年度供用開始)及び町営宮崎シルバーハウジング(平成30年度供用開始)に居住する高齢者に対して、生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、入居者の在宅生活を支援した。													
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7
	シルバーハウジング入居者		世帯		12	12								12
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5	R6								R7
	①	生活援助員を派遣した日数	日		244 244 100.0%	243 243 100.0%								- - -
	②			目標実績 達成率										- -
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算					
	事業費		2,986		3,224		3,224		3,080					
	財源内訳	国庫支出金	1,149		1,241		1,241		1,185					
		県支出金	574		621		621		592					
		地方債												
		その他	574		621		621		592					
	一般財源		689		741		741		711					
	業務量		0.1 人	-		-		0.1 人						
正職員		0.1 人	-		-		0.1 人							
会計年度任用職員		人	-		-		人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された(100%以上)		シルバーハウジングに生活援助員を派遣することにより、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営めるよう支援することができた。											

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	04 目	介護予防・生活支援サービス事業費 350

事業名		00965 介護予防・生活支援サービス事業費 介護予防・生活支援サービス事業費				担当課	保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	・介護予防・生活支援サービス事業費 22, 411, 010円 ・介護予防ケアマネジメント委託料 2, 805, 280円 ・総合事業費審査支払委託料 87, 720円 ・高額総合事業サービス費 111, 171円					
	要支援認定者に対する介護予防給付費と総合事業給付費、また審査・支払を国民健康保険団体連合会へ委託し、その審査・支払に対して支払う手数料給付にあたる審査委託料及びケアマネジメントのための委託料。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	要支援認定者数		人		163						161	162
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5						R6	R7
	①	介護予防・生活支援サービス事業費	千円		26,348						25,416	- -
	②	総合事業費審査支払対象件数	件	1,431	1,462						- -	
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		26,348	28,024	26,807	25,416						
	財源内訳	国庫支出金	7,032	7,006	6,701	6,784						
		県支出金	3,294	3,503	3,351	3,177						
		地方債										
		その他	10,407	11,069	10,588	10,039						
		一般財源	5,615	6,446	6,167	5,416						
	業務量		0.6 人	-	-	0.6 人						
正職員		0.6 人	-	-	0.6 人							
会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	－		介護予防給付から移行した介護予防・生活支援サービス事業(総合事業)について、引き続き訪問型サービス、通所型サービスを提供することができた。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目 一般介護予防事業費	345

事業名			01237 一般介護予防事業費 介護予防スタートアップ事業				担当課		地域包括支援センター		事業期間		～	
事業の概要	事業の説明及び目的							事業の内容	○介護予防に関するパンフレットを、65歳到達者の介護保険証交付に合わせて送付する。既に介護認定がある場合は、パンフレットの送付はしない。 対象者：65歳到達者(S34.5.2～S35.5.1生) 322名(R6.4抽出) 配布者：319名 未配布:介護認定者 3名 外国籍 1名 追加配布:転入者 1名 ○パンフレットの内容 ・フレイル予防に関すること。 フレイル予防の説明とフレイル予防のためのポイント ・加美町の現状と健康課題に関すること。 加美町の高齢化率。 加美町の平均寿命と健康寿命。(資料:データからみたみやぎの健康 概要版) 令和5年度介護保険新規申請者の申請理由を疾患別にまとめグラフ化したもの。					
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7							
	65歳到達者		人		365	322	323							
	成果指標名		単位	R5	R6	R7								
	①	配布者数	人	目標 実績 達成率	365 352 96.4%	322 319 99.1%	323 － －							
	②			目標 実績 達成率			－ －							
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算		R6最終予算		R6決算					
	事業費		14		10		10		10					
	財 源 内 訳	国庫支出金	3		3		3		3					
		県支出金	2		1		1		1					
		地方債												
		その他	6		4		4		4					
	一般財源		3		2		2		2					
	業務量		0.1 人	－		－		0.1 人						
正職員		0.1 人	－		－		0.1 人							
会計年度任用職員		人	－		－		人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		令和6年度に65歳到達者のうち、令和6年4月時点で加美町に住所を有する人数を対象者及び目標値としている。年度途中での転入や転出、介護認定により実績値は変動するため、達成率は100%とはならないものの、対象となる65歳到達者全員に対して、介護保険被保険者証交付に併せて、介護予防に関するパンフレットを配布し、普及啓発を図ることができた。											

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	一般介護予防事業費
				345

事業名		01238 一般介護予防事業費 筋力アップ教室事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○高齢者の身体能力向上に関して、専門技術のある指導者のもと、安全かつ教室終了後も運動を継続して取り組む意欲を高めることができるよう実施した。毎回、教室終了後にカンファレンスを行い、従事者間で情報共有しながら教室を進めた。運動だけではなく介護予防に関しての意識向上のために、各専門職による講話を取り入れた。 ○実施状況 実施期間：令和6年6月3日(月)～令和6年10月22日(火) 実施回数：週1回 計16回 実施場所：中新田福祉センター 集会室 参加状況：実12人/延べ154人(参加率 80.2%) 内 容：運動前後の体調確認 運動実技(ストレッチ、筋力アップ運動、バランス運動など) ワンポイント介護予防講話(運動機能、低栄養予防、口腔ケアなど) 個別評価(体力測定、健康観・運動習慣について確認) 従事者：理学療法士1名 看護職4名					
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	65歳以上の方(要支援・要介護認定者除く)		人		6,694						6,726	6,670
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	延べ参加者数	人		240 216 90.0%						192 154 80.2%	174 － －
	②			目標 実績 達成率								－ － －
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		554	573	573	554						
	財源内訳	国庫支出金	138	143	143	138						
		県支出金	69	72	72	69						
		地方債										
		その他	218	227	227	218						
	一般財源		129	131	131	129						
	業務量		0.3 人	－	－	0.3 人						
正職員		0.3 人	－	－	0.3 人							
会計年度任用職員		人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		予定回数を全て実施でき、参加率は8割を超えていた。 全16回という実施回数で開催しており、運動の継続によりほとんどの参加者の運動機能の向上がみられた。運動習慣が身につき、6名の参加者が既存の運動教室や自主会に参加し、継続して運動を行っている。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	一般介護予防事業費
				345

事業名		01241 一般介護予防事業費 地域支援運動サポーター育成講座事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○運動サポーター育成講座 健康づくり運動サポーターとして登録している方のスキルアップを図るために研修会を開催している。 ①研修会の開催 実施回数： 6回 内 容： 介護予防に関する基礎知識、フレイル予防やリズム体操等の実技情報交換会 講 師： 理学療法士、健康運動指導士 参加状況： 実 27人 / 延 111人（平均参加率59.7%） 健康づくり運動サポーター登録者 31名 研修会の満足度：「大変満足」 75% ②活動場面の紹介や情報提供 ミニデイサービスや歌声喫茶「かみ〜ご」、地域包括支援センター事業の「筋力アップ教室」などで普及啓発活動ができるよう、活動場面の情報提供を行った。 【普及活動実績】 活動回数： 156回 普及延人数： 3, 353人（実施者 20人）			
	介護予防を地域で支える運動普及ボランティアの育成及び普及活動の支援。										
	事業の対象		単位	数量	R5	R6					R7
	健康づくり運動サポーター登録者		人		35	31					30
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6					R7
	①	研修会延参加人数	人		210 106 50.5%	180 111 61.7%					180 － －
②	普及した延人数	人	目標 実績 達成率	2,956	3,353	－ － －					
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算				
	事業費		116		138	120	120				
	財 源 内 訳	国庫支出金	29		35	31	31				
		県支出金	15		17	15	15				
		地方債									
		その他	46		54	47	47				
	一般財源		26		32	27	27				
	業務量		0.2 人	－	－	0.2 人					
	正職員		0.2 人	－	－	0.2 人					
会計年度任用職員		人	－	－	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		全6回の研修により介護予防活動の担い手の育成支援を行った。活動する登録者は年々減少傾向にあるが、新型コロナウイルスが5類に移行し落ち着いたこともあり、前年度と比較して、研修会参加率、普及回数・普及延べ人数共に増加した。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	一般介護予防事業費
				345

事業名		01242 一般介護予防事業費 地域リハビリテーション活動支援事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○個別や事業所に対してリハビリ専門職を派遣して助言指導を行い本人や家族、支援者に対して問題解決に向けての支援を行った。 リハビリ専門職による指導総数 8回 ① 訪問リハビリ相談 実施回数 7回（実7人／延べ7人） 身体機能の維持・向上のための運動指導や住宅改修や福祉用具に関する相談、介護支援専門員への助言などを行った。 ② 事業所支援 実施回数 1事業所に1回 事業所等へ出向いて介護技術や機能訓練等に関する助言指導を実施した。					
	リハビリテーションの専門職が介護予防の取り組みを行う様々な場面に関与することで、地域における介護予防の取り組みを強化することを目的とする。											
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	65歳以上の高齢者		人		8,343						8,337	8,274
	成果指標名		単位	R5	R6						R7	
	①	実施回数	回	目標	22						17	12
				実績	19						8	-
②			達成率	86.4%	47.1%	-						
			目標			-						
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		85	289	187	136						
	財源内訳	国庫支出金	21	72	46	34						
		県支出金	11	36	23	17						
		地方債										
		その他	34	114	73	53						
		一般財源	19	67	45	32						
業務量		0.1 人	-	-	0.1 人							
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人							
会計年度任用職員		人	-	-	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★ 達成度が低い (30%以上60%未満)		介護保険サービスとして訪問リハビリ事業所が進出しているためか、訪問支援、事業所支援とも年々減少しており、利用する事業所にも偏りがみられた。訪問支援では今後の方向性を検討し早期の課題解決や適正なサービスの利用の提案につなげることができた。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	一般介護予防事業費
				345

事業名		01243 一般介護予防事業費 ミニデイサービスリーダー研修会事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～																										
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	昨年度に引き続き、生活支援体制整備事業第2層協議体との共催として実施した。																													
	各行政区で実施しているミニデイサービスが円滑に運営されるよう、ミニディサービスリーダーに対する地域活動支援として、研修や情報交換会を開催。																																			
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	<table><tr><td>開催日</td><td>対象地区</td><td>参加者</td><td>参加行政区(数)</td><td>参加行政区(率)</td></tr><tr><td>8月20日</td><td>小野田地区</td><td>34</td><td>17/22</td><td>77.3%</td></tr><tr><td>8月22日</td><td>宮 崎地区</td><td>32</td><td>18/28</td><td>64.3%</td></tr><tr><td>8月23日</td><td>中新田地区</td><td>43</td><td>19/29</td><td>65.5%</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>109</td><td>54/79</td><td>68.4%</td></tr></table>			開催日	対象地区	参加者	参加行政区(数)	参加行政区(率)	8月20日	小野田地区	34	17/22	77.3%	8月22日	宮 崎地区	32	18/28	64.3%	8月23日	中新田地区	43	19/29	65.5%	合 計		109	54/79	68.4%
	開催日	対象地区	参加者		参加行政区(数)		参加行政区(率)																													
	8月20日	小野田地区	34	17/22	77.3%																															
	8月22日	宮 崎地区	32	18/28	64.3%																															
	8月23日	中新田地区	43	19/29	65.5%																															
	合 計		109	54/79	68.4%																															
	行政区のリーダーおよびボランティア		人	158	158		158																													
	成果指標名		単位	R5	R6		R7																													
①	参加行政区数	行政区	目標	79	79	79																														
			実績	45	54	-																														
②			達成率	57.0%	68.4%	-																														
			目標			-																														
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	＜研修内容＞ テーマ「みんなで目指そう！健康長寿で元気な加美町 ～集いの場 編～」 ファシリテーター：各地区生活支援コーディネーター ミニディの効果等についての説明の後、各地区で開催しているミニディの内(①～⑪)についてグループワークを通して情報交換を行った。 ①名称 ②開催時期 ③開催場所 ④対象年齢 ⑤参加者 ⑥周知方法 ⑦お世話役 ⑧自慢の活動内容 ⑨移動手段 ⑩会費 ⑪スケジュール ＜受講者からのアンケート結果＞ ・内容について 「まあまあ満足、とても満足」 75% ・受講後の変容について 「前向きに取り組める」96%、「工夫して取り組める」89%となっており、情報交換が有意義な場となり、その後の意欲向上にもつながっている。 ・ミニディ未実施の3行政区からも開催準備に向けての情報交換として参加していた。3行政区すべてが「新たに開催するのに参考になった」と回答しており、1行政区がミニディ開始につながった。																													
	事業費		22	17	17	17																														
	財源内訳	国庫支出金	5	4	4	4																														
		県支出金	3	2	2	2																														
		地方債																																		
		その他	9	7	7	7																														
	一般財源		5	4	4	4																														
	業務量		0.2 人	-	-	0.2 人																														
	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人																														
	会計年度任用職員		人	-	-	人																														
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																	
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		地区ごとに情報交換をメインに実施したことで、各行政区での取り組み内容について「情報交換できてよかった」「参考になった」という意見が多く、次につながるアイデアや交流会の開催などへの意欲向上につながった。またミニディサービス未実施行政区からの参加もあり、新たな開始につながり、実施行政区も増えてきている。リーダー自身が地域ニーズに沿った取り組みが行えるよう生活支援体制整備事業とタイアップしながら、次年度も引き続き開催していきたい。																																	

昨年度に引き続き、生活支援体制整備事業第2層協議体との共催として実施した。

開催日	対象地区	参加者	参加行政区(数)	参加行政区(率)
8月20日	小野田地区	34	17/22	77.3%
8月22日	宮 崎地区	32	18/28	64.3%
8月23日	中新田地区	43	19/29	65.5%
合 計		109	54/79	68.4%

<研修内容>

テーマ「みんなで目指そう！健康長寿で元気な加美町 ～集いの場 編～」
 ファシリテーター：各地区生活支援コーディネーター
 ミニディの効果等についての説明の後、各地区で開催しているミニディの内(①～⑪)についてグループワークを通して情報交換を行った。
 ①名称 ②開催時期 ③開催場所 ④対象年齢 ⑤参加者 ⑥周知方法
 ⑦お世話役 ⑧自慢の活動内容 ⑨移動手段 ⑩会費 ⑪スケジュール

<受講者からのアンケート結果>

・内容について
 「まあまあ満足、とても満足」 75%
 ・受講後の変容について
 「前向きに取り組める」96%、「工夫して取り組める」89%となっており、情報交換が有意義な場となり、その後の意欲向上にもつながっている。
 ・ミニディ未実施の3行政区からも開催準備に向けての情報交換として参加していた。3行政区すべてが「新たに開催するのに参考になった」と回答しており、1行政区がミニディ開始につながった。

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(1)	介護予防の推進

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	01 目	一般介護予防事業費
				346

事業名		01244 一般介護予防事業費 介護予防元気応援講座事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H15 ～																																																		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	行政区や団体を対象に、年1～2回の実施について周知し、依頼により専門講師を派遣し、高齢者の身近な場所で、健康管理やフレイル予防に関する講話や実技指導を行った。 <実施状況> 実施総数 99回 / 延参加者 1,840人 ①行政区ミニデイサービス : 実施率63.2% <table><tr><td></td><td>行政区数</td><td>実施政行政区数</td><td>実施延回数</td><td>延参加者</td></tr><tr><td>中新田</td><td>29</td><td>20</td><td>31</td><td>690</td></tr><tr><td>小野田</td><td>22</td><td>13</td><td>21</td><td>340</td></tr><tr><td>宮 崎</td><td>28</td><td>17</td><td>27</td><td>412</td></tr><tr><td>合計</td><td>79</td><td>50</td><td>79</td><td>1,442</td></tr></table> ②各種団体 : 16団体 / 延実施回数 20回 / 延参加者 398人 <講師派遣状況> <table><tr><td>テーマ</td><td>回数</td><td>テーマ</td><td>回数</td></tr><tr><td>健康管理(看護師)</td><td>1</td><td>口腔ケア</td><td>7</td></tr><tr><td>健康管理・介護予防(保健師)</td><td>30</td><td>認知症キャラバン</td><td>6</td></tr><tr><td>音楽による認知症予防</td><td>30</td><td>服薬管理</td><td>6</td></tr><tr><td>フレイル予防</td><td>4</td><td>食事</td><td>6</td></tr><tr><td>リハビリ</td><td>8</td><td>高齢者の安全運転</td><td>1</td></tr></table> <フレイルチェックシート実施状況> 32団体 / 実施者数 466人 高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業として主管課と連携して行った。 調査の結果、歩行習慣や運動習慣、食べにくさを課題としている行政区が多かった。						行政区数	実施政行政区数	実施延回数	延参加者	中新田	29	20	31	690	小野田	22	13	21	340	宮 崎	28	17	27	412	合計	79	50	79	1,442	テーマ	回数	テーマ	回数	健康管理(看護師)	1	口腔ケア	7	健康管理・介護予防(保健師)	30	認知症キャラバン	6	音楽による認知症予防	30	服薬管理	6	フレイル予防	4	食事	6	リハビリ	8	高齢者の安全運転	1
		行政区数	実施政行政区数	実施延回数	延参加者																																																							
	中新田	29	20	31	690																																																							
	小野田	22	13	21	340																																																							
	宮 崎	28	17	27	412																																																							
	合計	79	50	79	1,442																																																							
	テーマ	回数	テーマ	回数																																																								
健康管理(看護師)	1	口腔ケア	7																																																									
健康管理・介護予防(保健師)	30	認知症キャラバン	6																																																									
音楽による認知症予防	30	服薬管理	6																																																									
フレイル予防	4	食事	6																																																									
リハビリ	8	高齢者の安全運転	1																																																									
事業の対象		単位	R5		R6	R7																																																						
65歳以上の高齢者		人	数量	8,343	8,337	8,274																																																						
成果指標名		単位	R5		R6	R7																																																						
①	実施団体数	団体	目標	79	79	79																																																						
			実績	60	66	-																																																						
			達成率	75.9%	83.5%	-																																																						
②			目標																																																									
			実績			-																																																						
			達成率			-																																																						
項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算																																																							
事業費		979	1,379	1,075	897																																																							
財源内訳	国庫支出金	245	344	268	224																																																							
	県支出金	122	172	134	112																																																							
	地方債																																																											
	その他	387	544	424	354																																																							
	一般財源	225	319	249	207																																																							
業務量		0.3 人	-	-	0.3 人																																																							
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人																																																							
会計年度任用職員		人	-	-	人																																																							
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																																									
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		実施団体数はコロナ前に戻りつつあり、それに伴い実施回数や参加者数ともに増加している。フレイル予防を推進するため、さまざまな場面を活用して介護予防の必要性について引き続き周知していく必要がある。また、令和6年度から後期高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業により、主管課と連携し「フレイルチェックシート」を用いて対象者の把握に努めた。フレイルチェックの結果を活用しながら、フレイル予防の具体的な取り組みを提案することができた。																																																									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目	包括的支援事業費
				346

事業名		00431 包括的支援事業費 その他包括的支援事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H18 ～											
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ 地域包括支援センター運営事業														
	地域包括支援センターの運営及び住民からの介護等に関する相談への対応、ケアマネジャーや医療機関等関係者との連絡調整を行う。						【総合相談内訳】														
							<table><tr><td>内容</td><td>介護に関すること</td><td>介護予防・生活支援</td><td>医療健康管理</td><td>家庭の経済的問題</td><td>認知症</td></tr><tr><td>延件数</td><td>1,555件</td><td>249件</td><td>139件</td><td>103件</td><td>293件</td></tr></table>					内容	介護に関すること	介護予防・生活支援	医療健康管理	家庭の経済的問題	認知症	延件数	1,555件	249件	139件
	内容	介護に関すること	介護予防・生活支援	医療健康管理	家庭の経済的問題		認知症														
	延件数	1,555件	249件	139件	103件		293件														
	事業の対象		単位	数量	R5		R6	R7	<table><tr><td>権利擁護(虐待除)</td><td>高齢者虐待</td><td>苦情相談</td><td>その他</td><td>総数</td></tr><tr><td>91件</td><td>74件</td><td>5件</td><td>146件</td><td>2,655件</td></tr></table>			権利擁護(虐待除)	高齢者虐待	苦情相談	その他	総数	91件	74件	5件	146件	2,655件
	権利擁護(虐待除)	高齢者虐待	苦情相談		その他		総数														
	91件	74件	5件	146件	2,655件																
	65歳以上高齢者		人	8,343	8,337		8,274														
	成果指標名		単位	R5	R6		R7														
①	総合相談件数	件	目標実績達成率	2,893	2,655	-															
			-																		
②			目標実績達成率	-	-																
			-																		
項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	事業の内容															
事業費		2,519	7,237	7,385	6,789																
財源内訳	国庫支出金	970	1,388	1,388	1,285																
	県支出金	485	694	694	642																
	地方債																				
	その他	485	4,235	4,383	4,077																
一般財源		579	920	920	785																
業務量		1.2 人	-	-	1.9 人																
	正職員	1.2 人	-	-	1.4 人																
	会計年度任用職員	人	-	-	0.5 人																
事業の成果	成果の区分		成果の説明																		
	—		相談件数は予測できるものではないため、目標値は設定できない。相談件数は増加しており、本人や家族、医療関係者、ケアマネジャー等からの様々な相談に対して、面接や家庭訪問等により適切に対応した。																		

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目	包括的支援事業費
				347

事業名		01245 包括的支援事業費 地域包括支援センター運営協議会				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H18	～						
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○地域包括支援センターの適切な運営、公正・中立性の確保、その他地域包括支援センターの円滑な運営を図るために、介護保険法施行規則第140条66第4項の規定に基づき、設置が義務付けられている。 ○協議会委員： 13名(任期2年) ○地域包括支援センター運営協議会 （2回開催） 事業報告及び事業計画等について説明し、委員と意見交換を行った。また、地域密着型サービス事業所等指定介護予防事業所の指定更新等に伴う意見を頂いた。 第1回: 令和6年8月 （出席委員:13名） ・令和5年度地域包括支援センター事業報告 ・令和6年度地域包括支援センター事業計画及び進捗状況の報告 ・加美町地域包括支援センターの指定更新について 第2回: 令和7年3月 （出席委員:11名） ・令和6年度地域包括支援センター事業報告及び令和7年度事業計画 ・地域密着型サービス事業所の指定について										
	地域包括支援センターが実施している地域支援事業及び指定介護予防事業所の状況等について報告、相談を行い、運営に関しての意見を頂き、住民サービスの向上をめざす。																
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7				
	地域包括支援センター運営協議会委員		人		13							13	13				
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5							R6	R7				
	①	地域包括支援センター運営協議会委員の出席率	人		13 12 92.3%							13 13 100.0%	13 - -				
②			目標実績 達成率									- -					
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算					
	事業費		62	89	89							72					
	財源内訳	国庫支出金	24	34	34							27					
		県支出金	12	17	17	13											
		地方債															
		その他	12	17	17	13											
	一般財源	14	21	21	19												
	業務量		0.2 人	-	-	0.2 人											
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人												
会計年度任用職員		人	-	-	人												
事業の成果	成果の区分		成果の説明														
	★★★★★ 達成された (100%以上)		地域包括支援センターが実施する総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメント業務等について事業評価を行い、実施状況を確認している。														

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目 包括の支援事業費	348

事業名		01246 包括的支援事業費 地域ケア会議事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	高齢者個人に対する支援の充実と高齢者を支えるネットワーク構築を目指し、地域ケア会議を開催した。 ① 処遇困難事例検討会 8回開催／8事例 金銭管理や家族関係、身元引受人不在など多問題を抱えるケース、介護保険サービスのみでなく障害福祉分野や子育て支援分野など複合的課題を抱えるケースなど支援の方向性に悩むケース対して、随時ケア会議を開催した。 介護支援専門員や介護サービス事業者、医療機関、障害・子育て等関係者間で情報共有し、今後の方向性や課題解決に向けての役割分担などについて検討し、その後の支援に結び付けることができた。 ② 自立支援型地域ケア個別会議 4回開催／新規4事例・モニタリング4事例 助言者：理学療法士・看護師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士 主任介護支援専門員 介護予防サービスを利用しているケースについて、担当ケアマネジャーから事例提供してもらい、多職種の専門的な観点からアドバイスをもらいながら、課題の明確化や自立支援に向けたケアプランの見直し等を行った。					
	多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討することにより、課題解決に向けて支援していくとともに、介護支援専門員の自立支援に資するケアマネジメント力の向上を図る。また、個別の課題分析を積み重ねることにより地域課題を把握し、新たな地域資源の開発につなげ、高齢者が住み慣れた地域で生活し続けられるようにする。											
	事業の対象		単位		R5						R6	R7
	65歳以上高齢者		人	数量	8,343						8,337	8,274
	成果指標名		単位		R5						R6	R7
	①	事例検討数	件	目標実績達成率	4 12 300.0%						4 12 300.0%	4 － －
	②			目標実績達成率								－ －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		133	210	158	133						
	財源内訳	国庫支出金	51	80	60	51						
		県支出金	26	40	30	25						
		地方債	26									
		その他		40	30	25						
		一般財源	30	50	38	32						
	業務量		0.2 人	－	－	0.2 人						
正職員		0.2 人	－	－	0.2 人							
会計年度任用職員		人	－	－	人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		支援の方向性に悩むケースに対してタイムリーにケア会議を開催し、必要な支援につなげることができた。自立支援型地域ケア個別会議とともに多職種、関係者間で検討を行うことにより課題の明確化や支援の方向性、見直しにつながっている。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目 包括的支援事業費	348

事業名				01247 包括的支援事業費 介護支援専門員等研修会				担当課		地域包括支援センター		事業期間		～	
事業の概要	事業の説明及び目的								事業の内容	加美町の要支援及び要介護認定者を担当している居宅介護支援事業所の介護支援専門員や町内にある介護サービス事業所のケアスタッフを対象に研修会を開催した。 1回目:介護支援専門員等多職種研修会（令和6年10月30日開催） 内 容：認知症に関する事例勉強会 講師:宮城県ケアマネジャー協会 大崎支部長 吉村英晃 氏 対 象：町内介護サービス事業所(施設・在宅) ケアプラン作成居宅介護支援事業所（対象 58事業所） 参 加 者： 60名／29事業所（参加率 50.0％） 2回目:介護支援専門員・介護サービス事業従事職員研修会（令和6年11月15日開催） 内 容：「服薬管理～かかりつけ薬局との連携～」 対 象：町内介護サービス事業所(在宅) ケアプラン作成居宅介護支援事業所（対象 42事業所） 参 加 者： 43名／17事業所（参加率 40.5％） 3回目:介護従事者等研修会（令和6年11月28日開催） 内 容：「高齢者の褥瘡予防とスキンケア」 講師:宮城県看護協会栗原訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大内淑子 氏 対 象：町内介護サービス事業所(施設・在宅)及び居宅介護支援事業所 参 加 者： 50名／16事業所（参加率 44.4％）（対象 36事業所） 4回目:医療介護従事者研修会（令和7年2月28日開催） 内 容：「地域で始めるACP(アドバンス・ケア・プランニング)」 講師:宮城健康支援アドバイザー(Link Workers代表) 吉崎伸一 氏 対 象：郡内介護サービス事業所(施設・在宅)及び居宅介護支援事業所 参 加 者： 41名／12事業所（参加率 31.6％）（対象 38事業所） *内容によっては在宅医療介護連携推進事業とタイアップして実施した。					
	要支援・要介護認定を受けても住み慣れた地域でその人らしく生活を送り続けられるよう、支援している介護支援専門員や介護サービス事業所スタッフが適切なケアを提供できるよう資質向上等を目指して研修会を開催する。														
	事業の対象		単位	数量	R5	R6	R7								
	町内のサービス利用者を担当している介護支援専門員及び介護サービス事業所		事業所数		59	59	60								
	成果指標名		単位	目標実績	R5	R6	R7								
	①	研修会参加事業所数	事業所		59 35 達成率 59.3%	59 34 57.6%	60 － －								
	②			目標実績			－ －								
	事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
		事業費		21	52	12	10								
財源内訳		国庫支出金	8	20	5	3									
		県支出金	4	10	2	1									
		地方債													
		その他	4	10	2	1									
一般財源		5	12	3	5										
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人										
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人										
会計年度任用職員		人	－	－	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★ 達成度が低い (30%以上60%未満)		在宅医療介護連携推進事業とのタイアップや町内特定居宅介護支援事業所との協働企画をして開催するなど、課題となっているテーマや利用者のケアに直接結びつくテーマを設定し実施したこともあり、参加者の満足度も高く好評であった。しかしながら参加者数は多かったものの参加事業所の偏りがあり、今後の課題である。												

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目 包括の支援事業費	348

事業名		01248 包括的支援事業費 高齢者等虐待防止連絡協議会				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H15	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○高齢者等虐待防止連絡協議会 年2回開催 第1回： 令和6年7月31日 出席委員12名 ケースの支援報告、虐待の早期発見・早期対応に向けた体制づくり、意見交換「虐待防の取り組みについて」 第2回： 令和7年3月12日 出席委員10名 ケースの支援報告 意見交換「虐待の早期発見・早期対応に向けた体制づくり」 ○普及啓発 ・虐待防止や相談窓口に関する住民向けの普及啓発のため、パンフレットを作成し、ポケットティッシュと一緒に配布した。 ・医療機関・歯科医療機関・介護サービス事業所等にポスターを配布した。 配布場所： 役場窓口、加美警察署、医科医療機関、歯科医療機関、介護保険サービス事業所、障害者サービス事業所 128ヶ所 ○虐待防止研修会 加美町の要介護・要支援認定者を担当している介護支援専門員、加美町内の介護サービス事業所職員を対象に研修会を開催した。 開催日： 令和6年12月18日 参加者： 29人 内 容： 研修「高齢者虐待防止について」 講 師： (株)オフィス・ウチダ センだいウチダ社会福祉事務所 内田幸雄氏 加美町社会福祉協議会「虐待防止研修会」 開催日： 令和7年2月13日 参加者： 50人 講 師： 地域包括支援センター職員						
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	虐待防止連絡協議会委員		人		15							15	16
	成果指標名		単位	目標実績 達成率	R5							R6	R7
	①	出席実人数	人		15 14 93.3%							15 13 86.7%	16 - -
	②	権利擁護についての啓発・普及	回	目標実績 達成率	1 1 100.0%							1 2 200.0%	16 - -
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算	
事業費		219	238	231	218								
財源内訳	国庫支出金	84	91	88	83								
	県支出金	42	46	44	41								
	地方債												
	その他	42	46	44	41								
	一般財源	51	55	55	53								
業務量		0.2 人	-	-	0.2 人								
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人								
会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明										
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		年2回協議会を開催し、ケース支援や普及啓発活動の報告を行った。各公共機関の窓口や介護保険事業所向けにポケットティッシュ付パンフレットの配布や医療機関、サービス事業所等へのポスター配布等、虐待の早期発見や相談窓口等について啓発した。また介護保険事業所職員に対し、高齢者の虐待防止研修会を実施するとともに、社会福祉協議会からの依頼を受け職員向けの講話を行うなど、虐待防止に向けた取り組みを行った。										

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目	包括的支援事業費
				348

事業名		00948 在宅医療・介護連携推進事業費 在宅医療・介護連携推進事業費				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H28	～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	色麻町との共同で加美郡在宅医療・介護連携推進協議会を設置し、在宅医療・介護連携事業も加美郡として実施している。令和6年度の事業内容は以下のとおり。 ○加美郡在宅医療・介護連携推進委員会（1回開催） 委員7名 ○加美郡在宅医療・介護連携推進協議会（2回開催） 委員10名 ○医療・介護従事者研修（3回開催） ・医療介護従事者研修会（多職種研修）：R6.10.30開催 認知症に関する事例「本人を主体とした支援とは～多職種で考える～」 講 師：宮城県ケアマネジャー協会 大崎地区支部 吉村 英晃 氏 参加者：60名 ・介護従事者等研修会：R6.11.28開催 講話及び実技研修「高齢者の褥瘡予防とスキンケア」 講 師：宮城県看護協会栗原訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大内 淑子 氏 参加者：50名 ・医療介護従事者研修会：R7.2.28開催 「地域で始めるACP（アド・ハンス・ケア・プランニング）」 講 師：みやぎ健康支援アドバイザー（Link Worker代表）吉崎 伸一 氏 参加者：41名 ○エンディングノート「わたしノート」の配布 郡内の公共機関窓口、調剤薬局窓口で配布。 ○ケアマネカード「私のケアマネジャー」配布 ケアマネジャーと医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護事業所等の切れ目のない医療介護連携のために、居宅介護支援事業所のケアマネジャーに依頼し、利用者に配布してもらった。 ○住民啓発 「人生会議（ACP）」についてのチラシ配布 ○医療介護情報誌の窓口配置・ホームページ掲載							
	事業の対象		単位									R5	R6	R7
	65歳以上高齢者		人	数量	8,372							8,337	8,274	
	成果指標名		単位									R5	R6	R7
	①	要介護3以上の要介護高齢者の在宅療養率	%	目標実績達成率									-	-
	②			目標実績達成率									-	-
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		267	111	67	58								
	財源内訳	国庫支出金	103	43	26	22								
		県支出金	51	21	13	11								
		地方債												
		その他	51	21	12	11								
		一般財源	62	26	16	14								
	業務量		0.3 人	-	-	0.3 人								
	正職員		0.3 人	-	-	0.3 人								
	会計年度任用職員		人	-	-	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	－		成果指標の具体的な実績値が出せていない状況なので、今後とりまとめていく。											

色麻町との共同で加美郡在宅医療・介護連携推進協議会を設置し、在宅医療・介護連携事業も加美郡として実施している。令和6年度の事業内容は以下のとおり。

- 加美郡在宅医療・介護連携推進委員会（1回開催） 委員7名
- 加美郡在宅医療・介護連携推進協議会（2回開催） 委員10名
- 医療・介護従事者研修（3回開催）

・医療介護従事者研修会（多職種研修）：R6.10.30開催
 認知症に関する事例「本人を主体とした支援とは～多職種で考える～」
 講 師：宮城県ケアマネジャー協会 大崎地区支部 吉村 英晃 氏
 参加者：60名

・介護従事者等研修会：R6.11.28開催
 講話及び実技研修「高齢者の褥瘡予防とスキンケア」
 講 師：宮城県看護協会栗原訪問看護ステーション
 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大内 淑子 氏
 参加者：50名

・医療介護従事者研修会：R7.2.28開催
 「地域で始めるACP（アドバンス・ケア・プランニング）」
 講 師：みやぎ健康支援アドバイザー（Link Worker代表）吉崎 伸一 氏
 参加者：41名

- エンディングノート「わたしノート」の配布
 郡内の公共機関窓口、調剤薬局窓口で配布。
- ケアマネカード「私のケアマネジャー」配布
 ケアマネジャーと医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護事業所等の切れ目のない医療介護連携のために、居宅介護支援事業所のケアマネジャーに依頼し、利用者に配布してもらった。
- 住民啓発
 「人生会議（ACP）」についてのチラシ配布
- 医療介護情報誌の窓口配置・ホームページ掲載

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	6	地域福祉の充実
	基本事業	(1)	地域福祉の体制の強化

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目 包括の支援事業費	348

事業名		00966 生活支援体制整備事業 生活支援体制整備事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H29	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○ 生活支援体制整備事業協議体 第1層協議体(町全域対象)：2回開催 協議体委員:10名(2年任期) 第2層協議体(日常生活圏域毎)：3回開催 地域課題の共有や多様な主体による地域での取組み等、生活支援コーディネーターの活動から得られた情報等をもとに支え合いの地域づくりに向けての話し合いを行った。 町全域を対象とする第1層協議体に加え、日常生活圏域毎(旧町単位)ごとを対象とする2層協議体をミニディサービスリーダー情報交換会の場を活用して位置付け、より地域に踏み込んだ話し合いを進めた。また県のアドバイザー派遣事業を活用しながら実施した。				
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	65歳以上高齢者		人	数量	8,343		8,337	8,274			
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	協議体開催数	回	目標 実績 達成率	5 5 100.0%		5 5 100.0%	6 - -			
②	支え合い活動の把握数	団体	目標 実績 達成率	20	28	- - -					
事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算					
	事業費		7,441	7,973	7,860	7,522					
	財 源 内 訳	国庫支出金	2,865	3,070	3,026	2,895					
		県支出金	1,432	1,535	1,513	1,447					
		地方債									
		その他	1,432	1,535	1,513	1,447					
		一般財源	1,712	1,833	1,808	1,733					
	業務量		0.5 人	-	-	0.5 人					
正職員		0.5 人	-	-	0.5 人						
会計年度任用職員		人	-	-	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★★★ 達成された (100%以上)		日常生活圏域毎に地域課題やニーズも異なるため、町全域を対象とする第1層協議体に加え、日常生活圏域毎を対象とする第2層協議体を設置して協議体や生活支援コーディネーター活動を進めたことで、より具体的なニーズや生活課題、地域資源や住民主体の多様な取り組みが把握されつつある。								

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	02 目	包括的支援事業費
				349

事業名		00967 認知症総合支援事業 認知症総合支援事業				担当課	地域包括支援センター		事業期間	H29 ～																													
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	○認知症初期集中支援推進事業																																
	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために必要な医療、介護及び生活支援を行うサービスが有機的に連携したネットワークを形成し、効果的な支援が行われる体制を構築する。また、地域の実情に応じた認知症ケアの向上に向けた取り組みを推進する。						① 認知症専門相談 相談医：旭山病院 近藤等医師 実施回数：6回 相談件数： 実12件／延13件（来所10件、ケース相談3件）																																
							② 認知症初期集中支援チーム 上記相談会を経て、支援方針について検討																																
							○認知症地域支援・ケア向上事業																																
							①認知症支援ネットワーク会議（認知症の早期相談、連携体制等についての情報交換の場） 開催回数：4回（うち2回を認知症普及啓発事業上映会実行委員会として実施） 委員 5名（認知症サポート医、ケアマネ、薬剤師、グループホーム管理者、デイサービス管理者）																																
							②認知症普及啓発事業 ・認知症ケアパス 詳細版・ダイジェスト版の配布 168か所 （介護事業所、医療機関、薬局、金融機関、スーパー、コンビニなど） ・映画「オレンジ・ランプ」上映会 参加者：141人（70.5%） 招待者：区長、副区長、民生委員、ボランティア友の会など200人																																
③認知症カフェ（認知症の方や家族、地域住民、専門職の集いの場）																																							
事業の コスト （千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	<table><tr><td></td><td>回数</td><td>延人数</td><td>当事者</td><td>家族</td><td>ボランティア</td><td>専門職</td></tr><tr><td>オレンジサロン輪和話</td><td>4 回</td><td>54人</td><td>1人</td><td>37人</td><td>13人</td><td>3人</td></tr><tr><td>にこカフェ</td><td>5 回</td><td>61人</td><td>15人</td><td>19人</td><td>25人</td><td>2人</td></tr><tr><td>ひだまりカフェ【新規】</td><td>3 回</td><td>30人</td><td>6人</td><td>8人</td><td>12人</td><td>3人</td></tr></table>						回数	延人数	当事者	家族	ボランティア	専門職	オレンジサロン輪和話	4 回	54人	1人	37人	13人	3人	にこカフェ	5 回	61人	15人	19人	25人	2人	ひだまりカフェ【新規】	3 回	30人	6人	8人	12人	3人
		回数	延人数	当事者	家族	ボランティア	専門職																																
	オレンジサロン輪和話	4 回	54人	1人	37人	13人	3人																																
	にこカフェ	5 回	61人	15人	19人	25人	2人																																
	ひだまりカフェ【新規】	3 回	30人	6人	8人	12人	3人																																
	事業費		429	463	513	506	④認知症相談対応スキルアップ事業（在宅医療介護連携事業とタイアップ） 内 容：認知症支援に関する勉強会 対象者：加美郡内の医療機関薬局介護事業所 参加者：63人																																
	財源内訳	国庫支出金	165	178	197	194	⑤認知症サポーターのためのフォローアップ講座 内 容：認知症の理解地対応、認知症サポーターとしての活動について情報交換 対象者：認知症サポーターとして認知症カフェや集いの場等で活動している人、興味がある人 参加者：27人																																
		県支出金	83	89	98	97																																	
		地方債																																					
		その他	83	89	98	97																																	
一般財源		98	107	120	118																																		
業務量		0.5 人	-	-	1.0 人																																		
正職員		0.5 人	-	-	0.7 人																																		
会計年度任用職員		人	-	-	0.3 人																																		
事業の成果	成果の区分		成果の説明																																				
	★★★★★ 達成された （100%以上）		高齢化に伴い、認知症が増加しているためか、認知症専門相談は予約でいっぱいになり、2か月後の相談日までお待ちいただくこともあるほど相談ニーズは高くなっている。緊急性があればかかりつけ医への相談や、直接の認知症疾患センターへの受診を勧めている状況である。町の専門相談窓口としては、目標を達成している。今後も引き続き、多職種連携のもと、地域課題とアプローチの方向性を議論していく。																																				

事業名			01249 任意事業費 認知症サポーター養成講座				担当課		地域包括支援センター		事業期間		～	
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	宮城県のキャラバン・メイトの研修を受けた、町内事業所職員に協力を依頼し、認知症についての基本的な内容(全国認知症サポーター養成講座カリキュラムに沿って実施する。地域住民(ミニデイサービス、婦人会、その他団体)や職域・学校などから依頼を受けて講座を実施している。 ○認知症サポーター養成講座 実施回数：12回 内訳) 小中学校2校 行政区6地区 団体1カ所 民生委員3地区 参加人数：延 189 人 講師：包括職員及びキャラバン・メイト (活動数：実10人／延22人) ＊ 認知症サポーター数(累計)：4,783 人 ○キャラバン・メイト登録数 活動可能な方 34人 / 登録数 78人 (新規登録者 3人) 県主催の研修受講者：3人 (事業所2人 包括職員1人)						
	認知症について理解し、認知症の人とその家族を暖かく見守り、支援する「認知症サポーター」を養成する。町内に多くの認知症サポーターがいることで、認知症の人が住みなれた地域で安心して生活できる街づくりを進める。													
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7
	全町民		人		21,876	21,232								20,782
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5	R6								R7
	①	延参加者数	人		250 136 54.4%	250 189 75.6%								250 － －
	②			目標 実績 達成率										－ － －
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		70	75	75	72								
	財源内訳	国庫支出金	27	29	29	27								
		県支出金	13	14	14	13								
		地方債												
		その他	13	14	14	13								
	一般財源		17	18	18	19								
業務量		0.1 人	－	－	0.1 人									
	正職員		0.1 人	－	－	0.1 人								
	会計年度任用職員		人	－	－	人								
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		働き盛り、学校への普及率を伸ばしたいところである。地域では支援をしつつも切実に戸惑いを感じているようである。地道に地域への普及啓発やサポーターとしての活動をバックアップしていく必要がある。必要時ステップアップ講座の受講や、認知症カフェ等での活動の場を整備していく。											

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	03 目	任意事業費
				349

事業名		01688 任意事業費 見守りQRコード活用事業				担当課	地域包括支援センター	事業期間	R4	～		
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	地域包括支援センターを申請窓口とし、主にケアマネジャーからの紹介で利用に結び付いている。緊急連絡先の事前申請により見守りQRコードシールが交付され、認知症の方に貼られているQRコードを、発見者がスマートフォンで読込むと、ID番号とコールセンターの番号が表示される。そこに電話をしていただきID番号を伝えることで、個人情報を守られながら、速やかな身元確認と安全確保が可能なシステムである。 また、事業の周知をすることで地域の見守り意識の向上と見守りネットワーク体制の構築を図っていく。 1. 登録者： 11名／必要と思われる方:15名(居宅介護支援事業所によるニーズ調査より) 新規 5名 更新 6名 (再掲3名廃止) 2. 通報実績 : なし 3. 委託業者 : アイネット(株) 4. 周知方法 ①認知症支援ネットワーク会議で作成したポスターを掲示依頼 銀行、スーパー、コンビニ、観光施設、集会所、加美警察、加美消防、介護事業所、医療機関、薬局、役場関係施設 ②認知症サポーター養成講座、ミニデイでのPR・チラシの配布 ③アイネットと共催で、3地区民生委員対象に模擬通報体験を実施 ④警察、ケアマネジャーなどの関係者との連携 事業開始の令和3年度以降、登録者の内、14件中10件がケアマネジャーからの紹介で申請につながっている。また、警察からも適宜相談を勧めていただき、包括に情報をいただいている。 ＊地域住民には、シールの周知と共に、認知症を自分事としてとらえ、お互い様の見守り意識の向上を図るため継続的に啓発していく。					
	事業の対象		単位	数量	R5						R6	R7
	65歳以上高齢者				8,343						8,337	8,274
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5						R6	R7
	①	QRコード登録者数			10 6 60.0%						10 11 110.0%	10 - -
	②			目標 実績 達成率								- - -
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算						
	事業費		18	132	126	116						
	財源内訳	国庫支出金	7	51	49	44						
		県支出金	3	25	24	22						
		地方債										
		その他	3	25	24	22						
	一般財源		5	31	29	28						
	業務量		0.1 人	-	-	0.2 人						
正職員		0.1 人	-	-	0.1 人							
会計年度任用職員		人	-	-	0.1 人							
事業の成果	成果の区分		成果の説明									
	★★★★★ 達成された (100%以上)		少しずつではあるが、利用者が増えてきている。見守り意識の向上を目的としたQRコードシール活用事業の住民周知に向け、集団の場での啓発やチラシ、ポスターの作成を実施し、周知活動を推進していく。また、QRコード活用の工夫や見守り声かけ訓練、通報体験など試行的な実施についても検討していく。									

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護保険特別会計			決算書
	04 款	01 項	03 目 任意事業費	350

事業名		01250 任意事業費 成年後見制度利用支援事業				担当課		地域包括支援センター		事業期間		H15 ～		
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○成年後見制度申立 成年後見制度が必要で、申立てを行う親族がいない場合に町長申立による成年後見開始審判の申立を行う。 町長申立 ： 1件 ○成年後見制度利用支援事業 生活保護受給者などの低所得者の成年後見報酬の助成を行う。 報酬助成 ： 4件 （在宅者:1名、施設入所者:3名） 報酬助成額 在 宅 者:報酬期間×28,000円 施設入所者:報酬期間×18,000円						
	成年後見制度の利用が必要で、申立を行う親族がいない場合に町長申立てを行う。また、生活保護受給者等の低所得高齢者の成年後見報酬の助成を行う。													
	事業の対象		単位	数量	R5	R6								R7
	65歳以上高齢者		人		8,343	8,337								8,274
	成果指標名		単位	目 標	R5	R6								R7
	①	成年後見制度申立人数	人		実績	3 1								3 1
	②	後見報酬支払件数	件	達成率	33.3%	33.3%								－
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		885	1,575	1,341	882								
	財 源 内 訳	国庫支出金	341	606	516	339								
		県支出金	170	303	258	169								
		地方債												
		その他	170	303	258	169								
		一般財源	204	363	309	205								
	業務量		0.1 人	－	－	0.1 人								
正職員		0.1 人	－	－	0.1 人									
会計年度任用職員		人	－	－	人									
事業の成果	成果の区分		成果の説明											
	★★★★★ 達成された (100%以上)		成年後見制度の利用が望ましいと判断した方の、町長申立による成年後見制度開始審判の申立を行った。 また、成年後見人報酬助成として低所得者に対して後見人報酬の助成を行った。											

介護サービス事業特別会計

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護サービス事業特別会計			決算書
	01 款	01 項	01 目	居宅介護支援事業費
				359

事業名			00439 居宅介護支援事業費 居宅介護支援事業費				担当課	地域包括支援センター		事業期間	～									
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○ 介護予防サービスの利用希望があった方に対し、介護予防サービス計画の作成、介護予防サービス事業所との連絡調整、モニタリング及び評価等を行い、介護報酬の請求等の給付管理を行った。 また、業務の一部を居宅介護支援事業所に委託しており、委託した場合にはその内容が適切に行われているか確認を行った。 ①サービス利用希望の申請 ②利用者との契約締結 ③アセスメント ④ケアプラン作成 ⑤サービス担当者会議の開催 ⑥サービス提供 ⑦モニタリング・評価 ⑧給付管理業務 ⑨介護報酬の請求 ○ 介護報酬として基準単価が設定されている。（令和6年度介護報酬改定） 初回加算 3,000円／件 委託連携加算 3,000円／件 基本報酬 4,420円／件 <R6年度>・介護予防サービス費収入 2,374,480円(520件)：R6.3～R7.2 国保連請求分 ・介護予防サービス計画作成 委託料 2,337,880円												
	適切なケアプランを作成し、サービスの調整、関係機関との連絡調整等を図ることで、要支援1・要支援2の認定を受けたサービス利用者が、要介護状態へ移行することを予防し、可能な限り自立した生活を営むことができるように支援する。																			
	事業の対象		単位	数量	R5	R6						R7								
	サービス利用意向者		人		42	45						43								
	成果指標名		単位	目標実績	R5	R6						R7								
	①	ケアプラン作成数	件		504 555	540 514						516 -								
	②			達成率	110.1%	95.2%						-								
			目標実績			-														
			達成率			-														
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	<table><tr><td>介護予防サービス計画作成件数</td><td>514件</td></tr><tr><td>内) 委託件数</td><td>514件</td></tr><tr><td>利用実人数</td><td>62人</td></tr><tr><td>新規利用者数</td><td>10人</td></tr><tr><td>委託した指定居宅介護支援事業所数</td><td>13事業所</td></tr></table>				介護予防サービス計画作成件数	514件	内) 委託件数	514件	利用実人数	62人	新規利用者数	10人	委託した指定居宅介護支援事業所数	13事業所
	介護予防サービス計画作成件数	514件																		
	内) 委託件数	514件																		
	利用実人数	62人																		
	新規利用者数	10人																		
	委託した指定居宅介護支援事業所数	13事業所																		
	事業費		2,577	2,951	2,601	2,408														
財源内訳	国庫支出金																			
	県支出金																			
	地方債																			
	その他	2,491	2,875	2,525	2,374															
一般財源	86	76		34																
業務量		0.3 人	-	-	0.3 人															
正職員		0.3 人	-	-	0.3 人															
会計年度任用職員		人	-	-	人															
事業の成果	成果の区分		成果の説明																	
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		サービス利用計画の作成の一部を指定居宅介護支援事業所に委託し実施した。適切にサービス利用されるよう内容の確認を定期的に行い、必要なサービスが適正に利用されるよう努めた。																	

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	介護サービス事業特別会計			決算書
	01 款	01 項	02 目 介護予防・日常生活支援総合事業費	359

事業名		00969 介護予防・日常生活支援総合事業 介護予防・日常生活支援総合事業				担当課		地域包括支援センター		事業期間		H29 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的						事業の内容	○ 「指定介護予防支援事業所」として県の指定を受け事業を実施している。							
	適切なケアプランを作成し、サービスの調整、関係機関との連絡調整等を図ることで、基本チェックリスト該当者及び要支援1・要支援2の認定を受けたサービス利用者が、要介護状態へ移行することを予防し、可能な限り自立した生活を営むことができるように支援する。							○ 基本チェックリスト該当者及び要支援1・要支援2の認定を受けた方のうち、介護予防・生活支援サービスの利用希望があった方に対して、訪問などにより本人のアセスメントを行った後、ケアプランの作成、サービス事業所との連絡調整、モニタリング及び評価等を行い、介護報酬の請求等給付管理を行った。また、業務の一部を居宅介護支援事業所に委託しており、委託した場合にはその内容が適切に行われているか確認を行った。							
	事業の対象		単位	R5		R6		R7							
	サービス利用意向者		人	数量	50			54	49						
	成果指標名		単位	R5		R6		R7							
	①	ケアプラン作成数	件	目標 実績 達成率	600 591 98.5%			648 598 92.3%	588 － －						
②			目標 実績 達成率				－ －								
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算		R6当初予算	R6最終予算	R6決算								
	事業費		2,763		2,963	2,893	2,770								
	財 源 内 訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他	2,723	2,962	2,892	2,770									
一般財源		40	1	1											
業務量		0.3 人	－	－	0.3 人										
正職員		0.3 人	－	－	0.3 人										
会計年度任用職員		人	－	－	人										
事業の成果	成果の区分		成果の説明												
	★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		サービス利用計画の作成の一部を指定居宅介護支援事業所に委託し実施した。適切にサービス利用されるよう内容の確認を定期的に行い、必要なサービスが適正に利用されるよう努めた。												

加美郡介護認定審査会特別会計

総合計画	政 策	2	健やかで笑顔あふれるまち
	施 策	3	高齢者福祉の充実
	基本事業	(3)	高齢者の福祉・介護サービスの充実

予算科目	加美郡介護認定審査会特別会計			決算書
	01 款	01 項	01 目 介護保険料還付金	367

事業名		00441 介護認定審査会費 介護認定審査会費				担当課		保健福祉課(高齢障がい福祉課)		事業期間		H15 ～																																																																																																				
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	1. 町別審査依頼件数																																																																																																									
	介護認定審査会による要介護認定の判定を行う。 加美郡介護認定審査会(色麻町との共同設置)では、一次判定結果表と認定調査票の特記事項及び主治医意見書をもとに2,078件について要介護認定の審査、判定を行った。 委員数 28名(医師8名、歯科医師8名、福祉施設長4名、保健師3名、看護師5名) 開催日数 24日(延べ48合議体開催)						<table><tr><td></td><td colspan="2">加美町</td><td colspan="2">色麻町</td><td colspan="2">宮城県</td><td colspan="2">計</td></tr><tr><td></td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td></tr><tr><td>新規</td><td>336</td><td>25.0%</td><td>86</td><td>23.0%</td><td>1</td><td>12.5%</td><td>423</td><td>24.5%</td></tr><tr><td>更新</td><td>867</td><td>64.5%</td><td>236</td><td>63.1%</td><td>7</td><td>87.5%</td><td>1,110</td><td>64.3%</td></tr><tr><td>区分変更</td><td>141</td><td>10.5%</td><td>52</td><td>13.9%</td><td></td><td></td><td>193</td><td>11.2%</td></tr><tr><td>計</td><td>1,344</td><td>100.0%</td><td>374</td><td>100.0%</td><td>8</td><td>100.0%</td><td>1,726</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>町別割合</td><td colspan="2">77.87%</td><td colspan="2">21.67%</td><td colspan="2">0.46%</td><td colspan="2">100.0%</td></tr><tr><td>取下げ</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr></table>								加美町		色麻町		宮城県		計			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	新規	336	25.0%	86	23.0%	1	12.5%	423	24.5%	更新	867	64.5%	236	63.1%	7	87.5%	1,110	64.3%	区分変更	141	10.5%	52	13.9%			193	11.2%	計	1,344	100.0%	374	100.0%	8	100.0%	1,726	100.0%	町別割合	77.87%		21.67%		0.46%		100.0%		取下げ																																			
		加美町		色麻町			宮城県		計																																																																																																							
		件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合																																																																																																						
	新規	336	25.0%	86	23.0%		1	12.5%	423	24.5%																																																																																																						
更新	867	64.5%	236	63.1%	7		87.5%	1,110	64.3%																																																																																																							
区分変更	141	10.5%	52	13.9%				193	11.2%																																																																																																							
計	1,344	100.0%	374	100.0%	8		100.0%	1,726	100.0%																																																																																																							
町別割合	77.87%		21.67%		0.46%		100.0%																																																																																																									
取下げ																																																																																																																
事業の対象		単位		R5	R6	R7	2. 要介護等判定内容																																																																																																									
要介護認定判定依頼件数		件	数量	2,078	1,726		<table><tr><td></td><td colspan="2">加美町</td><td colspan="2">色麻町</td><td colspan="2">宮城県</td><td colspan="2">計</td></tr><tr><td></td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td><td>件数</td><td>割合</td></tr><tr><td>要支援1</td><td>28</td><td>2.1%</td><td>30</td><td>8.0%</td><td></td><td></td><td>58</td><td>3.4%</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>88</td><td>6.5%</td><td>32</td><td>8.6%</td><td></td><td></td><td>120</td><td>7.0%</td></tr><tr><td>要介護1</td><td>248</td><td>18.5%</td><td>83</td><td>22.2%</td><td></td><td></td><td>331</td><td>19.2%</td></tr><tr><td>要介護2</td><td>342</td><td>25.4%</td><td>77</td><td>20.6%</td><td>2</td><td>25.0%</td><td>421</td><td>24.4%</td></tr><tr><td>要介護3</td><td>269</td><td>20.0%</td><td>69</td><td>18.4%</td><td>3</td><td>37.5%</td><td>341</td><td>19.8%</td></tr><tr><td>要介護4</td><td>221</td><td>16.4%</td><td>49</td><td>13.1%</td><td>2</td><td>25.0%</td><td>272</td><td>15.8%</td></tr><tr><td>要介護5</td><td>147</td><td>10.9%</td><td>34</td><td>9.1%</td><td>1</td><td>12.5%</td><td>182</td><td>10.5%</td></tr><tr><td>非該当</td><td>1</td><td>0.1%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>0.1%</td></tr><tr><td>計</td><td>1,344</td><td>100.0%</td><td>374</td><td>100.0%</td><td>8</td><td>100.0%</td><td>1,726</td><td>100.0%</td></tr></table>								加美町		色麻町		宮城県		計			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	要支援1	28	2.1%	30	8.0%			58	3.4%	要支援2	88	6.5%	32	8.6%			120	7.0%	要介護1	248	18.5%	83	22.2%			331	19.2%	要介護2	342	25.4%	77	20.6%	2	25.0%	421	24.4%	要介護3	269	20.0%	69	18.4%	3	37.5%	341	19.8%	要介護4	221	16.4%	49	13.1%	2	25.0%	272	15.8%	要介護5	147	10.9%	34	9.1%	1	12.5%	182	10.5%	非該当	1	0.1%					1	0.1%	計	1,344	100.0%	374	100.0%	8	100.0%	1,726	100.0%
	加美町		色麻町		宮城県		計																																																																																																									
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合																																																																																																								
要支援1	28	2.1%	30	8.0%			58	3.4%																																																																																																								
要支援2	88	6.5%	32	8.6%			120	7.0%																																																																																																								
要介護1	248	18.5%	83	22.2%			331	19.2%																																																																																																								
要介護2	342	25.4%	77	20.6%	2	25.0%	421	24.4%																																																																																																								
要介護3	269	20.0%	69	18.4%	3	37.5%	341	19.8%																																																																																																								
要介護4	221	16.4%	49	13.1%	2	25.0%	272	15.8%																																																																																																								
要介護5	147	10.9%	34	9.1%	1	12.5%	182	10.5%																																																																																																								
非該当	1	0.1%					1	0.1%																																																																																																								
計	1,344	100.0%	374	100.0%	8	100.0%	1,726	100.0%																																																																																																								
成果指標名		単位		R5	R6	R7	3. 二次判定変更件数(宮城県からの依頼分を除く)																																																																																																									
①	要介護認定審査件数	件	目標実績	2,078	1,726	-	<table><tr><td>区分</td><td>加美町</td><td>色麻町</td><td>計</td></tr><tr><td>判定件数</td><td>1,344件</td><td>374件</td><td>1,718件</td></tr><tr><td>変更件数</td><td>5件</td><td>4件</td><td>9件</td></tr><tr><td>変更率</td><td>0.4%</td><td>1.1%</td><td>0.5%</td></tr></table>							区分	加美町	色麻町	計	判定件数	1,344件	374件	1,718件	変更件数	5件	4件	9件	変更率	0.4%	1.1%	0.5%																																																																																			
区分	加美町	色麻町	計																																																																																																													
判定件数	1,344件	374件	1,718件																																																																																																													
変更件数	5件	4件	9件																																																																																																													
変更率	0.4%	1.1%	0.5%																																																																																																													
②			達成率	100.0%	100.0%	-																																																																																																										

事業のコスト(千円)	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算	R6決算	成果の説明						
	事業費		5,148	9,844	10,561	9,050	★★★★★ 達成された (100%以上) ・加美郡介護認定審査会は4合議体で延48回開催し、1回あたりの審査件数は約36.0件だった。 ・加美郡介護認定審査会では、加美町と色麻町から依頼のあった要介護(要支援)認定について、迅速かつ適正な審査判定を行うことができた。 ・加美郡介護認定審査会は、加美町と色麻町からの負担金※により、円滑な運営をすることができた。(※加美町:6,229,149円、色麻町:2,170,851円) ・オンライン審査会システムを導入したことで、令和7年度より委員が非接触形式の会議方式を選択できるようになった。						
	財源内訳	国庫支出金											
		県支出金	36	6	6	24							
		地方債											
その他		4,500	8,400	8,400	8,400								
一般財源		612	1,438	2,155	626								
業務量		0.4 人	-	-	0.4 人								
正職員		0.2 人	-	-	0.2 人								
会計年度任用職員		0.2 人	-	-	0.2 人								

事業の成果	成果の区分								
	★★★★★ 達成された (100%以上)								

霊園事業特別会計

総合計画	政 策	
	施 策	
	基本事業	

予算科目	霊園事業特別会計	決算書
	01 款 01 項 01 目 霊園管理費	375

事業名		00443 霊園管理事業 霊園管理事業				担当課	町民課		事業期間	H15 ～			
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	区画数371区画 昭和53年度完成分 308区画 平成26年度完成分 63区画 ○霊園施設の景観等維持管理委託料 緑地管理業務委託(霊園内樹木剪定等管理) 748千円 清掃及び除草業務委託(清掃及び草取り:年6回) 265千円						
	町営墓地の維持管理と墓地利用の許認可。												
	事業の対象		単位	数量	R5							R6	R7
	加美町熊野霊園区画		区画		371 371								
	成果指標名		単位	目標 実績 達成率	R5							R6	R7
	①	墓地使用者数	%		371 367 98.9%							371 366 98.7%	- - -
	②			目標 実績 達成率									- - -
	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算							R6決算	
	事業費		2,109	1,253	1,253							1,040	
	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源		1,372 737	1,253	1,253							1,040	
事業のコスト（千円）	業務量		0.2 人	-	-	0.2 人							
	正職員		0.2 人	-	-	0.2 人							
	会計年度任用職員		人	-	-	人							
	成果の区分		成果の説明										
事業の成果	★★★★★ 概ね達成された (80%以上100%未満)		参拝者の衛生及び安全面を考慮し、かつ霊園の景観整備について適切な運営管理を行った。										

町営駐車場事業特別会計

総合計画	政 策	4	魅力あふれ豊かににぎわいのあるまち
	施 策	3	商工業の振興
	基本事業	(4)	中心市街地活性化整備事業の推進

予算科目	町営駐車場事業特別会計			決算書
	01 款	01 項	01 目 駐車場管理費	382

事業名		00445 駐車場管理事業 駐車場管理事業				担当課	商工観光課		事業期間	H15	～
事業の概要	事業の説明及び目的					事業の内容	町営駐車場維持管理費用 ○消耗品費 27,456円 ○上下水道料金 西町: 44,580円 南町: 51,006円 ○電気料金 西町: 84,708円 南町: 114,271円 ○修繕料 トイレ修繕関係: 47,300円 南町駐車場ゲート入口照明修繕工事: 49,500円 西町駐車場料金所屋根シート一部張替修繕工事: 30,800円 ○電話料金 西町: 52,075円 南町: 49,298円 ○南町駐車場施設開閉業務委託 40,000円 ○機械警備委託 528,000円 西町: 264,000円 南町: 264,000円 ○施設清掃委託 484,380円 ○コインゲート保守点検委託 548,900円 西町: 277,200円 南町: 271,700円 ○使用料収入 863,360円 西町: 499,610円 南町: 363,750円 ○一般会計繰入 1,150,000円 ○前年度繰越金 248,480円				
	商店街道路の通行の円滑化及び買い物客の利便性の向上、商店街の振興を目的として町営駐車場の維持・管理事業。										
	事業の対象		単位		R5		R6	R7			
	町営西町駐車場 町営南町駐車場		施設	数量	2		2	2			
	成果指標名		単位		R5		R6	R7			
	①	利用台数	台	目標 実績 達成率	12,500 10,412 83.3%		12,000 8,641 72.0%	12,000 － －			
②			目標 実績 達成率				－ － －				
事業のコスト（千円）	項 目		R5決算	R6当初予算	R6最終予算		R6決算				
	事業費		2,166	2,245	2,265		2,217				
	財源内訳	国庫支出金	2,166	2,245	2,265		2,217				
		県支出金									
		地方債									
		その他									
一般財源											
業務量		0.5 人	－	－	0.5 人						
正職員		人	－	－	人						
会計年度任用職員		人	－	－	人						
事業の成果	成果の区分		成果の説明								
	★★★ 達成度がやや低い (60%以上80%未満)		数年前に七十七銀行中新田支店の北側に無料の駐車場が整備されたこともあり、町営駐車場の利用者数は年々減少傾向にある。								

下水道事業会計

令和6年度加美町下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和6年度の下水道事業の主な建設改良事業については、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業においては、中新田処理区及び小野田処理区の各浄化センターの長寿命化事業を実施しました。特定地域生活排水処理事業については、市町村設置型の浄化槽事業を10基設置し、年度末設置基数は811基となっております。今後も町のホームページ等を活用し、下水道への接続、下水道区域以外の地区への浄化槽の設置を促し、水洗化率の向上を図って参ります。

会計については、下水道事業特別会計と浄化槽事業特別会計に地方公営企業法を適用したことに伴い、生活排水処理事業全般を一体的な経営として開始しました。

① 業務状況

下水道事業の状況は、処理区域内人口は17,827人で、前年度に比較して299人(1.65%)の減、処理戸数については5,576戸で、前年度に比較して54戸(0.98%)の増となりました。普及率は85.78%で前年度と比較して0.41ポイントの増、処理区域内人口に対する水洗化人口は14,728人で、水洗化率は82.62%となり、前年度と比較して0.75ポイント増加しました。

特定地域生活排水処理事業において、浄化槽の管理基数は個人で設置をして町に帰属した基数51基を加えた811基を行っています。

② 財政状況

令和6年度から下水道事業特別会計と浄化槽事業特別会計を同一会計「下水道事業会計」として、地方公営企業法の財務規程を適用しています。

令和6年度の経営収支については、収益的収支における事業収益が963,092,258円(税抜き)で、事業費用は935,611,042円(税抜き)となり、27,481,216円の黒字となりました。

資本的収支については、資本的収入額が資本的支出額に不足する額285,751,923円(税込み)で、繰越工事資金31,567,500円、当該年度分損益勘定留保資金242,647,778円及び当該年度消費税資本的収支調整額11,536,645円で補填しました。

以上により、令和6年度の資産総額は、13,330,317,452円となり、内訳は固定資産13,065,015,162円、流動資産265,302,290円であります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 35号	令和6年度加美町下水道事業会計予算	令和6年 3月 5日	令和6年 3月15日
議案第 48号	令和6年度加美町下水道事業会計補正予算(第1号)	令和6年 6月 5日	令和6年 6月 7日
議案第 63号	令和6年度加美町下水道事業会計補正予算(第2号)	令和6年 9月10日	令和6年 9月12日
議案第 85号	令和6年度加美町下水道事業会計補正予算(第3号)	令和6年12月 3日	令和6年12月 6日
議案第 20号	令和6年度加美町下水道事業会計補正予算(第4号)	令和7年 2月 7日	令和7年 2月12日

(3) 職員に関する事項

	事務職員	技術職員	兼務職員	計
前年度人員	4 ()	1 ()		5 ()
期間中増減	- 1 (1)			- 1 (1)
当年度末人員	3 (1)	1 ()		4 (1)

※ () は再任用職員を外書き

2 工 事

(1) 建設工事の概況

工 事 名	施 工 内 容	工 事 費	着手年月日	竣工年月日
令和6年度 加下建第1号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (一本杉)	公共ます設置 1基	495,000 円	令和6年 5月 8日	令和6年 7月 6日
令和6年度 加下建第2号 加美町公共下水道雨水管渠工事 (大門)	側溝工 L=87.2m 集水桝 1基	9,350,000 円	令和6年12月11日	翌年度繰越
令和6年度 加下建第3号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (旧館一番)	公共ます設置 1基	565,400 円	令和7年 1月15日	令和7年 3月10日
令和6年度 加下建第4号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (上狼塚字東北原)	公共ます設置 1基	495,000 円	令和6年12月20日	令和7年 3月31日
令和6年度 加下建第5号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (町裏)	公共ます設置 1基	719,675 円	令和6年12月10日	令和7年 3月17日
令和6年度 加下建第6号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (町裏)	公共ます設置 1基	999,020 円	令和6年12月10日	令和7年 3月17日
令和6年度 加下建第7号 加美町公共下水道公共ます設置工事 (菜切谷字清水一番)	公共ます設置 1基	471,900 円	令和7年 1月15日	令和7年 3月31日
令和6年度 加浄建第1号 加美町浄化槽設置工事 (下野目堰端)	浄化槽設置 7人槽	1,243,000 円	令和6年 4月12日	令和6年 6月12日
令和6年度 加浄建第2号 加美町浄化槽設置工事 (谷地森字木戸脇)	浄化槽設置 5人槽	1,001,000 円	令和6年 4月12日	令和6年 7月31日
令和6年度 加浄建第3号 加美町浄化槽設置工事 (城生字城生裏五番)	浄化槽設置 5人槽	902,000 円	令和6年 5月24日	令和6年 8月29日

工 事 名	施 工 内 容	工 事 費	着手年月日	竣工年月日
令和6年度 加浄建工第4号 加美町浄化槽設置工事 (鹿原欠ノ上)	浄化槽設置 7人槽	1,243,000 円	令和6年 6月27日	令和6年10月 7日
令和6年度 加浄建工第5号 加美町浄化槽設置工事 (下狼塚字平田)	浄化槽設置 5人槽	988,900 円	令和6年 7月 3日	令和6年11月20日
令和6年度 加浄建工第6号 加美町浄化槽設置工事 (菜切谷字青木原)	浄化槽設置 5人槽	907,500 円	令和6年 7月11日	令和6年 8月29日
令和6年度 加浄建工第7号 加美町浄化槽設置工事 (米泉字杷の木田)	浄化槽設置 5人槽	1,001,000 円	令和6年 8月 2日	令和6年11月 5日
令和6年度 加浄建工第8号 加美町浄化槽設置工事 (米泉字小池屋敷)	浄化槽設置 5人槽	1,001,000 円	令和6年10月 3日	令和6年12月 9日
令和6年度 加浄建工第9号 加美町浄化槽設置工事 (菜切谷字青木原)	浄化槽設置 5人槽	902,000 円	令和6年10月18日	令和6年12月23日
令和6年度 加浄建工第10号 加美町浄化槽設置工事 (米泉字高田原)	浄化槽設置 5人槽	1,001,000 円	令和7年 1月16日	令和7年 3月12日

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	事 業	当 年 度	前 年 度	比較増減	
				比 較	比率 (%)
年度末行政区域人口 A (人)		20,782	21,232	△ 450	△ 2.12
年度末全体計画人口 B (人)	公共下水道	10,000	10,000	0	0.00
	特定環境保全公共下水道	4,800	4,800	0	0.00
	特定地域生活排水処理施設	8,230	8,230	0	0.00
年度末処理区域内人口 C (人)	公共下水道	9,678	9,839	△ 161	△ 1.64
	特定環境保全公共下水道	5,303	5,424	△ 121	△ 2.23
	特定地域生活排水処理施設	2,846	2,863	△ 17	△ 0.59
年度末水洗便所設置済人口 D (人)	公共下水道	7,773	7,807	△ 34	△ 0.44
	特定環境保全公共下水道	4,109	4,169	△ 60	△ 1.44
	特定地域生活排水処理施設	2,846	2,863	△ 17	△ 0.59
年度末処理戸数 E (戸)	公共下水道	3,202	3,166	36	1.14
	特定環境保全公共下水道	1,563	1,555	8	0.51
	特定地域生活排水処理施設	811	801	10	1.25
年間総処理水量 F (m³)	公共下水道	1,282,310	1,288,096	△ 5,786	△ 0.45
	特定環境保全公共下水道	436,617	432,505	4,112	0.95
	特定地域生活排水処理施設	213,563	213,886	△ 323	△ 0.15
1日平均処理水量 G (m³)	公共下水道	3,513	3,519	△ 6	△ 0.18
	特定環境保全公共下水道	1,196	1,182	15	1.23
	特定地域生活排水処理施設	585	584	1	0.12
1日最大処理水量 H (m³)	公共下水道	6,145	6,037	108	1.79
	特定環境保全公共下水道	2,269	1,602	667	41.64
	特定地域生活排水処理施設	1,085	1,074	11	1.02
年間総有収水量 I (m³)	公共下水道	1,023,308	1,030,801	△ 7,493	△ 0.73
	特定環境保全公共下水道	403,045	410,953	△ 7,908	△ 1.92
	特定地域生活排水処理施設	213,563	213,886	△ 323	△ 0.15
普及率 (C/A)	公共下水道	46.57	46.34	0.23	0.49
	特定環境保全公共下水道	25.52	25.55	△ 0.03	△ 0.11
	特定地域生活排水処理施設	13.69	13.48	0.21	1.56

事 項	事 業	当 年 度 前 年 度		比較増減	
				比 較	比率 (%)
水洗化率 (D／C) (%)	公共下水道	80.32	79.35	0.97	1.22
	特定環境保全公共下水道	77.48	76.86	0.62	0.81
	特定地域生活排水処理施設	100.00	100.00	0.00	0.00
有収率 (I／F) (%)	公共下水道	79.80	80.03	△ 0.22	△ 0.28
	特定環境保全公共下水道	92.31	95.02	△ 2.71	△ 2.85
	特定地域生活排水処理施設	100.00	100.00	0.00	0.00
負荷率 (G／H) (%)	公共下水道	57.17	58.30	△ 1.13	△ 1.93
	特定環境保全公共下水道	52.72	73.76	△ 21.04	△ 28.53
	特定地域生活排水処理施設	53.93	54.41	△ 0.49	△ 0.89
使用料単価 (下水道使用料収益／I) (円)	公共下水道	170.86	—	—	—
	特定環境保全公共下水道	164.84	—	—	—
	特定地域生活排水処理施設	151.56	—	—	—
処理原価 (（総費用－（長期前受金戻入＋特別損失））／I) (円)	公共下水道	402.79	—	—	—
	特定環境保全公共下水道	555.55	—	—	—
	特定地域生活排水処理施設	309.04	—	—	—

(2) 事業収入に関する事項

(税抜き 単位：円)

区 分	当年度決算額	前年度決算額	比 較		備 考
			増 減	比 率 (%)	
下水道事業収益	963,092,258	—	—	—	当年度より地方公営企業法の財務 規程を適用したため、前年度との比 較値はありません。
営 業 収 益	276,492,667	—	—	—	
営 業 外 収 益	681,570,433	—	—	—	
特 別 利 益	5,029,158	—	—	—	

(3) 事業費に関する事項

(税抜き 単位：円)

区 分	当年度決算額	前年度決算額	比 較		備 考
			増 減	比 率 (%)	
下水道事業費用	935,611,042	—	—	—	当年度より地方公営企業法の財務規程を適用したため、前年度との比較値はありません。
営業費用	887,295,288	—	—	—	
営業外費用	43,069,821	—	—	—	
特別損失	5,245,933	—	—	—	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
令和3年12月10日	70,150,000	加美町公共下水道中新田浄化センターの建設工事委託に関する協定（令和4年度事業費分）【事故繰越】	日本下水道事業団
令和5年 9月15日	54,000,000	加美町特定環境公共下水道小野田浄化センターの建設工事委託に関する協定（令和5年度事業費分）【明許繰越】	日本下水道事業団
令和6年 5月24日	92,600,000	加美町特定環境公共下水道小野田浄化センターの建設工事委託に関する協定（耐震補強）（令和6年度事業費分）	日本下水道事業団
令和6年 5月24日	145,000,000	加美町特定環境公共下水道小野田浄化センターの建設工事委託に関する協定（水処理設備）（令和6年度事業費分）	日本下水道事業団

(2) 企業債

(単位：円)

区 分	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末現在高
財 政 融 資 資 金	1,834,480,537	99,400,000	185,025,237	1,748,855,300
金 融 機 構 資 金	445,987,822	0	67,006,883	378,980,939
簡 易 生 命 保 険 資 金	129,839,865	0	24,666,258	105,173,607
銀 行 等 引 受 資 金	1,967,110,000	300,000,000	302,380,000	1,964,730,000
計	4,377,418,224	399,400,000	579,078,378	4,197,739,846

(3) 補助金等の使途の特定

- 1) 負担金及び分担金2,567,740円は減価償却費（特定収入以外）に、他会計補助金450,865,000円のうち、41,939,371円は職員給与等、保険料、報償費（特定収入以外）に、300,872,649円は減価償却費（特定収入以外）に、26,047,561円は支払利息（特定収入以外）に、55,042,471円は営業費用課税支出（特定収入）に、26,962,948円は営業費用課税支出以外（特定収入以外）に、雑収益149,131円は保険料（特定収入以外）に充当しました。
- 2) 下水道事業国庫補助金104,360,850円は全額処理場建設費（特定収入）に、廃棄物処理施設整備補助金1,015,000円は全額浄化槽建設費（特定収入）に、他会計出資金28,513,000円のうち、13,098,364円は企業債償還金（特定収入）に、15,414,636円は企業債償還金（特定収入以外）に、工事負担金及び分担金1,139,000円のうち、975,400円は浄化槽建設費（特定収入）に、75,154円は企業債償還金（特定収入）に、88,446円は企業債償還金（特定収入以外）に充当しました。

(4) その他会計経理に関する重要事項

1) 損益勘定留保資金状況	円
1. 前年度末残高	0
2. 当年度発生額	303,440,389
3. 当年度使用額	242,647,778
4. 当年度末残高	60,792,611
2) 未処分利益剰余金状況	円
1. 前年度末残高	0
2. 当年度発生額	27,481,216
3. 当年度使用額	0
4. 当年度末残高	27,481,216
3) 減債積立金状況	円
1. 前年度末残高	0
2. 当年度発生額	0
3. 当年度使用額	0
4. 当年度末残高	0

令和6年度下水道事業会計決算明細書（税込み）

1 収益的収入及び支出

（1）収 入

（単位：円）

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る 財源充当額	合 計	節				
					区分				金額
1 款 下水道事業収益	987,354,000	7,293,000		994,647,000			1,000,973,356	6,326,356	
1 項 営業収益	306,370,000	1,277,000		307,647,000			303,857,649	△ 3,789,351	
1 目 下水道使用料	268,000,000	0		268,000,000			265,409,561	△ 2,590,439	
					1 下水道使用料	268,000,000	265,409,561	△ 2,590,439	下水道使用料 265,409,561
2 目 浄化槽使用料	36,860,000	0		36,860,000			35,605,348	△ 1,254,652	
					1 浄化槽使用料	36,860,000	35,605,348	△ 1,254,652	浄化槽使用料 35,605,348
3 目 負担金及び 分担金	1,290,000	1,277,000		2,567,000			2,567,740	740	
					1 負担金及び分担金	2,567,000	2,567,740	740	受益者負担金及び分担金 2,567,740
4 目 その他の営業 収益	220,000	0		220,000			275,000	55,000	
					1 手数料	219,000	275,000	56,000	登録手数料 275,000
					2 雑収益	1,000	0	△ 1,000	

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出額に係る 財源充当額	合 計	節					
					区 分				金 額	
2 項 営業外収益	680, 884, 000	1, 087, 000		681, 971, 000			692, 086, 549	10, 115, 549		
1 目 受取利息及び 配当金	1, 000	0		1, 000			100, 312	99, 312		
					1 預金利息	1, 000	100, 312	99, 312	預金利息	100, 312
2 目 他会計補助金	450, 865, 000	0		450, 865, 000			450, 865, 000	0		
					1 他会計補助金	450, 865, 000	450, 865, 000	0	一般会計補助金	450, 865, 000
3 目 長期前受金戻 入益	229, 918, 000	△ 1, 090, 000		228, 828, 000			228, 278, 811	△ 549, 189		
					1 長期前受金戻入	228, 828, 000	228, 278, 811	△ 549, 189	長期前受金戻入	228, 278, 811
4 目 引当金戻入	0	2, 177, 000		2, 177, 000			2, 177, 000	0		
					1 賞与引当金戻入	2, 177, 000	2, 177, 000	0	賞与引当金戻入益	2, 177, 000
5 目 雑収益	100, 000	0		100, 000			10, 665, 426	10, 565, 426		
					1 その他雑収益	100, 000	10, 665, 426	10, 565, 426	東京電力賠償金 消費税還付金	132, 000 10, 516, 195
									全国町村下水道推進協議会宮城県支部 解散に伴う返金	17, 231
3 項 特別利益	100, 000	4, 929, 000		5, 029, 000			5, 029, 158	158		
1 目 その他特別 利益	100, 000	4, 929, 000		5, 029, 000			5, 029, 158	158		
					1 その他特別利益	5, 029, 000	5, 029, 158	158	前年度消費税還付金	5, 029, 158

(2) 支 出

(単位：円)

款 項 目	予 算 額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	合 計	節					
						区分					金額
1 款 下水道事業費用	987, 354, 000	7, 293, 000		10, 450, 000	1, 005, 097, 000			961, 955, 497	事故繰越 2, 222, 000	40, 919, 503	
1 項 営業費用	924, 001, 000	2, 550, 000		10, 450, 000	937, 001, 000			918, 643, 601	事故繰越 2, 222, 000	16, 135, 399	
1 目 処理場費	259, 001, 000	△ 5, 159, 000		10, 450, 000	264, 292, 000			250, 040, 968	事故繰越 2, 222, 000	12, 029, 032	
(1 中新田浄化 センター 管理費)	169, 582, 000	2, 031, 000			171, 613, 000			161, 324, 269	事故繰越 2, 222, 000	8, 066, 731	
						12 備消耗品費	11, 373, 000	10, 183, 951		1, 189, 049	備消耗品費 10, 183, 951
						13 燃料費	107, 000	78, 682		28, 318	燃料費 78, 682
						14 光熱水費	29, 733, 000	25, 751, 625		3, 981, 375	電気料 25, 049, 094 上下水道料 702, 531
						16 通信運搬費	299, 000	257, 733		41, 267	電話料及び通信費 257, 733
						18 委託料	115, 802, 000	113, 170, 640		2, 631, 360	施設管理委託料 72, 204, 000 施設警備委託料 237, 600 消防設備管理委託料 88, 000 電気設備管理委託料 361, 284 水質検査委託料 1, 100, 000 脱水ケーキ運搬処分業務委託料 37, 568, 897 脱水ケーキ成分検査委託料 153, 634 汚泥し渣運搬業務委託料 303, 105 沈砂処理業務委託料 87, 120 停復電操作業務委託料 770, 000 不用試薬品処分業務委託料 297, 000
						20 賃借料	45, 000	40, 350		4, 650	テレビ受信料 11, 310 事務機器借上料 29, 040
						21 修繕料	14, 001, 000	11, 589, 160	事故繰越 2, 222, 000	189, 840	処理場修繕工事等 11, 589, 160

款 項 目	予 算 額						決 算 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考						
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	合 計	節										
						区分					金額					
						35 保険料	253,000	252,128		872	建物等災害保険料 252,128 全国総合賠償保険料 48,130					
(2 小野田浄化 センター 管理費)	58,254,000	△ 4,800,000		10,450,000	63,904,000			61,597,453		2,306,547						
						12 備消耗品費	1,356,000	983,443		372,557	備消耗品費 983,443					
						13 燃料費	94,000	53,091		40,909	燃料費 53,091					
						14 光熱水費	4,478,000	4,109,380		368,620	電気料 4,008,232 上下水道料 101,148					
						16 通信運搬費	109,000	88,438		20,562	電話料及び通信費 88,438					
						18 委託料	33,983,000	33,427,503		555,497	施設管理委託料 23,359,600 施設警備委託料 417,120 消防設備管理委託料 33,000 電気設備管理委託料 192,060 水質検査委託料 770,000 脱水ケーキ運搬処分業務委託料 5,611,070 脱水ケーキ成分検査委託料 153,633 放流水路清掃委託料 539,000 施設清掃委託料 2,352,020					
						21 修繕料	23,717,000	22,770,000		947,000	処理場修繕工事等 22,770,000					
						35 保険料	167,000	165,598		1,402	建物等災害保険料 140,558 全国総合賠償保険料 25,040					
						(2 宮崎浄化 センター 管理費)	31,165,000	△ 2,390,000		28,775,000			27,119,246		1,655,754	
											12 備消耗品費	796,000	361,020		434,980	備消耗品費 361,020
14 光熱水費	2,955,000	2,722,228		232,772	電気料 2,655,652 上下水道料 66,576											

款 項 目	予 算 額					決 算 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考									
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	合 計					節								
										区分	金額							
						16 通信運搬費	60,000	45,098		14,902	電話料及び通信費	45,098						
						18 委託料	19,072,000	18,462,360		609,640	施設管理委託料	14,977,600	水質検査委託料	770,000	脱水ケーキ運搬処分業務委託料	2,561,127	脱水ケーキ成分検査委託料	153,633
						21 修繕料	5,879,000	5,516,500		362,500	処理場修繕工事等	5,516,500						
						35 保険料	13,000	12,040		960	全国総合賠償保険料	12,040						
2 目 管渠費	20,514,000	9,498,000			30,012,000			27,497,027		2,514,973								
						14 光熱水費	4,717,000	4,445,167		271,833	電気料	4,445,167						
						16 通信運搬費	950,000	780,575		169,425	電話料及び通信費	780,575						
						18 委託料	929,000	114,510		814,490	施設清掃委託料	0	下水道台帳作成委託料	114,510				
						20 賃借料	30,000	30,000		0	土地建物賃借料	30,000						
						21 修繕料	22,978,000	21,743,700		1,234,300	機械・施設等修繕工事	19,910,000	管渠・路面等修繕工事	1,833,700				
						27 材料費	408,000	383,075		24,925	修繕材料費	383,075						
3 目 浄化槽 管理費	46,018,000	△ 2,800,000			43,218,000			42,898,020		319,980								
						18 委託料	40,898,000	40,584,500		313,500	浄化槽管理委託料	40,584,500						
						21 修繕料	2,320,000	2,313,520		6,480	浄化槽修繕料	2,313,520						

款 項 目	予 算 額					決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考			
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	合 計					節		
										区分	金額	
4 目 総係費	69, 333, 000	△ 1, 574, 000			67, 759, 000			66, 488, 386		1, 270, 614		
						1 給料	19, 300, 000	19, 293, 000		7, 000	一般職給	19, 293, 000
						2 手当	13, 953, 000	13, 422, 022		530, 978	時間外手当 扶養手当 通勤手当 管理職手当 期末手当 勤勉手当 寒冷地手当 児童手当 退職手当組合負担金	95, 017 648, 000 312, 000 595, 200 4, 330, 643 3, 482, 415 328, 800 40, 000 3, 589, 947
						3 賞与引当金 繰入額	3, 142, 000	3, 142, 000		0	賞与引当金繰入額	3, 142, 000
						5 報酬	31, 000	27, 200		3, 800	下水道運営委員報酬	27, 200
						6 法定福利費	5, 585, 000	5, 496, 640		88, 360	共済組合負担金 社会保険料	5, 219, 520 277, 120
						7 旅費	30, 000	0		30, 000		0
						9 報償費	364, 000	363, 820		180	全期前納報奨金	363, 820
						12 備消耗品費	312, 000	149, 287		162, 713	事務用備消耗品費	149, 287
						13 燃料費	155, 000	118, 568		36, 432	燃料費	118, 568
						15 印刷製本費	90, 000	13, 200		76, 800	伝票及び用紙印刷代	13, 200
						16 通信運搬費	43, 000	0		43, 000	電話料及び郵券代	0

款 項 目	予 算 額					決 算 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考						
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	合 計					節					
										区分	金額				
						18 委託料	23,562,000	23,549,520		12,480	受益者負担システム委託料 371,800 会計システム保守点検委託料 1,677,720 下水道使用料領収事務委託料 18,700,000 浄化槽使用料領収事務委託料 2,800,000				
						19 手数料	300,000	95,535		204,465	手数料 95,535				
						20 賃借料	650,000	649,440		560	自動車借上料 649,440				
						27 補償補填及 び賠償費	22,000	21,557		443	補償金 21,557				
						34 負担金	97,000	83,250		13,750	日本下水道協会 80,050 宮城県下水道協会 3,200				
						35 保険料	39,000	19,790		19,210	自動車保険料 19,790				
						37 補助金	84,000	43,557		40,443	水洗便所等改造資金利子補給金 43,557				
						5 目 減価償却費	529,135,000	2,585,000			531,720,000		531,719,200	800	
						1 固定資産減 価償却費	531,720,000	531,719,200		800	有形固定資産減価償却費 531,719,200				

款 項 目	予 算 額							決 算 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	合 計	節					
						区分	金額				
2 項 営業外費用	45,740,000	610,000			46,350,000			38,065,963		8,284,037	
1 目 支払利息及 び諸費	37,540,000	610,000			38,150,000			38,047,561		102,439	
						1 企業債利息	38,150,000	38,047,561		102,439	企業債利息償還金(下水道) 35,531,572 企業債利息償還金(浄化槽) 2,515,989
2 目 雑支出	200,000	0			200,000			18,402		181,598	
						1 雑支出	200,000	18,402		181,598	消費税調整額 2 雑支出 18,400
3 目 消費税	8,000,000	0			8,000,000			0		8,000,000	
						1 消費税	8,000,000	0		8,000,000	
3 項 特別損失	4,964,000	420,000			5,384,000			5,245,933		138,067	
1 目 特別損失	4,964,000	420,000			5,384,000			5,245,933		138,067	
						1 特別損失	5,384,000	5,245,933		138,067	旧特別会計消費税 1,706,500 不納欠損 1,362,433 令和5年度分賞与引当金繰入額 2,177,000
4 項 予備費	12,649,000	3,713,000			16,362,000			0		16,362,000	
1 目 予備費	12,649,000	3,713,000			16,362,000			0		16,362,000	
						1 予備費	16,362,000	0		16,362,000	

2 資本的収入及び支出

(1) 収 入

(単位：円)

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	合 計	節				
					区分				金額
1 款 資本的収入	559,132,000	32,735,000	92,582,000	684,449,000			534,427,850	△ 150,021,150	
1 項 企業債	306,900,000	144,200,000	24,300,000	475,400,000			399,400,000	△ 76,000,000	
1 目 建設改良等の 財源に充てる ための企業債	306,900,000	144,200,000	24,300,000	475,400,000			399,400,000	△ 76,000,000	
					1 建設改良等の財源 に充てるための企 業債	475,400,000	399,400,000	△ 76,000,000	公共下水道事業債 91,200,000 下水道事業資本費平準化債 185,000,000 下水道事業資本費平準化債（借換） 115,000,000 浄化槽整備推進事業債 8,200,000
2 項 国・県補助金	148,900,000	△ 37,785,000	68,282,000	179,397,000			105,375,850	△ 74,021,150	
1 目 国庫補助金	148,900,000	△ 37,785,000	68,282,000	179,397,000			105,375,850	△ 74,021,150	
					1 下水道事業国庫補 助金	178,382,000	104,360,850	△ 74,021,150	汚水処理施設整備交付金 104,360,850
					2 廃棄物処理施設整 備補助金	1,015,000	1,015,000	0	循環型社会形成推進交付金 1,015,000
3 項 出資金	99,507,000	△ 70,994,000		28,513,000			28,513,000	0	
1 目 他会計出資金	99,507,000	△ 70,994,000		28,513,000			28,513,000	0	
					1 他会計出資金	28,513,000	28,513,000	0	一般会計出資金 28,513,000

款 項 目	予 算 額						決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	合 計	節				
					区分	金額			
4 項 工事負担金及び 分担金	3,825,000	△ 2,686,000		1,139,000			1,139,000	0	
1 目 工事負担金 及び分担金	3,825,000	△ 2,686,000		1,139,000			1,139,000	0	
					1 工事負担金及び分 担金	1,139,000	1,139,000	0	浄化槽受益者工事分担金 1,139,000

(2) 支 出

単位：円

款 項 目	予 算 額							決 算 額	地方公営 企業法第 26条の 規定によ る繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減 額	地方公営 企業法第 26条の 規定によ る繰越額	合 計	節					
						区分	金額				
1 款 資本的支出	872,492,000	△ 26,000,000		124,150,000	970,642,000			820,179,773	繰越明許費 147,585,000	2,877,227	
1 項 建設改良費	308,300,000	△ 40,900,000		124,150,000	391,550,000			241,101,395	繰越明許費 147,585,000	2,863,605	
1 目 管渠建設費	17,000,000	0			17,000,000			3,745,995	繰越明許費 13,000,000	254,005	
						28 工事請負費	17,000,000	3,745,995	繰越明許費 13,000,000	254,005	公共ます設置工事 3,745,995
2 目 処理場建設費	254,000,000	△ 14,000,000		124,150,000	364,150,000			227,165,000	繰越明許費 134,585,000	2,400,000	
						18 委託料	364,150,000	227,165,000	繰越明許費 134,585,000	2,400,000	小野田浄化センター建設工事委託料 103,015,000 小野田浄化センター建設工事委託料 （繰越明許） 54,000,000 中新田浄化センター建設工事委託料 （事故繰越） 70,150,000
3 目 浄化槽建設費	37,300,000	△ 26,900,000			10,400,000			10,190,400	0	209,600	
						28 工事請負費	10,400,000	10,190,400	0	209,600	浄化槽設置工事費 10,190,400
2 項 企業債償還金	564,192,000	14,900,000			579,092,000			579,078,378	0	13,622	
1 目 建設改良等の 財源に充てる ための企業債 償還金	564,192,000	14,900,000			579,092,000			579,078,378	0	13,622	
						1 企業債元金 償還金	579,092,000	579,078,378	0	13,622	企業債元金償還金（下水道） 562,183,443 企業債元金償還金（浄化槽） 16,894,935

水道事業会計

令和6年度加美町水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

水道は、町民生活や経済活動をすすめるための社会基盤として不可欠なものであり、これらの機能を維持するためには、常に「安全・安心でおいしい水」を安定的に供給することが求められています。本町の水道事業においては、漏水防止対策の強化・水圧の適正化や老朽化した施設の計画的整備などに努めてきたところであります。

また、水道料金の滞納者に対しては、水道事業給水停止に関する規程に基づき、督促、催告、給水停止処分など所定の通知を行い、一定の成果を上げております。

水の安定供給と効率的・効果的な水道事業の運営を図るため水道事業包括業務委託を行っており、また、尚一層のコスト低減に努めつつ適正な料金設定を検討し、健全な企業経営を目指してまいります。

① 給水状況

令和6年度末の給水戸数は8,198戸で前年度対比6戸の減少で、給水人口においては20,711人で前年度対比444人の減少となっており、給水人口の減少が続いております。水需要については、年間総配水量で2,492,823^m、年間有収水量で1,964,790^mとなり、前年度対比では、年間総配水量については30,308^m、年間有収水量については45,900^mの減少となりました。有収率は昨年度対比0.87ポイント低下の78.82%となりました。今後も漏水の早期発見や調査等を実施し、有収率の改善に努め水の安定供給をめざしてまいります。

② 財政状況

令和6年度の事業成績については、収益的収支における事業収益が473,269,867円（税抜き）で、事業費用は472,950,372円（税抜き）となり、昨年度に比較し、2,985,021円の減収となりました。この主な要因は、給水人口減少に伴う給水収益の減少、配水及び給水費において施設の老朽化等により、施設修繕費が増加しております。

資本的収支については、資本的収入額が資本的支出額に不足する額140,352,827円（税込み）であり、過年度分損益勘定留保資金112,963,107円、減債積立金10,000,000円、建設改良積立金10,000,000円及び当該年度消費税資本的収支調整額7,389,720円で補填しました。

以上により、令和6年度の資産総額は、2,883,219,961円となり、内訳は固定資産2,136,815,117円、流動資産746,404,844円であります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 36号	令和6年度加美町水道事業会計予算	令和6年 3月 5日	令和5年 3月18日
議案第 86号	令和6年度加美町水道事業会計補正予算(第1号)	令和6年12月 3日	令和6年12月 6日
議案第 21号	令和6年度加美町水道事業会計補正予算(第2号)	令和7年 2月 7日	令和7年 2月12日
議案第 63号	令和6年度加美町水道事業会計補正予算(第3号)	令和7年 3月28日	令和7年 3月28日

(3) 職員に関する事項

	事務職員	技術職員	兼務職員	計
前年度人員	1 ()			1 ()
期間中増減				
当年度末人員	1 ()			1 ()

※ () は再任用短時間勤務職員を外書き

2 工 事

(1) 建設工事の概況

工 事 名	施 工 内 容	工 事 費	着手年月日	竣工年月日
令和6年度 加上管工第2号 多田川浄水場急速ろ過機ろ材交換工事 (上多田川字大松峰二番)	ろ材撤去・搬出 ろ過機内洗浄、点検、内面塗装 ろ材搬入、敷設	4,620,000 円	令和6年 5月30日	令和6年11月 7日
令和6年度 加上管工第3号 館山配水場配水管更新工事 (米泉字西野)	場内配水管布設 (HPPE φ150) 急速ろ過機空気弁 更新 一式 給水タンク補水管 (φ40) 一式	7,810,000 円	令和6年 6月25日	令和6年12月10日
令和6年度 加上管工第4号 漆沢浄水場制水弁更新工事 (漆沢赤坂)	連通弁 50A 2台 排泥弁 75A 2台 流入弁 150A 2台	7,788,000 円	令和6年 6月25日	令和6年12月10日
令和6年度 加上管工第5号 多田川配水池流入弁等更新工事 (上多田川大松峰二番)	流入弁 150A 1台 中間ロッド L≒2,000 SUS304 1本 水位計 更新	3,795,000 円	令和6年 7月 8日	令和6年12月10日
令和6年度 加上管工第6号 滝庭浄水場水位計更新工事 (鹿原南滝庭)	水位計 更新	2,255,000 円	令和6年 7月 8日	令和6年12月10日
令和6年度 加上管工第7号 漆沢浄水場配水流量計修繕工事 (漆沢赤坂)	電磁流量計更新 1台	4,345,000 円	令和6年 7月 8日	令和7年 2月20日
令和6年度 加上管工第10号 鹿原滝庭地内圧力調整弁更新工事 (鹿原南滝庭)	圧力調整弁更新 1台	2,860,000 円	令和6年11月 7日	令和7年 2月20日
令和6年度 加上管工第11号 広原支線1-9号配水管布設工事 (菜切谷字清水)	配水管布設工 (PE φ50) L=18.0m	2,145,000 円	令和6年12月27日	令和7年 2月20日

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	単位	令和 6 年度	令和 5 年度	比 較	
				増 減	比 率 (%)
給 水 人 口	人	20,711	21,155	△ 444	△ 2.10
給 水 戸 数	戸	8,198	8,204	△ 6	△ 0.07
年 間 配 水 量	m ³	2,492,823	2,523,131	△ 30,308	△ 1.20
年 間 有 収 水 量	m ³	1,964,790	2,010,690	△ 45,900	△ 2.28
年 間 無 収 水 量	m ³	167,013	170,908	△ 3,895	△ 2.28
年 間 無 効 水 量	m ³	360,943	341,533	19,410	5.68
一 日 最 大 給 水 量	m ³	7,364	7,603	△ 239	△ 3.14
一 日 平 均 配 水 量	m ³	6,830	6,894	△ 64	△ 0.93
年 間 有 収 率	%	78.82	79.69	△ 0.87	△ 1.09

(2) 事業収入に関する事項

(税抜き 単位：円)

区 分	令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	比 較		備 考
			増 減	比 率 (%)	
水 道 事 業 収 益	473,269,867	489,027,191	△ 15,759,424	△ 3.22	
営 業 収 益	451,315,560	464,195,516	△ 12,879,956	△ 2.77	
営 業 外 収 益	21,952,207	24,831,675	△ 2,879,468	△ 11.60	
特 別 利 益	2,100	0	2,100	-	

(3) 事業費に関する事項

(税抜き 単位：円)

区 分	令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	比 較		備 考
			増 減	比 率 (%)	
水 道 事 業 費 用	472,950,372	487,243,511	△ 14,293,139	△ 2.93	
営 業 費 用	459,055,047	472,111,970	△ 13,056,923	△ 2.77	
営 業 外 費 用	12,652,086	13,370,485	△ 718,399	△ 5.37	
特 別 損 失	1,243,239	1,761,056	△ 517,817	△ 29.40	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
令和6年 5月 2日	1,089,000	上多田川地内減圧弁ボックス水抜管布設工事（上多田川字天下森）	(株) 佐々直建設
令和6年 5月16日	23,246,120	車両一体型給水タンク車購入	いすゞ自動車東北 (株)
令和6年 5月29日	4,620,000	多田川浄水場急速ろ過機ろ材交換工事（上多田川字大松峰二番）	(株) 水機テクノス
令和6年 6月11日	10,340,000	館山配水池耐震診断業務（米泉字西野）	(株) 三水コンサルタント
令和6年 6月11日	2,805,000	漆沢給水区水源調査業務（漆沢赤坂）	(株) 三水コンサルタント
令和6年 6月24日	7,810,000	館山配水場配水管更新工事（米泉字西野）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年 6月24日	7,788,000	漆沢浄水場制水弁更新工事（漆沢赤坂）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年 7月 5日	3,795,000	多田川配水池流入弁等更新工事（上多田川字大松峰二番）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年 7月 5日	2,255,000	滝庭浄水場水位計更新工事（鹿原南滝庭）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年 7月 5日	4,345,000	漆沢浄水場配水流量計修繕工事（漆沢赤坂）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年11月 6日	2,860,000	鹿原滝庭地内圧力調整弁更新工事（鹿原南滝庭）	(業) アクアネット加美営業所
令和6年12月26日	2,145,000	広原支線 1－9号水道管布設工事（菜切谷字清水）	(有) 中新田建設

(2) 企業債

(単位：円)

区 分	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末現在高
財 務 省	312,156,979	0	33,995,156	278,161,823
公共団体金融機関等	261,982,217	0	29,735,710	232,246,507
計	574,139,196	0	63,730,866	510,408,330

(3) その他会計経理に関する重要事項

1) 損益勘定留保資金状況	円
1. 前年度末残高	353,266,601
2. 当年度発生額	94,262,438
3. 当年度使用額	112,963,107
4. 当年度末残高	334,565,932
2) 未処分利益剰余金状況	円
1. 前年度末残高	42,700,940
2. 当年度発生額	20,319,495
3. 当年度使用額	30,000,000
4. 当年度末残高	33,020,435
3) 減債積立金状況	円
1. 前年度末残高	112,748,747
2. 当年度発生額	10,000,000
3. 当年度使用額	10,000,000
4. 当年度末残高	112,748,747
4) 利益積立金状況	円
1. 前年度末残高	135,077,244
2. 当年度発生額	0
3. 当年度使用額	0
4. 当年度末残高	135,077,244
5) 建設改良積立金状況	円
1. 前年度末残高	105,332,000
2. 当年度発生額	0
3. 当年度使用額	10,000,000
4. 当年度末残高	95,332,000

令和6年度水道事業会計決算明細書（税込み）

1 収益的収入及び支出

（1）収 入

（単位：円）

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出額に係る 財源充当額	合 計	節					
					区 分				金 額	
1 款 水道事業収益	530,300,000	6,700,000		537,000,000			516,021,616	△ 20,978,384		
1 項 営業収益	509,316,000	5,730,000		515,046,000			494,067,309	△ 20,978,691		
1 目 給水収益	477,082,000	0		477,082,000			459,621,385	△ 17,460,615		
					1 水道使用料	461,759,000	444,317,899	△ 17,441,101	水道使用料	444,317,899
					2 メーター使用料	15,323,000	15,303,486	△ 19,514	メーター使用料	15,303,486
2 目 受託工事収益	5,000,000	0		5,000,000			780,924	△ 4,219,076		
					1 受託工事収益	5,000,000	780,924	△ 4,219,076	配水管等受託工事	780,924
3 目 他会計負担金	22,043,000	0		22,043,000			22,043,000	0		
					1 一般会計負担金	543,000	543,000	0	一般会計負担金	543,000
					2 下水道会計負担金	21,500,000	21,500,000	0	下水道使用料徴収事務負担金	21,500,000
4 目 その他の営業 収益	5,191,000	5,730,000		10,921,000			11,622,000	701,000		
					1 手数料	1,500,000	1,755,000	255,000	竣工検査手数料	1,040,000
									設計審査手数料	520,000
									指定手数料	195,000
				2 加入料	9,420,000	9,867,000	447,000	加入料	9,867,000	
				3 雑収益	1,000	0	△ 1,000			

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出額に係る 財源充当額	合 計	節				
					区分				金額
2 項 営業外収益	20,984,000	970,000		21,954,000			21,952,207	△ 1,793	
1 目 受取利息及び 配当金	3,691,000	970,000		4,661,000			4,688,057	27,057	
					1 預金利息	76,000	101,457	25,457	預金利息 101,457
					2 有価証券利息	4,585,000	4,586,600	1,600	有価証券利息 4,586,600
2 目 長期前受金戻 入益	16,535,000	0		16,535,000			16,535,409	409	
					1 長期前受金戻入	16,535,000	16,535,409	409	長期前受金戻入 16,535,409
3 目 引当金戻入益	508,000	0		508,000			508,294	294	
					1 引当金戻入益	508,000	508,294	294	賞与引当金戻入益 508,294
4 目 雑収益	250,000	0		250,000			220,447	△ 29,553	
					1 雑収益	250,000	220,447	△ 29,553	東京電力賠償金 220,000 消費税一括計算差額 447
3 項 特別利益	0	0		0			2,100	2,100	
2 目 過年度損益収益	0	0		0			2,100	2,100	
					1 過年度損益収益	0	2,100	2,100	過年度損益収益 2,100

(2) 支 出

(単位：円)

款 項 目	予算額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考		
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 4 条第 3 項の規定による 支出額	合 計	節						
						区分					金額	
1 款 水道事業費用	530, 300, 000	6, 700, 000			537, 000, 000			510, 540, 962		26, 459, 038		
1 項 営業費用	499, 195, 000	6, 110, 000			505, 305, 000			493, 060, 637		12, 244, 363		
1 目 原水及び浄 水費	209, 146, 000	610, 000			209, 756, 000			206, 591, 171		3, 164, 829		
						12 備消耗品費	50, 000	0		50, 000	0	
						13 燃料費	10, 000	0		10, 000	0	
						14 光熱水費	1, 400, 000	1, 288, 976		111, 024	浄水場電気料	1, 288, 976
						18 委託料	1, 065, 000	1, 055, 764		9, 236	放射能測定委託料	220, 000
											膜モジュール洗浄委託料	275, 000
											高圧電気保守点検委託料	119, 064
											菊水堰管理委託料	164, 000
											除草作業委託料	200, 700
											施設管理等委託料	77, 000
						21 修繕料	2, 000, 000	1, 692, 900		307, 100	取水・浄水施設修繕料	1, 692, 900
						25 動力費	9, 000, 000	8, 677, 883		322, 117	ポンプ等電気料	8, 677, 883
26 薬品費	2, 960, 000	2, 830, 080		129, 920	滅菌用薬品費	2, 830, 080						
27 材料費	1, 000, 000	0		1, 000, 000		0						
34 受水費	192, 271, 000	191, 045, 568		1, 225, 432	大崎広域水道受水費	191, 045, 568						
2 目 配水及び給 水費	37, 765, 000	5, 100, 000			42, 865, 000			41, 107, 868		1, 757, 132		
						12 備消耗品費	50, 000	31, 000		19, 000	施設管理備消耗品費	31, 000
						13 燃料費	50, 000	45, 440		4, 560	燃料費	45, 440

款 項 目	予算額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 4 条第 3 項の規定による 支出額	合 計	節					
						区分					金額
						14 光熱水費	3, 800, 000	3, 460, 530		339, 470	配水池・ポンプ場等電気料 3, 460, 530
						16 通信運搬費	412, 000	395, 986		16, 014	電話料及び通信費 395, 986
						18 委託料	1, 421, 000	1, 419, 396		1, 604	施設警備委託料 1, 003, 200 高圧電気保守点検委託料 416, 196
						19 手数料	10, 000	2, 200		7, 800	し尿汲取手数料 2, 200
						20 賃借料	2, 000	1, 188		812	電柱借上料 1, 188
						21 修繕料	31, 000, 000	30, 561, 465		438, 535	施設修繕料 30, 561, 465
						25 動力費	2, 100, 000	1, 778, 114		321, 886	ポンプ等電気料 1, 778, 114
						26 薬品費	20, 000	0		20, 000	0
						27 材料費	4, 000, 000	3, 412, 549		587, 451	修繕材料費 3, 412, 549
						3 目 受託工事費	5, 000, 000				5, 000, 000
18 委託料	5, 000, 000	755, 590		4, 244, 410	配給水管受託工事 755, 590						
4 目 総係費	136, 491, 000	390, 000			136, 881, 000			133, 808, 161		3, 072, 839	
						1 給料	3, 594, 000	3, 588, 000		6, 000	一般職給 3, 588, 000
						2 手当	2, 370, 000	2, 322, 480		47, 520	時間外手当 2, 643 通勤手当 85, 200 住居手当 0 期末手当 781, 724 勤勉手当 656, 648 寒冷地手当 41, 000 退職手当組合負担金 755, 265

款 項 目	予算額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 4 条第 3 項の規 定による 支出額	合 計	節					
						区分					金額
						3 賞与引当金繰入額	544, 000	543, 506		494	賞与引当金繰入額 543, 506
						5 報酬	62, 000	27, 200		34, 800	水道運営審議会委員報酬 27, 200
						6 法定福利費	940, 000	921, 981		18, 019	共済組合負担金 921, 981
						7 旅費	30, 000	0		30, 000	0
						11 被服費	25, 000	1, 900		23, 100	作業用靴 1, 900
						12 備消耗品費	1, 000, 000	903, 142		96, 858	事務用備消耗品費 903, 142
						13 燃料費	50, 000	6, 347		43, 653	燃料費 6, 347
						15 印刷製本費	1, 000, 000	713, 680		286, 320	伝票及び用紙印刷代 713, 680
						16 通信運搬費	3, 172, 000	3, 149, 823		22, 177	電話料及び郵券代 3, 149, 823
						18 委託料	116, 130, 000	114, 251, 125		1, 878, 875	水道事業包括業務委託料 94, 600, 000 集金業務委託料 34, 385 施設監視システム保守点検委託料 3, 740, 000 水質検査委託料 10, 393, 350 水道会計システム保守点検委託料 1, 128, 600 水道情報システム保守点検委託料 1, 354, 100 水道台帳保守点検委託料 195, 690 給水区水源調査業務委託料 2, 805, 000
						19 手数料	1, 871, 000	1, 680, 923		190, 077	口座振替手数料 946, 913 コンビニ収納手数料 568, 305 窓口納付手数料 89, 342 その他手数料 76, 363
						20 賃借料	5, 298, 000	5, 059, 560		238, 440	FBサービス使用料 132, 000 料金システム賃借料 4, 927, 560

款 項 目	予算額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 4 条第 3 項の規定による 支出額	合 計	節					
						区分					金額
						21 修繕料	150, 000	148, 500		1, 500	機械修繕料 148, 500 0
						30 交際費	50, 000	0		50, 000	交際費 0
						31 食料費	20, 000	2, 883		17, 117	諸会議・来客用賄費 2, 883
						33 負担金	231, 000	184, 030		46, 970	日本水道協会負担金 184, 030 大崎水道連絡協議会 0
						35 保険料	304, 000	303, 081		919	自動車損害共済保険料 13, 580 建物等災害保険料 29, 441 水道施設賠償責任保険料 260, 060
						37 公課費	10, 000	0		10, 000	自動車重量税 0
						40 雑費	30, 000	0		30, 000	
5 目 減価償却費	108, 719, 000	10, 000			108, 729, 000			108, 724, 782		4, 218	
						1 固定資産減 価償却費	108, 729, 000	108, 724, 782		4, 218	有形固定資産減価償却費 108, 724, 782
6 目 資産減耗費	2, 074, 000	0			2, 074, 000			2, 073, 065		935	
						1 資産減耗費	2, 074, 000	2, 073, 065		935	残存価格除却費 2, 073, 065 (量水器)
2 項 営業外費用	18, 165, 000	700, 000			18, 865, 000			16, 237, 086		2, 627, 914	
1 目 支払利息及 び諸費	9, 965, 000	0			9, 965, 000			9, 964, 750		250	
						1 支払利息	9, 965, 000	9, 964, 750		250	企業債利息 9, 964, 750
2 目 雑支出	200, 000	700, 000			900, 000			2, 687, 336		△ 1, 787, 336	
						1 雑支出	900, 000	2, 687, 336		△ 1, 787, 336	有価証券売却損 732, 600 3 条特定収入控除対象外額 1, 954, 736

款 項 目	予算額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支 出額及び 流用増減 額	地方公営 企業法第 2 4 条第 3 項の規定による 支出額	合 計	節					
						区分					金額
3 目 消費税	8, 000, 000				8, 000, 000			3, 585, 000		4, 415, 000	
						1 消費税	8, 000, 000	3, 585, 000		4, 415, 000	確定消費税額 3, 585, 000
3 項 特別損失	1, 000, 000	250, 000			1, 250, 000			1, 243, 239		6, 761	
1 目 特別損失	1, 000, 000	250, 000			1, 250, 000			1, 243, 239		6, 761	
						1 特別損失	1, 250, 000	1, 243, 239		6, 761	不納欠損 1, 243, 239
4 項 予備費	11, 940, 000	△ 360, 000			11, 580, 000			0		11, 580, 000	
1 目 予備費	11, 940, 000	△ 360, 000			11, 580, 000			0		11, 580, 000	
						1 予備費	11, 580, 000	0		11, 580, 000	

2 資本的収入及び支出
(1) 収 入

(単位：円)

款 項 目	予 算 額					決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	合 計	節				
					区分				金額
1 款 資本的収入	3,017,000	0		3,017,000			3,017,000	0	
1 項 負担金	3,017,000	0		3,017,000			3,017,000	0	
1 目 他会計負担金	3,017,000	0		3,017,000			3,017,000	0	
					1 一般会計負担金	3,017,000	3,017,000	0	一般会計負担金 3,017,000

(2) 支 出

単位：円

款 項 目	予 算 額						決 算 額	地方公営 企業法第 2 6 条第 2 項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考		
	当初予算額	補正予算額	流用増減 額	地方公営 企業法第 2 6 条の 規定によ る繰越額	合 計	節						
						区分					金額	
1 款 資本的支出	178, 439, 000	△ 12, 000, 000			166, 439, 000			143, 369, 827	0	23, 069, 173		
1 項 建設改良費	116, 419, 000	△ 12, 000, 000			104, 419, 000			81, 350, 309	0	23, 068, 691		
1 目 施設建設費	45, 089, 000	△ 5, 000, 000			40, 089, 000			36, 003, 000	0	4, 086, 000		
						1 工事請負費	40, 089, 000	36, 003, 000	0	4, 086, 000	施設建設工事 設備更新工事	10, 340, 000 25, 663, 000
2 目 配水設備費	46, 030, 000	△ 5, 000, 000			41, 030, 000			22, 101, 189	0	18, 928, 811		
						1 配水設備費	23, 600, 000	9, 955, 000	0	13, 645, 000	配水管更新工事等	9, 955, 000
						2 量水器 設置費	17, 430, 000	12, 146, 189	0	5, 283, 811	量水器購入費 量水器交換取付工事	7, 527, 399 4, 618, 790
3 目 営業設備費	25, 300, 000	△ 2, 000, 000			23, 300, 000			23, 246, 120	0	53, 880		
						1 車両購入費	23, 300, 000	23, 246, 120	0	53, 880	車両購入費	23, 246, 120
2 項 企業債償還金	62, 020, 000	0			62, 020, 000			62, 019, 518	0	482		
2 目 企業債 償還金	62, 020, 000	0			62, 020, 000			62, 019, 518	0	482		
						1 企業債 償還金	62, 020, 000	62, 019, 518	0	482	企業債元金償還金	62, 019, 518